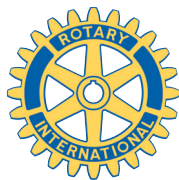


2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.1  
2006  
07



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



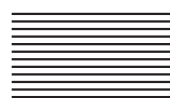
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com

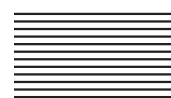
# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



## 率先しよう



### CONTENTS

---

2006-07年度丸山淳士ガバナーご挨拶	1
2006-07年度ウィリアム B. ボイド 国際ロータリー会長メッセージ	3
塚原房樹直前ガバナーご挨拶	6
酒井正人ガバナーエレクトご挨拶	7
遠藤正之地区研修リーダーご挨拶	8
ガバナー補佐ご挨拶	9
ガバナー補佐連絡先一覧	12
ガバナー公式訪問日程	13
ガバナー公式訪問に関するお願い・文庫通信	14
2006-2007年度 地区予算	15
2006-2007年度 地区組織図	16
クラブ会長・幹事一覧	17
ロータリー定期報告関係一覧	18
ロータリー定期報告先所在地・ 連絡先と送金の振込口座一覧	19
2006-2007年度 地区カレンダー（予定表）	20
2006-2007年度 ガバナー事務所スタッフと担当	21
ガバナー事務所からお願い	22

---





国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## 略 歴

生年月日(西暦): 1938年3月26日  
勤務先名・役職名: 医療法人社団 五輪  
橋産科婦人科小児科病院・名誉理事長  
職業分類: 産婦人科医

### ロータリー歴

(西暦) 1995年札幌真駒内 RC 入会

### その他のロータリー歴

地区広報委員長、地区ガバナー補佐、  
PHF、米山功労者

## 新年度に当たっての抱負

今年度のRI会長ウィリアム・ビル・ボイド氏は、2006年度の国際協議会閉会の辞で次のように述べられました。

1年間はあるという間に過ぎます。終わった後に自分が何かできたかを反省する日はすぐにやってくるでしょう。

皆さんがやるべき事は、言葉ではなく、行動によって人々を導くことです。

その基本はクラブの充実に向けて率先することに他なりません。クラブが充実することで新会員は増強し、現会員の退会防止につながります。

地域社会の人々の目に映るロータリアンが誰しも、誠実且つ寛大で、礼儀正しく、品格を備えた人物であるように常に心を配り「率先」してください。

ロータリー財団がなければ、現在私たちの知るロータリーは決して存在していなかったでしょう。ロータリー財団にも、率先して惜しみない寄付をしてください。

このメッセージを皆さんのクラブに伝えてください。

ロータリーにおいて指導者(リーダー)とは、他人に意志を押しつけることを意味しません。

クラブを側から支え、成功の喜びを共に分かち合い、失敗から学ぶことに力を貸すことです。

人々のニーズを捉える力がロータリアンとして極めて重要な資質です。

地域の低所得地区の小学校に援助をさしのべる計画をしました。校長先生と話をする中で、教科書や教材の提供などよりも、この地区の特殊環境の中では、教材の盗難が頻発しており、学校の運営に必要な予算編成や計画を手伝ってくれる人材の欠如が指摘されました。その地区のロータリアンは、早速警備に詳しい会員を派遣し、わずか1日でおよそ138ドルの金額で盗難に対する対策をとることに成功し、会計士の会員を運営の相談に派遣することで学校の本来の教育を遂行する基盤を造りました。

教材やコンピューターを寄贈しただけであればおそらく1週間のうちにこれらのものはすべて盗難に遭っていたでしょう。

このような、ニーズを捉える力がロータリアンには必要です。

良いことだけを行い、それを楽しみましょう。と閉会の辞を結ばれました。

この言葉が今年度のテーマ「率先しよう」の意味を表しています。

結果を議論することも勿論大切なことですが、行動を起こさなくては意味がありません。失敗をおそれず、自らが率先しなければなりません。

模範とならずとも反面教師でもかまいません。自分が行動を起こすことによって必ずロータリーは活性化することでしょう。

その意気込みを持って、今年1年間全力投球する覚悟でございませぬ。

皆様の絶大なご理解とご協力をお願いしなければなりません。

共に、ロータリーライフを楽しみましょう。よろしく願い申し上げます。

国際ロータリー第2510地区  
2006-2007年度 地区の目標

1. 「1クラブ1名の純増を目指そう」

- ・会員の増加はより大きな奉仕の機会を増やします。

2. 「毎年あなたも100ドルを」

- ・昨年度に続き毎年100ドルのロータリー財団への寄付を定着させましょう。
- ・米山記念奨学会寄付に、進んで参加しましょう。

3. 「R I テーマ “率先しよう”」の実践

- ・良いことはすぐに行動しましょう。

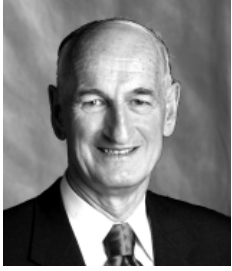
4. 「ロータリアン自身が広報マン」

- ・ロータリーを楽しみましょう。
- ・笑顔の活動は何よりも優れた広報です。

5. 「ロータリー家族」

- ・家族の協力なしにロータリー活動は実践できません。
- ・奉仕活動や親睦活動に積極的に家族の参加をすすめましょう。





2006-07年度 RI 会長  
ニュージーランド、オークランド市、  
ホーウィック

## ウィリアム B. ボイド

### 略 歴

2005-06年度国際ロータリー会長エレクト  
1999-2000年度国際ロータリー財務長  
1998-2000年度国際ロータリー理事  
1983-84年度地区ガバナー

ウィリアム（ビル）・ボイド氏は、ゼネラル・マネジャーを務めたニュージーランドの最大手雑誌配給会社、ゴードン・アンド・ゴッチ・マガジン社を1995年に退職しました。ボイド氏は現在、New Zealand's Trees for Survival Trust および June Gray Trust の理事、ならびに全国腎臓財団および知的障害者協会の RI 代表を務めています。また氏は、長老教会の経験豊かな青少年指導者およびボーイスカウト公認指導者を務める他、31年間ラグビーの審判としても活躍してきました。また、ロータリー地域雑誌「ロータリー・ダウン・アンダー」委員会委員長として奉仕しました。

1971年来のロータリアンであるボイド氏は、現在バ克蘭ガ・ロータリー・クラブの会員です。国際ロータリーでは、地区ガバナー、研修リーダー、国際協議会モデレーター、委員会委員および委員長（ニュージーランド・ポリオ・プラス委員会副委員長を含む）、ポリオ・プラス・パートナー副コーディネーター補佐、実行グループのゼネラル・コーディネーター補佐、ロータリー情報顧問、ロータリー財団地域コーディネーター、RI 理事および財務長を歴任しました。会長エレクトは、ロータリー財団功労表彰状および特別功労賞の受賞者でもあります。氏はまた、「ロータリー・ダウン・アンダー」から功労賞を授与されました。

ボイド氏と夫人のローナさんは、現在ニュージーランド、オークランド市のホーウィックに在住しており、お二人の間には2人の息子さんと2人の娘さん、そして10人のお孫さんがいます。

## 親愛なるロータリアンの皆さん

ロータリーは、個々の部分の集まりである以上の存在です。クラブや地区の活動、奨学金や交換活動、大規模で多様な人道的プロジェクトなど、ロータリーのすべてのプログラムは、それぞれ目的を異にしています。世界中のどの2つのクラブをとっても同じではなく、このような多様性がこそ私たちの強みとなっているのです。

世界中のどこにでも、より良い未来を築くことが可能だということ、そして、寛容の精神、違いに対する容認、高い倫理的価値は、成功への障壁ではなく、むしろ成功へ至る道なのだということを、私たちは共に世界に示していきます。

倫理的課題が山積みとなっている今日の世界においては、平和の構築にとって、国家間の協力と違いに対する容認が不可欠です。そんな中にあり、ロータリーは、人々が切に必要としている決然とした高潔さ、国際的な協力、ボランティア精神の模範を示しています。

2006-07ロータリー年度の私のテーマ、「率先しよう」は、ロータリアンが世界を変える力を持っているという私の信念を表しています。親睦と奉仕を通じて明るい未来をもたらすために、120万人のロータリアンが力を合わせて率先していくのです。

今日の世界は、スターではなく、真の英雄を必要としています。ロータリーにいる私たちは皆、多忙な日々を送りながらも、ベストを尽くそうとする、普通の人々です。私たちは、幾千にも異なる方法で、世界をより良く、より健全かつ安全にするために黙々と活動しています。私たちロータリアンは、奉仕を選ぶ際に、感情のなすがままではなく、実用と必要性に基づいて立ち上がらなければならないと、私は強く信じています。真のニーズが何であるかを見極め、柔軟で協力的な姿勢で活動に臨まなければなりません。ロータリーの奉仕は一方通行であってはなりません。すべてのプロジェクトは、私たちが援助する人々と協同して行わなければならないのです。

世界中には、数え切れないほどの途方もなく大きなニーズが存在します。ロータリアンとしてそれらすべてを満たしたいと思うのは当然のことですが、同時に私たちは実用性を重んじ、最も必要とされているところに努力を注いでいかなければならないことを心得ています。このことを踏まえて、私は、水保全、識字率向上、保健および飢餓、ロータリー家族を、2006-07年度の強調事項として選びました。

ロータリーの外では、発展途上地域で清潔で安全な飲み水が不足しているという事実に対する認識があまりに低いのが現状です。もし自然災害が1日に6千人の5歳以下の子供の命を奪ったとしたら、それは新聞の一面記事となるでしょう。しかし、水系伝染病によって、毎日、6千人の子供が命を失っている事実を知る人は少ないのです。このような問題は、地元での小規模なプロジェクトを通じて、非常に効果的に取り組むことができますし、長年にわたってロータリーのプロジェクトが取り上げ、成果を収めてきました。私は、ロータリー世界各地のクラブや地区に、この活動を引き続き展開し、必要とされている場所ならどこでも、一つ一つの地域社会に、清潔な飲み水をもたらすために活動していただけるよう奨励いたします。

本好きな家庭に生まれ育った私にとって、識字能力は大変重要であり、識字能力が社会にもたらす恩恵は測り知れないほど大きなものであると考えています。識字能力は、国家における民主主義、安定、繁栄の必要条件です。それは、貧困の輪から抜け出す可能性、そして次世代により良い生活をもたらす可能性を秘めています。識字率向上は、多くの RI 会長の優先事項となってきましたし、今後もそうあり続けなければなりません。

保健および飢餓は、ロータリー・クラブが地元で行っている活動の多くで取り上げら



れている問題です。これらのプロジェクトはロータリーの奉仕の中核であり、ポリオ・プラスという素晴らしい業績を生み出しました。私たちは、ポリオの撲滅が実現するまでの活動を続け、また、ロータリーの名を世界中に知らしめている数多くの多様な保健プロジェクトや飢餓救済プロジェクトを今後も実施していかなくてはなりません。

私は、今年度、再びロータリー家族を取り上げ、ロータリー家族のすべての人々に等しく思いやりの心を持つことを強調したいと思います。ロータリーの将来を健全に保つためには、青少年交換、インターアクト、ローターアクトといった青少年プログラムが不可欠です。これらのプログラムは、次世代に、誠実さ、寛容、無私の精神を育み、ロータリーの活動を助長するものです。ロータリー家族とその配偶者を思い遣ることで、ロータリーの結束力は一層強まります。

2006-07年度、ロータリーが各個人にもたらすことのできる可能性、そして各個人がロータリーにもたらすことのできる可能性を中心に取られるよう、世界中のロータリアンにお願いしていく所存です。共に協力し、さらなる成功へ向けて「率先しよう」ではありませんか。また、引き続き真のニーズを特定し、地域社会や諸団体と協力しながら、これらのニーズが理想主義や夢想ではなく着実な努力と確かな知識に基づいた、実用的かつ持続可能な方法で取られることをこの目で確かめていこうではありませんか。

私たちロータリアンは、より良い世界を夢見るだけでは十分でないことを知っています。より良い世界は、慎重な計画、誠実な協力、ひたむきな努力によってのみ実現するのです。

私たちロータリアンは、実現をただ待ち望むだけではありません。共に、「率先しよう」のテーマを実践していきましょう。

**ロータリーは、人々が切に必要としている決然とした高潔さ、国際的な協力、ボランティア精神の模範を示しています。**

## 2006-07年度会長賞

### クラブ会長各位

ロータリーに入会する理由はさまざまです。しかし、ロータリーにとどまり、活躍しているロータリアンのほとんどは、親睦と奉仕の機会を求めてクラブに来る人たちです。

2006-07年度、私は、共に協力し、親睦と奉仕が真に世界を変えることができることを人々に示していくようロータリアンの皆さんにお願いしたいと思います。誠実さが失われて

ゆく危機感を抱かずにはいられないこの時代においては、ロータリーの光を投げかけることがことさら重要です。私たちは「超私の奉仕」をただ掲げるだけでなく、常に誇りをもって、生活の隅々でそれを実践しなければなりません。ロータリーの理想に従うことで、私たちは地域社会をより一層充実させ、より良い未来へ向けて「率先」していくのです。

ロータリー・クラブがなければ、ロータリーは存在しません。クラブこそが、ロータリーの最も重要な仕事の担い手なのです。この会長賞は、数多くのクラブの業績を表彰するための方法の一つです。すべてのクラブ会員が積極的にクラブのプロジェクトに参加するならば、クラブはより充実し、効果的となり、成長し繁栄する可能性も高まります。2006-07年度、地域社会への奉仕、クラブ・プログラムの立案、奉仕プロジェクトでの活動、世界ネットワーク活動グループへの入会など、積極的に活動に参加するようクラブの各会員に求めてください。

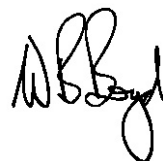
クラブ、職業、地域社会、そしてこの世界にとって重要であると思われるプロジェクトや活動に取り組むことによって、「率先しよう」のテーマを実践されるよう、皆さんとクラブに奨励いたします。会長賞の資格として、私は、クラブが**会員増強目標を達成し、会長賞パンフレットに挙げられている5分野のうち4分野からそれぞれ一つの活動を遂行されるよう**お願いします。プロジェクトを決める前に、どのような人々を援助するのかをよく考慮した上で、できる限りそれらの人々に意思決定のプロセスに関与してもらうようにしてください。

クラブがこれらの活動を果たされたならば、申込書に記入し、**2007年4月1日までに地区ガバナーに提出してください**。その後、ガバナーが、申請書を提出したクラブのリストを2007年4月15日までに RI に送付することになります。

クラブが取り組む活動を選定するにあたっては、実用性を重視し、野心の広さよりも着実な計画がプロジェクトの成功を左右するという点を銘記されるようお願いいたします。引き続き真のニーズを見極めながら、これらのニーズに対し、理想主義や夢想ではなく着実な努力と確かな知識に基づいた、公明正大で協力的かつ持続可能な方法で取り組んでください。

より良い未来へ向けて「率先しよう」を実践される方々を表彰するにあたり、皆さんのクラブに2006-07年度会長賞を贈ることができますことを心より楽しみにしております。

心を込めて



ビル・ボイド

2006-07年度 国際ロータリー会長

**会員目標（必須）**

2007年4月1日までに会員1名の純増を達成するために、会員勧誘計画を立て実施する。

**会員増強**

- ◆少なくとも1名のロータリー財団学友に対し、クラブに入会するよう勧誘する。
- ◆会員の多様性を奨励し、均整の取れた会員基盤を推進する。クラブに現在会員のいない属性のグループから新会員を入会させる。
- ◆新ロータリー・クラブのスポンサーとなる。
- ◆新会員をクラブに入会させた個人に表彰状を贈るなど、認証方法を考案する。

**クラブ奉仕**

- ◆今年度に、クラブの全ロータリアンがクラブの活動に積極的に参加するよう、一人一人に呼びかける。プロジェクト委員会の委員を務めたりクラブ奉仕の一部を担当するなど、参加の形は問わない。
- ◆クラブのロータリアンで広範囲にわたるさまざまなクラブ・プロジェクトやプログラムに積極的に参加した人を、四大奉仕部門功労者として表彰する。
- ◆今後3年から5年の長期目標について話し合うため、次期役員も含めたクラブの指導者を集めて会合を開く。
- ◆ポリオ・プラスにクラブから寄付を行う。
- ◆クラブ奉仕を支援する新しいプロジェクトを立案し、着手する。
- ◆少なくとも5回、配偶者や子供をクラブ例会やクラブの行事に同伴するよう呼びかける。
- ◆奉仕や親睦活動を通して、会員の家族でロータリアンではない人々（配偶者、成人した子供、物故会員の配偶者など）をロータリー家族に迎え入れ、参加してもらう。
- ◆家族月間（12月）中、ロータリアンの家族、および彼らの支援がクラブの成功にとっていかに大切であるかを認め、感謝の意を表明する。
- ◆ロータリー年度の前半期に、クラブ例会において80パーセント以上の出席率を達成する。
- ◆ポリオ・プラス、および世界ポリオ撲滅推進活動における国際ロータリーの役割に関するクラブ・プログラムを実施する。
- ◆地元の非政府団体（NGO）または市民団体から講演者を招いたり、他の地元団体と合同プロジェクトを行うなどして、地域社会とのつながりを築く。
- ◆クラブ細則を改訂するか、標準ロータリー・クラブ細則を採択する。
- ◆地元メディアに対してクラブのプロジェクトを広報する。
- ◆会員増強・退会防止、奉仕プロジェクト、広報、ロータリー財団、クラブ管理運営に取り組むためのクラブの長期計画を策定する。
- ◆親睦行事に会員全員を参加させる。

**職業奉仕**

- ◆クラブの各会員に、国際ロータリーおよびクラブの活動に関する情報を職場や専門職業団体と共有するよう求める。
- ◆職業奉仕がいかに生活の質を向上させ、ロータリアンの高い倫理観と誠実さを支える可能性を秘めているかについて、少なくとも2回、クラブ例会で取り上げ、話し合う。
- ◆職場に「四つのテスト」を掲げるよう会員に奨励する。
- ◆職場での倫理と四つのテストの適用に関する集会を開くか、またはすべての新クラブ会員に「ロータリアンの職業宣言」(200-JA)を配布する。
- ◆職場における識字率向上のためのプロジェクトを立案する。
- ◆クラブの各会員に、若い人の指導を行うよう求める。
- ◆職業奉仕を支える新しいプロジェクトを立案し、着手する。

- ◆障害者のための職業開発プロジェクトを提唱、または参加する。
- ◆職場に復帰する人々のための技能維持プロジェクトを提唱、または参加する。
- ◆職業奉仕月間（10月）中に特別職業奉仕活動を組織するか、またはクラブ会員1名をロータリー・ボランティアとして登録する。
- ◆少なくとも1名の会員に、職場で高校生や大学生のためにインターンの場を提供してもらう。

**社会奉仕**

- ◆他の地元団体と合同プロジェクトを実施し、クラブ会員が計画や実地活動に寄与する。
- ◆地元地域で水保全プロジェクトを実施する。
- ◆印刷媒体、ラジオやテレビ番組、看板などでロータリー公共イメージ・キャンペーンPSA（公共奉仕広告）を展開することによって、一般の人々にロータリーについて広める。
- ◆地域社会のニーズ査定を行い、今年度中に、社会奉仕を支える新しい奉仕活動を実施する。
- ◆地域社会のニーズに適切、受益者にも参加してもらえる奉仕プロジェクトを実施する。
- ◆奉仕プロジェクトにクラブ会員全員を参加させる。
- ◆保健への認識向上キャンペーンもしくは保健問題に取り組むプロジェクトを提唱もしくは参加する。
- ◆インターアクト・クラブ、ローターアクト・クラブ、またはロータリー地域社会共同隊のスポンサーとなる。
- ◆ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）の行事を開催する。

**国際奉仕**

- ◆「毎年あなたも100ドルを」の目標である、一人当たり米貨100ドル以上の年次プログラム基金寄付を達成する。
- ◆少なくとも1件のポリオ・プラスまたはポリオ・プラス・パートナー・プロジェクトに参加する。
- ◆研究グループ交換、ロータリー友情交換、ロータリー青少年交換といった国際交換プログラムに参加することによって、クラブ会員にロータリーの国際性を理解してもらうよう努める。
- ◆ロータリー財団教育プログラム（国際親善奨学金、研究グループ交換のチーム・メンバーまたはリーダー、ロータリー世界平和フェロシップ、ロータリー平和および紛争解決研究プログラム、大学教員のためのロータリー補助金）に、少なくとも1名の有力かつ資質の優れた候補者の申請書を地区に提出する。
- ◆ロータリー・ボランティア・プロジェクト実施地として、プロジェクトをRIに登録する。
- ◆水保全、保健、飢餓、識字率向上プロジェクトのためにロータリー財団マッチング・グラントを申請する。
- ◆世界社会奉仕プロジェクト交換（WCS）一覧表に登録されているプロジェクトを支援もしくは登録する。
- ◆国際奉仕を支える新しいプロジェクトを立案し、着手する。

**2006-07年度 ローターアクト会長賞**

ローターアクト・クラブも、「率先しよう」の理想を実践する価値ある奉仕活動を実施することにより表彰されます。本賞の受賞資格を得るには、ローターアクト・クラブは、本要項に挙げられた活動の中から少なくとも3つの活動を実行しなければなりません。ただし、そのうちの一つは社会奉仕、もう一つは国際奉仕に属するものとします。提唱ロータリー・クラブ会長がローターアクト会長賞申込書に署名し、2007年4月1日までにRI地区ガバナーに提出しなければなりません。その後、ガバナーが、申請書を提出したクラブのリストを2007年4月15日までにRIに送付することになります。



国際ロータリー第2510地区  
直前ガバナー

**塚原 房樹**  
(札幌東 RC)

## 丸山ガバナー、さあ、あなたの年度です！

「次年度はあなたの年度です」 RI はよくこういう言葉を使います。

ステンハマー直前 RI 会長もウイリアム・ボイド RI 会長に「さあ、次年度はあなたの年度です」といわれたことでしょうか。私も丸山ガバナーに「次年度はあなたの年度です。思う存分おやりください」と申し上げてきました。いよいよ今日から「あなたの出番」が参りました。心からエールを送ります。ロータリーは人材の宝庫です。常に優れたリーダーが用意されていることは頼もしいことです。

ガバナーにはいくつかの欠かせない要件があります。それはロータリーを愛し、それゆえにガバナーの任務をやり遂げるという強い意思と健康であります。

その2つを丸山ガバナーは兼ね備えております。丸山ガバナーはテレビにラジオに講演に活躍される側ら柔道で鍛えた恵まれた肉体の持ち主です。エレクト就任のご挨拶の中で、「ロータリー活動は楽しくなければならぬと思っております。与えられるより、与えることの楽しさを世間や特に若者に身を持って示してあげたい」と述べられています。そして丸山ガバナーの明るいキャラクターこそ、今各クラブが求めているものです。

ボイド RI 会長は《率先しよう》と明瞭・簡潔にロータリアンに「ロータリーの推進」を呼びかけられました。今年1年間、このテーマに沿った活動が展開されます。どうぞ丸山ガバナー自ら《率先して》ロータリーをエンジョイしながら、明るい地区運営を目指してください。

無事に大任を終えられ、ともに祝杯を挙げる日を楽しみにしております。



国際ロータリー第2510地区  
ガバナーエレクト

**酒井 正人**  
(函館五稜郭 RC)

### 略 歴

1946年1月7日生。  
日本大学歯学部卒業。  
酒井歯科医院開業、(株)マルチメディア・  
アンドネットワークサービス取締役会長  
現在に至る

#### ロータリー歴

1988年7月函館五稜郭ロータリークラブ  
入会。  
函館五稜郭ロータリークラブ会長、第  
2510地区第11グループガバナー補佐。  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー。  
米山功労者マルチプル。

## ご挨拶

このたびは、ガバナーエレクトにご指名を頂きましたことは、身に余る光栄に思います。

昨年度は国際ロータリー組織規定の変更にともない、例年より早くガバナーノミニーを選出したことで、まる1年間、塚原房樹ガバナー、丸山淳士ガバナーエレクトはじめ多くのパストガバナー、先輩ロータリアンから種々のことをご教示して頂きました。これで安心して次年度に向けてと申し上げたいところではありますが、知れば知るほど奥の深さにプレッシャーを感じておるのが本音であります。

しかしながら、ガバナー就任までは1年間ありますので、丸山淳士ガバナーのもと、ご指導を戴き、国際ロータリーのテーマ“率先しよう”を実践し、準備をしまいたいと思います。

第2510地区の会員数は1995～06年度の4254名をピークに毎年約140名の減があります。昨今の経済状況を見るとやむを得ないところもありますが、会員の減少は地区運営に大きな影響を及ぼす深刻な問題です。

丸山ガバナーの地区目標にも第一番目に会員増強が取り上げられておられますが、より一層、会員増強に努めて参りたいと思っております。

また、私は函館五稜郭ロータリークラブに在籍し、その地域は地区内南の端に位置します。地理的条件がリスクにならないよう努めて、そして、先達が築いてこられた第2510地区の伝統を守って参ります。

ガバナーエレクトとしてのこの年度は、虚往実帰でなければならないと思いますので重ねてロータリアンの皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。





国際ロータリー第2510地区  
地区研修リーダー

**遠藤 正之**  
(札幌幌南 RC・PG)

## 新年度を迎えて

各クラブの会長、幹事さんをはじめ全会員の皆様、いよいよ2006-07年度第2510地区では丸山淳士年度を迎えました。この日のために諸準備を重ねてこられた皆様のこれからの活躍を期待し、心からお喜び申し上げます。

私は伊藤長英 PG の後任として、今年度地区研修リーダーという大変な責任を負うことになりました。研修リーダーの役割は、ガバナー、ガバナーエレクトを補佐して、クラブや地区指導者の研修にあたる大きな責務があります。

最近ロータリーの改革とか、簡素化とか言われ、ロータリーの本質を忘れがちになることが、しばしば見聞きすることが多くなりました。私は昨年度研修リーダー補佐の立場で伊藤研修リーダーと、3月の地区チーム研修セミナー、次いで会長エレクト研修セミナー（PETS）、4月に行われた地区協議会においても色々とロータリーについての必要な知識を皆様と共に学ぶことが出来ました。今年は DLP について CLP が国際ロータリーから提示され、それについて検討を致しました。これについては、各クラブで種々検討されておられることと思いますが、丸山ガバナーは、本年度は地区として対応はしないとされており、もう少し時間をかけて検討する必要があるかと思えます。

本年のビル・ボイド RI 会長のテーマは「率先しよう」でロータリアンが親睦と奉仕を通して明るい未来を作る力を合わせて率先して行動することを強調しているのです。私のガバナー年度のフランク J. デブリン RI 会長のテーマは「意識を喚起し、進んで行動を」でした。今年のテーマと合わせて考えると実に機を得たテーマになるかと思えます。地区の目標も①クラブ 1 名の純増を目指そう、②毎年あなたも 100 ドルを、③ RI テーマ「率先しよう」の実践、④ロータリアン自身が広報マン、⑤ロータリー家族です。

ボイド、デブリン両 RI 会長のテーマを一にして行動をして戴きたいと思えます。又、各委員は勿論、全会員が種々の会合等に参加し、ロータリーを理解して戴き、寛容の心で、よりよいロータリーの改革を目指して戴きたいと思えます。



## ガバナー補佐ご挨拶

地域に確かな  
奉仕活動を

第1 グループガバナー補佐

澤田 茂  
(留萌RC)

第一グループのガバナー補佐を委嘱されました。この役割を微力ですが担ってまいります。

ガバナーの意図・方針をグループ内の5クラブに伝達し、各クラブの活性化とグループ内の親睦を図ってまいります。

今年度地区の目標5項目はすべてが大変重要な事柄と認識しております。先ず、テーマの一つ、「ロータリー家族」を強調してまいりたいと思っております。

また、CLPにも各クラブのレベルでの取り組みを協議したり、ロータリーのIT化にも真摯に受け止めて的確に選択することにより、そのすべてがクラブ活動の活性化に繋がる事になればと思っております。

あらためて、今一度皆さんと共にロータリーの原点でもあります「奉仕の心」・「出席が第一」を確認して最良の奉仕は速やかに行動することを願っております。

どうか一年間特段のご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

未来志向で  
「率先しよう」

第2 グループガバナー補佐

田中 良一  
(赤平RC)

このたび、第2グループのガバナー補佐として、クラブ会員皆様の友情に支えられながら、微力ではありますが誠心誠意務めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

2006～2007年度 RI 会長 ウィリアム B. ボイド氏の「LEAD THE WAY・率先しよう」をテーマに、地域社会と共に奉仕の理想をいくらかでも充実させ、未来志向で「率先しよう」。

2006～2007年度 プログラムの立案作成に当たり、丸山ガバナーの主旨を理解し、会員増強・ロータリー財団を会員一人一人の意見を尊重し積極的に取り組んでまいります。

第2グループ内の行事等は、(1) ガバナー公式訪問 (2) 2グループ IM を実施いたします。

ガバナー補佐として、グループ内会長・幹事会議等の開催を数回予定しております。

この一年間頑張りますので、会員皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 一人一人の役割を

第3 グループガバナー補佐

廣岡 秀博  
(栗山RC)

本年度、第3グループのガバナー補佐を務めることになりました廣岡です。

本年度 RI 会長ウィリアム・ボイド氏は「率先しよう」をテーマとして提唱されています。

当地区、丸山淳士ガバナー年度は5つの地区目標を掲げられております。各クラブと交流を深め、会長・幹事をはじめ会員皆様のご理解とご協力を頂きながら、その実現に向けて、責任を果たしてまいりたいと思っております。

又前年度に引続き IM の実施を予定いたしております。内容については、今の時代を考慮しながら検討をしてみたいと存じます。

この1年間、ご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



## 好意と友情を宜しく

第4 グループガバナー補佐

矢橋 温郎  
(札幌西RC)

2006～7年度第4グループガバナー補佐を拝命しました。

至って浅学非才でございますので何とか無事にこの任務を努めたいと思っております。はたして丸山ガバナーの補佐役が務まるかどうか不安で一杯でございますが出来るだけ丸山ガバナーの足を引っ張る事だけは避けたいと思っております。

今年度 RI 会長ウィリアム B. ボイド氏のテーマは「率先しよう」であります。

「親睦と奉仕を通じて明るい未来をもたらすために120万人のロータリアンが力を合わせて率先していくのです」と云われております。又丸山ガバナーの地区の5つの目標を達成するために努力して参りたいと考えております。

第4グループのガバナー公式訪問は7月11日の札幌はまなす RC を皮切りに始めますが殆ど10月の地区大会前後に集中しております。

2007年4月には札幌西北 RC の創立30年式典もございます。IM も実施の予定ですが未だ具体的には詰めておりませんが何れにしても皆様の御指導を仰がなければなりません。

何分宜しく御願ひ申し上げます。

ガバナー補佐ご挨拶



ロータリーに  
ユーモアを

第5グループガバナー補佐

川崎 秀雄  
(札幌南RC)

私には荷が重いと固辞していたガバナー補佐、結果としてお引受けした次第ですが、さて、その負託にどうお応えして行くか漠然とした不安な思いがありました。が、それを払拭してくれたのが真駒内クラブ訪問の際、運良くアメリカから帰国したばかりの丸山先生とお話する機会を得た事でした。ざっくばらんで明るく、温かい先生のお人柄に接し、何か勇気を頂いた気が致しました。

同じ食材でも料理人によって味は違うものです。丸山ガバナーはお堅いロータリー哲学を易しく且つユーモアを交えて楽しく面白く味わせてくれる名シェフと申し上げることが出来ると思っております。その丸山ガバナーのもと2510地区にどんな灯がともるのか、それを楽しみに期待しているところです。

「丸山ガバナーと共に、ユーモア溢れるロータリーを！」を提唱し、微力を尽くして参りたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。



率先して  
ロータリーを楽しもう

第6グループガバナー補佐

林 正秀  
(余市RC)

ロータリークラブに入会して23年を迎え、この度第6グループのガバナー補佐をお引き受けする事になり、身の引き締まる思いと同時に、責任の重さと重要性を感じ、不安でいっぱいです。第6グループ皆様の温かいご理解と、ご指導を頂き、1年間頑張りたいと思っております。

ロータリーは楽しくなければロータリーではないをモットーに、率先してロータリーを捉え、丸山ガバナーの地区の5項目の目標を的確に受け止め各クラブの皆様の好意と友情に支えられながら、さらに第6グループの親睦を深めながら楽しく遂行して行きたいと思っております。

ロータリーは102年目を迎えております。この100年の歴史を支えてここまで発展して来た原点は、何であったのか見つめてみたいと思っております。

「1クラブ1名の純増」等その目標を遂行するためにも、魅力ある楽しいクラブ運営に少しでもお役に立てる様、この1年間精一杯努力して参りたいと思っておりますので、何分のご指導ご協力を賜りたくお願い申し上げます。



楽しいクラブ運営で  
増強を！

第7グループガバナー補佐

木村 照男  
(千歳RC)

今年度、第7グループのガバナー補佐を務めることになりました千歳ロータリークラブの木村でございます。この任責を重く受けとめ、丸山ガバナーの地区目標5項目を念頭に入れ、ガバナーとの連携を密にし、グループ内各クラブへの訪問する機会を多く致したいと思っております。また、定期的にグループ内の会長、幹事会のご協力を戴きながら遂行して行く所存です。

ここ数年間で会員の減少傾向が続いており当地区では1996～97年度の約4,200人をピークに会員の減少が著しい限りです。原因は経済不況もありますが、クラブと致しましても色々な要因があらうかと考え、少しでも地区指導者との関係を伝達して行くことが私の任務だと思っております。

1年間7グループの会員皆様のご指導、ご支援を戴きながらこの任を全うしたいと思いますので宜しく願い致します。



より良きロータリーと  
より良きロータリアン  
を目指して

第8グループガバナー補佐

中山 弘三郎  
(静内RC)

2006～2007年度、第8グループのガバナー補佐という大役を委嘱され、その重責に戸惑いを覚えているところでありますが、RIテーマ「率先しよう」の下、丸山淳士ガバナーの掲げた、五大地区目標の実現に向けて、グループ内各クラブの皆様のご理解とご協力を頂きながら、微力ですが、地区とのパイプ役を果たしたいと考えております。

今、ロータリーはいろいろな意味で、岐路に立たされておりますが、原点に立ち返り、「出会いと参加なくして親睦なし、親睦なくして奉仕なし」をグループの行動目標とし、楽しい例会を通じて、親睦を深め、情報の浸透とニーズに即した奉仕活動に努め、効果的な広報活動により、地域に根ざしたものとして、ロータリー活動が広く認知されるよう、努めたいと考えております。

また、グループ内の親睦・情報交換・勉強の場として、IMを開催したいと考えておりますが、実り多きものとするために、皆様の特段のお力添えをお願い致します。

より良きロータリーとより良きロータリアンを目指す、RI会長の思いを、楽しいロータリー活動と共有できるように、第8グループ5クラブのロータリアンの皆様の、ご指導とご協力をお願い申し上げます。

## ガバナー補佐ご挨拶

手を結び・  
輪を広げ

第9グループガバナー補佐

及川 力  
(室蘭北RC)

第9グループのガバナー補佐を務めることになりました及川でございます。グループのリーダーとしての大役と責任の重さに身の引き締まる思いであります。

新年度を迎えるに当り、RI会長のテーマ「率先しよう」を踏まえながら丸山ガバナーの掲げられた5つの地区目標の主旨をグループ内各クラブに良く理解して頂き、実現に向けて微力ながらもお役に立てればと考えております。

今、ロータリーはいろいろな理由で厳しい時、一クラブの活動には限りがあります。グループ同士や地区との交流・情報交換は、これからのロータリーを盛り立てて行く為には必用なことだと思います。その橋渡し役としても会員皆様のご協力を頂きながら責務を果たして行きたいと思っておりますので、一年間よろしくお願い致します。



## 元気に明るく

第10グループガバナー補佐

加藤 健太郎  
(函館RC)

第10グループのガバナー補佐を務めることになりました函館クラブの加藤健太郎でございます。本年度のガバナー補佐の中では最年少の若輩ではありますが、グループの皆様方に叱咤激励していただきながら一年間、この重い責務を果たして参りたいと存じます。

ウィリアム・ボイドRI会長のテーマである「率先しよう」を常に頭に置きながら、今年の5つの地区目標をグループ各クラブが達成出来ますよう、ガバナーのメッセンジャーとしての役目も忘れずにお手伝いをさせていただきたいと思っております。

また、丸山ガバナーのユーモアと明るさに負けないうらい「元気に明るく」をモットーにグループの会員の皆様に楽しいロータリーライフをお過ごしただけのようがんばりたいと思っておりますので何分のご支援ご協力をお願い申し上げます。



## 楽しい活動を

第11グループガバナー補佐

大場 公孝  
(上磯RC)

本年度、第11グループのガバナー補佐を勤めることになりました。よろしくお願い申し上げます。

「LEAD THE WAY 率先しよう」今年度RIテーマは、すばらしい言葉と思っております。

丸山ガバナーの掲げた5つの地区目標の元、私たちは自分のクラブの奉仕活動を“率先して”楽しむことが第一と考えています。

個人個人が職業奉仕を楽しみ、クラブを楽しみ、社会奉仕・国際奉仕活動を楽しんで行えば、クラブ全体が活気にあふれ、会員増強につながる。出席も良くなる。クラブの活動が充実すればロータリーの広報にもつながる。

家族と一緒に「ロータリーの活動を率先して、楽しく行いましょう。」

1年間、会長・幹事・会員の皆様の御協力を得て、ガバナー補佐の活動を楽しみたいと思っております。皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 今からここから

第12グループガバナー補佐

鈴木 琢磨  
(白老RC)

2006-2007年度ガバナー補佐の大役、そして蝦名第12グループガバナー補佐の後任として、その職責の重さに、今更ながら身の引き締まる思いであります。

若干32才でロータリークラブの一員となり、20年間出席要員としてのみ、会員としての意識の浅いまま今日に至っております。私は白老ロータリークラブ25代目会長の時、「地域から世界に奉仕する」ロータリーを前面に打ち出しました。友愛の精神を絶やすことなく続ける事が大切であると思いました。

素晴らしい奉仕、それは心から願う事です。だからこそ、全ての人に幸せと感動を与えられる。

それは、今からここから。



2006-2007年度 ガバナー補佐連絡先一覧

氏名	所属RC	職業分類	勤務先 住所・電話番号・FAX・メールアドレス	自宅 住所・電話番号・FAX・メールアドレス
第1グループ担当 さわ だ しげる 澤 田 茂	留萌	写真館	(株) 矢野写真館 代表取締役社長 〒077-0044 留萌市錦町2丁目 電話 (0164)42-0329 FAX(0164)43-8482	〒077-0032 留萌市宮園町1丁目 電話 (0164) 42-3540
第2グループ担当 た なか りょう いち 田 中 良 一	赤平	新聞販売	北海道新聞赤平販売所 所長 〒079-1142 赤平市東大町1丁目18 電話 (0125)32-3620 FAX(0125)32-4833	〒079-1142 赤平市東大町1丁目18 電話 (0125)32-3620 FAX(0125)32-4833
第3グループ担当 ひろ おか ひで ひろ 廣 岡 秀 博	栗山	建築工事	朝日産業(株) 代表取締役 〒069-1513 夕張郡栗山町朝日4丁目32-3 電話 (0123)72-0916 FAX(0123)72-3618	〒069-1524 夕張郡栗山町角田123 電話 (0123)72-1816
第4グループ担当 や はし はる お 矢 橋 温 郎	札幌西	測量	北海航測(株) 代表取締役会長 〒060-0003 札幌市中央区北3条西17丁目 電話 (011)611-3225 FAX(011)631-1791	〒064-0951 札幌市中央区宮の森1条18丁目1-10 電話 (011)631-3550 E-mail: haruo@hokkai-jp.com
第5グループ担当 かわ さき ひで お 川 崎 秀 雄	札幌南	広告代理	(株) サン広告 代表取締役 〒060-0061 札幌市中央区南1条西4丁目大手町ビル 電話 (011)242-5777 FAX(011)242-6066 E-mail: sunad@d1.dion.ne.jp	〒062-0032 札幌市豊平区西岡2条1丁目4-21 電話 (011)851-9540 FAX(011)851-9540
第6グループ担当 はやし まさ ひで 林 正 秀	余市	病院事務	医療法人社団修徳会林病院 事務部長 〒046-0012 余市郡余市町山田町50 電話 (0135)22-5188 FAX(0135)22-6521	〒046-0012 余市郡余市町山田町178-4 電話 (0135)23-6866 FAX(0135)21-2196
第7グループ担当 き むら てる お 木 村 照 男	千歳	管工事業	(株) 千歳水道設備 代表取締役 〒066-0043 千歳市朝日町5丁目26 電話 (0123)23-4602 FAX(0123)24-8741	〒066-0043 千歳市朝日町5丁目
第8グループ担当 なか やま こうさぶろう 中 山 弘三郎	静内	電気工事業	(株) 新興電気静内支店 常務取締役支店長 〒056-0002 日高郡新ひだか町静内神森12-6 電話 (0146)42-1624 FAX(0146)42-1625 E-mail: knakayama@shinko-den.co.jp	〒056-0017 日高郡新ひだか町静内御幸町4丁目2-35 電話 (0146)42-2537 FAX(0146)42-2537
第9グループ担当 おい かわ ちから 及 川 力	室蘭北	測量士	(株) 及川測量 代表取締役社長 〒050-0081 室蘭市日の出町1-20-2 電話 (0143)44-1614 FAX(0143)44-8230	〒059-0151 伊達市有珠町262-27 電話 (0142)38-2167 FAX(0142)38-3223
第10グループ担当 か とう けんたろう 加 藤 健太郎	函館	土木建築工事	加藤組土建(株) 代表取締役社長 〒040-0033 函館市千歳町3-2 電話 (0138)23-7101 FAX(0138)26-6930 E-mail: kentarokato@hotmail.co.jp	〒040-0054 函館市元町24-11 電話 (0138)23-0270 FAX(0138)23-0275
第11グループ担当 おお ぼ まさ たか 大 場 公 孝	上磯	精神科医	社会福祉法人侑愛会 理事長 〒049-0111 北斗市七重浜6-8-30 電話 (0138)49-2581 FAX(0138)49-4796	〒049-0111 北斗市七重浜8-21-16 電話 (0138)49-5521 FAX(0138)49-5548 E-mail: moba@seagreen.ocn.ne.jp
第12グループ担当 すず き たく ま 鈴 木 琢 磨	白老	神道	白老八幡神社 宮司 〒059-0906 白老郡白老町本町1丁目1-11 電話 (0144)82-2027 FAX(0144)82-5771	〒059-0906 白老郡白老町本町1丁目13-3 電話 (0144)82-2027 FAX(0144)82-5771

(敬称略)

2006-2007年度 ガバナー公式訪問日程

No.	月日	曜日	グループ	クラブ名	会長・幹事懇談会	クラブ協議会	例会
1	7月3日	月	7	北 広 島	10:00	11:00	12:15
2	7月4日	火	3	栗 山	10:00	11:00	12:30
3	7月5日	水	5	新 札 幌	10:00	11:00	12:30
4	7月6日	木	3	江 別	10:00	11:00	12:30
5	7月7日	金	6	小 樽 南	10:00	11:00	12:30
6	7月11日	火	4	札幌はまなす	10:00	11:00	12:30
7	7月12日	水	3	栗 沢	10:00	11:00	12:10
8	7月13日	木	3	美 唄	10:00	11:00	12:15
9	7月14日	金	3	岩 見 沢	10:00	11:00	12:30
10	7月18日	火	2	赤 平	10:00	11:00	12:30
11			3	岩 見 沢 東	16:00	17:00	18:00
12	7月19日	水	2	砂 川	10:00	11:00	12:30
13	7月20日	木	2	滝 川	10:00	11:00	12:30
14	7月21日	金	2	芦 別	10:00	11:00	12:15
15	7月25日	火	3	江 別 西	10:00	11:00	12:30
16			1	深 川	15:00	17:00	18:00
17			1	妹 背 牛	16:00		
18	7月26日	水	1	留 萌	14:00	17:00	18:30
19			1	羽 幌	15:00		
20			1	小 平	16:00		
21	8月1日	火	6	小 樽	10:00	11:00	12:30
22			6	蘭 越	16:00	17:00	18:00
23	8月2日	水	6	倶 知 安	10:00	11:00	12:15
24			6	余 市	16:00	17:00	18:00
25	8月3日	木	6	岩 内	10:00	11:00	12:30
26			6	小 樽 銭 函	16:00	17:00	18:00
27	8月4日	金	5	札幌大通公園	16:30	17:30	18:30
28	8月8日	火	9	室 蘭 北	16:00	17:00	18:00
29	8月9日	水	9	室 蘭 東	10:00	11:00	12:30
30			9	登 別	16:00	17:00	18:00
31	8月10日	木	9	室 蘭	10:00	11:00	12:30
32			9	伊 達	16:00	17:00	18:00
33	8月11日	金	9	洞 爺 湖	10:00	11:00	12:30
34	8月21日	月	10	函 館 亀 田	10:00	11:00	12:30
35	8月22日	火	11	江 差	10:00	11:00	12:30
36			10	七 飯	16:00	17:00	18:30
37	8月23日	水	11	函 館 北	10:00	11:00	12:30

No.	月日	曜日	グループ	クラブ名	会長・幹事懇談会	クラブ協議会	例会
38	8月24日	木	11	上 磯	10:00	11:00	12:30
39	8月25日	金	11	函 館 五 稜 郭	10:00	11:00	12:30
40			11	松 前	16:00	17:00	18:00
41	8月29日	火	12	白 老	10:00	11:00	12:30
42	9月4日	月	8	静 内	10:00	11:00	12:30
43	9月5日	火	8	様 似	10:00	11:00	12:15
44			8	浦 河	16:00	17:00	18:30
45	9月6日	水	8	三 石	10:00	11:00	12:30
46	9月7日	木	8	え り も	10:00	11:00	12:15
47	9月12日	火	7	千歳セントラル	10:00	11:00	12:30
48	9月13日	水	7	恵 庭	10:00	11:00	12:30
49	9月14日	木	7	千 歳	10:00	11:00	12:30
50			12	苫 小 牧 東	16:00	17:00	18:00
51	9月19日	火	11	函 館 東	10:00	11:00	12:30
52			10	函館セントラル	16:00	17:00	18:00
53	9月20日	水	10	長 万 部	10:00	11:00	12:10
54			10	森	16:00	17:00	18:00
55	9月21日	木	10	函 館	10:00	11:00	12:30
56	9月25日	月	7	長 沼	17:00	18:00	19:00
57	9月26日	火	5	札 幌 清 田	10:00	11:00	12:30
58			5	札幌セントラル	16:00	17:00	18:30
59	9月28日	木	4	由 仁	10:00	11:00	12:15
60	9月29日	金	12	苫 小 牧	10:00	11:00	12:30
61	10月2日	月	5	札 幌 南	10:00	11:00	12:30
62	10月3日	火	3	当 別	10:00	11:00	12:30
63	10月4日	水	4	札幌モーニング	3日1600	3日1700	07:30
64	10月5日	木	5	札 幌 東	10:00	11:00	12:30
65	10月6日	金	5	札 幌 幌 南	10:00	11:00	12:30
66	10月17日	火	12	苫 小 牧 北	10:00	11:00	12:30
67	10月18日	水	4	札 幌	10:00	11:00	12:30
68	10月19日	木	4	札 幌 西 北	10:00	11:00	12:30
69	10月20日	金	4	札幌あけぼの	10:00	11:00	12:30
70	10月21日	土	4	札 幌 手 稻	10:00	11:00	12:30
71	10月23日	月	4	札 幌 北	10:00	11:00	12:30
72	10月24日	火	4	札 幌 西	10:00	11:00	12:30
73	10月25日	水	5	札幌真駒内	10:00	11:00	12:30

## ガバナー公式訪問に関するお願い

貴クラブへの訪問を有意義なものとするためにも、下記の事項についてお手配とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 公式訪問に必要な書類

- ①効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標  
クラブ会長要覧 (P.76～P.81) に綴じ込まれているものをコピーし、ご記入の上、ガバナー補佐の署名を得てガバナー事務所までご提出下さい。
- ②クラブ定款と細則
- ③今年度 (2006-2007) クラブ活動計画書と前年度 (2005-2006) 活動報告書  
※公式訪問が7月のクラブで未決定の場合は、前年度分で代用可能です。
- ④充填・未充填職業分類表
- ⑤会員名簿
- ⑥クラブ会報 (最近の4～5回分)
- ⑦過去5年間の年度別会員入退会数および退会者のクラブ在籍年数
- ⑧貴クラブの特徴 (クラブの自慢、良い事業等) をご紹介下さい。

### 2. 会長・幹事懇談会

- ①会長・幹事の他に会長エレクトも必ずご出席下さい。

### 3. クラブ例会

- ①和やかで楽しく例会を行うためにも、より多くの会員に出席を奨励して下さい。
- ②ご連絡戴いた地元公共機関へのご挨拶は喜んで訪問させて戴きます。
- ③訪問時のお心遣いは、お気持ちだけ戴き固くご辞退致します。

## 文庫通信 (225号)

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には常々一方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく、[ロータリー文庫] は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、36年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。

ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約1万9千点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。

ロータリーの研究や諸活動のため、ぜひご利用くださるようお待ちしております。

### ☆利用方法☆

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や書信によるお問合わせも承ります。お問合わせは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

#### (文庫資料をご希望の場合は)

- ・発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。
- ・絶版のものは実費 (1枚20円+送料) でコピーサービスを致します。
- ・重複資料はご希望により無料進呈致します。
- ・ビデオテープは有料でダビングを致します。

#### (貸出し)

- ・視聴覚資料 (スライド・フィルム) は予約制 (申し込み用紙有) で貸出し致します。

#### (登録資料の紹介)

- ・「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申込みください。
- ・「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- ・「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

#### (ご寄贈)

- ・個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせて戴きます。

### ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

2006-2007年度 国際ロータリー第2510地区 地区予算

【一般地区資金】

収入の部

科目	2005-2006年度 予 算	2006-2007年度 予 算	2006-07年度摘要
1. 前期繰越金	22,252,215	18,332,015	
2. 一般地区資金 上期@4,730	15,136,000	14,663,000	半期人数: 2006-07年度3,100人 (@4,730)
同 上 下期@4,730	15,136,000	14,663,000	半期人数: 2005-06年度3,200人 (@4,730)
3. RI助成金	2,700,000	2,700,000	
4. ガバナー月信購読料	2,520,000	2,555,000	@3,500×73RC×10部
5. 雑収入	100,000	100,000	
6. 地区大会繰入金			
収入合計	57,844,215	53,013,015	

支出の部

科目	2005-2006年度 予 算	2006-2007年度 予 算	2006-07年度摘要
<b>A. 地区大会</b>			
1. 地区表彰費	500,000	500,000	
2. ガバナー記念品費	100,000	100,000	
Aの部 小 計	600,000	600,000	
<b>B. 助成金</b>			
1. 地区協議会	800,000	800,000	
2. 都市連合会 (IM)	720,000	0	2006-07年度は休止
3. 会長エレクト研修セミナー (PETS)	400,000	400,000	
4. 地区指導者育成セミナー	100,000	100,000	
5. 地区チーム研修セミナー	350,000	350,000	
Bの部 小 計	2,370,000	1,650,000	
<b>C. 負担金</b>			
1. ガバナー会	640,000	666,500	@200×3,100人、下期@15×3,100人
2. 日本ロータリー文庫	960,000	930,000	@300×3,100人
3. ローター情報センター	640,000	0	ガバナー会の負担金に含むため計上しない
Cの部 小 計	2,240,000	1,596,500	
<b>D. 会議費</b>			
1. 地区ガバナー指名委員会	200,000	200,000	
2. 地区ガバナー諮問委員会	500,000	500,000	
3. 地区ガバナー補佐会議	800,000	800,000	
4. 地区委員長会議	400,000	400,000	
5. 地区研修リーダー会議	30,000	30,000	
6. 地区クラブ奉仕委員会	100,000	100,000	
7. 地区情報・IC委員会	150,000	150,000	地区IC委員会に名称変更
8. 地区拡大委員会	30,000	30,000	
9. 地区会員増強委員会	50,000	50,000	
10. 地区職業奉仕委員会	50,000	50,000	
11. 地区社会奉仕委員会	300,000	300,000	
12. 地区新世代委員会	100,000	100,000	
13. 地区インターアクト委員会	150,000	150,000	
14. 地区ロータリーアクト委員会	150,000	150,000	
15. 地区青少年交換委員会	400,000	400,000	
16. 地区国際奉仕委員会			
17. 地区世界社会奉仕委員会	300,000	300,000	
18. 地区国際友好委員会			地区親睦活動委員会から名称変更
19. 地区ロータリー財団委員会	60,000	60,000	
20. 地区国際親善奨学金委員会	50,000	50,000	
21. 地区GSE委員会	50,000	50,000	
22. 地区財団学友委員会	50,000	50,000	
23. 地区補助金委員会	20,000	20,000	
24. 地区米山記念奨学委員会	30,000	30,000	
25. 地区米山学友委員会	30,000	30,000	
26. 地区財務委員会	20,000	20,000	
27. 地区オンライン・ネットワーク委員会	50,000	50,000	
28. 地区意義ある業績賞選考委員会	20,000	20,000	
29. その他委員会	100,000	100,000	
30. 予備費	160,000	160,000	
Dの部 小 計	4,350,000	4,350,000	
<b>E. 旅費</b>			
1. ガバナー会	150,000	150,000	2回
2. バストガバナー会	500,000	500,000	7月、東京開催
3. ローター研究会	1,250,000	1,250,000	11月、岡山開催
4. ガバナーエレクト国際協議会	700,000	700,000	
5. 全国ガバナーエレクト会議	150,000	150,000	2回
6. 全国地区連絡会議	400,000	400,000	IC1回、青少年2回 他
7. その他会議	250,000	250,000	
Eの部 小 計	3,400,000	3,400,000	
<b>F. ガバナー事務所費</b>	14,735,000	14,480,000	
<b>G. ガバナーエレクト事務所費</b>	4,800,000	4,800,000	
<b>H. ガバナー月信発行費</b>	3,800,000	3,800,000	13回発行
<b>I. ガバナー公式訪問費</b>	1,200,000	1,200,000	
<b>J. 地区文献資料室費</b>	1,050,000	1,050,000	
<b>K. 地区IC活動費</b>	530,000	530,000	
<b>L. 総予備費</b>	437,200	200,000	
<b>M. 臨時支出金</b>	0	0	
支出合計	39,512,200	37,656,500	
次期繰越金	18,332,015	15,356,515	
総 計	57,844,215	53,013,015	

【特別地区資金】

収入の部

科目	2005-2006年度 予 算	2006-2007年度 予 算	2006-07年度摘要
1. 前期繰越金	4,287,033	4,287,033	
2. 特別地区資金 上期@3,820	12,224,000	11,842,000	半期人数: 2006-07年度3,100人 (@3,820)
同 上 下期@3,820	12,224,000	11,842,000	半期人数: 2005-06年度3,200人 (@3,820)
3. 雑収入			
収入合計	28,735,033	27,971,033	

支出の部

科目	2005-2006年度 予 算	2006-2007年度 予 算	2006-07年度摘要
<b>A. 負担金</b>			
1. 地区大会	6,240,000	5,425,000	@1,750
2. 地区協議会	3,360,000	3,286,000	@1,060
Aの部 小 計	9,600,000	8,711,000	
<b>B. 事業費</b>			
1. 地区インターアクト事業費	1,651,200	1,599,600	@516
2. 地区ロータリーアクト事業費	2,246,400	2,058,400	@664
3. 地区新世代活動事業費	384,000	372,000	@120
4. 地区青少年交換事業費	5,280,000	4,960,000	@1,600
5. 地区社会奉仕事業費	128,000	124,000	@40 2005-06年度より名称を変更
6. 地区世界社会奉仕事業費	2,080,000	2,015,000	@650
7. 地区財団奨学生事業費	793,600	620,000	@200
8. 地区GSE事業費	864,000	1,705,000	@550
9. 地区財団学友事業費	166,400	161,200	@52
10. その他の事業費	672,000	651,000	@210
11. 世界平和奨学金事業費	44,800	43,400	@14
12. 予備費	537,600	663,400	@214
Bの部 小 計	14,848,000	14,973,000	
C. 規定審議会代議員費	0	450,000	2007年規定審議会開催のため
D. 臨時支出金	0	0	
支出合計	24,448,000	24,134,000	
次期繰越金			
繰越金内訳			
GSE事業費	4,287,033	3,837,033	
規定審議会代議員費			
その他の事業費			
総 計	28,735,033	27,971,033	

ガバナー事務所費の内訳詳細

科目	2005-2006年度 予 算	2006-2007年度 予 算	2006-07年度摘要
1. 給与手当	4,282,500	4,305,000	
2. 家賃・光熱費	2,775,000	2,700,000	
3. リース料	750,000	675,000	
4. 事務用品費	240,000	240,000	
5. 印刷費	1,000,000	850,000	
6. 登録料など負担金	150,000	180,000	
7. 会議費	360,000	360,000	
8. 通信費	450,000	450,000	
9. 旅費交通費	450,000	360,000	
10. 渉外費	547,500	700,000	
11. 資料費	480,000	360,000	
12. 備品費	100,000	150,000	
13. 地区要覧費	700,000	700,000	
14. ガバナー補佐事務所費	1,200,000	1,200,000	@100,000円×12名
15. 雑費	1,000,000	1,000,000	
16. 予備費	250,000	250,000	
合 計	14,735,000	14,480,000	

2006-2007年度予算の説明

(収 入)

1. 前期繰越金は2004-05年度決算確定額より2005-06年度地区予算で予定される支出額を差引いて計上した。
2. 地区資金の人头分負担金は前年度と同額とし一般地区資金、1人年額9,460円、特別地区資金、1人7,640円とした。
3. 地区内会員数は会員減少を踏まえて、上期・下期とも3,100人で予定した。
4. 人头分負担金により年度資金を賄うことが難しいので繰越金により補填をする。

(支 出)

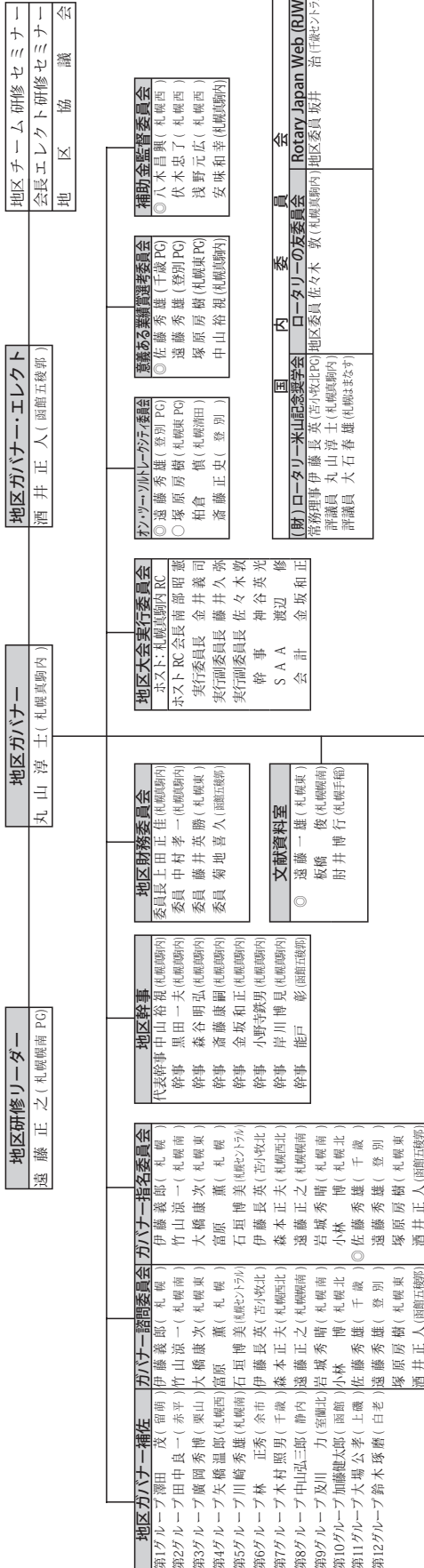
一般地区資金関係

1. 2006-07年度は都市連合会 (IM) を休止するため予算を計上しない。
2. 2006-07年度は地区指導者育成セミナーを開催するため、予算を計上した。
3. ガバナー会の負担金が2005-06年度より下期分だけ15円 (平和奨学生支援金) 増額となったため予算を計上した。
4. 2005-06年度にロータリー情報センターが設立され負担金が生じる予定であったが、ガバナー会の負担金で賄われるため予算に計上しない。
5. その他、基本的に前年度予算を踏襲した。

特別地区資金関係

1. 2006-07年度はGSE受入と派遣の準備年度となるため、地区GSE事業費を前年度より増額した。
2. 2007年4月に規定審議会が開催されるため規定審議会代議員費を計上した。
3. その他、基本的に前年度予算を踏襲した。

2006-2007年度 国際ロータリー第2510地区 地区組織図



◎:委員長 ○:副委員長

<p>第1グループ 澤田茂(留萌) 伊藤義郎(札幌) 第2グループ 中良一(赤平) 竹山涼一(札幌南) 第3グループ 廣岡秀博(栗山) 大橋康次(札幌東) 第4グループ 矢野秀雄(札幌西) 富原薫(札幌) 第5グループ 藤原秀雄(札幌) 石垣博美(釧路トラ) 第6グループ 伊藤長英(苫小牧北) 第7グループ 森本正夫(札幌西北) 第8グループ 遠藤正之(札幌南) 第9グループ 岩城秀晴(札幌南) 第10グループ 力(登別北) 小林博(札幌北) 第11グループ 加藤健太郎(函館) 佐藤秀雄(千歳) 第12グループ 林正秀(余市) 鈴木琢磨(白老)</p>	<p>地区ガバナー補佐 伊藤義郎(札幌) 竹山涼一(札幌南) 大橋康次(札幌東) 富原薫(札幌) 石垣博美(釧路トラ) 伊藤長英(苫小牧北) 森本正夫(札幌西北) 遠藤正之(札幌南) 岩城秀晴(札幌南) 小林博(札幌北) 佐藤秀雄(千歳) 遠藤秀雄(登別) 塚原房樹(札幌東) 酒井正人(函館五後部)</p>	<p>地区ガバナー 丸山淳士(札幌東脚内)</p>	<p>地区ガバナー・エレクト 酒井正人(函館五後部)</p>	<p>地区チーム研修セミナー 会長エレクト 研修セミナー 地区協議会</p>
<p>第1グループ 澤田茂(留萌) 伊藤義郎(札幌) 第2グループ 中良一(赤平) 竹山涼一(札幌南) 第3グループ 廣岡秀博(栗山) 大橋康次(札幌東) 第4グループ 矢野秀雄(札幌西) 富原薫(札幌) 第5グループ 藤原秀雄(札幌) 石垣博美(釧路トラ) 第6グループ 伊藤長英(苫小牧北) 第7グループ 森本正夫(札幌西北) 第8グループ 遠藤正之(札幌南) 第9グループ 岩城秀晴(札幌南) 第10グループ 力(登別北) 小林博(札幌北) 第11グループ 加藤健太郎(函館) 佐藤秀雄(千歳) 第12グループ 林正秀(余市) 鈴木琢磨(白老)</p>	<p>地区ガバナー補佐 伊藤義郎(札幌) 竹山涼一(札幌南) 大橋康次(札幌東) 富原薫(札幌) 石垣博美(釧路トラ) 伊藤長英(苫小牧北) 森本正夫(札幌西北) 遠藤正之(札幌南) 岩城秀晴(札幌南) 小林博(札幌北) 佐藤秀雄(千歳) 遠藤秀雄(登別) 塚原房樹(札幌東) 酒井正人(函館五後部)</p>	<p>地区ガバナー 丸山淳士(札幌東脚内)</p>	<p>地区ガバナー・エレクト 酒井正人(函館五後部)</p>	<p>地区チーム研修セミナー 会長エレクト 研修セミナー 地区協議会</p>



2006-2007年度 国際ロータリー第2510地区 クラブ会長・幹事一覧

クラブ	クラブ名	会長 幹事	クラブ事務所 所在地	事務所 TEL/FAX	クラブ	クラブ名	会長 幹事	クラブ事務所 所在地	事務所 TEL/FAX
1	深川	寺岡 義人 中 公一郎	074-0003 深川市3条6番7号 プラザホテル板倉内	T(0164)23-2121 F(0164)23-2125	6	小樽 銭函	片見 怜子 櫻 場 義 春	047-0261 小樽市銭函3丁目298番地 (医) ひまわり会礼拝病院内	T(0134)62-4676 F(0134)62-4676
	羽幌	伊原 重孝 工 藤 喜一	078-4108 苫前郡羽幌町南大通2丁目 (有) 大栄印刷内	T(0164)62-3222 F(0164)62-3222		蘭 越	堀川 強太郎 佐 藤 義 久	048-1301 磯谷郡蘭越町蘭越町8-2 ふれあいプラザ21内	T(0136)57-5437 F(0136)57-5576
	妹背牛	渡辺 俊和 伊 藤 馨一	079-0501 雨竜郡妹背牛町364番地21 妹背牛商工会館内	T(0164)32-2025 F(0164)32-2003		余 市	山本 繁樹 川 向 基 紀	046-0003 余市郡余市町黒川町3丁目141	T(0135)21-4171 F(0135)21-4172
	小平	東海林 孝一 空 橋 仁	078-3301 留萌郡小平町小平町356-2 小平町文化交流センター内	T(0164)56-9500 F(0164)56-9555		千 歳	五十嵐 宏都 高 橋 宏 都	066-0036 千歳市北栄2丁目2-1 千歳全日空ホテル3階	T(0123)23-4470 F(0123)23-4600
	留萌	中川 勝美 対 馬 健一	077-0044 留萌市錦町1丁目 留萌産業会館内	T(0164)42-2058 F(0164)42-9000		千 歳 セントラル	斉 藤 博 司 井 上 英 幸	066-8520 千歳市本町4丁目4 ホテル日航千歳1階	T(0123)26-5788 F(0123)26-5788
2	赤 平	渡部 芳己 村 田 武	079-1136 赤平市本町2丁目1-15 エルムパートナーズ会計事務所3階	T(0125)32-3988 F(0125)32-3988	7	恵 庭	館 内 辰男 斉 藤 茂 生	061-1441 恵庭市住吉町2丁目3-21 弘中税理士事務所2階	T(0123)32-2388 F(0123)32-6066
	芦 別	道 島 尚光 早 坂 勝	075-0031 芦別市南1条東1丁目11番地 芦別商工会議所内	T(0124)22-3444 F(0124)22-2345		北 広 島	菊 池 重敏 瀧 川 五 水	061-1134 北広島市広葉町5丁目6-8	T(011)373-8892 F(011)373-8892
	砂 川	内野 勝博 伊 藤 徳 博	073-0152 砂川市東2条北3丁目1-1 砂川パークホテル内	T(0125)52-3989 F(0125)54-2028		長 沼	政 角 勝 雄 辻 野 つね子	069-1343 夕張郡長沼町旭町南1丁目1-2 KS インターナショナル内	T(0123)88-0801 F(0123)88-0801
	滝 川	石 黒 安 雅 高 山 訓 正	073-0032 滝川市明神町2丁目2-16 ホテルスエヒロ7階	T(0125)22-3344 F(0125)24-2755		由 仁	高 山 宏 道 吉 田 弘 幸	069-1203 夕張郡由仁町東栄78 (株) 後藤組内	T(0123)83-2634 F(0123)83-2564
3	美 唄	北野 保孝 山 田 進	072-0025 美唄市西2条南2丁目2-3 美唄ホテルスエヒロ内	T(0126)62-2501 F(0126)63-4942	8	え り も	牧 野 康 則 荒 木 義 広	058-0204 幌泉郡えりも町字本町170-1 日高信用金庫えりも支店内	T(0146)62-2311 F(0146)62-2314
	江 別	郷 和 平 清 水 基 陽	067-0074 江別市高砂町10番地15	T(011)382-0939 F(011)382-0936		三 石	石 垣 文 雄 力 志 田	059-3108 日高郡新ひだか町三石本町178	T(0146)33-2226 F(0146)32-3432
	江 別 西	増 山 柳 大 森 和 子	069-0812 江別市幸町10番地7	T(011)382-0081 F(011)382-0081		様 似	島 田 一 省 嶋 仁	058-0014 様似郡様似町大通2丁目35-2 日高信用金庫大通支店内	T(0146)36-2341 F(0146)36-4584
	岩 見 沢	田 苺 子 敬 林 秀 徳	068-0004 岩見沢市4条東1丁目6-1 三井グリーンランドホテルサンプラザ4階	T(0126)24-0700 F(0126)24-0020		静 内	高 田 達 福 原 義 晃	056-0018 日高郡新ひだか町静内吉野町3丁目1-1 静内ウエリントンホテル内	T(0146)43-2481 F(0146)43-2495
	岩 見 沢 東	渡 辺 劭 勝 田 秀 樹	068-0006 岩見沢市6条東1丁目1 平安ビル2階	T(0126)23-0945 F(0126)23-0945		浦 河	大 針 道 生 高 橋 清 孝	057-0013 浦河郡浦河町大通3丁目40-1 浦河ウエリントンホテル内	T(0146)22-8888 F(0146)22-8525
	栗 沢	岩 田 隆 石 川 哲 博	068-0127 岩見沢市栗沢町本町11番地 栗沢町商工会館内	T(0126)45-2002 F(0126)45-4655		伊 達	中 嶋 康 三 伊 藤 金 藏	052-0021 伊達市末永町33-3 ホテルローヤル内	T(0142)23-0512 F(0142)23-0516
	栗 山	小 寺 進 小 島 茂	069-1511 夕張郡栗山町中央2丁目1番地 カルチャープラザ Eki 内	T(0123)72-1278 F(0123)72-4001		室 蘭	内 山 博 国 田 雅 弘	051-0022 室蘭市海岸町2-3-2 室蘭産業会館4階	T(0143)22-7545 F(0143)22-7545
	当 別	見 上 喜 久 雄 松 田 進	061-0223 石狩郡当別町弥生1091 (株) 田西会館内	T(0133)22-0575 F(0133)22-0575		室 蘭 東	奇 木 清 二 板 東 晃	050-0073 室蘭市宮の森町1丁目1-64 中島神社逢崎殿内	T(0143)44-3338 F(0143)43-7400
4	札 幌	杉野目 浩 相 茶 俊 介	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1277 F(011)222-2744	9	室 蘭 北	廣 瀬 禎 阿 部 貴 次	050-0074 室蘭市中島町2丁目28-6 ホテル・サンルート室蘭内	T(0143)45-6569 F(0143)45-6569
	札 幌 あけぼの	小 林 和 明 久 住 博	063-0052 札幌市西区宮の沢2条3丁目10-3	T(011)671-6589 F(011)671-6590		登 別	山 口 賢 治 鈴 木 高 士	059-8691 登別市中央町5丁目6-1 登別市商工会議所会館内	T(0143)85-2428 F(0143)85-2428
	札 幌 はまなす	玉 造 啓 子 浅 井 言 彦	001-0908 札幌市北区新琴似8条1丁目1-45 坂田ビル3階	T(011)736-6616 F(011)736-8322		洞 爺 湖	秋 田 昌 昭 吉 田 聡	049-5721 虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉54 秋田ビル2階	T(0142)75-3345 F(0142)75-2430
	札 幌 北	大 田 す み 子 竹 原 昭 昭	060-0807 札幌市北区北7条西5丁目6 ストークマンション札幌906	T(011)700-4511 F(011)700-4512		函 館	小 林 敏 夫 坂 本 修 康	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	札 幌 モーニング	藤 森 敏 昭 吉 田 義 一	060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目 第1道通ビル1階	T(011)242-3360 F(011)219-1308		函 館 亀 田	稲 葉 直 房 豊 田 千 春	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	札 幌 西	佐 藤 裕 一 大 越 克 巳	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744		森	近 藤 宣 明 堀 尾 功	049-2325 茅部郡森町字本町6-22 森商工会議所内	T(0137)42-2432 F(0137)42-2684
	札 幌 西北	中 嶋 成 実 北 倉 迪 彌	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744		七 飯	藤 藤 一 彦 菅 原 昭 昭	041-1111 亀田郡七飯町本町341 セブンイレブン渡島七飯店内	T(0138)65-2136 F(0138)65-9106
	札 幌 手 稲	福 井 敬 悟 酒 井 孝 夫	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)231-6724		長 万 部	角 健 一 井 上 正 範	049-3521 山越郡長万部町本町 長万部商工会館内	T(0137)72-2270 F(0137)72-5257
	札 幌 東	奥 貴 一 之 志 々 見 陽 一	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744		函 館 セントラル	坂 下 賢 二 野 崎 均	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251
	札 幌 清 田	江 口 洗 桃 井 康 夫	060-0004 札幌市中央区北4条西15丁目1-14 コアレックスビル5階	T(011)632-5303 F(011)632-5308		江 差	松 原 富 郎 松 本 洋 介	043-0044 檜山郡江差町字橋本町100 レストラン津花館内	T(0139)52-5151 F(0139)52-5151
5	札 幌 幌 南	和 田 壬 三 戸 井 敏 夫	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	函 館 五 稜 郭	数 下 明 後 平 幸 太 郎	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251	
	札 幌 真 駒 内	南 部 昭 憲 山 口 洋 司	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	函 館 東	今 井 義 憲 治 治	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251	
	札 幌 南	朝 妻 邦 雄 平 昌 夫	060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	函 館 北	柴 崎 晃 山 下 清 司	040-0064 函館市大手町5番10号 ニチロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251	
	札 幌 大通公園	藤 田 征 二 佐 藤 文 彦	062-0931 札幌市豊平区平岸1条18丁目1-6 ルワズール天神山1階	T(011)811-5160 F(011)811-5160	上 磯	光 銭 健 三 渡 邊 景	049-0111 北斗市七重浜8-4-1 函館スパビーチ内	T(0138)49-4411 F(0138)49-2288	
	札 幌 セントラル	小 坂 祥 司 東 ミツ 子	060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目5-1 ジムテル210ビル449	T(011)272-2390 F(011)533-1306	松 前	長 岡 武 久 伊 藤 幸 司	049-1512 松前郡松前町字福山121 伊藤幸司様方	T(0139)42-2201 F(0139)42-2747	
	新 札 幌	福 士 恭 次 山 岡 誠	004-0052 札幌市厚別区厚別中央2条5丁目4-35 新札幌駅前ハイツ202号	T(011)801-1311 F(011)801-1312	白 老	手 塚 貴 志 山 手 康	059-0902 白老郡白老町若草町2丁目3-1 白老観光センター内	T(0144)85-2736 F(0144)85-2988	
	岩 内	野 澤 幸 平 千 葉 正 憲	045-0013 岩内郡岩内町高台117-1 岩内高台郵便局内 千葉正憲様方	T(0135)62-3598 F(0135)62-3727	苦 小 牧	阿 部 喜 朗 佐 藤 俊 生	053-0022 苦小牧市表町1丁目1-13 苦小牧経済センタービル6階	T(0144)36-2688 F(0144)33-3159	
	俱 知 安	高 橋 秀 樹 西 勝 照 平	044-0033 虻田郡俱知安町南3条西2丁目 ホテル第一会館内	T(0136)22-1158 F(0136)23-2258	苦 小 牧 東	小 林 忠 男 古 宇 田 涉	053-0006 苦小牧市新中野町3丁目1-12 川端ビル内	T(0144)35-3344 F(0144)33-7744	
	小 樽	三 山 雄 弘 中 野 豊	047-0032 小樽市稲穂1丁目4-1 小樽グランドホテル内	T(0134)25-1515 F(0134)23-4196	苦 小 牧 北	岡 田 秀 樹 朝 倉 瑞 昌	053-0006 苦小牧市新中野町3丁目1-12 川端ビル内	T(0144)33-0112 F(0144)33-7744	
	小 樽 南	浅 原 健 藏 柴 田 達 朗	047-0032 小樽市稲穂1丁目4-1 小樽グランドホテル内	T(0134)25-1515 F(0134)23-4196					(敬称略)

2006-2007年度 ロータリー定期報告関係一覧

報 告 事 項	報告書式・方法およびその時期	報 告 先
* 半期報告	書類は R I 日本事務局から直接次期幹事へ送付されます。 a . 半期報告 b . 会員リスト 2006年7月1日、2007年1月1日付で送付して下さい	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
国際ロータリー取扱分・ 送金明細書 (人頭分担金・比例人頭 分担金・資料代)	人頭分担金・資料代：2006年 7月1日付で作成 (半期報告書) 2007年 1月1日付で作成 比例人頭分担金・資料代：2006年10月1日付で作成 (四半期報告書) 2007年 4月1日付で作成	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
* 新会員の報告	書式見本は「幹事要覧 (P.37)」に掲載 新会員入会の都度報告します。用紙は、R I 日本事務局から無料で入手できます。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
* 会員退会届け	書式見本は「幹事要覧 (P.37)」に掲載 会員が退会した時に報告します。用紙は R I 日本事務局から無料で入手できます。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
* 会員の情報変更	書式見本は「幹事要覧 (P.37)」に掲載 会員の記載事項が変更になった時報告します。用紙は R I 日本事務局から無料で入手できます。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
月次出席報告	毎月、最終例会終了後15日以内に報告して下さい。 書式は「会員数および出席報告」をコピーしてご使用下さい。	ガバナー事務所
* 役員または 例会情報の変更	クラブ会長、幹事の氏名及び住所並びに例会場・例会時刻等の変更 があった場合、直ちに報告が必要です。 グループ担当ガバナー補佐へのご連絡もお願い致します。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所 写：グループ内クラブ 写：担当ガバナー補佐
* 公式名簿記載資料	R I から次年度クラブ役員の公式名簿記載資料が、10～11月頃送 付されます。次年度クラブ役員をもれなく記載し12月末迄に各々 ご送付下さい。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所 写：ガバナー・エレクト 事務所
地区大会 選挙人指名、信任状証明書	信任状委員会が発行する信任状に記載します。 信任状は選挙人が地区大会に持参することになります。	地区大会信任状委員会
R I 国際大会 代議員の選任、委任状による 代理者の指定、信任状	R I から信任状が送付されてきます。 会員数、代議員数、代議員の選定日を記入し会長、幹事の署名を します。代議員に関してはクラブで代議員を定めるか、慣例的に 代理者をガバナー・エレクトに指定することが多くなっています。	国際大会信任状委員会
ロータリー財団	寄付を实践した場合、「ロータリー財団への寄付・送金明細書」に 記入し提出して下さい。 寄付金の振込口座は各々の送金明細書をご覧下さい。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
米山記念奨学会	寄付を实践した場合、各クラブへ送付されている振込用紙に記入 し提出して下さい。 寄付金の振込口座は各々の送金明細書をご覧下さい。	(財) 米山記念奨学会 写：ガバナー事務所

\* 印の報告書は R I ウェブサイト (www.rotary.org) の「ロータリー・ビジネス・ポータル」を通じて行えます。

2006-2007年度 ロータリー定期報告先所在地・連絡先と送金の振込口座一覧

名 称	所 在 地	TEL	FAX	送金の目的・種別	銀行振込口座
国際ロータリー	Rotary International One Rotary Center 1560 Sherman Avenue Evanston, Illinois 60201 U.S.A.	1-847-866-3000	1-847-328-8554 または 1-847-328-8281	特記事項 1. ロータリーレートはRIより連絡があります。 円に換算時の端数は送金合計金額で切り上げて処理して下さい。 2. 振込手数料は各クラブでご負担をお願い致します。 3. 送金期限を厳守願います。	
ロータリー財団	The Rotary Foundation One Rotary Center 1560 Sherman Avenue Evanston, Illinois 60201-3698 U.S.A.	寄付増進関係 1-847-866-3222 人道的プログラム 1-847-866-3304	1-847-328-5260  1-847-866-1894		
国際ロータリー 日本事務局	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階	奉仕室 03-3903-3161  財団室 03-3903-3192  経理室 03-3903-3183  資料室 03-3903-3194	03-3903-3781 (各室共通)	国際ロータリーへの振込 (人頭分担金・比例人頭分担 金・資料代・WCS等)	三井住友銀行 新宿通支店 普通預金6733244 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎
				税制上の優遇措置扱い分 (20万円以上の教育的分 野への寄付、恒久基金 と年次プログラム基金 の区別は問わない)	三井住友銀行 本店営業部 普通預金8719834 国際ロータリー日本事務局 日本ロータリー奨学金委員会 所長 大島四郎
				ロータリー財団寄付 個人又は法人が10万円以 上20万円未満の年次寄付 をする場合	三菱東京 UFJ 銀行 赤羽駅前支店 普通預金1568210 特定非営利活動法人 ロータリー日本財団 理事長 岩井 敏
				クラブ寄付、ポリオ・プ ラス、税制上の優遇措置 を受けない恒久基金、10 万円未満の年次寄付など	三井住友銀行 本店営業部 普通預金0968049 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎
				米ドル建の振込	三菱東京 UFJ 銀行 本店  三井住友銀行 新宿通支店 普通預金0100707 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎
第2510地区 ガバナー事務所	〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目 大通藤井ビル3階	011-207-2510	011-207-2512	一般地区資金 特別地区資金 ガバナー月信購読料	北洋銀行 札幌西支店 普通預金 4431302 国際ロータリー第2510地区 財務委員長 上田正佳
ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階	03-3436-6651	03-3436-5956	ロータリーの友購読料	三井住友銀行 浜松町支店 普通預金6326314 ロータリーの友事務所
(財)ロータリー米山 記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階	03-3434-8681	03-3578-8281	普通寄付 特別寄付	三井住友銀行 京橋支店 普通預金0920373 (財)ロータリー米山記念奨学会

2006-2007年度 地区カレンダー (予定表)

年	ロータリー 月間強調事項	月	日 (曜日)	地区の行事	日 (曜日)	国内行事・国際行事	グループ内の行事 IM、クラブ周年行事		
2006 07 08 年 成 平 成 年 成 年	会員増強 および拡大月	7		各クラブ半期報告、人頭分担金送金 07-08青少年交換長期派遣候補学生選考試験  05-06青少年交換長期派遣生帰国 06-07青少年交換長期派遣生出発	ガ バ ナ ー 1 公 式 訪 問 7 月 5 日 10 月	1(土)	第1回ガバナー会 ガバナー・元・次期ガバナー懇 談会 ロータリーの友委員会		
		8		インターアクト海外研修 06-07アメリカ・カナダ・フィンランド 受入学生来日  地区会員増強会議		6(日)	ロータリー財団地域セミナー(東京)		
	新世代 のための月間	9	1(金)~2(土) 15(金)	地区親睦野球大会(新ひだか町) 07-08派遣 GSE チームメンバー募集開始 地区大会記念ゴルフ大会		30(水)	米山記念奨学会、理事会・評議員会		
		職業奉仕月間 米山月間	10	9(月) 14(土)~15(日)		地区大会記念囲碁大会 地区年次大会(札幌市民会館他)  07-08国際親善奨学生オリエンテーション	17(日)~18(月)	ロータリーの友委員会(予定) 第1回ガバナー・エレクト研修セミナー	第12グループ IM 予定
	ロータリー 財団月間 世界インター アクト週間 (11/5を含む1 週間)		11			07-08派遣 GSE チームメンバー選考試験 ローターアクト北海道交流会 (ホスト:第2500地区)  青少年交換短期派遣生募集開始	27(水)		妹背牛 RC40周年記念式典
		5(木)						第7グループ IM 予定	
	ロータリー 家族月間	12				23(木)~24(金)	ROTARY-NO-TOMO 発行 ロータリーの友委員会(予定)		
						25(土)~26(日)	ロータリー財団地域セミナー 第2回ガバナー・エレクト研修セミナー 第2回ガバナー会 ロータリー研究会(岡山)	室蘭 RC70周年記念式典	
	2007 08 09 年 成 平 成 年 成 年	ロータリー 理解推進月間	1			各クラブ半期報告、人頭分担金送金 ガバナー補佐会議 青少年交換短期派遣生選考試験  2007学年度米山奨学生選考試験	3(日) 19(火)		上磯 RC10周年記念式典 室蘭北 RC35周年記念式典
		世界理解月間					28(日)~2(4日)	国際協議会(米国・サンディエゴ)	
ロータリー創 立記念日、世 界理解と平和 の日(2/23)		2	25(日)	08-09国際親善奨学生応募開始 サッポロ・インターナショナルナイト参加 (青少年交換) 札幌スキー・マラソン(新世代他)  地区チーム研修セミナー(札幌市) 2007年3月終了米山奨学生歓送会	10(土) 24(土)~25(日)	全国ローターアクト研修会	第6グループ IM 予定 第9グループ IM 予定  第8グループ IM 予定		
識字率向上月間 世界ローター アクト週間 (3/13を含む 1週間)		3	17(土)~18(日)	07-08国際親善奨学生オリエンテー ション 地区R財団セミナー、地区米山セミナー (予定) 会長エレクト研修セミナー(函館市)		ロータリーの友委員会(予定)			
ロータリー 雑誌月間		4	8(日)	地区協議会(函館市) 08-09国際親善奨学生応募締切り 青少年交換長期派遣生募集開始 財団学友帰国報告会 新規米山奨学生オリエンテーション・ カウンセラー研修会	19(木) 22(日)~28(土) 27(金)	ROTARY-NO-TOMO 発行 第3700地区(韓国)地区大会  規定審議会(米国・シカゴ)	岩内 RC45周年記念式典 札幌西北 RC30周年記念式典 江別西 RC15周年記念式典		
		5		米山学友家族懇親会	19(土)		第1グループ IM 予定 長沼町国際交流フェスティバル		
R I 国際大会 ロータリー 親睦活動月間		6		08-09国際親善奨学生選考試験 ローターアクト地区年次大会 インターアクト地区年次大会 新旧ガバナー補佐会議 新旧地区委員長・ガバナー補佐合同会議	9(土) 17(日)~20(水)	国際大会(米国・ソルトレークシティ)  米山記念奨学会、理事会・評議員会	苫小牧 RC50周年記念式典		
		9		丸山年度地区要覧発行					

\*特記事項および注記 地区内クラブの周年記念行事等の日程は担当ガバナー補佐を通じて、早めにガバナー事務所までご連絡下さい。



2006-2007年度 ガバナー事務所スタッフと担当



地区代表幹事 **中山 裕 視**

【担当委員会・担当部門】

ガバナー諮問委員会、ガバナー補佐関係、地区大会、公式訪問、オン・ツー・ソルトレークシティ委員会、地区チーム研修セミナー、PETS



地区幹事 **黒田 一 夫**

【担当委員会・担当部門】

拡大委員会、会員増強委員会、クラブ奉仕委員会、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、補助金委員会、地区大会、地区チーム研修セミナー、PETS



地区幹事 **森 谷 明 弘**

【担当委員会・担当部門】

ロータリー財団委員会、財団学友委員会、米山記念奨学委員会、米山学友委員会、地区大会、公式訪問、地区チーム研修セミナー、PETS



地区幹事 **斎 藤 康 嗣**

【担当委員会・担当部門】

IC委員会、地区文献資料室、地区大会、公式訪問、ガバナー月信、地区チーム研修セミナー、PETS



地区幹事 **金 坂 和 正**

【担当委員会・担当部門】

GSE委員会、国際親善奨学金委員会、地区大会、地区チーム研修セミナー、PETS



地区幹事 **小野寺 鉄 男**

【担当委員会・担当部門】

国際奉仕委員会、世界社会奉仕委員会、国際友好委員会、地区大会、ガバナー月信、地区チーム研修セミナー、PETS



地区幹事 **岸 川 博 見**

【担当委員会・担当部門】

新世代委員会、青少年交換委員会、ローターアクト委員会、インターアクト委員会、地区大会、地区チーム研修セミナー、PETS



地区幹事 **能 戸 彰**

【担当委員会・担当部門】

2007-2008年度関係事項



地区財務委員長 **上 田 正 佳**

【担当委員会・担当部門】

地区予算



地区財務委員  
(会計) **中 村 孝 一**

【担当委員会・担当部門】

地区会計



地区財務委員 **菊 地 喜 久**

【担当委員会・担当部門】

2007-2008年度関係地区予算



ロータリーの友  
地区委員 **佐々木 敦**

【担当委員会・担当部門】

ロータリーの友

## ガバナー事務所からお願い

### 1. クラブの出席報告について

毎月の最終例会から15日以内にガバナー事務所へ提出するようにお願い致します。  
(FAX、メールもしくは電話可)

### 2. 変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。

新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日をお知らせ下さい。

また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、写真を同封の上、至急ご報告をお願い致します。

### 3. クラブの移動例会等について

地区内他クラブに周知して頂くため、変更日の50日前までにご連絡下さい。

### 4. 各月ごとのクラブ会報について

当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。

### 5. ガバナー月信への原稿寄稿について

特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真1~2枚をご同封願えればと考えています。原稿締切り日は毎月10日です。(メールでも可)

2006年7月 国際ロータリー為替レート  
米貨1ドル当たり=110円

## 例会曜日・例会時間変更等について

岩見沢東 RC：メールアドレスが変更になりましたのでお知らせ致します。

E-mail：e-iwamizawa-rc@m2.dion.ne.jp

ガバナー事務所：〒060-0042

札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階

電話 (011)207-2510

FAX (011)207-2512

E-mail：rid2510@nifty.com

執務時間：10:00~17:00 (土・日・祝祭日休み)

※ガバナーエレクト年度の住所・電話・FAX から変更になっております。





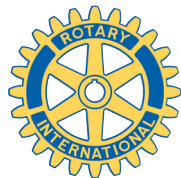
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.2  
2006  
08



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



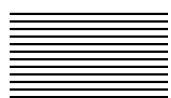
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail: rid2510@nifty.com

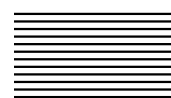
# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



## 率先しよう



### CONTENTS

---

ガバナーメッセージ	1
会員増強月間に因んで	2
2005-06年度国際ロータリー年次大会参加報告	3
2006-07年度地区委員会活動計画書	4
クラブ活動紹介	9
ガバナー公式訪問	10
地区大会のご案内	11
ガバナー事務所からお願い	12
新入会員のご紹介・文庫通信	13
地区カレンダー（8月・9月）	14

---



国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## ガバナーメッセージ

今年度 RI 会長、ウィリアム・ボイド氏はニュージーランド出身であり、彼と同じ出身地で1959-1960年度 RI 会長ハロルド・T・トーマスの著書「ロータリー・モザイク」について、国際大会テーマ講演最初に述べた。この著書の日本語訳を担当している方が松本兼二郎氏で、1967-1969年度の RI 理事、東京 RC 会員である。

序文に1974年7月、国際ロータリー元事務総長ジョージ・R・ミーンズ氏は、「成就された成果は一人一人のロータリアンが、それぞれ種々雑多な寄与貢献を捧げた結果として出来上がっているのであるから、これを”ロータリーのモザイク”と呼ぶことは誠に当を得たものであろう」と述べている。

本文の中で、トーマスは会員の多様性について強調し、多様性の重要性は最初のロータリークラブの礎石であり、その重要性はロータリーの拡大につれ増大した。構成人員の多様性、考え方の多様性、活動の多様性、しかし、それらはいずれも皆共通の目的に統一された中での多様性である、と述べている。

ウィリアム・ボイド RI 会長はどんな小さな組織でも、それを運営するには機構が必要であり、ロータリーも1世紀にわたり、確たる機構を確立してきた。しかしながら、これらは目的を達成するための手段に過ぎず、あくまでも、「より良きロータリー、より良きロータリアン」がその目的であることを肝に銘じておかなければならない。と述べました。

ともすれば、「手段」が「目的」であるかのように誤解され、手続要覧が聖書のごとく絶対視されることがあるが、手続要覧をはじめ RI が提供する推奨事項はあくまでも一手段の提示であり、目的を見失ってはならないと言うことであります。

より良きロータリー、より良きロータリアンを目指し、あなたから「率先しよう」が、今年度のテーマであります。

仲間が増えなければ奉仕の輪はしぼんでしまいます。友人の輪を広げるためにはどうしても出会いの場を多くする必要があります。週に1回の例会の場は最低限度のあなたの責務です。例会での「笑顔」はあなたの最低限度の奉仕であります。

会費や財団寄付、米山奨学会の寄付、ニコニコBOXなどの支出もより大きな奉仕の輪の大切な資源となりますが、基本である友人の輪を直接には広げることができません。

まずは、元手のかからない「笑顔」と「握手」で友人の輪をひろげ、その後で、あなたの貴重な財産を少しだけご奉仕願います。

例会に出席するとほっとする。少年の心に戻ることができる。社会的な地位も例会では関係がない。例会は砂漠の中のオアシスである。嘘のない世界がある。それぞれの職業でそれぞれの悩みがあることがわかる。自分は一人ではないことが実感できる。

こんな素晴らしい例会に出席できる権利を持っているのです。

会費に見合った提供がない、会長のリーダーシップがない、奉仕の機会がないなどと愚痴を言う前に「あなたが、率先しよう」ではありませんか。

例会の「笑顔」と「握手」は必ず、友人を確実に増やします。ロータリーの友人は世界中で一番安心な心の許せる友人です。



地区会員増強委員長

**塚原 房樹**  
(札幌東 RC.PG)

## 会員増強月間に因んで

### 地区増強委員と会員増強委員長さんへ

今年度ウィリアム・ボイド RI 会長は、昨年と同じく各クラブ純増 1 名を要請されています。今世界中のロータリークラブは増強に失敗しています。何とか拡大により辻褃を合わせています。その拡大も発展途上国が主役で安定しません。

昨年の公式訪問の際、会長・幹事懇談会の話題の中心はやはり会員増強のことでした。会員の減少がクラブ活動に暗い影を落としています。我々はもはや腕を拱いてこの問題を議論している暇は無いのです。クラブの存亡がかかっています。増強は RI 会長のためではなく、自分たちのクラブのためです。会員の減少の原因はいろいろありますが、ロータリーが魅力を失ったことが最大の要因でしょう。ロータリー運動の目的は地域社会の職業人に社会の常設の制度として「自己修練」の場を提供することにほかなりません。奉仕はあくまで「自己修練」のための手段でした。そのロータリーが単に奉仕に明け暮れ、哲学を失い自ら NPO を名乗るようになりその結果本来の魅力を失ってしまいました。またバブル崩壊後の経済情勢も直接影響しています。過疎化の問題も深刻です。人々の価値観も多様化しました。このように増強というと、最初から否定的な要因ばかりを挙げてしまい弱気になってしまいます。しかし昨年、当地区で増強に成功したクラブは、皆共通して会員増強をクラブの最大の重点課題として位置づけ前向きに積極的に取り組んでいました。クラブの全員のベクトルが会員増強に集中していました。逆風のなか、自ら酔わなくて人を説得できるかという気迫さえ感じられました。公式訪問の際、自分たちのテリトリーには会員候補者は居りませんといわれたクラブが知恵を集め、クラブの総力を挙げて見事に純増を果たされたのを知り感激しました。会員増強と退会防止についての実施マニュアルの情報は、もう皆さん十分にお持ちです。いまさらここで取り上げませんが、問題は会員減少に危機感を持つことです。どうかクラブの会員全員の意識を喚起してください。5年後、3年後のクラブの会員数を設定して会員増強推進特別強化プログラムを策定してください。

良いクラブを作るために会員増強は、十分条件とは申し上げません。しかし絶対必要条件です。増強に成功することはクラブの活性化に成功することです。

幸い当地区ではガバナー補佐の方々が地区の会員増強委員です。これは全国34地区の中で当地区だけです。ガバナー補佐の方々は各クラブ純増 1 名達成のために会長・幹事会、また年4回のクラブ訪問の際に、会員増強の進捗状況を常に把握してクラブ会長や増強委員会を激励してください。

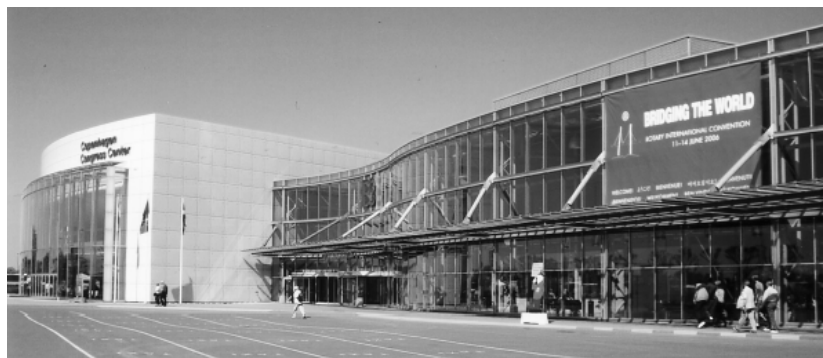


2005-06年度  
オン・ツー・コペンハーゲン  
委員会委員長

**佐藤 秀雄**  
(千歳 RC . PG)

## 2005-06年度 国際ロータリー年次大会参加報告

国際ロータリーの年次大会は、122万の会員の代表である会長が選出された国で、毎年6月に開催されています。今年度はスウェーデン国から出ていますのでマルメ市とデンマーク国のコペンハーゲン市の2会場で行われました。北欧で開催されるのは、初めてであり世界の国々から約1万4千名の会員が参加し、日本からも約1800名の会員が参加しました(公式発表ではありません)。大会の内容は「ロータリーの友」に譲るとして、白夜の北欧の旅について報告します。



私たち43名の一行は6月10日成田を立ち、同日の夕方16時30分コペンハーゲンに到着。太陽がさんさんと降り注いでいました。翌日、コペンハーゲン市の人魚姫の広場や、市庁舎、宮殿等を見学し大会に参加、翌日は飛行機でスウェーデン国ストックホルム市へ。ここでは毎年開催されるノーベル賞授賞式、市庁舎として使用されている宮殿で晩餐会。柴田、田中両名が受賞された晩餐会のメニューと同じものを8939番目の客人として味わいました。



1泊後、ストックホルム午後5時、豪華客船シリヤラインに乗船しバルト海を北上、ヘルシンキに向けて出発。今年の北欧は暑い、日中は30度近くにもなる。客室で一休みの後、甲板に上がる。船上は爽やかな風に吹かれて読書を楽しむ者、ビールを片手に仲間と談笑する者と賑やかだ。2万余の島々の間を大きな図体をした客船は窮屈そうに蛇行しながら大海へと進む。周りの島々にはフィンランド建築の別荘が立ち並ぶ。新緑の中に白と濃茶色に塗られた別荘はひときわ目を引く、別荘の前の海岸淵には、必ずサウナ小屋が併設されている。ホテルに着いたらサウナに入らなくちゃ・・・。

参加した43名はすっかり打ち解け旧知の間柄となり、全員元気で帰国しました。

写真提供 真駒内ロータリークラブ 佐藤元会長、中山会員



2006-07年度 地区委員会活動計画書

拡大委員会

委員長

小林 博 (札幌北RC)



1. 活動方針

ロータリーの量か質かの問題を踏まえながらも、質量ともに備わった拡大(地区内クラブの増加、73から74へ)が達成できれば誠に嬉しい限りである。地区内クラブ拡大の芽を発掘するべく心がけるとともに、拡大の芽を育てるための種子を蒔く努力を怠らないように心がけたいと思う。そのために地区内ロータリアンの格段の熱い思いにご期待申し上げたい。

オン・ツー・ソルトレー  
クシティ委員会

委員長

遠藤 秀雄 (登別RC)



1. 活動方針

会員が参加し易い旅行行程を作成する。

2. 活動計画

被害を受けたニューオーリンズの会員のためにもソルトレークシティに大勢で参加し大会を盛り上げたい。

会員増強委員会

委員長

塚原 房樹 (札幌東RC)



1. 活動方針

ウィリアム・ボイド RI 会長の2006-07年度の会員増強計画は、各クラブ会員1名の純増です。

2. 活動計画

地区としては特に計画はありませんが、各クラブで会員増強、退会防止の特別プログラムやフォーラムを計画して、会員全員の力をあわせて目標を達成してください。

文献資料室

委員長

遠藤 一雄 (札幌東RC)



1. 活動方針

委員会の性格を十分に把握し、遺漏の無いよう、活動していきたい。

2. 活動計画

- ①地区内各クラブに、文献資料室が有するタイトルの案内を行い有効に活用できるようにします。
- ② RI で製作している書籍、VTR 等の購入を定期的に行い、各クラブに利用していただける様努力をする。
- ③地区大会会場でのブース出展、書籍販売。

④会合の予定

- 2006年 7月: 活動計画の打合せ
- 2006年 9月: 購入資料(書籍、VTR)のリストアップ
- 2006年 12月: 中期の検討会
- 2007年 4月: 購入資料(書籍、VTR)のリストアップ
- 2007年 6月: 次年度引継ぎ、反省会

クラブ奉仕委員会

委員長

堅田 進 (伊達RC)



1. 活動方針

本年度の地区ガバナーの目標に基づき、ロータリー奉仕の活性化を率先して行うことを目指したい。ロータリークラブの有用的かつ効率的な運用を行うこととしたい。

2. 活動計画

- (1) 地区リーダーシップ・プラン(DLP)、クラブリーダーシップ・プラン(CLP)  
長いロータリーの歴史の上に育て上げられてきた従来の、クラブ組織ではなく、会員数減少におけるクラブ運営の中で、次なるステップのために、新しい推奨細則をいかにクラブに適合するかを各クラブで考えていただく。
- (2) 会員増強と退会防止に目標を定めたい  
ロータリー永遠のテーマであるが、そこをもう一步進め、各クラブが増員を実現することに挑戦していただきたい。
- (3) ロータリーの広報について  
ロータリークラブの活動、運動を広報する事により、ロータリーを理解していただける事をもう少し表に現われるようにしてみようではないかと思います。
- (4) ロータリー情報について  
ロータリーは日々その時代を反映して変化しています。その変化を会員がその情報をより理解するようにしていきたい。

職業奉仕委員会

委員長

礪波 寿 (札幌南RC)



1. 活動方針

- 1. 本年度(2006~07)ウィリアム・ボイド RI 会長のテーマは、「LEAD THE WAY」 「率先しよう」であります。超我の奉仕で新世紀がスタートし、ロータリーの根幹ともいべき「職業奉仕」の理念に基づき、各自の職場で、地域社会で奉仕の実践を通し「率先しよう」の指針に応え、精力的に普及および実践に努める。

- 1. RI 第2510地区の丸山ガバナーの本年度目標としての「5項目」に従い、職業を通し理解を深め奉仕の源となる親睦を大切に、積極的な活動を奨励します。

2. 活動計画

- 1. 各クラブ会員に職業奉仕の意識が高まるよう、職業奉仕に関する「クラブ・フォーラム」・「勉強会」の実施を奨励する。
- 1. 職業奉仕に関する「クラブ卓話」での講演者の要請に応える。
- 1. 職業奉仕に関する資料・文献などの配布または紹介をする。

1. 地区内、各クラブ及び会員の具体的な職業奉仕活動例を紹介し、各クラブの職業奉仕活動が活発になるよう努力する。

## 社会奉仕委員会

委員長

**小山 秀昭** (札幌手稲RC)



### 1. 活動方針

ロータリー活動の基本はロータリアン個人そして各クラブの活動が原点です。  
各クラブがそれぞれの地域の足元を見直し、地域の要望を捉え「各クラブと会員個人自らが社会奉仕活動の行動する」のに必要な情報を提供する。

### 2. 活動計画

- 「意見交換会」の実施  
各クラブから提出された「クラブの活動計画書」に基づき地区内を四つのグループに分けクラブ委員長を中心に「クラブの社会奉仕活動」の発表と意見交換を行う。
- 各クラブの活動計画書の取り纏めとその活動内容を分析しジャンル別に仕分けする。
- 地区「補助金委員会」を始め関連ある委員会の情報を適時お知らせする。

## IC委員会

委員長

**坂井 治** (千歳セントラルRC)



### 1. 活動方針

- インターネットを通じての情報交換と必要な情報を各クラブに効率的に伝達する。また、クラブIC化への協力をおこなう。
- 委員会メンバーの相互交流によるレベルアップを図る。オンライン（インターネット上）、オフライン（委員会などを開き直接会う）で情報提供を行うことによりお互いのレベルアップを図り、所属グループや各クラブヘフィードバックする。

### 2. 活動計画

- メールマガジンの配信  
RI、RJW（ロータリージャパンウェブ）、ロータリーの友などからインターネットを介して流通する情報および地区内の情報を速やかにガバナーはじめ地区内の会員に電子メールを通じて配信する
- 地区ホームページの作成  
地区から発信する情報および地区内各グループ、各クラブからの情報を掲載し情報の共有化とクラブ間の親睦の補助的役割を果たす
- インターネット活用の普及促進  
インターネットの優位性や経済性はかなり浸透してきているものと考えられるので、今一歩進んだ有効利用について考える
- クラブホームページ作成のバックアップ  
地区内25クラブ（2月末現在）
- 地区携帯HPの製作に向けて準備および実行
- クラブ携帯HPの普及にむけての啓蒙活動

## 新世代委員会

委員長

**細川 好弘** (静内RC)



### 1. 活動方針

— ロータリー家族・新世代をよろしく —

全てのロータリアンと全てのロータリークラブに活動と精力をもたらし、奉仕の成果を生み出していただくためにも、率先してロータリアンがそのリーダーシップを着実に発揮されるようウィリアム・ボイドRI会長のコメントがごございます。  
ロータリー家族・新世代と共に奉仕の楽しさと感動を共有できるようなプロジェクトを目指しています。

※地区新世代委員会の手引き小冊子を発行致しましたので、地区内全クラブでご活用下さい。

### 2. 活動計画

- ①新世代（0才～30才代）が世界に適用する指導力を培う機会に恵まれますように青少年の指導者育成プログラムの取組を奨励いたします。  
・クラブ例会、グループとしての事業、IM等のプログラムにご検討下さい。
- ②「ロータリアンは青少年の模範」という標語を9月の「新世代のための月間」を中心にクラブ会報や広報資料に活用されるよう奨励いたします。
- ③世界平和を目指すロータリーに尊い学ぶ機会を与えてくれるインターアクト委員会（14才～18才）は高校生を中心に指導力の養成、思いやりと他人の力になる心構えを奨励実践する為の支援プログラムを担当しています。ジュニアロータリアンともみなされる青少年奉仕にご理解とご協力をお願いいたします。
- ④地域・国内・国際交流を通じて個々の能力開発に取り組むローターアクト委員会（18才～30才）は、青年男女の奉仕を通じての親睦と共に全世界の人々によりよい信頼関係を推進する為のプログラムを担当しています。  
その任務遂行にご支援をお願いいたします。
- ⑤ロータリーの親善使節として留学生の交換プログラムに取り組む青少年交換委員会は審査・選考・管理と緊張感漲るお世話を担当しています。ホストファミリー、ホストクラブ、スポンサークラブ、学校関係者等々のご理解とご協力に感謝しながらの国際理解推進プログラムの成功に細心のご配慮をお願いいたします。  
※未来への投資としての新世代プロジェクトに地区内各クラブ、又は各グループ毎の取組をお願いいたします。

## ローターアクト委員会

委員長

**五十嵐 桂一** (千歳RC)



### 1. 活動方針

国際ロータリーの活動の一環として、提唱クラブだけでなく、RI2510地区内全てのロータリアンにローターアクト活動を理解してもらおうべく、地区ローターアクトまたは各ローターアクトクラブの活動をバックアップする。また、各提唱ロータリークラブのローターアクト委員会、会長、幹事に働きかけ、地域社会に奉仕する事業をローターアクト・ロータリー合同で行える様に推進する。上記の活動が会員増強につながる様に、ロータリー内に留まらない広報活動に務めます。

**2. 活動計画**

ローターアクト地区大会の実施と地区内ロータリアンの参加依頼  
ローターアクト地区協議会の実施と適切な指導  
地区大会への参加（展示スペース等）と協力  
地区新世代委員会の行事への参加と協力  
海外研修の実施  
世界ローターアクト週間（3月13日を含む週）の周知と実際の活動の推進  
地区ローターアクト代表との連携とバックアップ  
各提唱クラブローターアクト委員長会議の実施（年3回を目標）

**行事予定**

- 7月8日 提唱クラブ ローターアクト委員長会議  
第1回ローターアクト地区委員会
- 8月上旬 地区キャンプ
- 10月 地区協議会
- 11月 北海道交流会（第2500地区ホスト）
- 1月 地区温泉交流会
- 2月24日、25日  
全国ローターアクト研修会  
（ホスト第2610地区 石川・富山）
- 6月上旬 地区大会（ホスト 赤平 RAC）

**インターアクト委員会**

委員長

**戸部 アナマリア**（札幌はまなすRC）



**1. 活動方針**

インターアクト委員会としては地区の会員の皆様、スポンサーロータリークラブ、学校関係者や顧問の先生方、新世代委員会及びローターアクト、青少年交換委員会、そしてガバナーのご理解、ご協力を戴きながら、その目的である奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を青少年に与えることを目標に活動を行ってまいります。  
また、現在世界のロータリアンが減少傾向にある中、インターアクターがローターアクターに、そして将来はロータリアンに育てあげることができるようにお役に立てればと考えております。  
皆様の心強いバックアップをお願い致します。

**2. 活動計画**

- 本年度は前年度とあまり変わらないプログラムで活動する考えであります。
1. 海外研修旅行  
（インターアクトの目標の一つである国際理解と世界平和）  
前年同様韓国を訪問し、今まで培われてきた友好関係をより深く、お互いにより良い世界をつくる為の交流の場にしたいたいと考えています。
  2. 世界インターアクト週間（11月5日を含む1週間）  
インターアクトクラブ、ローターアクトクラブとスポンサーロータリークラブ等が協力し合って共同でできる活動や奉仕プロジェクトを企画し、交流を深める会合を企画することを考えています。
  3. 新世代委員会と共にインターアクトクラブの顧問教師や協力者との会合を持つことにより、より一層の理解と連携を強めることにしたいと考えています。
  4. インターアクト地区年次大会開催を企画します。
- 以上を計画しておりますが、その日時及び内容等につきましては後日ご連絡致します。

**青少年交換委員会**

委員長

**宮崎 善昭**（札幌西RC）



**1. 活動方針**

ロータリアンの子弟が参加できる唯一の国際プログラムで、高校生が外国に留学することにより、国際見聞を広め、生活経験を通して人間同士のコミュニケーションや善意を知り、人類の共生や平和について考える機会とします。

1. 派遣学生の募集・選考、オリエンテーションを円滑に実施する。
2. 受入学生のオリエンテーション、留学指導を効果的に実施する。
3. 受入クラブとの連絡・調整を密にし、留学生在が安心して日本の生活ができ馴染めるよう配慮する。
4. 帰国学生（ROTEX）活動の推進。

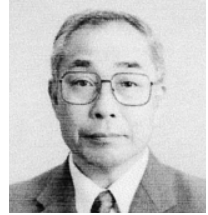
**2. 活動計画**

- ①長期派遣、受入6名（オーストラリア2名、アメリカ2名、カナダ1名、フィンランド1名予定）
- ②歓迎会、送別会の実施
- ③受入留学生レクリエーションプログラムの実施
- ④ROTEX、インターアクターとの交流プログラムの実施

**国際奉仕委員会**

委員長

**橋本 信夫**（札幌西RC）



**1. 活動方針**

地区国際奉仕委員会は地区における国際関連事業の窓口であって、各クラブにおける海外親善プログラムや発展途上国を対象にした人道的支援プログラムを積極的且つ効果的に推進するよう努めている。次年度は特に国際奉仕関連事業のPRと各クラブによる国際関連の事業計画支援のために「国際奉仕委員会だより」の発行と情報ネットワークの整備を行い、各クラブや会員と地区との緊密な情報交換を図る。

**2. 活動計画**

- 第1 現在世界社会奉仕委員会（WCS）が精力的に行っているアジア諸国に向けた人道的支援プログラムを効果的にバックアップする。これまでに各クラブからさまざまなWCS関連の案件が寄せられているが、この詳細は斎藤 WCS 委員長が報告する。
- 第2 韓国の姉妹地区 RI3700地区と芸術文化、教育、スポーツ、趣味、観光、産業などについて多面的な情報交換と親善友好プログラムを企画し、両地区ロータリアンの積極的な交流を図る。RI3700地区との交流事業は矢橋国際友好委員長が報告する。
- 第3 以上の国際奉仕活動を効果的に推進するために、当委員会では、今年度から会報「国際奉仕委員会だより」を定期発行する。この会報にRI、地区、クラブ、会員の国際関連記事を載せ、長期的なPR活動を通じて国際奉仕活動（途上国への人道的支援、国際友好・親善活動など）に対する各クラブ・会員の理解と参加を促すようにする。  
元来外交的プログラムは大変複雑なため、相手地区やクラブについて十分事前調査をした上で慎重に対応する必要がある。また実施に当たっては莫大なエネルギーを要すると同時に思いがけないリスクを伴う場合もある。このため相手国と地区・クラブの双方が実施プログラムについての情報と経験を蓄え、豊かな相互理解と信頼関係を培いながら実施することになる。またこの実現には少なくとも数年を見越した明確な活動方針、緻密な実施計画と寛容な奉仕精神が不可欠となる。



## 世界社会奉仕委員会

委員長

齋藤 修弥 (室蘭RC)



### 1. 活動方針

自分たちの地域社会にニーズがあるのに、なぜ他国の人々を援助するのでしょうか。

それは、世界社会奉仕はプロジェクト実施地域だけでなく、はるかに広く恩恵をもたらすからです。そして何よりも事業を通じて海外のロータリアンと強い絆を結ぶことが出来ます。

この目的に向け一層精力的に世界社会奉仕活動を展開していきます。

### 2. 活動計画

- 1) 世界社会奉仕活動 (WCS) についての理解と協力を高めるため、積極的に啓蒙活動を展開します。
- 2) 具体的な広報活動として当委員会のホームページを日本語と英語で立ち上げます。
- 3) 国際奉仕委員会、国際友好委員会との連携を強化し、共同事業の拡大を図ります。
- 4) 昨年に引続き、識字率の向上、ウォータープロジェクト事業の拡大に努力します。

## 国際友好委員会

委員長

矢橋 温郎 (札幌西RC)



### 1. 活動方針

従来の地区大会の交流ばかりでなく、何らかの事業を計画したいと思っている。

ローターアクト、インターアクト、青少年交換、GSE等、検討はしているがなかなか実現に到っていないので長期的に見て何らかの方針を考えたい。

### 2. 活動計画

当委員会は趣味の会も併せ持っているもので、差当たり囲碁、ゴルフ等で交流を持ちたいと思っている。

今年度はRI2510地区の大会前日にゴルフ大会が予定されていたので、好都合かと思っただけが変更になったので考え直さなければならなかった。

## 米山記念奨学委員会

委員長

大石 春雄 (札幌はまなすRC)



### 1. 活動方針

米山記念奨学会の指命は、「将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成する事」と掲げられております。これをふまえて、多くの会員の方々に米山奨学事業について、理解を深めていただき、さらには奨学生に援助の手を差し伸べていただけるよう、卓話や交流の機会を増やし、米山奨学事業の意義と感動を理解いただけるよう積極的な活動をしていきたい。

### 2. 活動計画

1. 委員会活動がスムーズに行えるよう、年3回程度委員会を開催する。

2. 10月の米山月間には、奨学生をホストしていないクラブを訪問し、奨学生にスピーチをしてもらう。併せてより多くの奨学生を援助できるように寄付のお願いをする。
3. 地区大会はもとより、他団体及び他委員会の行事に積極的に参加し、交流を深める。
4. 地区内奨学生、及び学友、多くのロータリアンと家族の交流を深め、国際親善の一助としたい。

## 米山学友委員会

委員長

米谷 龍三 (札幌東RC)



### 1. 活動方針

米山学友委員会はいよいよ5年目を迎えました。今年度の活動方針は、第1に限られた予算の中でいかに効率的に活用し、運営していくかを学友会員と共に検討し、楽しい交流会を継続していく事。第2に、学友会の主人公である学友自身に対し、学友会そのものの認識を深め、ロータリアンとのつながりを強化する。具体的には、学友会員を積極的に、各クラブで行われるイベントに参加させ、学友会の啓蒙活動につなげる。

### 2. 活動計画

- (1) 米山学友会 (北海道) の名簿の補填、追加
  - (2) 米山学友会役員と米山学友委員との合同会議の開催
  - (3) 毎年行われる地区大会への参加
  - (4) 各クラブで実施される米山月間に於けるスピーチへの参加
  - (5) 米山奨学委員会主催の行事への参加協力
    - (イ) 米山奨学生歓送会の参加
    - (ロ) 各国お国自慢料理作り及び国際交流会への参加
  - (6) 米山学友会総会・懇親会の開催
  - (7) 米山学友会親睦家族会の開催
  - (8) 機関紙「米山だより」の発行
- 以上、8つの項目を実践していく予定です。

## ロータリー財団委員会

委員長

遠藤 正之 (札幌幌南RC)



### 1. 活動方針

「ロータリー財団およびそのプログラムに対する理解とその活動に協力すること」— 毎年あなたも100ドルを —

ここ数年来社会状況の悪化、諸条件の悪化により会員数の減少がみられ、又それに基因してか財団に対する理解も若干希薄になってきたようです。

我々ロータリアンとして一番身近なロータリーに対する奉仕活動の一つとして財団に対しての協力です。丸山ガバナーの地区目標にも「毎年あなたも100ドルを」と財団に対する協力を呼びかけておられます。財団委員会は今年も各小委員会と密な連絡をとり乍ら、財団の仕組みと財団の目的の理解をいただき乍ら、財団に関する諸活動寄付に一層の協力を願います。本年度も年度当初から、各クラブの会長・幹事、財団関係の方の協力得て「毎年あなたも100ドルを」の目標達成を願いたい。又、100%財団の友クラブの認証を得るようにしていただきたい。

### 財団委員会としてのお願い

1. 財団委員会 (小委員会への積極的な協力)

2. 財団プログラムを支えている諸寄付の協力
  - ・年次寄付（毎年あなたも100ドルを）
  - ・恒久基金、使途指定、大口寄付等への協力
  - ・ロータリーカードへの協力
3. 2006-07年度の年次寄付、地区目標は30万ドルです。

## 国際親善奨学金委員会



委員長

**瀧川 哲夫**（札幌手稲RC）

### 1. 活動方針

ロータリー財団の教育プログラムである国際親善奨学金は、国際理解と世界平和を促進するために1947年にその事業を開始し、第2回の日本からの派遣奨学生に緒方貞子さんがいらっしゃいます。留学期間中、ロータリーの国際親善奨学生は、ロータリークラブや地区、大学、公共団体、その他の会合に出席して、ホスト国の人々に対する親善使節としての役割をはたすことが期待されています。留学を終えて帰国した後、奨学生は、自分を送り出してくれた地元のロータリアンを始め、自国の人たちと留学中の体験について討議し、報告するものと期待されています。

### 2. 活動計画

2006年7月	07-08年度奨学生 第1回オリエンテーション 第1回委員会（活動計画承認）
8～9月	07-08年度奨学生 英文申請書作成指導、 ロータリー財団へ申請書送付
10月	07-08年度奨学生 第2回オリエンテーション 第2回委員会（08-09年度奨学生募集要項案の決定）
12月	第3回委員会（募集要項・ポスター作成・発送）
2007年3月	07-08年度奨学生 第3回（最終）オリエンテーション（1泊の合宿予定） 第4回委員会
6月	08-09年度奨学生候補者最終面接選考 07-08年度奨学生 壮行会 第5回委員会

#### 2008-09年度奨学生候補者選考日程案

募集要項・ポスター印刷完成・送付作業	2006年12月～1月
募集開始	2007年2月
各クラブへの応募申請書提出締め切り	4月上旬
各クラブから奨学金委員会への提出締め切り	4月末
書類審査	5月中旬
面接選考	6月上旬
合格発表	6月中旬

## GSE（研究グループ交換） 委員会

委員長

**岡崎 芳明**（小樽南RC）



### 1. 活動方針

1. 地区内ロータリー会員に対して、研究グループ交換事業の理解促進活動を積極的に行う。
2. 研究グループ交換事業の受け入れ、派遣に関わる費用の見直しを図り、研究グループ交換事業がより充実した気軽に実施出来る環境作りを行う。

3. 地区ロータリー財団事業を地区内ロータリー会員に理解していただけるよう、地区ロータリー財団事業に対して協力をしていく。
4. 更に魅力あるGSEプログラムに改良するために、プログラム内容の充実を検討する。

### 2. 活動計画

1. 2007年～2008年度の受け入れ派遣地区であるマレーシア RI3300地区との派遣受け入れに関する国際渉外活動を進めていく。
2. 毎月1回委員会を開催し、次々年度の受け入れ派遣の準備に併せGSEプログラムの勉強を行う。  
ア、RI2510地区内のクラブに対してGSEプログラムの理解を深めて頂く為、積極的に卓話にのぞめる体制を整える。  
イ、特別重点GSEプログラム等を視野に入れたGSE交換プログラムを検討する。
3. 2007年度から2008年度 RI3300地区への派遣チームリーダーと派遣メンバーを募集、決定し、派遣研修を行う。（次々年度に受け入れ派遣が有る為、ロータリー財団委員長や酒井ガバナーエレクトと相談をしながら、函館地区を視野に入れ募集の展開を検討したい）
4. 2007年～2008年地区大会の時期に併せて受け入れる、RI3300地区よりの派遣メンバーの受け入れグループ及び受け入れ担当クラブを決める。
5. 長期に渡り使用していただけるGSEホームページの構築。

## 財団学友委員会

委員長

**桃井 康夫**（札幌清田RC）



### 1. 活動方針

- I. 財団学友会の活動に対する助言と支援。
- II. 財団学友のロータリー活動への参加促進。
- III. 財団学友に対する、ロータリークラブ側の理解推進。
- IV. 財団学友会の広報。啓蒙活動の推進。

### 2. 活動計画

1. 委員会の開催。  
※年間4回の委員会を開催。活動計画の検討と確認を行う。  
第1回目は、平成18年7月14日とする。
2. 第3回帰国財団学友報告会及び学友会総会・懇親会の開催。  
開催日時：平成18年9月2日（土曜日）予定  
※海外に留学した財団親善奨学生とGSE団員の体験報告と帰国後の感想と今後の活動について発表する会。
3. 財団学友のクラブ例会での卓話機会の増進。  
※クラブの要望に応じて学友が卓話を行う機会を増進し、ロータリー財団の事業成果への理解を深めるように交流を図る。
4. 財団学友会賛助会員の賛助金拠出を推進。  
※財団学友の存在意義を高め、学友を活用すると共に賛助会員としてご支援を御願います。学友会の活動費として、クラブの賛助金は大きなウエイトを占めている。
5. 学友会活動状況を、報告している学友ニューズレター発行の支援。  
※学友会設立以来、毎年発行している学友ニューズレターは、学友が学友会に興味と理解を深めていくと共に、ロータリアンのロータリー財団事業への理解を深めることに貢献しています。
6. 財団学友の地区大会への参加促進。  
※スポンサークラブからの積極的な働きかけをお願いする事が、重要です。多くの学友が参加して、国際ロータリーへの理解を深めてほしいです。

## 補助金委員会



委員長

朝倉 正人 (札幌東RC)

### 1. 活動方針

補助金委員会はロータリークラブが人道的補助金を申請した場合、活動内容等の審査をし、委員会を開催する。そしてガバナー及び財団委員長出席のもとで決定し、最終報告を提出するに至るまで指導及び援助するのが主な役割です。

各クラブにおいて人道的プログラムを積極的に遂行し、地域に密着した社会奉仕に利用して戴き、社会奉仕委員会、世界社会奉仕委員会と連動することもよろしいと思います。審査には諸条件を満たすことが大事になりますので宜しくお願い致します。

### 2. 活動計画

補助金を各クラブで有効に利用して戴きたい。地区補助金、個人向け補助金、マッチング・グラントの活動に援助することが役割でございます。各クラブでは職業奉仕、社会奉仕活動を行っていますが、その中でクラブ独自の奉仕活動、地域活動に対して、又会員自ら汗を流す活動に補助金を支出するものであります。補助金の審査は、3年前のロータリー財団の寄付の状況、クラブの自主申告の実績表を参考にし、又活動内容を厳正に審査し判断して参ります。予算の関係で満足な補助金は支出できないこともあり、そして内容、予算についてご遠慮して戴く場合、又減額のお願いが多々あると思われまますので、ご理解の程宜しくお願い致します。

## 補助金監督委員会



委員長

八木 昌興 (札幌西RC)

### 1. 活動方針

補助金が公正に使用されているか監督する。

### 2. 活動計画

- ・ロータリアンの積極的な、かつ直接的な参加があるかどうか。
- ・地域社会の参与ならびにプロジェクトが地域社会のものであるという証しがあるか。
- ・ロータリアンとその親族、クラブと地区と他のロータリー関係の組織とRIの職員に補助金が渡っていないかどうか。

## クラブ活動紹介

一日に2つの奉仕活動 2006年7月2日(日)

第2510地区 留萌ロータリークラブ  
広報委員会 委員長 越野 俊興

午前7時 社会奉仕委員会担当



平成18年度 留萌市海水浴場クリーン作戦  
各種ボランティア団体や市内の中・高学生も参加のもと、  
ゴミ・空カン拾い等の清掃活動をした。

午前9時 新世代委員会担当



2006-2007年度 留萌ロータリークラブ会長杯  
第1回のもいジュニア水泳大会  
留萌市温泉プールふるも、で市内はもとより旭川市や東川町から8才~12才の少年少女が148人の参加のもと熱戦が繰り広げられた。



ガバナー公式訪問

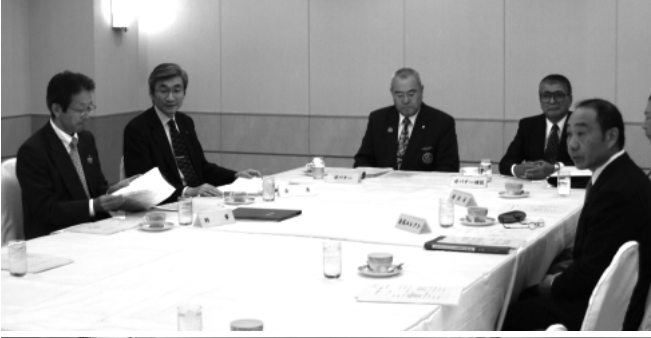
北広島RC公式訪問 (7月3日)



栗山RC公式訪問 (7月4日)



新札幌RC公式訪問 (7月5日)



江別RC公式訪問 (7月6日)



小樽南RC公式訪問 (7月7日)





## 地区大会のご案内

10月14日 (土) [第1日]

札幌市民会館・ホテルライフオート札幌

**【会長・幹事会】**

●札幌市民会館

- 8:40 会長・幹事会受付開始
- 9:10 会長・幹事会点鐘  
RI 会長代理ご夫妻、ご来賓、役員紹介  
開会の挨拶  
RI 会長代理挨拶  
大会決議案上程審議・承認  
2005～2006年度決算報告・監査報告  
大会運営委員会報告・各委員会報告
- 10:00 点鐘・閉会

**【本会議】**

●札幌市民会館

- 9:10 本会議受付開始
- 10:20 着席
- 10:30 本会議点鐘  
来賓紹介・ガバナー挨拶  
RI 会長代理挨拶  
北海道知事・札幌市長挨拶
- 13:00 表彰
- 13:30 記念講演「夢をもたらず氷の世界」  
北海道大学教授 本堂 武夫氏
- 15:00 本会議
- 16:00 参加クラブ・特別参加者紹介
- 17:10 点鐘・閉会  
※ホテルライフオート札幌へ移動

**【RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会並びに懇親会】** ●ホテルライフオート札幌

- 18:00 開会  
挨拶・乾杯  
アトラクション
- 20:00 閉会

10月15日 (日) [第2日]

ホテルライフオート札幌

**【本会議】**

●ホテルライフオート札幌

- 8:30 受付開始
- 9:00 点鐘  
財団フォーラム
- 10:30 休憩
- 10:50 点鐘  
地区指導者育成セミナー
- 12:20 点鐘・閉会

**登録料**

会 員	13,000円
会員家族	8,000円
新 世 代	5,000円
ゴ ル フ	5,000円
囲 碁	5,000円
RI 会長代理ご夫妻 歓迎晩餐会 並びに 懇親会	5,000円

**9/15 (金) 記念ゴルフ大会**

小樽カントリー倶楽部

**10/9 (月) 記念囲碁大会**

アスティ45・7F 日本棋院北海道本部

## ごあいさつ



2006～2007年度  
国際ロータリー第2510地区  
ガバナー

**丸山 淳士**



2006～2007年度  
国際ロータリー第2510地区  
地区大会実行委員長

**金井 義司**  
(札幌真駒内 RC)

一人一人の力は小さくても、たくさんの力が一緒になると、とてつもない大きな力になります。

友情の広がり、世界の平和への大きな力になります。

100年の礎に支えられ、今こそ実践に動き出すときです。

地区大会は、たくさんの出会いと友情を深める素晴らしい機会です。

奉仕の機会を見つけ出すヒントも得られます。

小さな活動の第一歩を踏みだそうではありませんか。

「率先しよう・・・」が今年のテーマです。

ロータリーの大輪の花が世界中に広がることを願って、まずは皆さん一人一人が率先しましょう！

## ガバナー事務所からお願い

### 1. クラブの出席報告について

毎月の最終例会から15日以内にガバナー事務所へ提出するようにお願い致します。  
(FAX、メールもしくは電話可)

### 2. 変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。

新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日をお知らせ下さい。

また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、写真を同封の上、至急ご報告をお願い致します。

### 3. クラブの移動例会等について

地区内他クラブに周知して頂くため、変更日の50日前までにご連絡下さい。

### 4. 各月ごとのクラブ会報について

当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。

### 5. ガバナー月信への原稿寄稿について

特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真1~2枚をご同封願えればと考えています。  
原稿締切り日は毎月10日です。(メールでも可)

2006年8月 国際ロータリー為替レート 米貨1ドル当たり=114円

### 【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】

#### 江別 RC :

8月3日(木)の例会は移動夜間例会に変更 18:30~  
場所: レストラン マキシドルパ

#### 長沼 RC :

8月14日(月) 休会(定款第5条第1節により)

#### 岩見沢東 RC :

8月15日(火) 休会(定款第5条第1節により)

8月29日(火)の例会は下記に変更

8月25日(金) 3クラブ合同納涼夜間例会  
18:00~

会場: 三井グリーンランドホテルサンプラザ

クラブ事務所のお盆休み: 8月12日(土)~16日(水)  
ご用件のある方は会長・幹事までお願い致します。

#### 当別 RC :

8月15日(火) 休会(定款第5条第1節により)

#### 室蘭東 RC :

8月16日(水) 休会(定款第5条第1節により)

8月20日(日) 家族同伴野外例会(洞爺湖)

8月30日(水) 振替休会

#### 白老 RC :

8月8日(火)の例会を下記に変更します。

8月9日(水) 移動夜間例会

「仙台西ロータリークラブ歓迎会」

19:00~

場所: グランドホテルニュー王子(苫小牧市)

8月15日(火) 休会(定款第5条第1節により)

8月22日(火) 移動夜間例会

「納涼会」 18:00~

場所: 川田会員宅お庭(白老町栄町)

#### 室蘭北 RC :

8月8日(火) 夜間例会

「ガバナー公式訪問」 18:00~

場所: ホテルサンルート室蘭

8月15日(火) 休会(定款第5条第1節により)

8月29日(火) 夜間例会 18:30~

#### 小樽 RC :

8月15日(火) 休会(定款第5条第1節により)

#### 苫小牧 RC :

8月11日(金) 休会(定款第5条第1節により)

8月18日(金) 移動夜間例会

「会員・家族の納涼の夕べ」 18:00~

会場: プラザホテルニュー王子/  
プラウビアガーデン

#### 室蘭 RC :

8月17日(木) 休会(定款第5条第1節により)

#### ・砂川 RC 事務所の FAX 番号について

ガバナー月信7月号で FAX 番号 0125-54-2028 とお知らせ致しましたが、0125-52-4572 に変更をお願いします。

#### ・例会場変更について

##### 小樽銭函 RC :

当クラブ例会場として「にしん場」を使用しておりましたが、都合により下記の例会場に変更します。

新例会場: 和風レストラン銭函大山

(小樽市銭函3丁目4番 TEL 0134-62-4274)

#### ・地区組織図の変更について

ガバナー月信7月号16頁に掲載しました地区組織図について、地区ローターアクト委員会委員として、田中隆志委員(赤平 RC)、武井 優委員(岩内 RC)が選任されておりますので、組織図をご訂正下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

## 新入会員のご紹介 (敬称略)

札幌北RC 賀来 亨  
平成18年7月3日入会札幌北RC 中村 恵子  
平成18年7月3日入会札幌はまなすRC 柳井 康晴  
平成18年7月4日入会江別西RC 徳田 康幸  
平成18年7月4日入会

## 文庫通信 (226号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ☆広報について☆

- |                                                              |                       |
|--------------------------------------------------------------|-----------------------|
| ◎「行動広報」 D.2650 2005 22p                                      | [ 申込先：ロータリー文庫 ]       |
| ◎「超我の奉仕 (広報について)」 D.2630 2005 3p                             | [ 申込先：ロータリー文庫 (コピー) ] |
| ◎「動き出した広報」 武部 宏 2005 2p (D.2650 月信)                          | [ 申込先：ロータリー文庫 (コピー) ] |
| ◎「広報と宣伝・広告のちがい」<br>大久保 昇 2005 3p (D.2650 月信)                 | [ 申込先：ロータリー文庫 (コピー) ] |
| ◎「『広報・ITに関するアンケート調査』の集計結果について」<br>岡本 比呂志 2006 2p (D.2570 月信) | [ 申込先：ロータリー文庫 (コピー) ] |
| ◎「広報の立場から」 西村 二郎 1982 1p                                     | [ 申込先：ロータリー文庫 (コピー) ] |
| ◎「ロータリーに於ける広報とは何か」<br>前原 勝樹 1985 2p                          | [ 申込先：ロータリー文庫 (コピー) ] |
| ◎「ロータリーを『わかる』ために一巻き込み、渦を起こすのが広報」<br>森 三郎 1995 16p            | [ 申込先：ロータリー文庫 (コピー) ] |

## ロータリー文庫

〒105-0011  
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

地区カレンダー (8月・9月)

8月 会員増強月間			
1(火)	公式訪問(小樽 RC、蘭越 RC)	17(木)	
2(水)	公式訪問(倶知安 RC、余市 RC)	18(金)	
3(木)	公式訪問(岩内 RC、小樽銭函 RC)	19(土)	
4(金)	公式訪問(札幌大通公園 RC)	20(日)	
5(土)		21(月)	公式訪問(函館亀田 RC)
6(日)	ロータリー財団地域セミナー(横浜)	22(火)	公式訪問(江差 RC、七飯 RC)
7(月)	ロータリー財団ゾーン1ワークショップ(横浜)	23(水)	公式訪問(函館北 RC)
8(火)	公式訪問(室蘭北 RC)	24(木)	公式訪問(上磯 RC)
9(水)	公式訪問(室蘭東 RC、登別 RC)	25(金)	公式訪問(函館五稜郭 RC、松前 RC)
10(木)	公式訪問(室蘭 RC、伊達 RC)	26(土)	
11(金)	公式訪問(洞爺湖 RC)	27(日)	
12(土)		28(月)	
13(日)		29(火)	公式訪問(白老 RC)
14(月)		30(水)	米山記念奨学会、理事会・評議員会(東京)
15(火)		31(木)	
16(水)			

9月 新世代のための月間			
1(金)	~2(土) 地区親睦野球大会(新ひだか)	17(日)	~18(月) 第1回ガバナー・エレクト研修セミナー(東京)
2(土)		18(月)	敬老の日
3(日)		19(火)	公式訪問(函館東 RC、函館セントラル RC)
4(月)	公式訪問(静内 RC)	20(水)	公式訪問(長万部 RC、森 RC)
5(火)	公式訪問(様似 RC、浦河 RC)	21(木)	公式訪問(函館 RC)
6(水)	公式訪問(三石 RC)	22(金)	
7(木)	公式訪問(えりも RC)	23(土)	秋分の日
8(金)		24(日)	
9(土)		25(月)	公式訪問(長沼 RC)
10(日)		26(火)	公式訪問(札幌清田 RC、札幌セントラル RC)
11(月)		27(水)	妹背牛 RC40周年記念式典例会
12(火)	公式訪問(千歳セントラル RC)	28(木)	公式訪問(由仁 RC)
13(水)	公式訪問(恵庭 RC)	29(金)	公式訪問(苫小牧 RC)
14(木)	公式訪問(千歳 RC、苫小牧東 RC)	30(土)	第12グループ IM(白老)
15(金)	地区大会記念ゴルフ大会(小樽)		
16(土)	地区 IC 委員会(登別)		



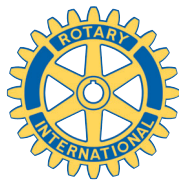


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.3  
2006  
09



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



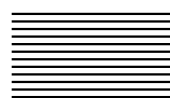
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com

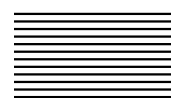
# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



## 率先しよう



### CONTENTS

---

ロータリーと青少年との関わり	1
かつての新世代、ロータリアンの出番です	2
新世代の中のローターアクト	3
韓国でのインターアクト海外研修旅行報告	4
青少年交換プログラム	5
地区大会のご案内	
／2009-1010年度ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い	6
投稿記事	7
2006-07年度広報補助金について	
／R I 意義ある業績賞の募集について	10
ガバナー公式訪問	11
ロータリー財団寄付／米山記念奨学会寄付	
／文庫通信	13
新入会員のご紹介	
／例会曜日・例会時間・例会場の変更について	14
出席報告	15
地区カレンダー（9月・10月）	16

---



国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## ロータリーと青少年との関わり

1910年、シカゴクラブは社会奉仕の分野で社会奉仕を企画する最初の常設委員会「公共問題担当委員会」(Civic Committee)を設置しました。設置までには数々の逸話が語り継がれていますが、この常設委員会の他にも特殊専門的社会奉仕活動が必要な場合に別の独立した常設委員会を設置したのであります。

1921年のことであります。二つの重要な委員会が常設されました。一つは「少年活動担当委員会 (Boys Work Committee)」でありました。

青少年が未来の社会を担っているという展望に立って、青少年の諸々の活動を援助するものであり、1912年に組織されたボーイ・スカウトを助成したり、ユース・ホステルを育成するという重要な活動を行ったのであります。そしてもう一つは「身体障害児問題担当委員会 (Crippled Children's Committee)」でした。

これらの重要性を認識した国際ロータリーが正式にその活動を承認し、現在に至るロータリーと青少年との関わりが発展を続けているのであります。

これらが国際ロータリーに承認されたことについて、当初、団体名を用いた団体行動はロータリーになじまない理由から批判の声も多かったようですが、事態の必要上やむを得ない場合に於いては団体意志を持って救済を必要としているものに対して奉仕活動を行うことはロータリーの本来の趣旨に合致するという意見が大勢を占め、周知のように1923年のセント・ルイス大会に「ロータリー・クラブは団体として社会奉仕を行いうるか否か」の決議が提出されたのであります。ここでの決議34号はあまりにも有名であり、現在のロータリー・クラブの社会奉仕の基盤となるのであります。趣旨としてはクラブはその奉仕活動に際しては完全な自主独立性を有すること、他クラブはこれに干渉しないこと、しかし他クラブは他クラブの実験例を無視・軽視しないことということで、現在のロータリー社会奉仕活動を確立した功績は非常に大きいのです。

我が地区では苫小牧駒澤高校が甲子園から優勝旗を勝ち取り、嘗ては妹背牛商業高校が大活躍し、常呂のカーリング娘がオリンピックで大活躍しました。

青少年は指導者次第でとてつもない想像もつかなかった力と才能を發揮します。

現代社会に於いて、青少年を引っ張る大人の存在があまりにも少なすぎます。

ロータリアンは青少年に身をもって模範を示すだけでなく、出来る限りの育成に取り組まなければなりません。

金銭的な援助は一時のその場しのぎにしかありません。いまこそ、ロータリアンの職業と経験と倫理観を發揮させるときであります。

どんな小さなことにでも、青少年に関わりながら一緒に歩むことで力を与えることが出来ます。青少年に力を与えることは逆に私たちロータリアンにも、大きな力となって帰ってきます。

どうか、この一年行動しましょう。

少子化で少ない青少年をもっともっと大事にしましょう。

地域に沿ったニーズを追求し、青少年に夢を与えましょう。

そして、私達も楽しい夢と一緒に見ようではありませんか。





新世代委員会委員長

**細川 好弘**  
(静内 RC)

## SAVE OUR SOULS かつての新世代、ロータリアンの出番です

この世に生を受けて70回目の誕生日を迎えさせていただきました。

昔は人生50年、充分長生きの命を与えていただいた両親に感謝しながら、ロータリアンとして新世代の若い人々との交流の機会に恵まれております。

あたりまえに、さりげなく、自分たちが学び得ているものを社会に還元している。若者達は、確かに未来をうるおすすばらしいホープであります。

60年前、原子爆弾が世界で初めて日本に投下され、その現実を原爆が人を傷つけたのではなく、人が人を傷つける行為であるとアメリカの14歳の少年が映像を通して平和を問いかけている事は新しいニュースであります。

60年前、敗戦による復興に汗して豊かで平和な日本に変身、物は豊かだが心が貧しいと警世の時代が今尚続いているのでしょうか。人の命の尊さ、学び、習うという厳しさにちょっと欠けている親と子、家族の絆が気になる昨今であります。

厳しい自然環境に耐えて生き残る170万種類を超える宇宙の生物も、常に危険ギリギリの日々の中、安心と言う言葉が許されない世界で、自立していく為にどんなしつけがなされているのでしょうか？

「道徳」「修身」「しつけ」は古い言葉として捨てられているような人間社会で、動物や獣の世界にも劣る人間が人間の手で人間の命を奪う恐ろしい事件は、世界平和を願う未来のホープ新世代にどのように映っているのか、人々のかけ橋となる社会人として最低限のモラルを、と事件の犠牲者は祈り続けている筈であります。

看板職人である私のような凡人でも欲があり、不平不満もあり、怒り立つ事は日常茶飯事です。人の善心を害する三種の煩惱(仏語の三毒)ではありますが、この三種の煩惱が強くなるか、抑える事が出来るのか、人間形成の上でも、小さい時からのしつけ教育次第とも指摘されております。

かつての新世代ロータリアンの役目は無限であります。感じて動く感動を共有するために、例えば、小さな蟻を踏まないように歩く事だけでも生命を愛おしむ心が育まれることになります。

9月は「新世代のための月間」であります。「各ロータリアンは青少年の模範」というロータリー標語に加えて、青少年と接する際にすべての人々のためにも最も安全な環境作りに配慮されるよう、ロータリー家族でもあります将来指導者を志向する新世代の若い人々に、ロータリアンとして率先して新世代の親としての愛も兼ね備えた特段の念を寄せていただく事を期待いたします。

年次大会並行プログラム「新世代フォーラムテーマ 平和を実現する者」が開催されます。(会場、札幌市民会館)  
新世代関連委員会多数のご出席をお願い申し上げます。

■日 程 平成18年10月14日(土)：大会第1日目 10:30~12:00

■場 所 札幌市民会館 3階会議室

■名 称 「新世代フォーラム」

■テーマ 「平和を実現する者」

【基調講演】講師：(財)ロータリー米山記念奨学会 常務理事・事務局長 宮崎 幸雄 氏

■新世代スピーチ ・インターアクトクラブ代表  
・ローターアクトクラブ代表  
・青少年交換留学生代表

■参加対象者 インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、青少年交換留学生、  
一般新世代、地区関連委員会、地区内クラブ関連委員会  
\*\*貴クラブ、担当委員会の多数のご登録をお願い申し上げます。\*\*

ローターアクト委員会  
委員長**五十嵐 桂一**  
(千歳 RC)

## 新世代の中のローターアクト

ロータリーの定義する中の新世代において、ローターアクトは18歳から30歳までの若者が対象になります。もちろんインターアクトの受け皿としての役割とロータリーの予備軍としての役割も担っています。R Iのプログラムの中ではポリオより歴史が有り、その成功はR I自身も認めています。ところが、我々2510地区だけでなく日本に存在する各地区のローターアクト委員会はその存在意義に頭を痛めているのが実情です。

彼らの多くは既に社会人として立派に活躍しており、だからこそローターアクトに入会しています。そのRACとRCの会員同士の関係がなかなか上手く機能しないのは何故か？大まかに云えば、RCからはRACが子供に見え、RACからRCは口煩いお年寄りにしか見えていないからではないでしょうか？若者とは云え社会人が子供扱いを受ければ良くは思わないですし、現役のロータリアンが年寄り扱いを受ければ頭にくるのも判ります。私が思うに、ローターアクトクラブの活動には、健全な運営以外に結果や実績を求めるべきではないと思っています。なぜなら、ロータリーはミニロータークラブを創ったのでなく、あくまで研鑽や自己啓発、また、ロータリーの精神を若者に学ぶ機会を与えるためにローターアクトを提唱しているからです。たとえ自分のクラブでローターアクトやインターアクトを提唱していなくても、近くに彼らがいればどンドン声をかけて、一緒に行動をしてもらえないでしょうか？きっと、彼らはロータリアンとしての貴方の姿を見て刺激を受け、20年後か30年後には貴方のような立派な個人として成長しているはずで、ロータリアンとして同じテーブルで食事をしているかもしれません。

当地区のローターアクト委員会では今年度より彼らに社会人としての基本的なマナーと、「4つのテスト」に代表されるロータリーの基礎的な考え方を学んでもらうつもりです。是非皆様ロータリアンには身近な良いお手本になって頂きたいと思っております。より良いアクターが育つ事で会員減少を食い止めたいと、ローターアクトのOBの一人としても心から願っております。



インターアクト委員会  
委員長

**戸部 アナマリア**  
(札幌はまなす RC)

## 韓国でのインターアクト海外研修旅行報告

私はこれ迄のロータリー歴であまり経験や勉強のした事の無いインターアクトの地区委員長にこの新年度より就任いたしました。そして地区委員会の最初の活動として8月1日より5日迄韓国へインターアクト海外研修旅行に同行して来ました。

今年は函館ラサール高校が地区委員会より脱会した為に参加は4校のインターアクトクラブのメンバー11名、顧問教師4名、ロータリアンは私1名だったので夫に頼んで一緒に行ってもらい2名で合計17名でした。そして同行した皆さんと過ごした5日間は私にとって色々とおぼろげな事、心をうたれる事等が沢山ありとても良い経験となっています。

毎年行われていた「木浦共生園」との交流では親のいない共生園の生徒達と共に歌をうたい、ゲームを楽しみ、又インターアクターが出発前に集めた衣類やお土産を渡し、言葉の壁を感じさせない貴重な一刻を過ごしました。夕食会の席上では共生園の園長のチェンエラさん（創立者の夫人は日本人であり園長はその孫）は上手な日本語で1928年の創立時より現在迄に約4000人の子供達が育立っていった事を話してくれました。



この度のソウル訪問の2日間は経費削減の為に移動は地下鉄を利用しました。女重根義士記念館や西大門刑務所歴史館を見学し、生々しく動く人形や恐ろしい悲鳴を目の当たりにした学生達には大変なショックであったと思います。自分の国が外国でどの様にみられているか、又戦争の悲惨さ、戦争には勝ち負けがない

という事、そして我が国の歴史を今迄と違った観点から学び此の世ではやって良い戦争は無いという事を今回参加した一人一人の学生の心に残って貰えれば此のプロジェクトは成功したものと考えます。私も毎日を35度を超える炎天下を歩き廻ったのも良い経験でした。

涼しい北海道が私達を迎えてくれると思っていたら千歳は33度。送迎されて下さった細川委員長を始め、無事お役を果たされた顧問の先生方、お土産一杯、満面笑顔の学生さん達、夫、越さん本当に有難うございました。



良い旅でした。カムサハムニダ！



青少年交換委員会  
委員長

**宮崎 善昭**  
(札幌西 RC)

## 青少年交換プログラム

ロータリー新世代プログラムは30歳までの若い人々の生活力を高め将来、社会をリードできる人間を育てようとするプログラムであり、全てのクラブと地区はその基本的ニーズを支援していくよう奨励されています。基本的ニーズとは、健康、価値観、教育、自己開発で、具体的なプログラムとしてインターアクト、ローターアクト、ライラ（ロータリー・ユース・リーダーシップ・アワード）、青少年交換があります。

青少年交換プログラムは1974年から正式にRI理事会で採択され、15歳～19歳までの青少年（高校生）を参加対象とした短期、長期の外国留学プログラムです。交換プログラムですから、基本的には地区相互で留学生を交換する互恵的な意味があります。短期は数週間で、長期は1年間を期限としています。全ての交換学生は、受け入れのホストクラブを中心とした地区のロータリークラブの支援を受けることになります。ホストファミリーは交換青少年に部屋と食事を提供し、交換地区は教育関係全般の支援をします。

地区青少年交換委員会は、交換対象地区の決定、派遣学生の選定・トレーニング、受入れクラブの決定、受入れ高校の決定、日本語教師の決定、留学生歓送会・交流プログラムの実施・地区カンセラー任命などを担当します。

また、受入れクラブでは、青少年交換委員長、新世代委員長、国際委員長、クラブカンセラーがホストファミリーの選定、留学生のカウンセリング、例会出席、特別プログラム参加（歓送会、クリスマス、ハイキングなど）を担当し役割を果たします。

青少年交換プログラムにおいて私たちロータリアンは、社会における大人のリーダーとして派遣、受入れの交換留学生の一人一人が異文化社会を経験し社会的、精神的に学習をして成長し、将来社会人として自分の属する国家やコミュニティーに対して広汎に且つ肯定的に貢献しつつ究極的には世界平和を実現することを是とする人材として育成し、それを見守る役割をが与えられています。

地区予算として経済面での支援を基本として具体的な支援行動として留学生派遣、受入れを行い、自らに課した青少年に対する責任を果たしていくことで社会貢献していくというボランティア意識を強く持つことが求められていると思います。



## 地区大会のご案内

### 地区大会のR I 会長代理が決定いたしました

10月14日、15日の第2510地区大会のR I 会長代理が、第2640地区（大阪府、泉南）パスト・ガバナー亀岡弘氏に決定いたしました。



かめ おか ひろむ  
**亀岡 弘 氏**

**【経歴】** 住 所：〒590-0531 大阪府泉南市岡田5丁目22-5  
生年月日：1929年10月28日生

**【職歴】** 近畿大学 名誉教授・評議員

**【ロータリー歴】** 1972年 泉南ロータリークラブ入会  
1985～86年 泉南ロータリークラブ会長  
1998～99年 R I 第2640地区ガバナー  
2002～03年 R I 第2730地区大会R I 会長代理  
現在 R I 会員組織地域コーディネーター第3ゾーン（RRIMC）  
ロータリー財団マルチプルPHF  
ベネファクター  
マルチプル米山功労者

#### 10月14日（土）【第1日】 札幌市民会館・ホテルライフオート札幌

##### 【会長・幹事会】

●札幌市民会館

8:40 会長・幹事会受付開始  
9:10 会長・幹事会点鐘  
RI 会長代理ご夫妻、ご来賓、役員紹介  
開会の挨拶  
RI 会長代理挨拶  
大会決議案上程審議・承認  
2005～2006年度決算報告・監査報告  
大会運営委員会報告・各委員会報告  
10:00 点鐘・閉会

##### 【本会議】

●札幌市民会館

9:10 本会議受付開始  
10:20 着席  
10:30 本会議点鐘  
来賓紹介・ガバナー挨拶  
RI 会長代理挨拶  
北海道知事・札幌市長挨拶  
13:00 表彰  
13:30 記念講演「夢をもたらす氷の世界」  
北海道大学教授 本堂 武夫氏  
15:00 本会議  
16:00 参加クラブ・特別参加者紹介  
17:10 点鐘・閉会  
※ホテルライフオート札幌へ移動

##### 【RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会並びに懇親会】 ●ホテルライフオート札幌

18:00 開会  
挨拶・乾杯  
アトラクション  
20:00 閉会

#### 10月15日（日）【第2日】 ホテルライフオート札幌

##### 【本会議】

●ホテルライフオート札幌

8:30 受付開始  
9:00 点鐘  
財団フォーラム  
10:30 休憩  
10:50 点鐘  
地区指導者育成セミナー  
12:20 点鐘・閉会

### 2009-2010年度 ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い

地区ガバナー **丸山 淳 士**  
地区ガバナー指名委員長 **佐藤 秀 雄**

2009-2010年度地区ガバナー・ノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書（書式任意）をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項～6項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

【参考】 国際ロータリー細則第13条（ガバナー指名と選挙）

国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）

祝

## おめでとう！ ROTEX同志の結婚式

札幌東RC会長 奥貫 一之

2006年7月22日（土）、14年前アメリカ・オレゴン州5100地区に派遣された小砂晴資君と、14年前カナダ・アルバーター州5360地区に派遣された星井絵里子さんは、大勢の友人の見守る中で日本福音ルーテル札幌教会にて挙式し、引きつづき伏見にあるイタリアレストラン「ラ・コリネッタ」で披露宴に臨みました。

二人は同じ札幌東高校に学び、共に札幌東RCのスポンサーでほぼ同時期に交換留学生として派遣されるという運命の出会いがあったのですが、写真の様に絵里子さんはセーラー服姿、小砂君も見るからに高校生、「あの時は友達未満だった」と振返っていました。



メンバーになってからでした。ローターアクトクラブを持たない東クラブは逸材を次々に札幌北ローターアクトクラブに送りこみ、中核的な働きをしてもらっていました。ちなみに小砂君は「直前会長」を務めており、他のROTEX達と共にアクトに国際感覚という風を送りこみ続けました。



プログラムの素晴らしさを改めて実感しました。各々が社会で個性的な生き方をしながらロータリー魂を発揮してくれている姿に心から敬意を表したいと思います。

小砂ご夫妻がロータリーの友の輪に囲まれて末永く幸せであります様に祈っています。

そんな二人の赤い糸は東クラブのロータリアン達の手によって少しずつたぐり寄せられていきました。歴代国際奉仕委員長達がメンバーになって「何かある会」が毎年正月に会員宅で新年会が催され、ROTEX達も招待されており、滅多に食べられない霜降りのおしゃぶりに引き寄せられ、毎正月に集ってくる彼等、彼女等の成長した姿を見るのはロータリアンにとって大きく楽しみな出会いでした。

赤い糸がぐっとたぐり寄せられたのは二人が札幌北ローターアクトの

そんな二人がお互いに「いっしょに生きてゆきたい人」と思うようになったのはごく自然ななりゆきで、昨年7月ナースの勉強でオーストラリアに留学していた絵里子さんのもとを訪ねた小砂君がプロポーズ、晴れて今日の日を迎えました。

今日の披露宴で司会役をしたのもROTEX達で、左端の茂古沼ゆうきさん、花嫁のとなりの濱田早央里さん（いずれもカナダ、東クラブスポンサー）で、乾杯の挨拶の時ROTEXの父親と紹介されて照れている私以外は全員ROTEXで、ロータリー

## タイヤSL「美唄ロータリー号」初の運行

美唄RC会員

**本田 俊朗**

(タイヤSL「美唄ロータリー号」製作プロジェクト)

2005～06年度地区補助金委員会からの補助金30万円をいただき、美唄ロータリークラブ「製作プロジェクト」メンバーと共同製作グループのボランティア団体「ユースフルサービス」が協力して、年度内完成を目指して製作していたタイヤSL「美唄ロータリー号」が出来上がり、6月24日（土）地元、専修大学北海道短期大学の学園祭「北風祭」で試乗会を行いました。

試乗に先立ち、正門前で安全祈願とテープカットを行い、会場に来ていた多くの子供達や親達を乗せコースを走り大変喜ばれ、良くできていると評価され、新聞でも報道されました。



この事業は、美唄ロータリークラブのメンバーの皆様をはじめ地域の多くの皆様のご協力をいただいて完成することができました。

今後、10数カ所の整備計画を立てており、手直しをして行きますが、機会がありましたら、近隣市町村にも出掛け、色々なイベントに参加して、子供達に夢を与えてまいりたいと考えております。





## 高橋はるみ知事を迎えて（札幌東RC例会卓話）

札幌東RC会報委員長 吉野 泰司

## 〔知事の御紹介〕

高橋知事におかれましては公務多忙の折、札幌東RCの例会にお運びいただき有難うございます。知事の経歴等は皆様の方がよくご存知ですので略させていただきますが、何故知事がここにいらっしゃるか私の方から紹介させていただきたいと存じます。

昨年10月地区大会の折、来賓としてお見えになった知事は自分のロータリーとのつながりを懐かしそうに話されました。ロータリアンだったお父さまに連れて行っていただいた家族会、はじめての海外旅行になったハワイでの国際大会等々、少女時代の家族の絆の温かさを語られ、もう一度お話を聞きたいと希望するロータリアンが多く、11月に知事のファンクラブ（北広島）でお願いしました所、二つ返事で引き受けて下さり、今日を迎えた次第であります。新聞等では解らない「アクティブ・道州制」を直接お伺い出来ます幸せを感謝申し上げます。

## ■アクティブ・道州制 高橋はるみ氏 卓話の抜粋

道州のブロックのイメージは全国を11ブロックにしますが、これ以外にも様々な区割りの考え方があります。いずれにしても北海道は1ブロックです。道州制は国の役割を大幅に縮小させ、自治体の役割を拡大します。現在と将来を比較しますと国の仕事は半減、都道府県はあまり変わりませんが市町村の役割とコミュニティが増加し、住民同士の支え合いが重要になります。



国に集中していた決定権限や財源が住民に身近なところに移ってくることで、住民の声が行政に反映されやすくなります。

道州をつくること自体が道州制の目的ではありません。道州をつくるとともに、市町村や地域のコミュニティを強化し、地方分離を大胆に進め、地域主権型の社会を作っていくこと。それによって地域を草の根から元気にしていくことがねらいです。道州制は、この国のかたちを根本から作り変える非常に大きな改革です。これを一気に進めようとしても無理があるので、ひとつずつ課題を解決しながら一步一步着実に進めていくことが大切です。

道州制特区は、国から北海道への権限・財源移譲を積み重ねていくものです。地方分権を進め、道州制になったらこうなっていくという具体例を道民や国民の皆さんに見てもらい、道州制の推進力を生み出すことがねらいです。

道州制特区推法は5月19日国会に提出されました。①推進法は国からの分権を道が提案し、国と同じテーブルについて実現していく仕組みを全国で初めてつくるものです。②第1弾としては、国と道が仕事をしているものを中心に移譲が行われます。③さらに第2弾、第3弾の提案に向けて道内での議論を展開していきます。

市町村への事務・権限移譲。道から市町村への事務・権限移譲を積み重ねていくものです。

コミュニティの再生。今の日本では、町内会や近所づきあいなど有形無形のかたちで人々が協力し合ってきた地域社会（コミュニティ）が強くなっています。このコミュニティを再生し、安全、安心で活気ある地域を作ります。

分権は、国に集中していた権限や財源を住民に身近なところに引き寄せることです。それによって住民自らが考えて世の中のしくみを変えていくことができるようになります。

（卓話が終わって退場する知事を会員はスタンディングオベーションでお送りし、拍手がしばらくなりやみませんでした。）





## 2006-07年度広報補助金について

R I では、ロータリー・クラブと地区がロータリーを推進し、ロータリーの公共イメージを向上させるのを支援するために広報補助金を授与しております。

クラブは、この資金を使って、R I が制作したロータリー公共奉仕広告（P S A）を地元のテレビ局やラジオ局で放送してもらったり、ロータリーの看板広告やバナーを設置したり、地元新聞の折込みを作成したりするよう奨励されています。

各クラブは、最高米貨3,000ドルまでの補助金を申請することができます。

### (1) 広報補助金の受給資格

すべてのクラブは申請する資格があります。

### (2) 申請方法

- ・地区またはクラブの広報委員長が、地区ガバナーまたはクラブ会長と協力して、地域内の広報の機会を調査し、詳しい広報計画を作成します。
- ・申請者は「申請書」と「授与と受諾の条件」を読み、以下を申請書に添付する必要があります。
  - a. 予算と業者の見積もりを含んだ広報計画
  - b. 申請者がよく読んだ上で、署名した「国際ロータリー広報補助金の授与と受諾の条件」
  - c. 地区ガバナーが、地区内のクラブから提出された広報補助金申請書に目を通した上で、署名した「授与と受諾の条件」

広報補助金プログラムは、各クラブはそれぞれの地域においてロータリーを推進するのを支援するための、全世界的なプログラムです。公正さと、世界全域におけるロータリーの公平な推進を確保するため、資金は地域別に配分されます。

### (3) 広報補助金の申請締切日

- ・すべての申請書は、**2006年10月31日**までに提出しなければなりません。
- ・審査結果については、**2006年11月17日**までにEメールで申請者に通知されます。
- ・広報補助金プロジェクトは、**2007年6月1日**までに実施されなければなりません。

この補助金に関する申請書等についての詳細は地区ガバナー事務所までお問合せ下さい

## R I 意義ある業績賞の募集について

地区ガバナー 丸山 淳 士  
意義ある業績賞選考委員長 (PG) 佐藤 秀 雄

R I 意義ある業績賞プログラムは重要な問題またはニーズに取り組むクラブの活動を地区で表彰するための会長表彰プログラムです。この賞の目的は、あらゆるクラブに新プロジェクトを奨励し、かつクラブが努力の模範を示す重要性について理解を深めることにあります。本賞の受賞資格を有するのは、1つのクラブにより遂行された1件のクラブ・プロジェクトのみです。また、推薦できるのは1地区につき1クラブのみであり、既に意義ある業績賞を受賞したことのあるプロジェクトは資格がありません。

この賞の選考にあたり、次の選考基準を満たすプロジェクトを実施し、この賞を申請するクラブは12月31日必着で地区ガバナー事務所へ申請書をご提出下さいますようお願い申し上げます。

(申請書式については、地区ガバナー事務所へお問合せ下さい)

### 選考基準：

- ・地元地域社会の深刻な問題やニーズに取り組むものである。  
(いかに意義あるものであっても、国際奉仕プロジェクトは本賞の受賞資格がありません)
- ・単なる金銭的奉仕ではなく、クラブ会員の大半または全員が、直接参加しているものである。
- ・クラブの規模、および利用可能な資源に釣り合ったものである。
- ・地域社会におけるロータリーのイメージを向上させるものである。
- ・他のロータリー・クラブの模範となりうるものである。
- ・現在実施中、もしくは本賞が授与されるロータリー年度中に完了するものである。  
(ただし、現ロータリー年度に開始されたものである必要はありません)

# ガバナー公式訪問

札幌はまなすRC公式訪問 (7月11日)



栗沢RC公式訪問 (7月12日)



美唄RC公式訪問 (7月13日)



岩見沢RC公式訪問 (7月14日)



赤平RC公式訪問 (7月18日)





岩見沢東RC公式訪問 (7月18日)



砂川RC公式訪問 (7月19日)



滝川RC公式訪問 (7月20日)



芦別RC公式訪問 (7月21日)



江別西RC公式訪問 (7月25日)



## ロータリー財団寄付

## ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

滝川 RC	中島 健	会員 (5回)	7月28日
滝川 RC	石黒 安雅	会員 (2回)	7月28日
岩見沢 RC	大屋 均	会員 (3回)	7月31日
岩見沢 RC	佐藤 紀征	会員 (6回)	7月31日
岩見沢東 RC	勝田 秀樹	会員 (1回)	7月28日
岩見沢東 RC	坂田 知樹	会員 (3回)	7月28日
岩見沢東 RC	田巻 敏行	会員 (2回)	7月28日
岩見沢東 RC	渡辺 劭	会員 (1回)	7月28日
札幌東 RC	奥貫 一之	会員 (6回)	7月31日
札幌真駒内 RC	吉村 洋吉	会員 (7回)	7月14日
札幌南 RC	佐藤源五郎	会員 (1回)	7月31日
札幌南 RC	武部 實	会員 (1回)	7月31日
札幌南 RC	石 典芳	会員 (1回)	7月31日

函館五稜郭 RC	酒井 正人	会員 (3回)	7月14日
苫小牧北 RC	紺野 誠一	会員 (4回)	7月28日

## ポール・ハリス・フェロー

砂川 RC	西川 悦郎	会員	7月28日
砂川 RC	石家 裕二	会員	7月28日
岩見沢 RC	山崎 康行	会員	7月31日
札幌南 RC	田井 秀典	会員	7月31日
札幌南 RC	菊池 恒	会員	7月31日
札幌南 RC	堀内 龍	会員	7月31日
札幌南 RC	服部 信吾	会員	7月31日
札幌南 RC	藤澤 豊喜	会員	7月31日
札幌南 RC	稲津 亘	会員	7月31日
上磯 RC	渡邊 脊龍	会員	7月28日
上磯 RC	鈴木 憲明	会員	7月28日

## 米山記念奨学会寄付

## 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

## 米山功労者

岩見沢 RC	山崎 康行	会員 (1回)	7月12日
岩見沢東 RC	勝田 秀樹	会員 (1回)	7月28日
岩見沢東 RC	坂田 知樹	会員 (1回)	7月28日

岩見沢東 RC	渡辺 劭	会員 (1回)	7月28日
札幌モーニング RC	嶋野 貞隆	会員 (2回)	7月27日
札幌東 RC	坂東 宗一	会員 (10回)	7月31日
札幌東 RC	奥貫 一之	会員 (8回)	7月31日
苫小牧 RC	佐藤 俊生	会員 (1回)	7月13日

## 文庫通信 (227号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 「出会い・友情・奉仕」

- ◎「第2世紀へのクラブ活性化の条件」 南園 義一 2006 3p (D.2650 月信)
- ◎「ロータリーにおけるサービスの理念と職業活動の意義について」 菅生 浩三 2006 9p (D.2690 地区大会)
- ◎「クラブ運営について」 高士 雅次 他 2005 5p (D.2660 地区大会パネルディスカッション)
- ◎「奉仕の新世紀を迎えて」 塚原 房樹 他 2006 12p (D.2510 地区大会シンポジウム)
- ◎「クラブの奉仕活動について」 岡本 貴夫 2006 6p (D.2690 地区大会)
- ◎「ロータリーの夢を叶えるロータリー財団」 片岡 暎子 2006 7p (D.2510 地区大会)
- ◎「還ろう 米山梅吉の原点に」 内藤 成雄 他 2006 4p (米山梅吉記念館館報 シンポジウム)
- ◎「CLP って何だ？」 三木 靖 2006 3p (D.2730 月信)
- ◎「四大奉仕を尊重した CLP に基づいたクラブ細則例」 田中 毅 2006 5p (D.2680 月信)
- ◎「ロータリアンのマインド調査とその課題」 小船井 修一 2006 5p (D.2500 月信)
- ◎「変わり行くロータリー」 佐藤 邦夫 他 2006 12p (D.2830 IM シンポジウム)
- ◎「霧多布のエゾヤマザクラ 道下俊一」 2006 7p (D.2500 月信)

[ 上記申込先：ロータリー文庫 (コピー) ]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



新入会員のご紹介 (敬称略)



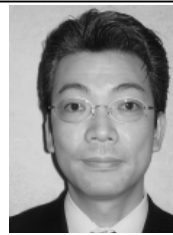
千歳セントラルRC **佐々木 俊 哉**  
平成18年7月4日入会



千歳セントラルRC **羽 生 有 三**  
平成18年7月4日入会



羽幌RC **梅 田 初 男**  
平成18年7月6日入会



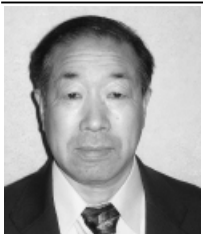
羽幌RC **木 田 勝 彦**  
平成18年7月6日入会



羽幌RC **工 藤 盛**  
平成18年7月6日入会



羽幌RC **佐 藤 宇 礼**  
平成18年7月6日入会



羽幌RC **端 忠 勝**  
平成18年7月6日入会



様似RC **石羽澤 慶 明**  
平成18年7月1日入会



岩見沢東RC **豊 岡 義 博**  
平成18年7月18日入会



岩見沢東RC **荒 洋 介**  
平成18年7月18日入会

2006年9月 国際ロータリー為替レート 米貨1ドル当たり=114円

【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】

- 江別 RC : 9月 7日 (木) 夜間例会 18:30~ 場所: 江別市民会館37号室
- 室蘭東 RC : 9月27日 (水) 夜間例会 場所: うみえる (入江フェリーターミナル2階)
- 余市 RC : 9月13日 (水) 早朝例会 06:00~ 場所: 余市河口港親水公園
- 9月27日 (水) 移動夜間例会「家族例会」  
18:30~ 場所: 北の海幸そーらん
- 苫小牧 RC : 9月22日 (金) 夜間例会に変更「相模原 RC 公式訪問歓迎夜間例会」  
18:00~ 場所: グランドホテルニュー王子/若草の間

# 出席報告

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.7.31	増減	内女性	
1	深 川	4	37	39	2	2	84.72
	羽 幌	4	49	49	0	1	87.02
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	90.00
	小 平	4	15	15	0	0	76.67
	留 萌	5	49	49	0	0	97.56
	小 計		160	162	2	3	87.19
2	赤 平	4	35	33	-2	1	85.60
	芦 別	4	46	47	1	0	87.21
	砂 川	4	53	51	-2	0	96.08
	滝 川	4	100	100	0	0	83.00
	小 計		234	231	-3	1	87.97
3	美 唄	4	41	41	0	0	97.14
	江 別	4	37	37	0	1	88.88
	江 別 西	4	33	34	1	3	96.32
	岩 見 沢	4	90	89	-1	0	89.91
	岩 見 沢 東	4	35	37	2	4	91.95
	栗 沢	4	22	22	0	1	95.46
	栗 山	4	31	30	-1	2	95.84
	当 別	4	37	37	0	1	72.96
	小 計		326	327	1	12	91.06
	4	札 幌	4	124	128	4	0
札幌あけぼの		4	17	17	0	1	100.00
札幌はまなす		4	25	26	1	4	81.00
札 幌 北		4	36	38	2	6	96.71
札幌モーニング		4	53	53	0	0	71.08
札 幌 西		4	74	75	1	4	90.38
札 幌 西 北		4	43	45	2	3	94.02
札 幌 手 稲		5	39	39	0	1	96.93
小 計			411	421	10	19	90.97
5	札 幌 東	4	114	114	0	0	98.10
	札 幌 清 田	4	25	25	0	6	100.00
	札 幌 幌 南	4	66	67	1	0	100.00
	札幌真駒内	4	42	42	0	3	96.15
	札 幌 南	4	88	89	1	0	98.69
	札幌大通公園	4	14	14	0	4	82.14
	札幌セントラル	4	16	16	0	5	72.00
	新 札 幌	4	31	32	1	2	91.69
小 計		396	399	3	20	92.35	
6	岩 内	4	28	28	0	0	74.04
	倶 知 安	4	48	48	0	3	68.30
	小 樽	4	71	70	-1	1	87.07
	小 樽 南	4	77	77	0	0	86.45
	小 樽 銭 函	4	24	24	0	3	83.80
	蘭 越	4	11	11	0	0	85.75
	余 市	4	41	41	0	4	89.00
	小 計		300	299	-1	11	82.06

## 7月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,956人
当月末会員数（女性）	2,987人（97人）
増加会員数	31人
当月平均出席率	85.64%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.7.31	増減	内女性	
7	千 歳	4	68	69	1	4	85.87
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	80.20
	恵 庭	4	45	45	0	0	89.28
	北 広 島	4	20	20	0	2	87.50
	長 沼	4	18	18	0	3	90.25
	由 仁	4	13	13	0	0	71.15
	小 計		191	194	3	9	84.04
8	え り も	4	22	22	0	0	93.18
	三 石	4	17	17	0	1	100.00
	様 似	5	18	18	0	1	65.97
	静 内	4	76	79	3	0	100.00
	浦 河	4	34	35	1	1	80.00
	小 計		167	171	4	3	87.83
9	伊 達	4	56	56	0	0	78.57
	室 蘭	4	45	47	2	0	83.85
	室 蘭 東	4	45	46	1	0	92.88
	室 蘭 北	4	38	38	0	2	97.40
	登 別	4	32	32	0	2	84.38
	洞 爺 湖	4	8	8	0	0	81.30
	小 計		224	227	3	4	86.40
10	函 館	4	89	91	2	0	80.25
	函 館 亀 田	4	44	44	0	1	76.71
	森	4	40	39	-1	0	80.00
	七 飯	4	16	16	0	0	75.00
	長 万 部	4	6	6	0	0	66.66
	函館セントラル	4	40	40	0	2	59.09
	小 計		235	236	1	3	72.95
11	江 差	4	19	19	0	0	64.00
	函館五稜郭	4	64	66	2	0	96.07
	函 館 東	4	41	45	4	4	84.78
	函 館 北	4	29	32	3	0	86.91
	上 磯	4	17	18	1	2	76.00
	松 前	4	7	5	-2	0	50.00
小 計		177	185	8	6	76.29	
12	白 老	4	19	19	0	0	80.50
	苫 小 牧	4	50	50	0	1	76.98
	苫 小 牧 東	4	30	30	0	3	89.17
	苫 小 牧 北	4	36	36	0	2	90.44
	小 計		135	135	0	6	84.27
合 計		2,956	2,987	31	97	85.64	

地区カレンダー (9月・10月)

9月 新世代のための月間			
1(金)	～2(土) 地区親睦野球大会(新ひだか)	17(日)	～18(月) 第1回ガバナー・エレクト研修セミナー(東京)
2(土)		18(月)	敬老の日
3(日)		19(火)	公式訪問(函館東 RC、函館セントラル RC)
4(月)	公式訪問(静内 RC)	20(水)	公式訪問(長万部 RC、森 RC)
5(火)	公式訪問(様似 RC、浦河 RC)	21(木)	公式訪問(函館 RC)
6(水)	公式訪問(三石 RC)	22(金)	
7(木)	公式訪問(えりも RC)	23(土)	秋分の日
8(金)		24(日)	
9(土)		25(月)	公式訪問(長沼 RC)
10(日)		26(火)	公式訪問(札幌清田 RC、札幌セントラル RC)
11(月)		27(水)	妹背牛 RC 創立40周年記念式典例会
12(火)	公式訪問(千歳セントラル RC)	28(木)	公式訪問(由仁 RC)
13(水)	公式訪問(恵庭 RC)	29(金)	公式訪問(苫小牧 RC)
14(木)	公式訪問(千歳 RC、苫小牧東 RC)	30(土)	第12グループ IM(白老)
15(金)	地区大会記念ゴルフ大会		
16(土)	地区 IC 委員会		

10月 職業奉仕月間・米山月間			
1(日)		16(月)	
2(月)	公式訪問(札幌南 RC)	17(火)	公式訪問(苫小牧北 RC)
3(火)	公式訪問(当別 RC)	18(水)	公式訪問(札幌 RC)
4(水)	公式訪問(札幌モーニング RC)	19(木)	公式訪問(札幌西北 RC)
5(木)	公式訪問(札幌東 RC)	20(金)	公式訪問(札幌あけぼの RC)
	第7グループ IM	21(土)	公式訪問(札幌手稲 RC)
6(金)	公式訪問(札幌幌南 RC)	22(日)	
7(土)		23(月)	公式訪問(札幌北 RC)
8(日)		24(火)	公式訪問(札幌西 RC)
9(月)	体育の日	25(水)	公式訪問(札幌真駒内 RC)
	地区大会記念囲碁大会(札幌)	26(木)	室蘭 RC 創立70周年記念式典
10(火)		27(金)	
11(水)		28(土)	
12(木)		29(日)	
13(金)		30(月)	
14(土)	第4回 RI 指針検討委員会会議(神奈川)	31(火)	
	地区大会(札幌市民会館)		
15(日)	地区大会(ホテルライフオーソ札幌)		



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006-2007  
国際ロータリー第2510地区



# ガバナー月信

No.4  
2006  
**10**



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



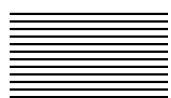
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com

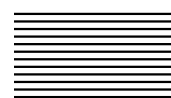
# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



## 率先しよう



### CONTENTS

---

ガバナーメッセージ	1
職業奉仕月間にちなんで	2
米山月間に寄せて	4
米山奨学生の紹介	5
米山学友会について	6
第8回日韓親善会議	7
ロータリー財団地域セミナーに参加して	8
WCS 委員会活動報告	10
RI3300地区派遣 GSE チームメンバー募集のお願い	11
07年～08年度 RI3300地区への GSE 派遣チームリーダー決定	12
僕らの夢乗せ宇宙まで	14
2009-2010年度ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い ／『第5回ロータリー全国囲碁大会』開催のお知らせ	15
2007～2008年度長期派遣青少年交換留学生追加募集の件 ／ロータリー財団寄付／米山記念奨学会寄付	16
ガバナー公式訪問	17
新入会員のご紹介	19
例会曜日・例会時間・例会場の変更について／文庫通信	20
出席報告	21
地区カレンダー（10月・11月）	22

---



国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## ガバナーメッセージ (職業奉仕・米山月間に寄せて)

「日本ロータリーの父」と呼ばれる米山梅吉氏の遺徳を記念して、東京ロータリークラブが「米山基金」構想を立て、国際奨学事業をはじめ、賛同する日本全国のロータリークラブにその輪が広がり、1967年(財)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。50有余年の歴史の積み重ねと共に世界に類を見ない日本独自の多地区合同奉仕活動として発展を続けております。年間の奨学生は約800名、これまでの支援奨学生は1万3千人を超え、出身国は世界106カ国に及んでおります。日本国内では民間最大規模の奨学事業であるばかりでなく、地域のロータリークラブがスポンサーとなりそのクラブから奨学生に対してカウンセラーのロータリアンが学問以外に日本の文化や奉仕の現状を学んで貰い世界平和に大きな功績を果たしているところが他の奨学制度に見られない特徴であります。

しかしながら、昨今の日本におけるロータリー会員の減少から奨学資金が減少の一途をたどっております。この事業の更なる充実と発展に向け会員皆様の多大なご理解とご支援を改めてお願い申し上げます。

今年度の地区目標額は一人当たり普通寄付金4,000円と特別寄付金12,000円合わせて16,000円です。月割りにして一人当たり1,400円です。みんなの力が大きな奉仕につながります。一月に2,500円で財団の100ドルも米山も目標を達成できます。ロータリーは創設当初より金持ちの集まりではなく、平凡な金銭的に余裕のない経営者の集まりでした。今も当然そうであります。一人が多額の寄付を負担するのではなくみんなで少しずつ平等に負担しようではありませんか。

職業倫理を実践しているロータリアンではない企業は沢山あります。ロータリーの職業倫理と全く同じ考えの基で社会に貢献している人たちも沢山あります。しかしながら、ロータリーの職業奉仕とどこが違うのでしょうか。

ロータリーの職業奉仕は、一人での実践ではなく会員相互の深い親睦に基づいた大きな広がりを持つものであり、友情の大きな輪となった職業奉仕なのです。このことによって、一人での善行とロータリアンの善行とは大きな違いがあるのです。

その基本となることは、とりもなおさず、当たり前のことですが、例会への出席に他なりません。例会に出席し、他業種の善行を重ねている会員との深い絆を確認し合い、理解し合い、情報を交換することによってロータリーの神髄が発揮されるのです。

例会への出席は権利であり、得難い勉強の場であります。出席率が上がるということはロータリーへの理解度を表しており、さらに新入会員を惹きつけるものであります。親睦が深まれば、あうんの呼吸で奉仕活動の輪が広がります。職業倫理にも認識を新にすることが出来ます。

例会を楽しみましょう。家族もロータリアン以外の友人知人をも巻き込んでロータリーの良さをアピールしましょう。

職業奉仕の第一歩は例会への出席です。



職業奉仕委員会  
委員長

**砺波 寿**  
(札幌幌南 RC)

## 職業奉仕月間にちなんで

ロータリークラブは言うまでもなく、奉仕を志す人たちの集団であります。したがって職業奉仕活動も、個々の会員が各々の職業に携わる中で、思いやりと助け合いの心を発揮して、世のため人のために役立つ事が本来の目的であります。では、ロータリーの職業奉仕とは何かと問われて即座に答えることは大変難しい事ですが、「ロータリーの綱領」第2項がこの職業奉仕を端的に表現したものだと言えると思います。

### 職業奉仕の位置づけ

職業奉仕とは、他の団体にない奉仕分野であり、いつでも誰でも出来るもので、いわばロータリーの生活の規範をなすものだから、ロータリーの「金看板」といわれる所以であると述べられています。しかし、ただ単に「職業奉仕」はロータリーの金看板であると言って呼びかけても、余りにも漠然としていて、なかなか実践に結びつき難く「職業奉仕は判りにくい」と云う言葉として返ってきます。そもそも職業奉仕と云う奉仕ジャンルがあるのはロータリーだけで他の奉仕クラブ、例えばライオンズ・青年会議所などにも無く、従って職業奉仕はロータリーの特徴付けるものであると云われています。これは単に奉仕クラブに限らず、社会奉仕には専門の行政機関があり多数の福祉専門団体もありますが、職業奉仕を扱う行政は無いとの事であります。それだけにロータリーの職業奉仕と云えば最も意義深いものを感じます。また、それ故にも職業奉仕はロータリーの独壇場であるからロータリアンたるもの、十分に関心を持たねばならぬ分野であると言えます。

### 超我の奉仕

1908年に一人の大学生の入会者がありました。アーサー・フレデリック・シェルドンという経営学者で自らもセールスマン養成の学校の理事者でもありました。彼はロータリーに入って考えたことは、第一に、この会にははっきりとした旗印がない。なんとか世の中の役に立つ目標と標語が必要であると思った。当時のシカゴは全米から集まった金の盲者達で異常な活気を呈していたが、ただ金儲け専門で商業道徳は全く乱れ、被害は消費の側で防衛しなければならないと、平気で語られていました。しかし、全米を被う不景気には坑し難く、破産・倒産は相次ぎ、詐欺横領が横行して目もあてられぬ修羅場となっていました。そんな中にも繁盛を続けている商人もありました。それらの人々は品物も良く、しかも安く、客扱いも丁寧であるのが定石でありました。シェルドンはこれだと思いました。ロータリアンは皆んな職業人である。社会の信用を保つことが第一であると考え、そして正しい商売をすれば必ず繁盛して、市民にも喜ばれ、ひいては世の中の役に立つ、これをロータリーの旗印にしようと、そして、その標語を考えつつ「最もよく奉仕する者・最も多く報いられる」と提唱し、やがて、これがロータリーの公式標語となり職業奉仕が確立されたのでありました。後に、いくつかの標語として採用されたが議論を重ね、シェルドンの進言で「奉仕第一・自己第二」という意味で「超我の奉仕」とも訳されていてロータリー標語の中心となっています。このようにしてロータリーにおける職業奉仕は次第にその輪郭が明らかとなり1922年に定められた綱領に明確に定義づけられて来たのであります。即ち、綱領第2・職業上の「道徳的基準」全ての有用なる職業の価値あることの認識、そして社会に奉仕する好機として業務を各ロータリアンにより権威あらしめることと定められている。

### 職業奉仕の「四つのテスト」

ハーバート・テラは1939～40年にシカゴ・クラブの会長、1954～55年度に国際ロータリー会長となりました。テラはアルミニウム製品会社の経営危機を救うため、社内の誰でもすぐ覚えられるような簡単な倫理的尺度が必要だと考へ



頭に浮かんだ「四つのテスト」を考案し「社是」として実践させたところ、好結果を修めたので、彼は他の人々にも「四つのテスト」を分かち合いました。今では「四つのテスト」は職業奉仕に欠かせないツールとなりました。

○ 真実かどうか。 ○ みんなに公平か。 ○ 好意と友情を深めるか。 ○ みんなのためになるかどうか。

ハーバート・テラはセールスから仕上げの人で、たまたま倒産寸前のアルミニウム製品会社の再建をたのまれた時、自社製品は他社のそれに比べて少しも遜色がないのに、なぜ他社は栄え我が社は潰れるのか、品に優劣がないのにこの差が生じるのは結局セールスの問題だと気がついた。

そこで、セールスマンに次の四点を強調した、即ち、我が社の製品の長所を過大に宣伝してはならぬ、他社の製品を悪く云ってはならぬ、これらが真実・公平ということである。第三にセールスは嫌われてはならぬ、いかなる場合にも即ち買う人にしては買わぬ人にも平等に親しまれ、喜ばれなければならない。

そして第四は、このセールスは良い品を安く売っているのだから世の中に役に立っているという自信と誇りを持つことだと訓えている。

ロータリアンなら誰でも「四つのテスト」の最初の言葉は「真実かどうか」を知っています。即ち仕事上で「嘘をつかない」と云うことが最も重要な事であります。

昨今、日本では新聞・テレビの報道されている各省庁で起こっている様々な問題、政治家による疑惑、そしてあらゆる企業・団体などの「嘘」から始まる不祥事の多発であります。丁度、今、以前のシカゴの街と、昨今の日本と重なって映っています。今こそ、この日本に於いても、ロータリアンたる者、率先して「四つのテスト」を実践し企業の安定を計りたいと思います。

### 職業奉仕と社会奉仕の差異

社会奉仕と職業奉仕の違いは、職業奉仕の定義の一つに「職業奉仕を通して、社会に奉仕する」とあります。しかし、これでは、職業奉仕は、社会奉仕の一部という錯覚が生まれます。はっきりと「職業で」となければならぬ。

例をあげると、タクシーの運転手が客を乗せ「メモ」を頼りにやっと客の行先をたずねあて送りどけたとする、これは職業奉仕である、お金を貰って客を目的地に運ぶのがタクシーの運転手の職業であるからである。

その帰り道、重い荷物を持って思案顔をしたお婆さんに声をかけたところ「行先が判らず困っている」とのこと、そこで運転手は「そこは車庫への帰り道だから乗せてあげよう」とお婆さんを無料でそこまで運んで降ろしてやったとする、これは職業奉仕でなく、社会奉仕の小さな親切である。なぜなら無料では職業ではない、料金を貰ってこそ職業である。

こんな例はたくさんあります。会員の医師が例会後一同に無料で血圧検査をしたとする、これは先の運転手の例で判る通り社会奉仕で職業奉仕ではない。更に職業奉仕だからと云っても何も自分が損をしてまで相手に儲けさせろと云うことではありません。儲けるための手段が反道徳的であってはいけないし社会全体のことを考えて公正にと云っているに過ぎないとの事であります。

「適正利潤」「道徳心の高揚」「公正な判断」この三つの基本においた経営と云う事になります。

R I 理事会は、一人ひとりのロータリアンだけでなく、クラブでも、職業奉仕の理想を地域社会に日常実践するように強調するため、毎年10月に特に職業奉仕に焦点を絞ったプログラムを行う「職業奉仕月間」と決めました。

職業奉仕は、クラブ会員ばかりでなく、各クラブの両方の責務です（手続要覧職業奉仕月間の一節）。

今月は、地区内各クラブでも職業奉仕の「フォーラム」又は「勉強会」を計画をされ、私達、地区委員会にも多くの卓話要請の依頼も来ています。地区内各クラブのロータリアンの皆様と一緒に「奉仕の実践」に努めて参りたいと思います。

ご理解ご協力をお願い致します。



米山記念奨学委員会  
委員長

**大石 春雄**  
(札幌はまなす RC)

## 米山月間に寄せて

ロータリー米山奨学会は、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。

この米山奨学事業は、日本最初のロータリー・クラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年に東京ロータリー・クラブで構想が立てられたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年に文部省（現文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。これまでに106カ国から13,322人の奨学生を支援し、規模と実績ともに民間で最大の留学生奨学団体となっています。

また、2004年11月に開催された RI 理事会では、米山奨学事業が日本のロータリーにおける多地区合同奉仕活動であることが新たに確認されました。

米山記念奨学会では、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。

### 1. 目的・使命

米山奨学事業は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することを目的としています。

米山奨学生は奨学期間中にロータリーの例会や奉仕活動に参加することによって、日本の文化、習慣などを学び、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、世界平和の創造と維持に貢献する人物となることが期待されます。

### 2. 米山奨学事業の特徴

奨学金による経済的支援だけでなく、世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援が特徴です。ロータリーの豊かな人的支援を活かした世話クラブとカウンセラー制度は、奨学生や大学からの期待も大きく、その充実と強化が望まれます。

### 3. 寄付金

ロータリアンの皆様から頂いた寄付金は、全額奨学金として使われております。奨学金には普通寄付金と特別寄付金の2種類があります。普通寄付金は国内全クラブから各クラブで決められた金額×会員数です。特別寄付金は、任意の寄付であり会員個人、法人またはクラブからの寄付金です。今年度の丸山淳士ガバナーは、普通寄付4,000円、特別寄付金12,000円、合計16,000円を目標とし、お願いしているところです。


### 4. 表彰制度及び寄付金控除

2003年7月から表彰制度が改正され、特別寄付金の累計が10万円に達すると米山功労者第1回として感謝状が贈られます。第2回から第9回までマルチプル、第10回以降はメジャードナーとなります。また（財）ロータリー米山記念奨学会は「特定公益増進法人」として認定されているため、当会に対する特別寄付金は、所得税、法人税、相続税の寄付金控除対象となります。2006年度分以降、適用下限額が1万円から5千円に引き下げられ、寄付がしやすくなりました。

本年度は皆様の善意のご寄付により国内では800名、2510地区では16名の奨学生を支援しております。今後とも皆様の暖かいご支援、ご協力をお願い致します。

米山奨学生の紹介 (敬称略)


氏名		種類
性別	国籍	
大学名		学部
課程		世話クラブ


	ディッキームダキュル		
	男	インドネシア	YD
	北海道大学		医療薬学
	博士3		札幌モーニング

	姜 連 甲		
	男	中国	YM
	小樽商科大学		現代商学
	修士2		小樽

	趙 亨 燮		
	男	韓国	YM
	札幌大学		文化学
	修士2		札幌清田

	劉 赫		
	男	中国	YD
	札幌医科大学		分子・器官制御医学
	医博4		札幌西北

	オイドフ、バトバヤル		
	男	モンゴル	YD
	北海道大学		歴史地域文化学
	博士3		札幌セントラル

	クルプラントン、ティラポン		
	男	タイ	YD
	北海道大学		人間システム学科
	博士3		札幌幌南

	黄 立 婷		
	女	台湾	YM
	北海道大学		心理システム科学
	修士2		札幌大通公園

	呉 盈 盈		
	女	中国	YM
	北海道大学		教育学
	修士2		札幌東

	于 焱		
	女	中国	YM
	北海道大学		教育学
	修士2		札幌西


	李 玉 璽		
	男	台湾	YD
	北海道大学		法学政治学
	博士3		札幌北

	程 紹 強		
	男	中国	YD
	北海道大学		癌医学
	医博3		札幌南

	姜 太 煥		
	男	韓国	YD
	北海道大学		生物資源生産工学
	博士2		札幌手稲

	趙 琰 琰		
	女	中国	YM
	北海道教育大学		学校教育
	修士2		札幌はまなす

	滿 都 拉		
	男	中国	YD
	室蘭工業大学		創成機能科学
	博士3		室蘭東

	アスマリザ ビンティ アブドル ガニ		
	女	マレーシア	YM
	室蘭工業大学		応用化学
	修士2		室蘭北

	木 依 丁 熱 札 依 丁		
	男	中国	YM
	酪農学園大学		酪農学
	修士2		江別西



米山学友委員会 委員長

**米谷 龍三**  
(札幌東 RC)

## 米山学友会について

米山学友会(北海道)とは、一口で申し上げますと奨学期間を終了した元米山奨学生と、現役の奨学生で組織されている親睦団体です。全国に25団体、海外では台湾及び韓国に1団体ずつ、計27団体が組織されております。因みに台湾扶輪学友会(扶輪とはロータリーを意味します)では、会員数250名を有する社団法人の認可を受ける大きな組織です。日本では約3300名、日本以外では約7600名が在籍しております。北海道内の学友会は、米山学友会(北海道)として1998年に発足し今年で8年目を迎えました。現在95名が在籍しています。会長は台湾御出身の陳省仁氏が、発足以来ずっとその職を続けております。なお、別組織として学友会の補佐役として誕生したのが、米山記念奨学委員会から分離独立した米山学友委員会です。学友会は、会員とロータリアンとの相互理解と一層の絆を深める事を目的として、様々な活動を行っております。主な5つを御紹介します。

- 1 米山学友会(北海道)の総会及び懇親会
- 2 米山学友会(北海道)親睦家族懇親会
- 3 各RCへのPR活動
- 4 米山記念奨学会主催の各種イベントの参加
- 5 機関紙「米山だより(北海道)」の発行

9月23日、台北市に於いて台湾米山学友会主催のシンポジウムが行われました。「日本留学を考える(異文化との出会い)」をテーマに、道内からはパネリストの1人として元奨学生の黄詩淳(コウシジュン・札幌真駒内RC)さんが参加しました。





直前ガバナー

**塚原 房樹**  
(札幌東 RC)

## 第8回日韓親善会議

### “トクト（竹島）・ヤスクニ問題の今だからこそ”

第8回日韓親善会議が9月8～9日に韓国のソウルのグランドハイアットホテルで開催されました。日本から330人、韓国のロータリアンが722人、合計1052人が参加して盛会でした。当地区は韓国の3700地区と姉妹提携を結んでいますので矢橋温郎ガバナーノミニと私の2名が参加しました。

第1日目は両国国旗の入場、趣向を凝らした歓迎セレモニー、来賓スピーチ、そして歓迎晩餐会が盛大に開かれました。

2日目の本会議は両国のロータリー現況報告から始まり、黒田正宏 PG より日本の現況報告がなされました。特別講演は李御寧氏の《じゃんけん文明論》（新潮社発刊）で、日・中・韓のこれからの在り方を道教の視点から捉えたユニークな文明論は両国のロータリアンに深い示唆を与えました。

続いての講演は韓国の PG による《朝鮮通信史》と《400年目の帰郷》で、鎖国時代の日韓関係の秘話を興味深く聞くことが出来ました。午後は今井鎮雄 PG の記念講演で、情報社会とグローバル化による社会構造の変化で相対的に下層階級が拡大して、青少年が懸命に努力しても正職員として職に就けない。今までのロータリーの青少年プログラムを考え直さなければならない。「ニート対策を等閑視しているのか。青年たちを助けよう！」と熱く語られました。

次いで《韓国女性ロータリアンの現況》について当地区と姉妹提携を結んでいる3700地区の南星姫直前ガバナー（昨年の地区大会に来賓として見えた）から報告がありました。趣旨は、以前の職業分類の数は5万程度であったが現在は20万を超えている。女性の職種も増えている。韓国では女性だけのクラブが166あり会員も5745人で女性会員は11%を占めている（因みに日本は3.5%）。女性は家事育児があり、例会時間やプログラムを適応させなければならないなどと貴重な提案がなされました。

ソウル市長は竹島・ヤスクニ問題のくすぶる今だからこそ、この日韓親善会議は大きな意義があるといわれました。その言葉がこの会議の重要性を象徴していました。2009年（矢橋ガバナー年度）の国際大会はソウルで開催されます。大会組織委員会より日本のロータリアンに対する厚い参加要請がありました。両国ロータリアンの Good Will が満ち溢れたすばらしい親善会議でした。当地区では日韓・韓日親善会議はあまり PR されていません。来年青森市で開催されますので韓国の RC と姉妹提携を結んでいる地区内クラブの方々の多数、参加を期待しています。

最後に3700地区の PG の皆さんから当地区のロータリアンの皆さんによるしくとのメッセージをお伝えして報告とします。



ロータリー財団委員会 委員長

**遠藤 正之**  
(札幌幌南 RC・PG)

## ロータリー財団地域セミナーに参加して

2006-07年度のロータリー財団地域セミナー（ゾーン1、2、3&4A）は8月6日（日）に重田、渡辺両 RI 理事、上野、片岡、小島 RRFc をはじめ、片岡財団室長、その他国内地区ガバナー、財団委員長、財団関係の地区役員総勢342名の参加で横浜パシフィコにて行われ、又翌日7日（日）には同会議センターで、ゾーン1のワークショップが行われ、当地区からも丸山ガバナー、酒井ガバナーエレクトと私が出席して参りました。

今年のセミナーはその過密なスケジュールと夏の暑さもさることながら、2日目のワークショップには、財団寄付、財団年次寄付0クラブがペーパーになって配布

されるというような厚い内容の2日間でした。

最初に渡辺 RI 理事からマルメ・コペンハーゲンの国際大会参加のお礼と報告があり、財団の現況についての報告がありましたが、田中作次ロータリー財団管理委員がシカゴへ出張中の事で、ボイド RI 会長のテーマである「Lead The Way」についての解説の後、パワーポイントによる財団の現況について触れた（パワーポイントの説明は機会を見て後述する予定です）

次いで、重田 RI 理事から、ポリオの現況について触れ、最初にポリオ・プラスは RI の特別プログラムであることの確認を述べた後、パワーポイントを使用し、ポリオ・プラス・プログラムの目標はポリオの撲滅を世界的に証明することであると、ロータリーがこれまで6億5000万ドル以上、現物、人的貢献、又ボランティアの協力によるものであると述べ、1988年には125ヶ国で35万人以上のポリオが2003年には6ヶ国784人の発生を見たのみで1994年（アメリカ）、2000年（西太平洋）、2002年（ヨーロッパ）でポリオフリーとなり、2006年ではナイジェリア、インド、パキスタン、アフガニスタンの4ヶ国の発生のみとなり、諸々の隘路もあるが、今後更なる寄付と奉仕活動を望んでいると述べた。

次いで、「韓国における寄付増進活動」と題してゾーン9、第3670地区の裴乘禧 Byung Hee Pae パストガバナーが財団寄付の実績を高めた経験を述べたが、独自の認証制度を持ち、韓国独特の寄付等に対して感動する「哲学」を披露した。勿論日本とは、全く異なるアイデアを持つての事であり、参考にはならないと感じた次第です。ちなみに、年次寄付は1人153ドル、アーチ・クランフ・ソサエティ9名、PHF 多数との事です。

寄付増進について、片岡 RRFc がより種々の寄付の増進を進めるため、寄付の中でも25000ドル以上の大口寄付者を発掘するためにアドバイザーを大口寄付コーディネーターに変更し、8名を委嘱し、当地区のコーディネーターは第2500地区の田巻明男パストガバナーがその任にあたることになった。

又、恒久基金を推進する委員会を設置し11名の委員を委嘱し、当地区の委員に第2500地区の清水幸彦パストガバナーがその任に当たることになった。又年次寄付増進コーディネーターにも8人の委員が委嘱された。当地区の委員には同じく第2500地区の小船井修一パストガバナーが委嘱された。

各寄付増進コーディネーターの責務役割については増進を図ることは勿論、年次寄付コーディネーターについては、先ず98の0クラブの解消が最大の任と言われた。

勿論 Every Rotarian, Every Year である。地区の会員も是非協力をお願いしたい。

又、最後に2003年の国際協議会でラビツア元 RI 会長が何故プログラムが必要かを述べ、そのプログラムの実績にも触れた。

次いでロータリー財団の財務とロータリーカードについて、上野 孝 RRFc からの発表があり、財団に寄付したお金はハンドブックに記したように使用されており、米国チャリティ・ナビゲーターの評価は三ツ星であり、米国ビジネス改善協会も65%のプログラムに優良の評価をしている。これらの評価、又財務については正式に発表になるとのことである。

2002-2003年度より日本でもロータリーカードが発行され、今まで10000枚発行でロイヤリティーがあったのが、2006年末に5000枚に達すれば0.3%がロイヤリティーになると改正されました。

5000枚になるために協力をお願いします。持つだけで結構、使用しなくても良いのです。当地区では7月末現在118枚の協力をいただいています。日本では2721枚です。

NPO ロータリー日本財団と公益法人については、岩井 敏ロータリー日本財団理事長から現況について次のような説明があった。即ち上記財団は2003年4月10日に設立し、その後ロータリー財団本部との調整に手間取り、実質的活動がないまま、事務態勢の整備期間とし2005年から本来の一部に着手した。法人態勢整備の作業と並行して、従来外務省、国際交流基金の配慮で適応されてきた寄付金の適用金額の拡大に努めた結果それが認められ、従来30万円以上一時払い扱い教育分野への寄付金に限り税の優遇を受けていたが、2005-2006年度から20万以上に金額基準を変更し、適用範囲を拡大することになり、多くの方に喜んでいただけたと思います。前年度の税優遇寄付金の額は149,433,276円に達しました。

公益社団法人、公益財団法人の認定を受けた法人に対する寄付金については、寄付者に所得税、法人税、相続税制の優遇措置を講ずることになるが、2008年4月1日が施行日になるのではないかと予測している。いずれにしても20万円以上の寄付については、RI 日本事務局に問合せの方が良いかもしれない。

ロータリー財団の認証（ポール・ハリス・ソサエティ、アーチ・クランフ・ソサエティ、遺贈の友の会）

上記の三つの公式認証プログラムについての説明と奨励が小島 哲 RRFC よりありました。

#### 1) ポール・ハリス・ソサエティ

1997年より米国で毎年1000ドルの年次寄付、使途指定寄付をする人の認証プログラムであったが、正式なものではなかった。2006年7月からロータリー財団の公式認証プログラムとなり、2006年7月14日現在日本で164人のメンバーとなりました。

#### 2) アーチ・クランフ・ソサエティ

現金の寄付の累計が25万ドルを超えるとメンバーとなる。2004年に創設されたもので、日本で8名おります。個人、法人での寄付の合計となる。

#### 3) 遺贈友の会

1999年に承認され、2006年4月現在、世界で4828名、2億200万ドルの遺贈予定があります。これは個人または夫妻で米貨1000ドル以上の遺産の受取人としてロータリー財団を指定し、その事を財団に告げるとよいのです。日本の会員は2006年7月現在194人で、既に8人の方が亡くなりましたが、6人の遺族が誓約通り寄付しています。

最後に「財団の改正事項」について、片岡暎子財団室長より説明がなされた。その主なものは

- ・財団の資金管理、流れについて。
- ・年次寄付、恒久基金寄付、使途指定寄付についての説明がなされた。

その後、寄付記録については日本事務局では公開できず、クラブ事務局事務員はビジネスポータルにアクセスできるようになった。(勿論、クラブ会長・幹事のOKがあればのこと)

又、寄付記録の照合について Recognition Amount は恒久基金寄付は含まれていないので財団のデータとクラブの記録が異なることがあるので理解してほしい。

今年の年次寄付の目標は世界全体で1億2000万ドル、1人あたり100ドル以上となります。今年も Every Rotarian, Every Year (毎年あなたも100ドルを)

これらの寄付は教育的、人道的、ポリオ・プラス・プログラムに使用される。

国際親善奨学金の DDF 所要額の改正について

1 学年度	2007-2008年度	26,000ドル	→	2008-2009年度	23,000ドル
マルチ	2007-2008年度	26,000ドル	→	2008-2009年度	23,000ドル
3ヶ月	2007-2008年度	12,000ドル	→	2008-2009年度	10,000ドル
6ヶ月	2007-2008年度	19,000ドル	→	2008-2009年度	15,000ドル

これは従来の支給額の平均と諸経費を3%節約できる結果でもある。

人道的補助金プログラムの中で一時停止されていた個人向け補助金 (Individual Grant) の呼称がボランティア奉仕活動補助金 (Volunteer Service Grant) と変更になった。

以上が大まかな変更点であった。その後、質疑応答の時間があり、重田 RI 理事の講評のあと午後4時30分終了した。



世界社会奉仕委員会 委員長

齊藤 修弥  
(室蘭 RC)

## WCS委員会活動報告

### 「出村副委員長がチェンマイ地方の検証ツアーを行いました」

7月下旬から8月上旬にかけて地区世界社会奉仕委員会の出村知佳子副委員長が、一人でタイ国チェンマイ地方の世界社会奉仕事業の検証ツアーを行いました。

昨年度タイ国ランナチェンマイRCと室蘭東、室蘭北RCとの間で小学校にたいする浄水装置の設置が行われております。また札幌東RCとの間でもダムプロジェクトが実施されています。



これらの事業の検証のため現地を訪れた出村副委員長は、山岳地のためかなり危険な場所や川の中の視察などハードなスケジュールを無事に乗り越え、目的を達成することが出来たそうです。また、ランナチェンマイRC会長のパリンヤ女史とも面会し、有意義な話し合いを持たれたそうです。

今回の旅を終えて出村副委員長は次のような感想を寄せております。「現地を視察することにより、事業を行う本当の意味が判りました。この地域ではウォータープロジェクトとダム事業をセットにして行う必要があること、又これらの事業は子供達の教育や将来にも深くかかわっていて、単なるダム建設だけではない事を実感した」と述べております。

既に今年度もいくつかのRCからウォータープロジェクトやダム建設に対する事業申請が届いていますが、他のRCにおいても世界社会奉仕事業について積極的にご検討のほど宜しくお願いします。







GSE 委員会 委員長

**岡崎 芳明**

(小樽南 RC)

## RI2510地区 第14回 GSE プログラム (2007-08年度) 「RI3300地区派遣 GSE チームメンバー募集のお願い」

皆様にはいつもロータリー財団事業及び GSE 活動に対しまして御理解と御支援まことにありがとうございます。

GSE (研究グループ交換) も、我が RI2510地区におきましては前年度のタイ3350地区とのプログラムで13回目を数え、いよいよ次年度 (2007~2008) GSE 交換プログラムを予定しております。RI3300地区 (マレーシア) で1 4 回目のプログラムになります。

現在交渉も順調に進んでおり、いよいよ派遣 GSE チームメンバーを募集するはこびとなりました。つきましてはぜひ皆様の会社の社員・職員やお知り合いの方などで、国際感覚に優れた有能な25歳から40歳までの職業人の方を御推薦頂きたくお願

い申し上げます。

ともすると GSE からうける印象は海外の団員を受け入れるという事が中心に思われますが、研究グループ交換と言う名前からしても、受け入れと派遣の両方で GSE プログラムは成り立っております。

このプログラムでもっとも重要な事と言えば、地区内のまだ経験の浅い職業人の方々を海外に派遣し、ホームステイをしながら海外にて同じ職業がどんな形で行われているかという事を研修し、帰国してからはご自身の職場や地域において、国際的な視野を持ち活躍出来る職業人を育成出来る事であります。

詳細は下記に掲載して有りますので、ぜひ皆様の会社や地域の活性化の為にも派遣チームメンバー候補の方を御推薦頂きたくお願い申し上げます。

### 1. GSE (Group Study Exchange) とは

ロータリー財団の研究グループ交換 (GSE) プログラムは、地区内の若い職業人を海外に派遣し、そこでの生活体験を通じて職業、文化、親善などの様々な分野の国際理解を促すとともに、そこで得た体験を広く地域社会に還元できるよう支援するものです。

### 2. GSE プログラムの内容

#### 職場訪問

訪問地区の、周到に計画された受入れプログラムに職業人として参加し、各 GSE メンバーの専門に応じて個別に職場を訪問し、意見を交換しながら他国におけるそれぞれの職業の実践状況を研究・調査します。

#### 文化体験

訪問地区では地域住民との交流や文化施設の見学などを通じて生活様式、地域文化、国民性などを学び、世界の多様な文化について理解を深めます。

#### 友好・親善

派遣団員と受け入れ地区のロータリアンが友好と善意の精神のもとに意見を交わし、また受入れ家族と生活をともにしながら互いが持っている問題や将来についての抱負を語り合い、永続的な友情と相互理解を深めます。これら有意義な異文化体験は最終的には派遣と受け入れ、両地区社会に広く貢献することになります。

### 3. 費用

渡航費と滞在費はロータリー財団が支出するので本人の負担はありません。

### 4. 派遣先

当地区では1971年以来、米国と8回、米国+カナダと1回、オーストラリアと2回、フィリピンとタイと各1回、の合計13回の GSE を実施してきました。今回はアジア地区のマレーシア3300地区に派遣して研究グループ交換を行います。

### 5. 派遣時期

3300地区への GSE チーム派遣は2007年10月23日頃から11月にかけての4週間を予定しています。詳細は現在交渉中ですが、相手国の地区大会が11月26~28日に開催される為、特別な事情がない限りこの時期に合わせたいと考えております。なお、マレーシア・チームの来訪は2007年10月中旬を前後とする4週間です。

### 6. 募集人員と応募資格

募集する派遣団員は4名です。年齢は25歳以上40歳未満の人に限りです。性別、学歴、職歴は問いませんが現在の職業に就いてから2年以上経過してはなりません。(原則として各ロータリークラブからの候補者推薦枠は1名です)。

### 7. 募集要項

- 1) 2510地区に居住し、応募の時点で正社員として、または専門職の仕事に (社会奉仕も含む) 2年以上従事している人
- 2) 所属団体や職場から了解を得られる人

- 3) アジアとの国際交流に強い関心をもち、協調的に行動できる人
- 4) 海外生活に順応でき、健康に自信のある人
- 5) 英会話に堪能なことを必ずしも必要としませんが、英語の基礎的な理解力をもち、異文化体験に意欲的な人
- 6) ロータリアン、ロータリアンの配偶者、ロータリアンの子ども、孫、及び退会後3年未満の元ロータリアンは資格がありません。

**8. 応募方法**

2510地区ガバナー事務所、GSE 委員会または各ロータリークラブに配られている申請書 [ロータリー財団グループ交換チーム・メンバー参加申請書、書式161-JA-(100)] に所定の事項を記入の上、必ずスポンサー・クラブを経由して下記あてに提出してください。「募集締切日は2006年10月31日(火)です」なお、この書式はインターネットを通じても入手できます。

**9. 選考と決定**

参加希望者には小論文を提出してもらい審査します。論文審査後、地区ガバナー及び地区役員と GSE 関係者等により2006年11月中に面接試験を行い、同月下旬までに決定します。

**10. その他**

応募資格や応募に関する不明の点は地区 GSE 委員会にお問い合わせください。また GSE についての詳細は地区 GSE ホームページ (<http://www.ri2510.gr.jp/GSE/01/>) をご参照ください。

**11. 応募書類の提出先 (郵送可)**

宛先：〒047-0021 小樽市入船1丁目7番1号  
RI2510地区 GSE 委員長 岡崎 芳明  
電話：0134-23-6420 FAX：0134-25-7835

**07年～08年度 RI3300地区への  
GSE 派遣チームリーダー決定**

8月より募集中でした次年度マレーシア RI3300地区への GSE 派遣チームリーダーが、チームリーダー選考委員会において決定した事をご報告いたします。

RI2510地区ロータリー財団委員会 委員長 **遠藤 正之**  
RI2510地区 GSE 委員会 委員長 **岡崎 芳明**

**【派遣チームリーダー】**

氏名 佐原正三  
生年月日 昭和11年1月3日生  
出身地 東京都  
現住所 函館市  
所属クラブ 函館ロータリークラブ



**略歴**

昭和33年 東北大学経済学部卒業  
昭和33年 日本銀行入行  
昭和55年 日本銀行函館支店長 就任  
昭和58年 日本銀行静岡支店長 就任 (日本銀行退職)  
昭和59年 日本銀行電算情報局次長 就任  
昭和61年 社団法人全国信用金庫常務理事 就任 (平成10年退任)

平成10年 函館信用金庫理事長 就任（平成17年理事長退任）  
平成12年 函館大学特別講師（現在に至る）  
平成17年 函館信用金庫顧問 就任（平成18年退任）  
平成18年 共同通船株式会社特別顧問 就任（現在に至る）

**ロータリー歴**

函館ロータリークラブ 昭和55年11月～昭和58年4月  
静岡ロータリークラブ 昭和58年5月～昭和59年11月  
函館ロータリークラブ 平成10年7月～平成17年6月  
函館ロータリークラブ 平成18年7月～現在に至る

**公職歴**

函館商工会議所常議員、函館経営者協会会長、北海道経営者協会副会長  
北海道警察函館方面本部公安委員、同公安委員長を歴任

**GSE でマレーシアに行ってみませんか**

国際ロータリー2510地区では若い意欲ある職業人を海外に派遣して研修する事業を行っています。



資 格：25歳～40歳までの方  
現在の職業について2年以上たっている方

派遣期間：2007年10月23日から4週間の予定

募集人員：4名

選 考：簡単な小論文と面接で選考します

費 用：渡航・滞在費 はロータリー財団が負担します

申し込み：近くのロータリークラブ事務所か、電話で011-614-8100（GSE 派遣担当・高橋 宏）に連絡してください。

締め切り：2006年10月末日



## 僕らの夢乗せ宇宙まで

滝川ロータリークラブ 会長 石黒 安雅  
新世代活動推進委員会 委員長 中島 誠一

滝川ロータリークラブ本年度メイン事業として新世代活動推進委員会は子供たちに明るく豊かな社会を創る為、夢と希望を持ってほしいと考えています。その為には、我々大人が協力し、子供たちと共に夢を思い描かなくてはなりません。今回「はばたけ！未来のアストロノーツ」と題し、この事業を企画しました。



当委員会の主旨に賛同して頂いた植松専務（NPO 法人北海道宇宙科学技術創成センター HASTIC 赤平実験棟）のご協力のもと、滝川市内外の子供たち、保護者を含め190名が参加しました。

まずは植松専務からロケットのしくみ、宇宙技術の開発、幾度も失敗した事などスライドを通し学び、無重力実験も見学した。

その後、アメリカで開発されたモデルロケットの組立てに悪戦苦闘。全員の完成を待ち、打ち上げ開始。このロケットは固形燃料を使ったエンジン式で発射の失敗も有り得るとの事。イグナイター（点火装置）をつなぎ、発射ボタンを押すと大空高く打ち上がったそれぞれのロケットに目を輝かせていた。

内蔵されたパラシュートが開くと大きな歓声上がり、全員の打ち上げ終了まで2時間半を要した。

保護者の方は「親子でこのような体験はとても出来ない事です。感謝しております。夢を諦めないでほしいです。」と感想を一言。解散時には、一人々宇宙食を手渡され、子供たちは何かをやり遂げたという自信に満ち溢れた笑顔でいっぱいでした。当クラブの事業主旨は伝わったものと考えています。

最後に植松さんが「今日、参加してくれた子供たちが夢を持ち、10年後の滝川又、北海道を支える力を持つはずです。ロータリーの皆様には明日の地元産業を支える担い手をこれからも大いに育てていって下さい」と結ばれました。





## 2009-2010年度 ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 丸山 淳士  
地区ガバナー指名委員長 佐藤 秀雄

2009-2010年度地区ガバナー・ノミネー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書（書式任意）をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミネー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項～6項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

〔参考〕 国際ロータリー細則第13条（ガバナー指名と選挙）

国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）

## 『第5回ロータリー全国囲碁大会』開催のお知らせ

各ロータリークラブ会長、幹事様

拝啓 時下、益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

私ども、囲碁好きのロータリアンで結成するロータリー囲碁同好会（GPFR）日本支部は、以下の要領で「第5回ロータリー全国囲碁大会」を開催いたします。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、貴クラブの囲碁を趣味とする会員各位に大会参加のご案内をお願い申し上げます。

大会は上級者（五段以上）、中級者（二段～四段）、初級者（初段以下）の3クラス制の早碁戦です。個人戦のほか、上級者2人の成績によるクラブ対抗戦も行います。初心者、会員ご家族の参加も歓迎いたします。GPFRは台湾、韓国にも支部を持つRI認証の国際親睦グループ（国際奉仕活動）です。『ロータリーの友』本年6月号12～13ページにGPFR活動が特集して紹介されておりますので、ご覧ください。大会参加はメイクアップになります。 敬具

〔記〕

日 時：2006年10月29日（日） 09：30登録受付 10：00開会式 17：00表彰式

会 場：日本棋院会館（東京・市ヶ谷）

主 催：ロータリー囲碁同好会日本支部

共 催：第2580、2750両地区

ホスト：東京ロータリークラブ

登録料：7000円（昼食代、賞品等含む）

大会参加のお申し込みは10月20日（金）までに、氏名、地区、クラブ名、年齢、級段位を明記して、所属クラブを通じて下記のGPFR日本支部宛にFAX（03-3452-1652）でご連絡下さい。日本支部より大会参加要領および会場地図等をクラブ宛てにお知らせいたします。会場は参加人数に制限がありますので、お早め目にお申し込みをお願いいたします。

以 上

RI 認証 **ロータリー囲碁同好会**  
Go Playing Fellowship of Rotarians

日本支部 104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1階  
国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所内

名誉会長 田中 毅 (2680地区 PDG)  
日本支部長 二上 達也 (東京 RC)  
幹事 太田 清文 (東京 RC)

GPFR 日本支部へのご連絡は右記の専用 FAX へお願いします FAX 03-3452-1652 HP <http://www.gpfr.org>

## 2007～2008年度長期派遣青少年交換留学生 追加募集の件

青少年交換委員会 委員長 **宮崎 善昭** (札幌西 RC)

2006～2007年度も3ヶ月目に入り各クラブに於かれましては、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕活動にご清栄の事と存じます。

さて、次年度の標記留学生を募集しております。今年度は諸般の事情により当初の募集時期が若干遅れましたので、更に追加の募集をいたします。国際奉仕は皆様ご承知の通りロータリー三大奉仕事業の一つで、この青少年交換プログラムは希望する地区内の高校生は誰でも、またロータリアンの子弟が応募できるプログラムです。

1年間に渡る留学によって得られる多くのものは、本人は勿論のこと、保護者、スポンサークラブにとっても様々な意味で成長の機会となると思います。

特に、これから社会のリーダーとなる新世代（留学生）にとっては、多くの人々に支えられているという実体験が価値観形成の過程で大変に貴重なものに成ると考えています。

多くのクラブが、応募をご検討いただき高校生を派遣して下さいますよう期待します。

### ロータリー財団寄付

#### ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

##### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

江別 RC	奥野 一嘉	会員 (1回)	7月 7日
札幌北 RC	灰野 篁	会員 (2回)	5月31日
札幌北 RC	長太 義雄	会員 (3回)	5月31日

##### ポール・ハリス・フェロー

札幌北 RC	佐藤 公	会員	6月30日
--------	------	----	-------

### 米山奨学会寄付

#### 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

##### 米山功労者

芦別 RC	小西 修身	会員 (1回)	8月21日
芦別 RC	森沢 勲	会員 (1回)	8月21日
札幌北 RC	竹原 巖	会員 (7回)	8月 8日
札幌清田 RC	若林 成治	会員 (2回)	8月30日
苫小牧北 RC	伊藤 長英	会員 (24回)	8月25日

# ガバナー公式訪問

深川・妹背RC公式訪問 (7月25日)



留萌・羽幌・小平RC公式訪問 (7月26日)



小樽RC公式訪問 (8月1日)



蘭越RC公式訪問 (8月1日)



倶知安RC公式訪問 (8月2日)



余市RC公式訪問 (8月2日)





岩内RC公式訪問 (8月3日)



小樽銭函RC公式訪問 (8月3日)



札幌大通公園RC公式訪問 (8月4日)



室蘭北RC公式訪問 (8月8日)





新入会員のご紹介 (敬称略)



札幌あけぼのRC **柘植保昭**  
平成18年8月4日入会



苫小牧RC **武田芳明**  
平成18年8月18日入会



苫小牧RC **早坂実**  
平成18年9月1日入会



苫小牧RC **田中義克**  
平成18年9月8日入会



滝川RC **原田憲朗**  
平成18年9月7日入会



白老RC **清水尚昭**  
平成18年7月1日入会



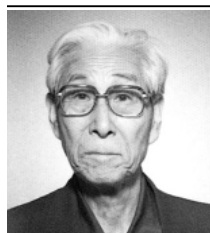
岩見沢RC **平田国久**  
平成18年8月4日入会



岩見沢RC **真弓明彦**  
平成18年8月4日入会



岩見沢RC **寺島善典**  
平成18年9月1日入会



岩見沢東RC **野村頼房**  
平成18年8月22日入会



室蘭東RC **桑野壽**  
平成18年7月5日入会



室蘭東RC **白川勇**  
平成18年8月9日入会

2006年10月 国際ロータリー為替レート 米貨1ドル当たり=114円

**【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】**

- 江別西 RC** : 10月 7日 (土) 江別再発見の道  
 10月10日 (火) 移動夜間例会「体力測定例会」 18:00～ 場所: 江別市民会館  
 10月24日 (火) の例会を下記に変更  
 10月21日 (土) 移動例会 15:00～ 場所: あげぼの幼稚園
- 岩見沢東 RC** : 10月10日 (火) の例会を下記に変更  
 10月 7日 (土) 移動例会 12:30～ 場所: 岩見沢市奈良町 (クラブ会長別宅)  
 10月17日 (火) 休会 (ロータリー一定款第5条第1節により)
- 白老 RC** : 10月10日 (火) の例会を下記に変更  
 10月14日 (土) 「2006—2007年度 R I 2510地区大会」 10:00点鐘  
 10月15日 (日) 「白老ロータリークラブ杯少年サッカー大会」 8:45～  
 場所: 町民ふれあい広場 (白老町大町)  
 10月24日 (火) 職場訪問例会「旭化成N & P (株) 白老工場見学」 12:30～  
 場所: 白老観光センター (昼食後移動)
- 小樽 RC** : 10月10日 (火) 休会 (ロータリー一定款第5条第1節により)
- 室蘭東 RC** : 10月18日 (水) 職場訪問例会 場所: PCB処理センターとPCB廃棄物処理場建設現場  
 10月25日 (水) 振替休会
- 苫小牧北 RC** : 10月10日 (火) 休会 (ロータリー一定款第5条第1節により)  
 10月24日 (火) 移動例会「トヨタ自動車北海道苫小牧工場見学」12:30～  
 場所: トヨタ自動車北海道苫小牧工場

**文庫通信 (228号)**

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

**「記念講演から」**

- ◎「人生を考える」 稲盛 和夫 2005 23p (「奉仕の心」)
- ◎「道草をくいながら」 岸田 今日子 2006 5p (D.2790 地区大会)
- ◎「高く遠い夢～70歳、エベレスト登頂～」 三浦 雄一郎 2005 9p (D.2540 地区大会)
- ◎「私が出会った挑戦者たち」 国井 雅比古 2005 14p (D.2550 地区大会)
- ◎「斬り口の向こうに未来が見える」 猪瀬 直樹 2005 14p (D.2670 地区大会)
- ◎「どうせやるなら精一杯、喜んで」 木村 進次 2006 14p (D.2540 地区大会)
- ◎「最新の国際情勢について」 古森 義久 2005 9p (D.2660 地区大会)
- ◎「みんなの幸せのために」 江原 啓之 2005 9p (D.2660 地区大会)
- ◎「脳は若返るか」 養老 孟司 2005 8p (D.2660 地区大会)
- ◎「バカの壁」 養老 孟司 2006 9p (D.2510 地区大会)

[上記申込先: ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

**ロータリー文庫**

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

# 出席報告

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.8.31	増減	内女性	
1	深川	4	37	39	2	2	85.42
	羽幌	4	44	50	6	1	91.61
	妹背牛	3	10	10	0	0	83.30
	小平	4	15	15	0	0	78.33
	留萌	3	49	49	0	0	90.15
	小計		155	163	8	3	85.76
2	赤平	4	33	33	0	1	80.90
	芦別	4	46	46	0	0	86.62
	砂川	4	53	51	-2	0	97.06
	滝川	5	100	99	-1	0	78.36
	小計		232	229	-3	1	85.74
3	美唄	5	41	41	0	0	93.15
	江別	4	37	37	0	1	83.33
	江別西	4	33	34	1	3	88.78
	岩見沢	4	90	92	2	0	92.49
	岩見沢東	4	35	37	2	4	87.85
	栗沢	4	22	22	0	1	95.45
	栗山	3	30	31	1	2	96.57
	当別	4	37	37	0	1	71.62
小計		325	331	6	12	88.66	
4	札幌	4	124	129	5	0	98.92
	札幌あけぼの	3	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	78.00
	札幌北	3	36	38	2	6	94.74
	札幌モーニング	4	53	52	-1	0	70.59
	札幌西	4	73	75	2	4	90.73
	札幌西北	4	43	45	2	3	92.82
	札幌手稲	3	39	39	0	1	97.44
	小計		410	422	12	19	90.41
5	札幌東	4	114	115	1	0	98.82
	札幌清田	4	25	25	0	6	100.00
	札幌幌南	3	66	67	1	0	100.00
	札幌真駒内	4	42	42	0	3	94.15
	札幌南	3	88	89	1	0	96.90
	札幌大通公園	2	14	14	0	4	85.71
	札幌セントラル	4	16	16	0	5	70.00
	新札幌	4	31	32	1	2	94.61
小計		396	400	4	20	92.52	
6	岩内	3	28	28	0	0	71.80
	倶知安	4	48	48	0	3	70.40
	小樽	4	71	71	0	1	81.61
	小樽南	3	77	77	0	0	91.79
	小樽銭函	4	24	24	0	3	80.30
	蘭越	4	11	11	0	0	78.75
	余市	4	41	41	0	4	83.50
	小計		300	300	0	11	79.74

## 8月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,946人
当月末会員数（女性）	2,999人（97人）
増加会員数	53人
当月平均出席率	84.88%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.8.31	増減	内女性	
7	千歳	4	68	69	1	3	82.60
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	81.05
	恵庭	4	45	45	0	0	88.09
	北広島	3	20	20	0	2	83.34
	長沼	3	18	18	0	3	77.80
	由仁	4	13	13	0	0	73.08
	小計		191	194	3	8	80.99
8	えりも	5	22	22	0	0	84.54
	三石	4	17	17	0	1	98.50
	様似	3	18	18	0	1	73.15
	静内	3	76	79	3	0	100.00
	浦河	4	34	34	0	1	88.57
	小計		167	170	3	3	88.95
9	伊達	4	56	56	0	0	80.35
	室蘭	4	45	49	4	0	74.48
	室蘭東	4	45	47	2	0	91.22
	室蘭北	4	38	38	0	2	100.00
	登別	4	32	32	0	2	84.38
	洞爺湖	4	8	8	0	0	90.60
	小計		224	230	6	4	86.84
10	函館	4	89	92	3	0	77.49
	函館亀田	3	44	45	1	2	78.52
	森	4	39	39	0	0	75.00
	七飯	4	16	16	0	0	78.00
	長万部	4	6	6	0	0	79.16
	函館セントラル	4	40	40	0	2	67.50
小計		234	238	4	4	75.95	
11	江差	5	19	19	0	0	62.00
	函館五稜郭	4	64	65	1	0	97.85
	函館東	4	41	45	4	4	83.14
	函館北	4	29	32	3	0	91.13
	上磯	4	17	18	1	2	80.50
	松前	4	7	7	0	0	60.00
小計		177	186	9	6	79.10	
12	白老	4	19	19	0	0	77.75
	苫小牧	3	50	51	1	1	76.72
	苫小牧東	4	30	30	0	3	72.50
	苫小牧北	4	36	36	0	2	84.56
	小計		135	136	1	6	77.88
合計		2,946	2,999	53	97	84.88	

※7月1日現在の羽幌RC、赤平RC、栗山RC、札幌西RC、森RCの会員数を訂正しております。

地区カレンダー（10月・11月）

10月 職業奉仕月間・米山月間			
1(日)		16(月)	
2(月)	公式訪問(札幌南 RC)	17(火)	公式訪問(苫小牧北 RC)
3(火)	公式訪問(当別 RC)	18(水)	公式訪問(札幌 RC)
4(水)	公式訪問(札幌モーニング RC)	19(木)	公式訪問(札幌西北 RC)
5(木)	公式訪問(札幌東 RC)	20(金)	公式訪問(札幌あけぼの RC)
	第7グループ IM	21(土)	公式訪問(札幌手稲 RC)
6(金)	公式訪問(札幌幌南 RC)	22(日)	
7(土)		23(月)	公式訪問(札幌北 RC)
8(日)		24(火)	公式訪問(札幌西 RC)
9(月)	体育の日	25(水)	公式訪問(札幌真駒内 RC)
	地区大会記念囲碁大会(札幌)	26(木)	室蘭 RC 創立70周年記念式典(室蘭)
10(火)		27(金)	
11(水)		28(土)	
12(木)		29(日)	
13(金)		30(月)	
14(土)	第4回 RI 指針検討委員会会議(神奈川)	31(火)	
	地区大会(札幌市民会館)		
15(日)	地区大会(ホテルライフオート札幌)		

11月 ローターリー財団月間			
1(水)		17(金)	
2(木)		18(土)	第3グループ IM(栗山)
3(金)	文化の日	19(日)	
4(土)		20(月)	
5(日)		21(火)	
6(月)		22(水)	
7(火)		23(木)	勤労感謝の日
8(水)			ロータリー財団地域セミナー(岡山)
9(木)		24(金)	ガバナー会・地区会員増強委員長合同セミナー(岡山)
10(金)		25(土)	ロータリー研究会(岡山)
11(土)		26(日)	ロータリー研究会(岡山)
12(日)		27(月)	
13(月)		28(火)	
14(火)		29(水)	
15(水)		30(木)	
16(木)			





GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.5  
2006  
11



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ

## 率先しよう

### CONTENTS

---

ガバナーメッセージ	1
ロータリー財団月間に因んで	2
ロータリー財団・国際親善奨学金委員会からのお知らせ	4
GSE（研究グループ交換）について御存知ですか？	5
地区補助金について	6
財団学友会の活動について	7
オン・ツー・ソルトレークシティ委員会からのお知らせ	8
台湾米山学友会主催シンポジウム	10
WCS 委員会活動報告	11
秋季キャンプ報告～青少年交換委員会～	12
「第25回全国ロータリー野球大会地区予選 RI 第2510地区親睦野球大会」を開催して ／2009-2010年度ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い	13
ガバナー公式訪問	14
ロータリー財団寄付／米山記念奨学会寄 ／新入会員のご紹介	16
例会曜日・例会時間・例会場の変更について／文庫通信	17
出席報告	18
地区カレンダー（11月・12月）	19

---



国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## ロータリー財団の理解

ロータリー財団は1916～1917年度、米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、国際ロータリーの6人目の会長アーチ・クランフが「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でより良きことをするために基金を造ろう」と提案したことに始まりました。その後、1928年の国際大会でロータリー財団と名付けられ、1931年信託組織となり、1983年に米国イリノイ州法の法令化に非営利財団法人となりました。

最初はアーチ・クランフの夢は単なる夢に過ぎず、何の効果もなく年月が経過しました。1947年1月27日、ポール・ハリスが亡くなり、ロータリー財団はポール・ハリス記念基金を呼びかけ、それ以来寄付金が集まるようになり、今日のロータリー財団を築き上げました。

この歴史は、米山梅吉没後に東京ロータリークラブが呼びかけて誕生した、米山記念奨学会と全く同じ意味合いの上で発展したわけです。

ロータリー財団は、いわば全国の「ポール・ハリス記念基金」と言っても良い意味を持っているのです。

米山記念奨学会はロータリアンをカウンセラーにした有能な若手研究者に奨学資金と心の支えを提供するのに対し、ロータリー財団はアーチ・クランフの夢を実現すべく、全世界的規模の今日のプログラムを完成させたのであります。

このような共通点を考えてみますと、米山梅吉は日本におけるポール・ハリスであったと改めて感慨深いものがあります。

2006年の国際協議会で、ルイス・ビセンテ・ジアイ財団管理委員会委員長エレクトはロータリー財団の長期計画について次のように述べています。

- ①プログラムを保健、教育、環境、世界平和の4つの分野に統合する。
- ②財団が専門家の領域になってしまわないようにプログラムの数は増やさず、ロータリアンの奉仕活動を支援し、資金を提供する事に重点を置くようにする。
- ③すべての人々が参加することができ、無数の人々が恩恵を受けられる「メガプログラム」ができる。
- ④2010年までに、人道的プログラムは全プログラム予算の90%を占めるようになる。
- ⑤財団資金ニーズは毎年少なくとも10%の割合で上昇する。2007年で米貨1億5,000万ドル、2010年までに2億ドルが必要となる。
- ⑥10億ドル以上の恒久基金を持つ財団が、毎年2億5,000万ドル以上を必要とするプログラムに資金を提供できるようになる。
- ⑦恒久基金がすべての財団年次プログラムを支援し、使途不指定寄付を段階的に無くしていくことができる「恒久巨大基金」が誕生する記念すべき日がやってきます。
- ⑧長期計画を目的とした新しい協力関係を結ぶときが来ます。
- ⑨平和を維持していくために国際ロータリーおよびロータリー財団の役割がさらにも増して重要となる。
- ⑩政府でも対応しきれない溝を埋める重要な役割を担うようになります。

この夢に向かって私たちも「率先しよう」で協力していこうではありませんか。





ロータリー財団委員会 委員長

**遠藤 正之**

(札幌幌南 RC・PG)

## ロータリー財団月間に因んで

国際ロータリーは1983～1984年度に11月をロータリー財団月間と決めました。(以前は11月15日を含む1週間を財団週間と呼んでいました) 財団月間とは全クラブが財団プログラムを支援、推進し、参加する特別な月間であると同時に財団の意義を知る月間です。既にご承知と思いますが、この財団は1917年にアーチ・克蘭フが「社会のために良いことをしよう」と財団構想を唱え、1928年に「ロータリー財団」と名付けられたものです。先月のガバナー月信に去る8月6日、横浜で行われたロータリー財団地域セミナーについて記しましたが、今日はそれに次いで行われたワークショップについて要約することにしました。

### ☆学友の活用 黒田正宏 学友コーディネーター

財団奨学生が年々減少している。これはオリエンテーション時の説明不足のためか、自分の希望通りの所に行けないという事があるかもしれない。又奨学金を貰わなくても留学できるという傾向がみられ、世界的な傾向でもある。

是非、名簿、学友会だより等を整備し、ロータリーの集合時の卓話等に参加の機会を作り、ロータリー財団の奨学制度及び留学の感激を披露、PRさせるように努める。

会員が全て学友のロータリークラブが第2780地区に誕生し独立の会の運営をして成功している。学友に積極的な働き掛けが望ましい。

### ☆第3ゾーンにおける財団推進 小島 哲 RRFC

地区で財団推進が成功しているのは、3年にガバナーが決まっており、何の目的のために寄付を集めるかが明白になっているため集め易い。

昨年は年次寄付1人220～230ドルであった。即ち奉仕活動に賛同してもらい寄付をする

— 先にプログラムありき — である。

第2820地区の年次寄付は1人140ドルである。

### ☆2006-2007年度の目標 片岡信彦 RRFC

1. ポリオ撲滅に重点をおき更なるプログラムはしない。
2. 平和および紛争解決の提唱者としてロータリーの関心を世界に広める。
3. 恒久、大口寄付の記録更新  
Every Rotarian, Every Year の達成
4. ロータリーの公共イメージの向上
5. 草の根レベルでの研修を充実させ、財団の用途を理解してもらう
6. 財団プログラムの管理合理化
7. 奉仕の2世紀において財団の長期構想を明確に描き、奉仕の夢を実現する

目的達成の方法

1. 日本恒久基金委員会と協力し25000ドル以上の寄付者を探す  
大口寄付者(10000ドル以上)を地区で3名探す
2. 寄付金0クラブの解消  
第2510地区では年次寄付0クラブが1クラブあり残念
3. ポール・ハリス・ソサエティ  
1地区5人が目標

## ☆ロータリー財団の諸手続き 片岡暎子財団室長

恒久基金、年次寄付の増進のほか種々の寄付基金について触れ、遺贈友の会、慈善年金について説明があり、慈善年金は50才以上の加入者は年5%以上で年金を受け取れるのでPRしてほしい。そのほか財団の友クラブ、退会者、死亡会員の認証ポイントを利用してポール・ハリス・フェローの達成を薦めた。又マッチング・グラントの変更点、地区補助金の報告書提出の注意の詳しい説明があった。

GSEの団員は4人であったが特別な理由があれば3人でも編成できることになった。

そのほか色々な手続きの注意点の説明があった。

## ☆大口寄付コーディネーター、年次寄付コーディネーターと地区財団委員長の協議

18名の参加者が2グループに分れ、コーディネーターがリーダーとなり、

- ①年次寄付については「毎年あなたも100ドル」をの推進、
- ②寄付0クラブの払拭、
- ③ポール・ハリス・ソサエティのメンバーを152名に増やす。

大口寄付については、

- ①10000~25000ドルの大口寄付者を118名とする、
- ②25000ドル以上の大口寄付をしてくれそうな人を各地区6名リスト・アップし1名実現する、
- ③アーチ・クランフ・ソサエティの日本人メンバーを8名から2名増やし10名とする。

以上の目標を達成するための手段、方法を討議した。いずれも無理をしないで努力してみまじょうと、力強い？意見を述べ、質疑応答のみを経て午後2時閉会した。



国際親善奨学金委員会 委員長

**瀧川 哲夫**  
(札幌手稲 RC)

## ロータリー財団 国際親善奨学金委員会からのお知らせ

### 1. 2007-08年度国際親善奨学生（候補者）7人

2006年9月末にロータリー財団へ正式申請書類を送りました。正式決定は来年1月の予定です。みんな張り切ってオリエンテーション、ロータリー行事に参加しています。



写真左から、宮崎 悠（みやざき はるか、文化研修3ヵ月、ドイツ、札幌手稲 RC）、清水 侑（しみず ゆう、文化研修6ヵ月、アメリカ合衆国、札幌大通公園 RC）、厚谷 若菜（あつや わかな、文化研修6ヵ月、アメリカ合衆国、新札幌 RC）、村上 沙織（むらかみ さおり、1学年度、アメリカ合衆国、留萌 RC）、島垣 潤二（しまがき じゅんじ、マルチイヤー、ドイツ、江別 RC）、荒生 聖乃（あらおきよの、マルチイヤー、カナダ、小樽 RC）、柳沢 ゆかり（やなぎさわ ゆかり、マルチイヤー、フランス、札幌幌南 RC）。

### 2. 当地区へ財団奨学生来札



今年度、奨学生自身が当地区を選んだ奨学生（1学年度）が9月に来札しました。韓国第3730地区の奨学生、趙 誠培（チョー・ソンベ）さんです。スポンサークラブは冬のソナタでおなじみの地、チュンチョン（春川）RC、ホストクラブは札幌手稲 RC です。北海道大学大学院農学院の博士課程に入学しました。日本から派遣する財団奨学生は年間200人くらいいますが、逆に日本を選ぶ奨学生は20人弱と少なくなっております。これから3年間滞在して博士学位取得を目指します。

### 3. 2008-09年度国際親善奨学生の募集

ロータリー財団の決定で2008-09年度から奨学金が減額されました。同時に、これまでの金額は必要額支給の上限でしたが、全額一律支給に変わります。文化研修3ヵ月は1万ドル、同6ヵ月は1万5千ドル、1学年度とマルチイヤー（2年）は2万3千ドルとなります。

当地区では、07-08年度と同様、①文化研修3ヵ月、②文化研修6ヵ月、③1学年度、④マルチイヤー（2年）の枠で、合計7～8名程度を採用する予定です。募集要項は1月頃に公表・配布します。応募締め切りは4月、地区の面接選考は6月を予定しています。

応募者を広く募っていただきますよう、また推薦にあたっては、必ずクラブ面接をおこなっていただきますよう、お願いいたします。



GSE 委員会 委員長

**岡崎 芳明**  
(小樽南 RC)

## GSE (研究グループ交換) について御存知ですか？

GSE (研究グループ交換) プログラムは、ロータリー財団の中の代表的な教育的プログラムの一つであります。

しかし GSE という事をロータリアンの方に尋ねると、(ああ GSE は外国人の方をクラブで受け入れ、ロータリアンの家にホームステイをさせながら観光させるあれですね・・・) という反応が返ってくる事も珍しくありません。本来 (研究グループ交換) という名前からわかります様に、受け入れだけではなく派遣も含め初めて交換と言えます。又 (研究グループ) ですから研究する為のグループ、つまり観光させる事を目的として受け入れや派遣をするのではなく、異国文化の体験と職業研究とが要です。

GSE プログラムは、職業を持った25歳から40歳までの職業経験の比較的浅い職業人の方を対象にしており、海外への派遣を通して自分の職業は海外でどの様に行われているかを体験し、その経験を自国に持ち帰り、地域に貢献出来る国際人を育て上げるプログラムです。つまり職業人の方を派遣し、職業人の方を受け入れるプログラムであり、その地区で選考された将来有望な職業人の集まりが GSE 団員であるという事です。

受け入れた際には、観光という事でその国の文化体験をさせる事も大切ですが、必ず行って頂きたい事は、受け入れる際にメンバーの職業を調べ、その方々と同じ様な職業の訪問や体験をさせてあげるという事です。(受け入れたメンバーに対し滞在中最低5日間の職業研究日が義務付けられております) RI 第2510地区の予定では、1グループ内の滞在期間は1週間以内ですから、各グループでは必ず最低1日以上は受け入れメンバーそれぞれの職業研究の機会を与えて上げなければなりません。また滞在中1週間の内に1~2回はロータリークラブ例会などを訪問する機会を作り、ロータリークラブの理解とロータリアンとの親睦を図って頂きたいと思っております。GSE という受け入ればかり目立っておりますが、GSE 団員を派遣するという事こそ、地区にとっては重要な意味を持つ事でもあります。それは海外での経験を生かし、国際的な視野を持つ人材を育てられる事と、世界的な規模のロータリアンの奉仕活動、ロータリー財団活動の素晴らしさ等を体感し、派遣後には、学友会会員として、また時にはロータリアンとなり、内外からサポートしてくれる人物になる可能性が生まれるという点です。

次年度、当地区は、マレーシア RI 第3300地区と GSE 交換をする事が決定しました。既にお互いの地区からの GSE 交換申請書はロータリー財団へ提出され受理されております。又、皆様のお陰で RI 第3300地区への派遣チームリーダーも決定しました。派遣チームリーダーは函館 RC の佐原正三会員です。佐原チームリーダーの経歴等は GSE のホームページを御覧下さい。 ○ GSE ホームページアドレス (<http://www.ri2510.gr.jp/gse/>)

次年度に向けての GSE 委員会活動を簡単に説明致します。

10月末〆切で派遣団員を募りましたので、11月12日(日)に選考委員により選考試験をし、派遣団員4名を決定する予定です。その後、決定した派遣団員へ約10ヶ月間毎月派遣研修を行い、次年度10月の RI 第2510地区の地区大会出席後にマレーシア RI 第3300地区へ4週間(28日間)派遣を行います。

又 マレーシアよりの GSE 派遣団員受け入れは、次年度地区大会の時期を含む4週間となっております現在正式な日程詰めを行っております。来年の2月位から地区内のガバナー補佐の皆様へ御相談申し上げ、受け入れグループ及びホストクラブ、受け入れコーディネーターを決定する予定になっております。出来る限り RI 第2510地区全体を網羅するように受け入れを検討して参りますので、受け入れのホストクラブを望まれるクラブがございましたら、どうぞ私の方までご一報下さい。

その後は 受け入れの2ヶ月前までに受け入れスケジュールとホームステイファミリーを決定し、RI 第3300地区へ英語に翻訳して渡さなければなりませんので、担当 GSE 委員と受け入れホストクラブのコーディネーターが密接な打ち合わせをして参ります。

次年度の GSE プログラムに際し今後地区内の皆様には、色々と御協力をお願い申し上げる事になると思いますが、どうぞロータリーの暖かい友情と奉仕の精神にて、お力添えを頂ければ幸いです。

最後になりましたが、普段よりロータリー財団活動に御理解と御支援を頂戴している事に御礼を申し上げますと共に、今後とも GSE 活動に対しましても、更なるお力添えをお願い申し上げます。





補助金委員会 委員長

**朝倉 正人**  
(札幌東 RC)

## 地区補助金について

ロータリー財団は皆様会員のご寄付でご存知の通り、人道的・教育的・文化的プログラムの活動をしており、この基金が地区財団活動資金となり地区が国際親善奨学生を海外に送るほか、マッチング・グラント地区補助金の源資となり飢える者に食料を、渴く者に水を、病める人に医療を提供することができ、財団が世界で親善・理解・平和を推進するという使命を果たせるよう、研究グループ交換チームやロータリー世界平和奨学生を助成する資金となります。

また、世界からポリオを撲滅する運動を1988年から活動しておりますが、多くの資金と時間をかけ、現在も継続中でございます。

世界的にはまだ識字力の足りない地域に対して向上する活動をしておりますし、目の見えない人の視力を回復するため、ロータリアン眼科医の派遣に必要な資金も提供しています。他にも多くの支援及び援助活動をしているのは皆さんもご存知のことと思います。

ロータリーは世界の恵まれない人々にもたらすことができるのはロータリー財団を皆様方が毎年支援して下さるからです。

『毎年あなたも100ドル』を個人的寄付として実践して下さるようお願い申し上げる次第でございます。

身近な地区の活動として国際親善奨学生、GSE、財団学友、そして補助金委員会があります。補助金委員会の活動については3つ位の活動に対して補助金を支出致しますが、マッチング・グラントと地区補助金が多いと思います。委員会は各クラブから活動計画書、申請書が提出され、それを厳正かつ適切に審査することになります。

このRI第2510地区には73のロータリークラブがありますが、各クラブでは職業奉仕、社会奉仕活動をしております。その中で独自の奉仕活動、地域に密着した活動に対して、また自ら会員が汗を流す奉仕活動に対して補助する、援助することになります。

ただ物を買って差し上げることは遠慮して頂き、継続事業については対象外となります。マッチング・グラントは2ヶ国以上のロータリークラブが協力し、活動する奉仕に補助するものであります。

クラブでは社会奉仕委員会と世界社会奉仕委員会との連動になろうかと思っております。

補助金の支出する目安として3年前のロータリー財団への寄付及びクラブの自主申告の実績表を参考にし、活動内容を審査し判断して参ります。

活動内容についてはロータリー財団地域セミナーハンドブックに詳しく記載されておりますのでご参照して下さい。

昨年度は29,000ドル予算があり多くの申請がありましたが、今年度は28,000ドルの予算が用意しておりますが現在数件の申請しかなく、各クラブからの活動計画書をお待ちしているところです。

しかし、予算の関係もございまして満足な補助金は出せないと思っておりますが、できるだけ考えていきたいと思っております。

内容、予算についてご遠慮して頂く場合、また減額のお願ひもあると思っておりますのでご理解を頂きたいと思っております。

いずれにしても、丸山ガバナー、遠藤ロータリー財団委員長、監督委員会さんのご助言を頂き活動して参りますのでよろしくお願ひ致します。



財団学友委員会 委員長

**桃井 康夫**  
(札幌清田 RC)

## 財団学友会の活動について

平成18年9月2日土曜日、札幌センチュリーロイヤルホテルにて『第3回帰国財団学友報告会』が開催されました。

遠藤ロータリー財団委員長（パストガバナー）、石垣博美パストガバナーをはじめとしたロータリアン、派遣予定奨学生、交換留学生、学友など約60名の出席者のもと盛会のうちに、無事終了しました。

帰国報告会においては、第1部の個人報告として国際親善奨学生の清水由起子さん（札幌東 RC：ハワイ）浅野仁子さん（札幌西 RC：イギリス）本田康二郎さん（札幌西 RC：フランス）の3名が留学中の心温まる出来事や、思い出を画像を交えて報告しました。

第2部の文化研修・奨学生座談会には、佐久間早苗さん（札幌南 RC：アメリカ）田口雅子さん（恵庭 RC：カナダ）中川翼さん（札幌手稲 RC：カナダ）の3名が一緒に、座談会として壇上で報告しました。同じ国に行ってもホストロータリークラブによっては、まったく違う扱いをうけるという報告があったりして、興味深い座談会になりました。

第3部は、06年度・GSE（タイ派遣）チームが報告をしました。

GSE 体験談として、田畑美保さん（札幌北 RC）中内健太さん（札幌清田 RC）後藤敦さん（札幌西 RC）高倉美穂子さん（上磯 RC）の4名が、1ヶ月に及ぶ研修の感想を、各自の職業がタイではどのような状況であるかを、画像を交えて報告しました。

以上の報告会と、懇親会を含め4時間以上にもなる会でしたが、あっという間に過ぎてしまいました。

ご参加いただいた、ロータリアンの皆様本当に有難うございました。

先日行われた、地区大会におきましても笹村久美子さん（苫小牧北 RC：ロシア）と中内健太さん（札幌清田 RC）が、地区財団フォーラムにて発表しました。

現在、学友会は、2006年10月時点で約300名に達します。学友は、各方面で皆さん活躍していますが、ロータリークラブの会員として活動している学友も増えてきています。当地区においても2名の会員がおります。

尚、学友会では、各ロータリークラブの要請に基づき積極的に、卓話に参加しています。宜しくお願いします。

賛助会員の各クラブには、財団学友会へのご支援・ご協力を頂き大変感謝を致しておりますが、尚一層のご支援・ご協力をお願いいたします。





オン・ツー・ソルトレークシティ委員会  
委員長

**遠藤 秀雄**  
(登別 RC・PG)

## オン・ツー・ソルトレークシティ委員会 からのお知らせ

今回のロータリー国際大会は2007年6月17日から20日にかけて、米国ユタ州ソルトレークシティで開催されます。ソルトレークシティは西部といえども、粗野な開拓時代の様子とは異なり、ユタ州の州都として大都市の魅力を満載しております。世界でも著名なホテルやエンターテイメント、レストランや文化を楽しむことができる一方、小さな街特有の安全で家族的な雰囲気があります。また、ソルトレークシティでは、市民が80以上の言語を話すなど、ロータリーと同じような、誰をも歓迎する環境が整っています。少し足を伸ばせば、グランドキャニオン、ラスベガスへ行くことができます。

地区オン・ツー・ソルトレークシティ委員会では、この国際大会に参加するための2コースをご用意致しました。是非、この機会に世界中から集まる家族、友人、ロータリアンと共に最大の年次行事である国際大会へご参加下さいませようご案内申し上げます。

### 【Aコース 大会参加5日間 300,000円 旅行期間：2007年6月16日(土)～6月20日(水)】

日次	月日(曜)	発着地・滞在地	現地時間	交通機関	旅 程	食 事		
						朝	昼	夕
1	2007年 6月16日 (土)	新千歳空港発 羽田空港着 成田空港発  ロサンゼルス着 ロサンゼルス発 ソルトレークシティ着	11:30 13:00 17:00  11:10 午後 午後	NH058 専用車 NH006	バスにて成田空港へ  ..... <日付変更線> .....  着後、ホテルへ 夜：北海道ナイト <ソルトレークシティ泊>	-	○	機内
2	6月17日 (日)	ソルトレークシティ	午前	専用車	半日：ソルトレークシティ市内観光 <ソルトレークシティ国際大会出席 大会参加と開会式参加> <ソルトレークシティ泊>	○	○	×
3	6月18日 (月)	ソルトレークシティ			終日：自由行動(大会2日目) <ソルトレークシティ泊>	○	○	×
4	6月19日 (火)	ソルトレークシティ発 サンフランシスコ着 サンフランシスコ発	午前 午前 12:00	専用車 航空機 NH007	空港へ サンフランシスコへ  成田空港へ  <機中泊>	○	機内	-
5	6月20日 (水)	成田空港着 成田空港発 千歳空港着	15:00 18:00 19:35	NH2155	直行便にて新千歳へ	機内		○

※ご注意：発着時間、交通機関などは変更になる場合がございます。 宿泊ホテル：シェラトンシティセンター（ソルトレークシティ）  
で旅行料金は燃料費等の値上りで変更が生じる場合がございます。



【Bコース 大会参加7日間 390,000円 旅行期間：2007年6月16日(土)～6月22日(金)】

日次	月日(曜)	発着地・滞在地	現地時間	交通機関	旅 程	食 事		
						朝	昼	夕
1	2007年 6月16日 (土)	新千歳空港発 羽田空港着 成田空港発  ロサンゼルス着 ロサンゼルス発 ソルトレークシティ着	11:30 13:00 17:00  11:10 午後 午後	NH058 専用車 NH006	バスにて成田空港へ  ..... <日付変更線> .....  着後、ホテルへ 夜：北海道ナイト <ソルトレークシティ泊>	-	○	機内
2	6月17日 (日)	ソルトレークシティ	午前	専用車	半日：ソルトレークシティ市内観光 ソルトレークシティ国際大会出席 大会参加と開会式参加 <ソルトレークシティ泊>	○	○	×
3	6月18日 (月)	ソルトレークシティ発 ラスベガス着	朝 午前 午前	専用車 航空機	空港へ 着後、上空よりグランドキャニオン観光 <ラスベガス泊>	○	○	×
4	6月19日 (火)	ラスベガス			終日：自由行動 <ラスベガス泊>	○	×	×
5	6月20日 (水)	ラスベガス			終日：自由行動 <ラスベガス泊>	○	×	×
6	6月21日 (木)	ラスベガス発 サンフランシスコ着 サンフランシスコ発	朝 午前 午前 12:00	専用車 航空機 NH007	空港へ サンフランシスコへ 成田空港へ  <機中泊>	○	機内	-
7	6月22日 (金)	成田空港着 成田空港発 千歳空港着	15:00 18:00 19:35	NH2155	直行便にて新千歳へ	機内		○

※ご注意：発着時間、交通機関などは変更になる場合がございます。

ご旅行料金は燃料費等の値上りで変更が生じる場合がございます。

宿泊ホテル：シェラトンシティセンター（ソルトレークシティ） 宿泊ホテル：パリ・ラスベガス（ラスベガス）

【お問合せ・お申込み先】 株式会社 J T B 北海道 苫小牧支店（担当：福永・沼田）  
苫小牧市表町2丁目1番7号 王子不動産第一ビル4階  
電話：0144-33-7548

国際大会登録に関して

国際大会の第一次締切日は2006年12月1日です。事前登録の最終締切は3月31日で、それ以降は現地での登録となります。事前登録は登録書式を日本事務局奉仕室までクラブでお取り纏めの上お送り戴いてもかまいません。その際、登録料のお支払いはクレジットカードもしくは銀行振込みとなります。銀行振込みの場合は、下記の口座にお振込みの上、登録書式をご送付下さい。

(国際ロータリー取り扱い分専用口座)

振込先：三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 6733244

名義：国際ロータリー日本事務局 事務局長大島四郎

また、事前登録の締切日は、厳格に定められております。登録書式も締切日必着でございますし、登録料も上記口座に締切日までに着金していることが必要となります（翌日扱いは無効となります）。

※登録書式は全てアルファベットでご記入下さい。署名は日本語でも結構です。





米山記念奨学委員会 委員長

**大石 春雄**  
(札幌はまなす RC)

## 台湾米山学友会主催シンポジウム

### 『日本留学を考える～異文化との出会い～』に参加して

近年台湾から日本に留学する学生が減少しているのではないか。「もう一度日本留学について考えよう」

台湾米山学友会主催シンポジウムが9月23日土曜日、台大醫院國際會議中心で行われ、当地区から丸山淳士ガバナーを筆頭に16名、日本全国から総勢115名の参加があり、台湾学友会から熱烈な歓迎を受けました。

冒頭、(社) 中華民國扶輪米山會、陳思乾理事長 (1973-75年米山奨学生) より、私たち 中華民國扶輪米山會 (台湾米山学友会) は、かつて日本へ留学し、幸運にもロータリー米

山奨学生として選ばれた仲間の集まりです。と挨拶があり、シンポジウムの目的について述べられました。

基調講演では、一橋大学留学生センター教授、横田雅弘氏から「日本留学の魅力とその現状」について、中央研究院院士・農学博士、廖一久氏 (1965-68年米山奨学生) から“台湾からの日本留学者は理工系志望が多かった。これからは多くの優秀な法律や政治分野の学者を育て、台湾を真の近代国家に脱皮させてもらいたい”と台湾の近代化における留学生の役割について講演があり、最後に統一超商(株)(セブンイレブン台湾社長) 徐重仁氏 (1976-77年米山奨学生) から“子供の頃から父の話に影響を受けて、一心に日本留学を考えていました。日本留学は人生の転機であり、又米山奨学生としてロータリークラブの皆さんと交流した経験は深い影響を与え、帰国後のロータリアンになるきっかけとなりました。”と講演されました。「徐氏は現在、セブンイレブン・ダスキン・無印良品・スターバックスなどを台湾に誕生させ、1995-96年度台北東海 RC 初代会長、1995-2000年度扶輪米山會理事長など活躍中。」

パネルディスカッションでは、4人のパネリストのトップとして黄詩淳さんが演題に立ちました。当地区で今年の6月まで札幌真駒内 RC がお世話した米山奨学生、黄さんは2004年に北大博士課程に進み、高齢社会の相続法をテーマに2年3ヶ月という異例の速さで法学博士の学位を取得した優秀な奨学生です。



黄さんは、“日本留学で得られたものはたくさんありますが、人生の方向性を見つけることができました。裁判官や弁護士を目指すことに迷いを感じておりましたが、留学先の指導教員の仕事ぶりに感銘を受け、研究・教育職に就くことに決めたのです。” 廖一久氏が言う「真の近代国家になるために欠かせない人材」が一人誕生したわけです。

“ロータリアンとして、ロータリー米山記念奨学会に携わって本当に良かった。”

先達ロータリアンの功績が、私たちをこんなに満ち足りた思にさせてくれたことに深く感謝し、台湾を後にしました。



世界社会奉仕委員会 委員長

**齋藤 修弥**  
(室蘭 RC)

## WCS 委員会活動報告

### 「札幌南 RC とノンカイ RC のトイレプロジェクトが完成しました」

かねて札幌南 RC とタイ国ノンカイ RC との間で進められていた小学校に対するトイレプロジェクトが完成し、その写真が先日ノンカイ RC 会長から送られてきました。とても綺麗で清潔な仕上がりで、子供たちが本当に喜んでいる様子がよく判ります。

札幌南 RC は昨年度もノンカイの小学校に対する浄水施設事業を行っていますので、2年連続の協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

この他新年度に入り既に5つの RC から事業申請書の提出あるいは提出予定の申し出をいただいております。これまで実施した事業につきましては、先日開設した当委員会のホームページに詳しく掲載しておりますのでご参照ください。尚、事業申請方法等もホームページに載せていますが、ご不明の点があれば何なりとメールまたは FAX などを利用してご質問をお寄せください。

当委員会は本年も「識字率の向上」と「水資源の確保」事業に正面から取り組み、世界社会奉仕事業を充実していきたいと願っておりますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



## 秋季キャンプ報告～青少年交換委員会～

毎年、恒例となっております青少年交換委員会主催の秋季レクリエーションキャンプが、9月23、24日の2日間にわたって、余市のホテル水明閣で開催されました。参加対象者は、海外からの受入留学生8名、来年渡航する派遣候補生3名、過去の青少年交換プログラムの経験者(ROTEX)2名、各ホスト・クラブのロータリアンの方々です。

受入留学生のみなさんは、オーストラリアからのカイリーさん(札幌RC)、マデレインさん(札幌RC)を除いて、来日してからまだ1ヶ月と2週間ぐらいしかたっていません。毎日、日本語の習得にがんばっていますが、どんなに早い人でも、ある程度日本語を理解するのに3ヶ月以上はかかります。したがって、この時期はまだ日本語に不自由なため、ホームシックになったりしやすい時期でもあります。今年来日した留学生同士が集まって、宿泊するのはこれが初めてですので、皆さんはこの日を楽しみにしていました。

初日はまず、ニセコまでラフティングに出かけました。これには学生全員と、札幌東RC奥貫会長が挑戦されました。ラフティングはニセコ・尻別川を1時間半にわたって下る長丁場で、途中、学生同士で水をかけ合ったり、和気藹々の様子でした。外国からの観光客が日本人以上に多く、そのため、従業員も外国の方がいて、ニセコの国際化を感じさせました。夕食後はみな、カラオケに興じ、ROTEXの高崎君、浅井君を中心にして、派遣候補生の大泉さん(札幌モーニングRC)、高島さん(千歳RC)、濱谷さん(小樽南RC)も留学生たちと次第に打ち解けていきました。

翌日は、寝不足気味の人もいたようですが、朝早くからブドウ狩り、そして地元の祭りである「味覚の祭典」を見学しました。会場では、よさこいソーランの演舞もあり、留学生はみな、興味深そうでした。来日9ヶ月のマデレインさん、カイリーさんは踊ったことがあるそうです。以上で全日程を終了し、アメリカからのタリンさん(札幌東RC)、アマンダさん(函館RC)、カナダからのクリスティーナさん(北広島RC)、フィンランドからのエーツ君(札幌手稲RC)も含めてみなで次の再会を約束し、帰途につきました。委員会としまして、慣れない言葉と文化のなかで留学生の皆さんの元気な様子に接し、うれしく感じました。半年後のスキーキャンプ、また来年7月のさよならパーティーでの、皆さんの成長した姿を報告したいと思います。(報告者 地区青少年交換委員 西田雅之)



ラフティング出発前で、皆さんはりきっています。



夕食後のくつろぎのひととき。



2日目の朝、ホテル前に集合。寝不足の人が多いです。



地元の祭り会場で、北海道仁木商業高等学校生と交歓。  
左からカイリーさん、一人おいてウィリアム君、マデレインさん、奥貫さん。



留学生と英会話を楽しむ派遣候補生。  
左から大泉さん、アリーシャさん、高島さん、濱谷さん。



「第25回全国ロータリー野球大会地区予選  
RI 第2510地区親睦野球大会」を開催して

静内ロータリークラブ

毎年、甲子園を目指して行われる地区予選大会・地区親睦野球大会が9月2日（土）静内で行われました。今年は7チームの参加となり昨年の6チームから1チーム増えました。

前夜祭（9月1日）は丸山ガバナーも出席され、7チームが一同に会し和やかかつ盛大に行われました。今年は趣向を凝らしたゲームを楽しみ、試合の順番を決めるのも静内ならではの競馬方式で行い場内を湧かせました。

静内では過去2回の大会を開催していますが、いずれも雨であったため、今回も皆心配しましたが、当日は快晴で絶好の野球日和でありました。丸山ガバナーから歓迎の言葉をいただき大会が始まり会場を二箇所使い各チームともスムーズな進行に心がけていただいたおかげで順調に進みました。

わが静内チームは強豪岩見沢と一回戦であたり前半リードしたが後半逆転され敗退してしまいました。今回は、第8グループの混成チームも参加し一回戦は勝ちましたが、二回戦で涙を吞みました。決勝は岩見沢と伊達。時間一杯戦い同点で終了。最後はジャンケン勝負となり、ここでも試合と同じく接戦で5対4でからくも岩見沢が優勝となり来年の甲子園の切符を手に入れました。

来年は伊達クラブの主催で大会を開くことが決定しています。今回は、1チームでも多くの参加があり楽しく親睦を深める大会となることを願うものです。

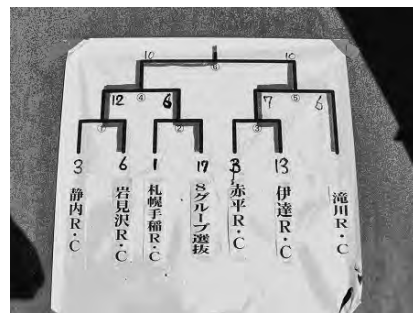
以上



開会式



優勝旗授与：優勝 岩見沢ロータリークラブ



試合結果：決勝は同点のためジャンケンで決めた（岩見沢が5対4で勝利）。

2009-2010年度 ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 丸山 淳 士  
地区ガバナー指名委員長 佐藤 秀 雄

2009-2010年度地区ガバナー・ノミネー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書（書式任意）をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミネー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項～6項及び第8節の資格条件に適合していることを要します。

〔参考〕 国際ロータリー細則第13条（ガバナー指名と選挙）

国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）



**ガバナー公式訪問**

室蘭東RC公式訪問



登別RC公式訪問



室蘭RC公式訪問



伊達RC公式訪問



洞爺湖RC公式訪問



函館亀田RC公式訪問



江差RC公式訪問



七飯RC公式訪問



函館北RC公式訪問



上磯RC公式訪問



**ロータリー財団寄付**

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

札幌清田 RC	若林 成治	会員 (1回)	9月1日
新札幌 RC	木須 哲夫	会員 (1回)	9月1日
新札幌 RC	高田 芳夫	会員 (1回)	9月1日

ポール・ハリス・フェロー

札幌西北 RC	加藤 武久	会員	9月22日
新札幌 RC	村田 晃啓	会員	9月 1日
新札幌 RC	中西 泰司	会員	9月 1日

**米山奨学会寄付**

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

江別 RC	中川 清志	会員 (2回)	9月28日
札幌モーニング RC	中川 重熙	会員 (1回)	9月 6日
札幌西北 RC	中嶋 成実	会員 (1回)	9月21日
札幌真駒内 RC	森谷 明弘	会員 (4回)	9月21日

米山功労クラブ

札幌西北 RC	12回	9月21日
札幌東 RC	31回	9月29日

**新入会員のご紹介 (敬称略)**



岩見沢 RC **津久井 好 雄**  
平成18年8月18日入会



苫小牧 RC **山 口 祐 正**  
平成18年10月6日入会

**アクターの恋、実を結ぶ。**



5年前の夏、留萌でのローターアクト地区大会が、赤平ローターアクトクラブ元会長、大宝勝洋君と留萌ローターアクトクラブ元会長、中島永子さんの初の出会い。

留萌黒潮太鼓の腕前を披露する中島さんの姿に、生涯最大級の一瞬惚れの大宝君は、愛の告白も虚しく、何度か挫折。メール攻撃、花束攻撃とポイントを稼ぎついに、昨年5月陥落に成功。平成18年9月9日、ゴールイン。幸せカップル誕生。

地区内の多数のアクトメンバーから祝福されラブラブな二人に乾杯。

大ちゃん・チャコちゃんお幸せに！！

(地区ローターアクト委員 田中 隆志)

2006年11月 国際ロータリー為替レート 米貨1ドル当たり=118円



## 【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】

## クラブ事務局所在地の変更

札幌大通公園 RC の事務所所在地が下記に変更となりました。

〒060-0042 札幌市中央区大通西16丁目1

ライオンズM第3大通801 高橋 宏様方

電話・FAX 011-301-2552 E-mail: qqnf3ms9@vanilla.ocn.ne.jp

- 岩内 RC** : 岩内 RC の例会会場であるホテルうきよが10月31日で閉鎖されました。  
11月1日以降の例会会場は下記に変更になります。  
新例会会場: 岩内商工会議所2階 〒045-0003 岩内郡岩内町万代47-1 電話 0135-62-1184
- 江別西 RC** : 11月7日(火)の例会は下記に変更  
11月9日(木) 江別 RC・江別西 RC 合同夜間例会 18:30~ 場所: 江別市民会館  
11月21日(火) は会場が使用できないため下記に変更  
場所: 勤労者研修センター  
11月28日(火) 休会 (IMの振替のため)
- 江別 RC** : 11月23日(木) 休会 (法定休日のため)
- 岩見沢 RC** : 11月17日(金) の例会は IM のため下記のように変更  
11月18日(土) 第3グループIM 14:00~ 場所: くりやまカルチャープラザEki
- 苫小牧 RC** : 11月3日(金) 休会 (法定休日のため)
- 苫小牧東 RC** : 11月2日(木) 王子製紙(株) 苫小牧工場見学 13:00~14:00  
通常例会・食事 (12:30~) 終了後移動  
11月23日(木) 休会 (法定休日のため)

## 文庫通信 (229号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 「青少年のために」

- ◎ 「ロータリーとRYLA」 今井 鎮雄 2005 4p (「D.2750 第1回RYLAセミナー報告書」)
- ◎ 「人を育てる」 深川 純一 2005 22p (「ライフワークショップレポート」)
- ◎ 「如何に育てん我らの新世代」 藤川 享胤 2005 10p (D.2620 地区大会)
- ◎ 「異文化を超えて」 水野 正人 2006 6p (「第11回ロータリー青少年交換研究会東京会議報告書」)
- ◎ 「星野の人づくり」 星野 仙一 2006 12p (D.2690 地区大会)
- ◎ 「スポーツにみるリーダーシップ」 小幡 日出男 2005 10p (D.2780 地区大会)
- ◎ 「生かそう日本の心」 童門 冬二 2006 15p (D.2530 地区大会)

[ 上記申込先: ロータリー文庫 (コピー/PDF) ]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



# 出席報告

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.9.30	増減	内女性	
1	深 川	4	37	39	2	2	80.56
	羽 幌	4	44	50	6	1	96.11
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	87.50
	小 平	5	15	15	0	0	77.33
	留 萌	4	49	50	1	0	87.20
	小 計		155	164	9	3	85.74
2	赤 平	4	33	33	0	1	85.16
	芦 別	4	46	46	0	0	81.39
	砂 川	4	53	52	-1	0	96.00
	滝 川	4	100	100	0	0	78.00
	小 計		232	231	-1	1	85.14
3	美 唄	4	41	41	0	0	93.60
	江 別	4	37	37	0	1	84.71
	江 別 西	3	33	34	1	3	86.86
	岩 見 沢	4	90	93	3	0	89.21
	岩 見 沢 東	4	35	37	2	4	89.70
	栗 沢	4	22	22	0	1	92.04
	栗 山	4	30	33	3	2	95.22
	当 別	4	37	37	0	1	76.35
	小 計		325	334	9	12	88.46
4	札 幌	4	124	129	5	0	99.36
	札幌あけぼの	5	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	80.00
	札 幌 北	3	36	37	1	6	89.47
	札幌モーニング	4	53	52	-1	0	69.79
	札 幌 西	4	73	76	3	4	90.90
	札幌西北	4	43	45	2	3	96.43
	札幌手稲	4	39	39	0	1	97.44
	小 計		410	422	12	19	90.42
5	札 幌 東	4	113	115	2	0	97.15
	札幌清田	4	25	25	0	6	100.00
	札幌幌南	5	66	67	1	0	100.00
	札幌真駒内	4	42	42	0	3	98.13
	札幌南	3	88	91	3	0	97.85
	札幌大通公園	5	14	14	0	4	82.85
	札幌セントラル	4	16	16	0	5	84.38
	新 札 幌	4	31	32	1	2	89.06
小 計		395	402	7	20	93.68	
6	岩 内	3	28	28	0	0	74.36
	倶 知 安	4	48	48	0	3	64.06
	小 樽	4	71	71	0	1	85.38
	小 樽 南	5	77	77	0	0	90.44
	小樽銭函	4	24	24	0	3	79.50
	蘭 越	4	11	11	0	0	75.38
	余 市	4	41	41	0	4	87.80
	小 計		300	300	0	11	79.56

## 9月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数 (女性)	3,007人 (97人)
増加会員数	62人
当月平均出席率	85.50%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.9.30	増減	内女性	
7	千 歳	4	68	69	1	3	85.50
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	76.75
	恵 庭	4	45	45	0	0	83.33
	北 広 島	3	20	20	0	2	81.67
	長 沼	4	18	18	0	3	91.68
	由 仁	4	13	13	0	0	71.15
	小 計		191	194	3	8	81.68
8	え り も	4	22	22	0	0	94.32
	三 石	3	17	17	0	1	98.00
	様 似	4	18	18	0	1	75.00
	静 内	5	76	79	3	0	100.00
	浦 河	4	34	34	0	1	92.65
	小 計		167	170	3	3	91.99
9	伊 達	4	56	56	0	0	76.78
	室 蘭	4	45	50	5	0	100.00
	室 蘭 東	4	45	47	2	0	91.80
	室 蘭 北	4	38	38	0	2	100.00
	登 別	4	32	32	0	2	81.25
	洞 爺 湖	5	8	8	0	0	90.00
	小 計		224	231	7	4	89.97
10	函 館	4	89	91	2	0	80.60
	函館亀田	3	44	45	1	2	73.34
	森	4	39	40	1	0	70.00
	七 飯	4	16	16	0	0	81.00
	長 万 部	4	6	6	0	0	70.80
	函館セントラル	4	40	37	-3	2	70.27
小 計		234	235	1	4	74.34	
11	江 差	5	19	20	1	0	52.70
	函館五稜郭	4	64	65	1	0	100.00
	函 館 東	4	41	44	3	4	82.92
	函 館 北	4	29	32	3	0	96.77
	上 磯	4	17	18	1	2	76.40
	松 前	4	7	7	0	0	70.00
小 計		177	186	9	6	79.80	
12	白 老	4	19	19	0	0	76.80
	苦 小 牧	5	50	53	3	1	70.73
	苦小牧東	4	30	30	0	3	84.16
	苦小牧北	4	36	36	0	2	88.24
	小 計		135	138	3	6	79.98
合 計		2,945	3,007	62	97	85.50	

※7月1日現在の札幌東RCの会員数を訂正しております。

地区カレンダー (11月・12月)

11月 ローターリー財団月間			
1(水)		17(金)	
2(木)		18(土)	第3グループIM (栗山)
3(金)	文化の日	19(日)	
4(土)		20(月)	
5(日)		21(火)	
6(月)		22(水)	
7(火)		23(木)	勤労感謝の日
8(水)			ロータリー財団地域セミナー (岡山)
9(木)		24(金)	ガバナー会・地区会員増強委員長合同セミナー (岡山)
10(金)		25(土)	米山学友会 (北海道) 総会及び懇親会 (札幌)
11(土)~	第4回 RI 指針検討委員会会議 (東京)		ロータリー研究会 (岡山)
12(日)		26(日)	ロータリー研究会 (岡山)
13(月)		27(月)	
14(火)		28(火)	
15(水)		29(水)	
16(木)		30(木)	

12月 家族月間			
1(金)	第98回年次大会 (ソルトレークシティ) 第1次登録締切日	16(土)	
		17(日)	
2(土)		18(月)	
3(日)	上磯 RC 創立10周年記念式典 (函館)	19(火)	室蘭北 RC 創立35周年記念式典
4(月)		20(水)	
5(火)		21(木)	
6(水)		22(金)	
7(木)		23(土)	天皇誕生日
8(金)		24(日)	
9(土)		25(月)	
10(日)		26(火)	
11(月)		27(水)	
12(火)		28(木)	
13(水)		29(金)	
14(木)		30(土)	
15(金)		31(日)	



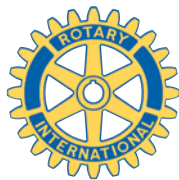
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

---

2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.6  
2006  
12



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com







国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## ロータリー家族

ロータリー活動の中には、各ロータリークラブでの活動、各地区での活動、そして、国際ロータリーのプログラムに基づく活動とロータリー財団のプログラムでの活動がある。個人のロータリアンとしての活動にもそれぞれに関係する人々が絡み合う。そのすべてを含めて、ロータリー家族と呼んでいる。

100年の年月を経て、ロータリー家族は増大の一途のように思われる。あまり大きな広がりには本当に家族として理解される範囲を遙かに超えてしまうように思える。その規模は地球全体に広がっているのである。

しかし、原点に立ち返ると、個人としての活動はすべて、その個人が所属している家族の理解の元に成り立っていることがわかる。

家族は社会生活の原点であり、家族の信頼の絆が世界平和の基本でもあることは間違いのないことである。家族間の意思疎通の乱れが社会生活を混乱に陥れ、世界平和の破壊へと繋がると言っても過言ではないと思う。

ビル・ボイド R I 会長は国際協議会に於いて、次のような発言をされた。

「一流のレストランで催されるダンスを兼ねた正式な晚餐に出かけることは、退職しているロータリアンにとっては格好な行事かもしれませんが、小さな子どもを抱えた会員となると、話は全く違ってきます。後者のロータリアンにとってこの行事は、子供と接する時間を削り、高額な費用に頭を悩め、さらにはベビーシッターの心配までしなくてはならないものです。そうなると、楽しみというよりは負担のほうが大きくなるでしょう。代わりに週末にバーベキューやピクニックや奉仕プロジェクトを行えば、家族全員が参加出来るばかりでなく、コストも抑えることが出来、浮いた費用は他のニーズに回すことが出来ます。それに、このような行事を行えば、新会員もクラブに対して親近感を抱くはずで。」このことは、ロータリーのプログラムに関係したいいわゆる「ロータリー家族」も大切ではありますが、本当に大切にすべきは自分の直接関与しているまさに自分の現在の家族のことです。

家族、特に配偶者の理解がなければロータリー活動は満足に進めることは出来ません。そこに自分の子供達を加われれば、本当に大きな支えとなり、真のロータリー活動が可能となるのです。

現代社会に於いて、家族の絆は崩壊の一途をたどっているかに見えます。朝食を摂らない高校生が60%も存在し、食事を家族と共に摂らない小中学生も増える一方のようでもあります。せっかく食事を共にしていてもそれぞれが好きなのを好きなように食べ、一緒に暮らしていてもあたかも一人一人がホテルの一室に宿泊しているかのような家族の形態が報告されており。

こんな世情を身をもって正すこともロータリアンの使命であります。

その意味をこめて、当2510地区では、小林 P G 年度から「家庭奉仕委員会」「子ども奉仕委員会」を発足し活動を展開し一定の成果をあげ、進むべき方向は、それぞれのロータリアン自身の行動の中で率先していくべきであるとの方向付けがなされ現在に至ったわけです。当年度に家庭奉仕委員会、子ども奉仕委員会という委員会そのものは存在しませんが、社会奉仕委員会の中で重要な位置づけを持って根深く活動を展開中であります。

皆様のご理解の元に、ロータリアンが率先してベストの家族のあり方、ベストの子供の育成について、常に指導的立場にあるよう自覚が持てるような具体的方策を今後も持続して検討していく所存であります。

ロータリアンが自ら率先して良いことを実行していくならば、真っ先に家族からの理解は約束されるものと確信しています。家族が、自分にとっては最大の味方です。

皆さんの家族に、どんな勲章よりも、ロータリアンの家族であったことに誇りが持てる時が来ることを信じております。

## 大橋 康次 会員（札幌東 RC） 平成18年11月14日ご逝去（享年92歳）



### 【ロータリー歴】

#### 〈札幌東ロータリークラブ〉

1969年12月11日入会

1983～84年度 第25代会長

#### 〈地区〉

1988～89年度 国際ロータリー第2510地区ガバナー

1991～95年度 地区ロータリー財団委員長〈4年間〉

1995～2001年度 地区ロータリー財団委員会カウンセラー〈6年間〉

#### 〈表彰関係〉

ロータリー財団 メジャードナー、ベネファクター

米山記念奨学会 米山功労者

## 大橋康次パストガバナーを偲んで

直前ガバナー 塚原 房樹

大橋康次パストガバナーが、11月14日午前10時45分、入院先の JR 病院で逝去されました。享年92歳でした。痛恨の極みであります。大橋 PG は北大土木工学科をご卒業、日本電力に入社後北海道電力に移られ、北海道の電力安定供給のために半生をささげられました。その後ロータリーに入会され「超我の奉仕」の伝道者、実践者となりました。

札幌東ロータリークラブに入会されたのは、昭和44年で爾来38年間ロータリー活動に専念され、札幌東ロータリークラブ第25代会長を勤められ、特に昭和62年には国際ロータリー第2510地区のガバナーに就任されました。「女性会員」が認められたり、「職業奉仕の新方針」が出されたりとロータリーが転機を迎えた年でしたが、卓越した指導力を持って地区内ロータリークラブの活性化に力を尽くされました。

大橋 PG は己に厳しい方でした。また同時にロータリー運動にも厳しく率先垂範されました。数ヶ月前にも、ロータリー財団に誠に多額のご寄付をされ先月の地区大会では特別の荣誉ある表彰を受けられました。亡くなられる直前までロータリーを想い、ロータリーの発展に尽力されました。まさにロータリアンの鑑でありました。しかし我々にはいつも温顔を持ってにこやかに接してくださいました。そのため札幌東クラブの会員はもとより地区内の多くのクラブのロータリアンより深い信頼を寄せられておりました。

また私事ではありますが、大橋 PG が札幌東ロータリークラブの会長になられたとき、幹事としてお手伝いしたのがご縁で、昭和62年にガバナーになられたときにも副幹事としてガバナー事務所のお手伝いをさせていただきました。そしてロータリーについて多くのことを学ばせていただきました。私が昨年ガバナーの大役を何とか果たせたのも、ひとえに大橋 PG から永きに亘りご指導ご薫陶を頂けたお陰であります。実に私のロータリーの師でありました。

以前何度か伺ったことのある大橋 PG のお部屋の窓からは四季折々の藻岩山の眺望が目の前に望めます。その藻岩の山も錦秋の衣を脱ぎ去り、白い便りが北国の冬を告げる今、大橋 PG は静かに旅立たれて逝きました。

大橋 PG は寡黙、誠実、暖かなお人柄で「超我の奉仕」と言うロータリーの理念を、身を以って示され奉仕の大道を歩んでこられました。歩む道の永久なることは承知の上とはいえ、志す奉仕の道にはいまだ未練が残ることと思われませんが、積善のご陰徳は十分積まれました。どうぞ安らかにお休みください。

誠に不本意ながら、今はただ、大橋 PG のご貢献の跡と、在りし日のことどもを追憶しつつ、皆様と共にひたすらご冥福をお祈り申し上げお別れの言葉といたします。

合掌

## 地区大会特集

2006-2007年度R I第2510地区大会は平成18年10月14日、15日の両日に、亀岡R I会長代理をお迎えし札幌市民会館とホテルライフオー札幌において開催されました。

14日は、会長・幹事会、本会議、並行プログラムとして新世代セミナーが札幌市民会館で行われました。

R I会長代理ご夫妻歓迎晩餐会及び懇親会はホテルライフオー札幌で行われました。

15日は地区指導者育成セミナーがホテルライフオー札幌で行われました。

両日、多数のご参加を戴き誠にありがとうございました。



札幌市民会館

### 会長・幹事会



亀岡弘 R I 会長代理



丸山ガバナー





大会第1日目



第3700地区李龍雨総裁紹介

亀岡 R I 会長代理

金井実行委員長

来賓ご挨拶



北海道知事代理ご挨拶

札幌市長代理ご挨拶



姉妹地区・第3700地区紹介

台北大同クラブ



記念講演 本堂武夫氏



表彰



R I 会長代理記念品贈呈



クラブ紹介



司会 佐藤則幸氏

R I 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会及び懇親会



亀岡 R I 会長代理



李龍雨総裁



伊藤元 R I 理事



アトラクション



大会第2日目・地区指導者育成セミナー



片岡暎子財団室長講演



笹村久美子氏（元R財団奨学生）講演



中内健太氏（元派遣GSE）講演



亀岡RI会長代理



遠藤正之PG

並行プログラム・新世代セミナー



基調講演 宮崎幸雄氏





地区大会展示ブース



記念囲碁大会 10月9日

記念囲碁大会は10月9日（祝）、アスティ45の日本棋院北海道本部で開催されました。



記念ゴルフ大会 9月15日

9月15日（金）、小樽カントリー倶楽部で開催致しました記念ゴルフ大会は晴天の下、多数のご参加を賜りまして誠にありがとうございました。



表彰 優勝杯贈呈





## 2007年～08年度 RI 第3300地区への GSE 派遣チームメンバー決定

9月より募集中でした次年度マレーシア RI 第3300地区への GSE 派遣チームメンバーが、11月12日チームメンバー選考委員会において決定した事をご報告いたします。

地区ロータリー財団委員長 **遠藤 正之**  
地区 GSE 委員長 **岡崎 芳明**

【派遣チームメンバー（アイウエオ順）】

	氏名（性別）	石崎 理（いしざき みち）	女性
	現住所	函館市元町	
	推薦ロータリークラブ	函館ロータリークラブ	
	職業	FM パーソナリティ及びパイプオルガン奏者	
	氏名（性別）	井手 麻美子（いで まみこ）	女性
	現住所	札幌市手稲区	
	推薦ロータリークラブ	札幌幌南ロータリークラブ	
	職業	弁護士業務補助	
	氏名（性別）	佐藤 美香（さとう はるか）	女性
	現住所	札幌市西区	
	推薦ロータリークラブ	札幌清田ロータリークラブ	
	職業	歯科衛生士	
	氏名（性別）	深栖 幹弘（ふかす もとひろ）	男性
	現住所	函館市西旭岡町	
	推薦ロータリークラブ	函館五稜郭ロータリークラブ	
	職業	ホテル営業部主任	
	氏名（性別）	渡辺 淳一郎（わたなべ じゅんいちろう）	男性
	現住所	函館市高盛町	
	推薦ロータリークラブ	上磯ロータリークラブ	
	職業	新聞記者（報道部函館市役所担当）	

## 「信じられな〜い」英語での国際交流

札幌東ロータリークラブ 国際奉仕委員長 田中 新一

11月9日（木）英国第1110地区より、Malcolm Day氏が札幌東ロータリークラブを訪問されました。

氏の主目的は、国際インナーホイール会長 Janet Dayさんのスパウスとしての訪問ですが、ロータリーで例えるとウィリアム・ボイドRI会長がニュージーランドからお越しになったのと同じですので、札幌インナーホイールの皆様は鈴木会長以下、心をこめて Janet 会長ご夫妻をお迎えになり、日本での「拡大」のテーマを主に熱心な議論がされたと同っています。

当クラブは6年前に派遣した財団奨学生、藤兼裕子さんがエドモントンRCをはじめ英国各地のロータリアンに家族同様のお世話をいただいた（遠藤年度ガバナー月信 No.4 24P 参照）御礼の意味もあって、地区ガバナーを務められた Malcolm 氏の歓迎会を幹部全員出席のもとに開催し、かけつけて下さった丸山ガバナー共々、英語での国際交流会が実現し、「信じられな〜い」楽しいひとときを共有する事が出来ました。

ご夫妻の訪問目的等は、Malcolm 氏の札幌東ロータリークラブでのスピーチに適確に表現されていますので、ご参照下さい。

### 【Malcolm 氏のスピーチ】

奥貫会長、札幌東ロータリークラブの皆様

私はマルコム・デイと申します。ここの例会に参加させていただき大変光栄に思います。

私は1997-98年度に地区ガバナーを務め、ボーンマスの近く、イングランドの南海岸ファウンダーンロータリークラブのメンバーです。

私の所属するクラブは44名の会員、その内2人は女性です。また第1110地区には74のクラブがあり、そのうち13のクラブはイングランドの南海岸のワイト海峡とフランスに近いチャンネル諸島にあります。

多くのロータリークラブはインナーホイールクラブと連携を取りながら活動を行っています。英国ではロータリー及びインナーホイールクラブはそれぞれ29の地区を持ち、お互いに連携をして、募金集め及び奉仕活動にあたっています。

今日ここに私がいる理由それは、妻が国際インナーホイールクラブ会長を務めている関係からであります。本部は英国マンチェスターにあります。

札幌東ロータリークラブは、インナーホイールクラブの設立に多大なる知恵と先見性を示してくれました。そしてこれは数多くの優秀クラブがある中、日本初にして、唯一のクラブであります。

国際ロータリーの会長であるウィリアム・ボイド氏は、インナーホイールクラブはロータリーファミリーの一員であり、一緒に行動をしていく事が目標達成への近道であると言う認識を示しています。

ご清聴ありがとうございます。そして世界中のロータリアンの友情に感謝申し上げて挨拶の言葉とさせていただきます。



札幌東クラブ例会でスピーチをする Malcolm 氏



ユニオンジャックの国旗掲示を大喜びして下さいました



日英同盟復活？  
ご夫妻と通訳なしで英語で懇談した札幌東クラブ一同



丸山ガバナーは任期中にインナーホイール2番目のクラブ誕生を約束。Janet 会長と誓いの握手をされました



ロータリーの友  
地区委員

**佐々木 敦**

## ロータリーの友

### 【ロータリーの友にご投稿下さい】

『ロータリーの友』では、会員の皆さまのご投稿をお待ちしております。クラブや地区での活動、ロータリアン同士の交流に関する原稿や写真、ロータリーに対するご意見など、下記をご参照の上、ロータリーの友事務所までお送りください。なお、下記とは別に、特集用の原稿を募集させていただくこともあります。時折、当ウェブサイトの「ロータリーの友からのお知らせ」をチェックしてください。

※2005年7月号より、『ロータリーの友』の投稿規定が一部変わりました。なお、活動の原稿や写真は、できるだけ早くお送りください。時間が経過すると掲載できないことがあります。

#### 卓話の泉

- ・『クラブ週報』『クラブ会報』に掲載されている卓話の中から、客観的内容のもの、ミニ知識となるものを選び、要約して掲載。
- ・卓話の掲載された週報をお送りください。

#### ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・1か月に1人はがき1枚に3句（首）まで。

#### 「言いたい 聞きたい」原稿募集

「ロータリー」について日ごろ、どんな感想をおもちですか？

例会に出席して疑問など感じたことはありませんか？

『友』誌の「言いたい 聞きたい」欄では、みなさまのそういった感想、疑問、意見を交換する場です。

同じように感じているロータリアンがいるかもしれません。

あるいは、疑問に答えてくれるロータリアンもいるかもしれません。

どんなにささやかなことでも結構です。

字数は800字以内。また『友』についてのご感想、ご意見も歓迎いたします。

たくさんのご投稿をお待ちしています。

#### 友愛の広場

- ・エッセー、海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感など。
- ・1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

#### ロータリー・アット・ワーク

##### 写真編

- ・ロータリークラブ、インターアクト・ローターアクトなどの奉仕活動をカラー写真で紹介。
- ・写真と150字程度の説明文。記念写真（集合写真）は、掲載できません。
- ・必ず、活動日を入れてください。

##### 文章編

- ・ロータリークラブならびに地区の活動を紹介。
- ・600字以内。関連写真があれば添付してください。

#### 私の宝物

- ・家族、ペット、思い出の品、コレクションなどの宝物を写真で紹介。
- ・写真と50～100字の説明文。

## 「私の好きな一字」原稿募集

『ロータリーの友』では、7月号から「私の好きな一字」欄を新設し、会員の皆さまが心に抱いている一字をご紹介します。原稿要領は下記の通りです。

## 「私の好きな一字」

いつも心にある「一字」を肉筆（自筆）でお書きください（ペン・筆・マジック・その他、何を使って書かれてもかまいません。また用紙は問いません）。

なお、お送りいただくときは、用紙に必要事項をご記入の上、肉筆で書かれた「一字」に折り目がつかないようにしてください。文字の大きさは問いませんが、大きい場合は、縮小して掲載させていただきます（掲載サイズは、縦組み「私の宝物」欄の写真の程度を目安にしてください）。

## 内外よろず案内

- ・国内外の会員間の趣味の交換、催し物の案内など。
- ・200字以内。

## 掲示板

- ・新クラブ・仮クラブ、事務所住所変更、例会变更などを掲載。
- ・各種変更は早めにお送りください。

## 【お願い】

## 原稿について

- ・クラブや地区の活動紹介の原稿または写真は、活動後、1か月以内にお送りください。時間が経過した原稿や写真は掲載できません。
- ・パソコンの場合は、プリントアウトした原稿にフロッピーディスクを添付してください。手書きの場合は、必ず原稿用紙に、楷書でお書きください。

## 写真について

- ・デジタルカメラで撮影した写真は、プリントしたものに合わせデータを送ってください。データの形式は、J P E G、B M P、E P S、T I F F をお願いします。Eメールで送られる場合も、解像度を下げないでください。
- ・フィルムカメラで撮影した写真の場合は、必ずプリントを郵送してください（Eメールでは送らないでください）。

## その他

- ・ご所属のクラブ名、連絡先の住所、電話・ファクス番号、（Eメールアドレス）を必ず記入してください（編集にあたって、ご連絡をさせていただくことがありますので、昼間に連絡の取れるところをご記入ください）。
- ・お送りいただきました写真は、原則として返却いたしません。
- ・写真ならびに原稿は、『友』英語版、『友』ホームページに掲載させていただく場合があります。
- ・取捨選択は、ロータリーの友常任委員会ならびにロータリーの友事務所編集部にご一任ください。ご投稿多数につき、誠に勝手ながら、掲載・非掲載のご連絡は出しておりませんが、送付後6か月をめぐりにご判断ください。

●その他必要事項：別紙に地区番号・クラブ名・お名前（その字が好きな理由 100字以内） ●締め切り：随時

なお、取捨選択は、ロータリーの友常任委員会ならびにロータリーの友編集部にご一任いただければ、幸甚と存じます。

送付先 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階  
ロータリーの友事務所  
F A X 03-3436-5956  
Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp



**ガバナー公式訪問**

松前RC公式訪問 (8月24日)



函館五稜郭RC公式訪問 (8月25日)



白老RC公式訪問 (8月29日)



静内RC公式訪問 (9月4日)



**様似RC公式訪問 (9月5日)**



浦河RC公式訪問(9月5日)



三石RC公式訪問(9月6日)



えりもRC公式訪問(9月7日)



千歳セントラルRC公式訪問(9月12日)



恵庭RC公式訪問(9月13日)



新入会員のご紹介 (敬称略)



余市RC **高橋 弘**  
平成18年10月4日入会



札幌セントラルRC **若林 滋**  
平成18年10月1日入会



苫小牧北RC **鈴木 誠一**  
平成18年10月17日入会



新札幌RC **村山 亀雄**  
平成18年7月5日入会



新札幌RC **相馬 聰**  
平成18年10月11日入会



新札幌RC **宮川 明**  
平成18年10月25日入会



倶知安RC **ジェイソン キング**  
平成18年10月25日入会

国際友好委員会ニュース

(IGFR) 国際ロータリー親睦ゴルフ大会

44th (2007年) 大会	開催日	2007年 3月4日～9日	開催地	フィリピン	マニラ
45th (2008年) 大会	開催日	2008年 6月24日～30日	開催地	カナダ	ナイアガラフォールズ
46th (2009年) 大会	開催日	2009年 7月5日～10日	開催地	オーストリア	キッツビュール

貴方も世界大会に参加して世界のロータリアンと友好と親睦を図りましょう  
 詳しくは国際友好委員会委員 長太義雄 (札幌北RC) まで  
 TEL 0133-74-3867 FAX 0133-74-3865 E-mail: yoshio93@agate.plala.or.jp



**地区青少年交換委員会事務局のメールアドレス変更について**

パソコンのトラブルにより地区青少年交換委員会事務局のメールアドレスが11月7日から変わりましたのでお知らせします。

旧アドレス: yecd2510@khaki.plala.or.jp → **新アドレス: yecd2510@cpost.plala.or.jp**

**【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】**

- 江別西 RC : 12月26日 (火) クリスマス家族例会 場所: マキシドルパ
- 岩見沢東 RC : 12月26日 (火) 休会 (定款第5条第1節により)  
1月2日 (火) 休会  
1月9日 (火) 岩見沢 RC との新年合同交歓会 18:00~ 場所: 岩見沢平安閣  
クラブ事務所の年末年始の休業 12月28日 (木) ~ 1月5日 (金)  
ご用件のある方は幹事までお願い致します (携帯 090-3779-1057)
- 室蘭東 RC : 12月6日 (水) 家族同伴夜間例会 18:30~ 場所: 蓬峯殿  
12月27日 (水) 休会 (定款第5条第1節により)
- 蘭越 RC : 2007年1月より例会曜日を下記に変更致しますので宜しくお願い申し上げます。  
旧: 火曜日 → 新: 月曜日  
※例会開始時間、例会場所は変更ありません。
- 室蘭北 RC : 12月12日 (火) 夜間例会「クリスマス家族例会」 18:30~ 場所: ホテルサンルート室蘭  
12月26日 (火) 休会 (定款第5条第1節により)
- 室蘭 RC : 12月21日 (木) 夜間例会 18:00~  
12月28日 (木) 休会 (定款第5条第1節により)  
ホームページ開設について  
下記URLでホームページ開設いたしましたのでリンクをお願い致します  
<http://www15.plala.or.jp/muroran-rc/>
- 江別 RC : 12月21日 (木) 家族例会 18:30~ 場所: 江別市民会館  
12月28日 (木) 休会 (定款第5条第1節により)

**佐呂間町竜巻被害救援募金のお願い**

11月7日午後1時過ぎに発生した佐呂間町の竜巻被害は死者9名、多数の家屋が甚大なる被害を受けました。これから厳しい冬を迎える第2500地区内で発生したこの痛ましい災害に対し、当地区では救援募金を行いたいと存じます。お手数ではございますが、各クラブ単位で集めて戴き、下記口座へお振込み戴きますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、募金お振込み期限は12月25日と致しますので、何卒ご協力下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

**振込先口座: 北洋銀行・札幌西支店 普通預金 4 5 4 3 1 1 9**

**国際ロータリー第2510地区**

**ガバナー 丸山 淳士 (まるやま じゅんじ)**



## ロータリー財団寄付

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

札幌西北RC	小川 真治	会員 (2回)	10月20日
札幌手稲RC	網干 要	会員 (2回)	10月27日
札幌手稲RC	福井 敬悟	会員 (1回)	10月27日
札幌手稲RC	石田 誠	会員 (4回)	10月27日

札幌東RC	加藤 國彦	会員 (3回)	10月31日
札幌東RC	小田切房之	会員 (3回)	10月31日
札幌東RC	広瀬 清	会員 (2回)	10月31日
札幌東RC	平 公夫	会員 (2回)	10月31日
札幌幌南RC	有田 均	会員 (1回)	10月31日
千歳セントラルRC	松坂 敏之	会員 (1回)	10月31日

## 米山記念奨学会寄付

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

江別RC	柏尾 隆史	会員 (1回)	10月27日
岩見沢RC	林 秀徳	会員 (1回)	10月12日
岩見沢RC	西川 昇	会員 (7回)	10月12日
札幌はまなすRC	野村 勝隆	会員 (2回)	10月2日
札幌はまなすRC	大石 春雄	会員 (3回)	10月2日
札幌北RC	福田十太郎	会員 (6回)	10月18日
札幌北RC	大田すみ子	会員 (2回)	10月24日
札幌北RC	若狭 吉範	会員 (4回)	10月24日
札幌東RC	広瀬 清	会員 (4回)	10月25日
札幌東RC	白石 正勝	会員 (18回)	10月25日
札幌南RC	福山恵太郎	会員 (3回)	10月17日

札幌南RC	今井 國雄	会員 (3回)	10月17日
札幌南RC	後藤 由春	会員 (3回)	10月17日
札幌南RC	クリステンセンターキル	会員 (7回)	10月17日
札幌南RC	平 昌夫	会員 (3回)	10月17日
室蘭北RC	西尾 静枝	会員 (1回)	10月31日
室蘭北RC	内池 真人	会員 (1回)	10月31日
函館RC	太刀川善一	会員 (10回)	10月19日
函館東RC	池垣 清信	会員 (20回)	10月31日

米山功労クラブ

札幌東RC	32回	10月25日
札幌南RC	32回	10月17日
室蘭北RC	5回	10月31日

## 文庫通信 (230号)

### 「クラブ活動の資料として (1)」

- ◎「DLPとCLPの重要性について」 南園 義一 防府RC 2006 8p
- ◎「ロータリー第二世紀への船出——充実したクラブ奉仕活動が基本」 板橋 敏雄 2005 12p (D.2610地区大会)
- ◎「ロータリーは率先する人の集まりです」 渡辺 好政 2006 1p (D.2690月信)
- ◎「ロータリー第2世紀を迎えて」 田中 作次 2006 3p (第34回ロータリー・ゾーン研究会報告書)
- ◎「職業奉仕の核にあるもの」 深川 純一 2006 17p (八戸RC週報)
- ◎「魅力あるロータリークラブとなるために」 西村 栄時 2006 4p (D.2710月信)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

※必読の書 (復刻版) 増刷出来る 頒価 1500円 (送料別)

『ロータリー・モザイク』 ハロルド T. トーマス 著：松本兼二郎 訳

本書は、1905～1970年代までのロータリーの思想の移り変わりを解説している。ロータリーの生い立ちと進歩発展の歴史を元 RI 会長が綴ったロータリアンの質的成長の記録でもある。

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

2006年12月 国際ロータリー為替レート 米貨1ドル当たり=118円

# 出席報告

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.10.31	増減	内女性	
1	深 川	4	37	39	2	2	80.56
	羽 幌	4	44	50	6	1	93.89
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	80.00
	小 平	4	15	15	0	0	78.33
	留 萌	4	49	51	2	0	80.24
	小 計		155	165	10	3	82.60
2	赤 平	4	33	33	0	1	84.38
	芦 別	4	46	46	0	0	79.06
	砂 川	4	53	52	-1	0	98.50
	滝 川	4	100	100	0	0	76.00
	小 計		232	231	-1	1	84.49
3	美 唄	4	41	41	0	0	93.57
	江 別	4	37	37	0	1	84.02
	江 別 西	5	33	34	1	3	90.90
	岩 見 沢	4	90	93	3	0	87.92
	岩 見 沢 東	4	35	37	2	4	86.13
	栗 沢	3	22	22	0	1	98.17
	栗 山	5	30	33	3	2	96.21
	当 別	5	37	37	0	1	75.14
小 計		325	334	9	12	89.01	
4	札 幌	4	124	132	8	0	98.52
	札幌あけぼの	4	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	82.00
	札 幌 北	4	36	37	1	6	91.74
	札幌モーニング	4	53	52	-1	0	72.40
	札 幌 西	4	73	76	3	4	91.28
	札 幌 西 北	4	43	45	2	3	95.78
	札 幌 手 稲	4	39	39	0	1	98.72
	小 計		410	425	15	19	91.31
5	札 幌 東	4	113	114	1	0	99.06
	札 幌 清 田	5	25	25	0	6	100.00
	札 幌 幌 南	4	66	68	2	0	100.00
	札幌真駒内	4	42	42	0	3	99.34
	札 幌 南	4	88	90	2	0	98.03
	札幌大通公園	4	14	14	0	4	82.14
	札幌セントラル	4	16	18	2	6	91.11
	新 札 幌	4	31	34	3	2	91.99
小 計		395	405	10	21	95.21	
6	岩 内	4	28	28	0	0	82.69
	倶 知 安	4	48	48	0	3	72.80
	小 樽	4	71	71	0	1	86.54
	小 樽 南	3	77	77	0	0	90.74
	小 樽 銭 函	4	24	24	0	3	80.70
	蘭 越	5	11	11	0	0	85.35
	余 市	4	41	42	1	4	88.10
	小 計		300	301	1	11	83.85

## 10月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数（女性）	3,025人（98人）
増加会員数	80人
当月平均出席率	85.83%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.10.31	増減	内女性	
7	千 歳	4	68	69	1	3	80.40
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	72.40
	恵 庭	4	45	45	0	0	80.35
	北 広 島	4	20	20	0	2	90.00
	長 沼	4	18	18	0	3	80.60
	由 仁	4	13	13	0	0	78.85
	小 計		191	194	3	8	80.43
8	え り も	4	22	22	0	0	89.77
	三 石	3	17	17	0	1	98.00
	様 似	5	18	18	0	1	81.94
	静 内	4	76	79	3	0	100.00
	浦 河	5	34	35	1	1	83.23
	小 計		167	171	4	3	90.59
9	伊 達	5	56	56	0	0	78.57
	室 蘭	4	45	49	4	0	94.79
	室 蘭 東	3	45	47	2	0	87.60
	室 蘭 北	4	38	38	0	2	100.00
	登 別	4	32	32	0	2	81.25
	洞 爺 湖	4	8	8	0	0	100.00
	小 計		224	230	6	4	90.37
10	函 館	4	89	91	2	0	74.00
	函館亀田	4	44	45	1	2	77.78
	森	4	39	40	1	0	75.00
	七 飯	5	16	16	0	0	77.00
	長 万 部	4	6	6	0	0	74.50
	函館セントラル	4	40	41	1	2	62.25
小 計		234	239	5	4	73.42	
11	江 差	5	19	20	1	0	58.00
	函館五稜郭	4	64	65	1	0	100.00
	函 館 東	4	41	43	2	4	86.21
	函 館 北	4	29	32	3	0	87.90
	上 磯	4	17	19	2	2	72.35
	松 前	4	7	7	0	0	60.00
小 計		177	186	9	6	77.41	
12	白 老	5	19	24	5	0	88.50
	苫 小 牧	4	50	53	3	1	77.73
	苫小牧東	4	30	30	0	3	86.67
	苫小牧北	4	36	37	1	2	87.82
	小 計		135	144	9	6	85.18
合 計		2,945	3,025	80	98	85.83	

地区カレンダー（12月・1月）

12月 家族月間			
1(金)	第98回年次大会(ソルトレークシティ) 第1次登録締切日	16(土)	
		17(日)	
2(土)	第2回全国青少年交換委員長会議(東京)	18(月)	
3(日)	上磯RC創立10周年記念式典(函館)	19(火)	第1回全国青少年育成委員会議(東京)
4(月)		20(水)	
5(火)		21(木)	
6(水)		22(金)	
7(木)		23(土)	天皇誕生日
8(金)		24(日)	
9(土)		25(月)	
10(日)		26(火)	
11(月)		27(水)	
12(火)		28(木)	
13(水)		29(金)	
14(木)		30(土)	
15(金)		31(日)	

1月 ロータリー理解推進月間			
1(月)	元日	17(水)	
2(火)		18(木)	
3(水)		19(金)	
4(木)		20(土)	
5(金)		21(日)	
6(土)		22(月)	
7(日)		23(火)	
8(月)	成人の日	24(水)	
9(火)	室蘭北RC創立35周年記念式典(室蘭)	25(木)	
10(水)		26(金)	
11(木)		27(土)	
12(金)		28(日)	~2/4国際協議会(米国・サンディエゴ)
13(土)		29(月)	
14(日)	2007学年度米山奨学生選考試験(札幌)	30(火)	
15(月)		31(水)	
16(火)			



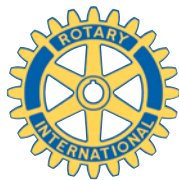
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.7  
2007  
01



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



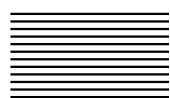
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com

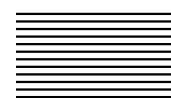
# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



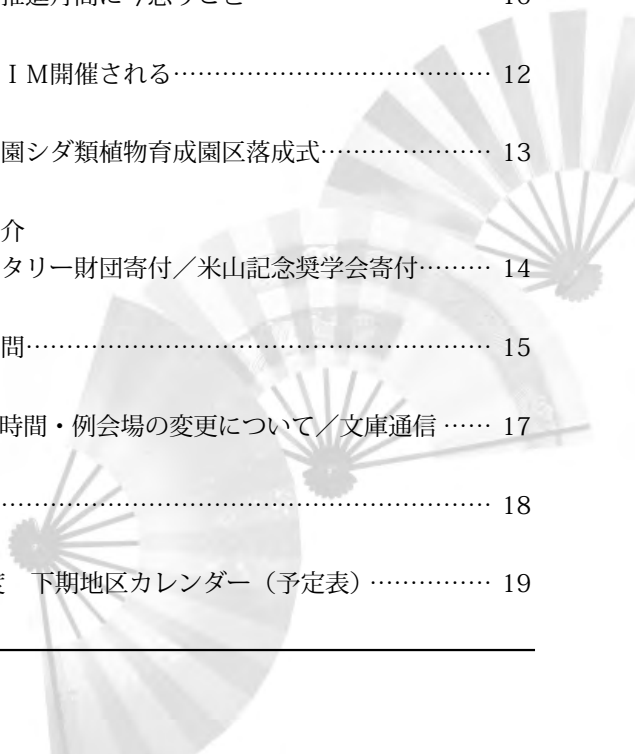
## 率先しよう



### CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
ロータリー財団地域セミナー報告	3
第35回ロータリー・ゾーン研究会に参加して	6
ロータリーは家庭から	7
ロータリー理解推進月間に今思うこと	10
第3グループ IM開催される	12
台北中正記念公園シダ類植物育成園区落成式	13
新入会員のご紹介 ／ロータリー財団寄付／米山記念奨学会寄付	14
ガバナー公式訪問	15
例会曜日・例会時間・例会場の変更について／文庫通信	17
出席報告	18
2006-2007年度 下期地区カレンダー（予定表）	19

迎春





国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## ロータリーを理解し、率先して行動しよう

1月はロータリー理解推進月間です。

昨年度のサンディエゴでの国際協議会で、ビル・ボイド氏は、ロータリーが100年にわたって成果を上げて世界中から支持を受け続けているのはその理論が極めて単純明快だからです。と述べておりました。

私がロータリーに入会してから、周囲の声は「ロータリーは難しい」「理解するには長年かかる」「いくら勉強してもわからない」等々の声しか聞こえませんでした。

しかし、ビル・ボイド氏の言葉に目から鱗が落ちるように、一気に胸の中のもやもやが吹っ飛んでしまいました。

「良いことをしよう」です。

Service Above Self を直訳したのが「超我の奉仕」です。アーサー・シェルドンはこの言葉を「自己研鑽の奉仕」と解説しております。

奉仕をすること、行動することは人間として当たり前のことであり、研鑽し自己を高めることによって常に質の高い奉仕をすることが理想であります。

ロータリーの基本は常に自己研鑽し自分を良い方向へ変えていくことにあります。

そこには、素晴らしい質の高い会員が多数身の回りにいて、いつでもどこでも同等の立場で接する権利を持っています。これは、素晴らしい特権でもあります。

会員同士が切磋琢磨し自己を高めることによって、自分一人ではなしえない質の高い奉仕ができるということです。

おなじ「良いこと」でも、質の高い良いことを実践できるのがロータリアンです。

ロータリアンは、会員同士の研鑽によって少なくとも以前の自分よりは必ず「質」が高まっております。そこで、自分自身が「良いこと」と思ったことをすぐに実行すればよいだけなのです。奉仕を実践することによってさらに自分自身も高められます。

自己を研鑽し、ロータリーの綱領の実践に基づいた奉仕という実に単純明快なロータリーの活動なのです。



第35回ロータリー・ゾーン研究会が今年度は11月23日から岡山において開催されました。第2510地区からも、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、現ガバナーそして、パストガバナーが参加いたしました。

23日はロータリー財団地域セミナー、24日は早朝から地区研修リーダーセミナー、地区会員増強委員長合同セミナー、ガバナー会が催され、25日はこれも早朝より第1セッションが開催され、引き続き午後からは①ロータリーの家族など ②識字と教育 ③規定審議会 ④ポリオ ⑤クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)の5つに分かれ分科会が開催されました。翌26日は午前中のセッションと午後からセッション1つと閉会式で終了でした。

今年度の特徴は、昨年度から盛んに問題となっておりますクラブ・リーダーシップ・プランです。

分科会の中で、このセッションに参加者の殆どが出席してしまい、他のセッションも大変重要な問題でしたが、参加者が少なく寂しいセッションとなってしまいました。

クラブ・リーダーシップ・プランは一つのセッションとして取り上げた方がよかった感じがしました。

第2510地区でもCLPを実行に移したクラブがありますが、まだまだ多くの課題を残しての実施となっています。

クラブ会員数が20名以下のクラブでは、会員全員で議論を重ね、地域の事情に併せた委員会の構成も考えて実施し、毎年検討をして見直す必要があります。

会員数が50名を超えるクラブでは、CLPを実施するかどうかは慎重に検討をお願いします。

何よりも、これらのプランは目的達成のための手段の一つであり、目的は「より良きロータリーと、より良きロータリアン」であるということです。

このCLPは、RI理事会での決定事項ではありますが、まだ規定審議会の審議を受けておりません。

来年3月に開催される規定審議会ではっきりした方針が決定するものと思っております。

時代は移り変わっております。

ロータリーも時代と共に対応した行動を取らざるを得ないとは思いますが、より良きロータリーを目ざし、ロータリーを信じ、希望を持って将来を展望しようではありませんか。102年目を着実な足取りで率先しましょう。







ロータリー財団委員会 委員長

**遠藤 正之**  
(札幌南 RC・PG)

## ロータリー財団地域セミナー報告

ロータリー・ゾーン研究会の付随会合として毎年その会期の前に行われている「ロータリー財団地域セミナー」は11月23日（木）ホテルグランヴィア岡山で午前10時の来賓代表重田政信 R I 理事の挨拶で始まり、以降昼食の1時間を挟んで午後5時の講評が終わるまで12項目に亘って報告を受けた。

各項目は各々15～30分であったが今年も極めてタイトなセミナーであった。

項目毎に要点のみを略記します。

### 1. ロータリー財団の展望（TRF管理委員長 ルイス・ビセンテ・ジアイ）

ロータリーも100周年を迎えて2年目になり、確実に変化している。

大きなビジョンを持ち世界の要望に応えられるような国際性、柔軟性を持つ豊かな人材を求めている。

官僚主義を排除し、思いやる心を醸成して欲しいと述べ財団はロータリアンが誇りに思えるものであるための組織であり、実績にも誇りを持ち、又人類の将来に対しても誇りを持つようなものでなければならぬと、そのため将来のビジョンとして10項目に及び方針を述べた。

### 2. 財団の財政（R I 事務総長 エド・フタ）

2007年1月に財団の年次報告が各クラブに送付されると前置きし、ロータリー財団の資産は2005-2006年度に3450万ドル増え総資産は7億920万ドルになったと報告した。

又今回来日し、新幹線に乗りそのエンジンの強さを身をもって感じ、それを財団の力に例え、強力で推進して Rotary のプログラムを行って欲しいと述べた。

### 3. ロータリー財団の重要性（財団管理委員 田中作次）

過去において財団はロータリーと共に世界の平和に貢献したが、未来の夢に向って焦点を合わせて欲しいと述べ、過去1917年にアーチ・クランフが社会奉仕を援助「何かよいことを」と考えたのが財団の始まりで以来、現在まで過去15回の財団としての節目を経て今日の地区との協調、草の根レベルでの奉仕活動、そしてロータリーの夢である世界親善平和へのプログラムへと発展したと経時的に財団の流れを熱い思いで説明した。

### 4. ポリオの現況（R I 理事 渡辺好政）

ポリオ撲滅の現況について述べ、2006年はナイジェリア、インド、パキスタン、アフガニスタンで41例の発病をみるのみであった。これは昨年より新しいワクチン（mopv）を使用したのが影響したのかもしれない。

又ロータリー財団は過去20年間に6億5000万ドルを費やし、200ヶ口2000万人のボランティアの力で20億人の子供にポリオ・ワクチンを接種した。

今年はWHO、CDC、ユニセフと協力し世界中がポリオフリーになると思われる（2008年？）までに強力でポリオ撲滅をする予定である。

**5. ローターリー財団学友 (R F A C 松岡通夫)**

世界で101,785人、日本で9,500人、ロータリー財団は2005年に「学友」という身分を明らかにし財団学友として国際親善、国際理解、平和理解を体験し寄与した青年を実践プログラムである地区大会、地区協議会、P E T S、その他の会合の卓話者として参加してもらい、財団プログラムの偉大さを実体験として報告してもらおう。  
そのためには名簿の作成を完成する事が先決であり、将来よきロータリアンとして迎えるようにしたい。

**6. 寄付の重要性 (R R F C 上野 孝)**

国際ロータリーのロータリー財団は車の両輪に例えられているが、一つの組織の中で一体化しているものである。会社に例えるとプログラム、資金調達は営業部門であり、人頭分担金に関しては経理部門であり、又会費活動支援、役員任命に関しては人事総務部門であるかも知れないと述べ、一体化の必要性を述べた。  
過去から現在までポリオ撲滅、紛争の解決と平和の推進、又ボイドR I会長の提唱する水の問題、保健と飢餓追放、識字率の向上、ロータリー家族の問題等、国際ロータリーの戦略を実現するためのプログラムを実行するのに必要な資金として極めて重要である。  
又、昨年の年次寄付に触れ、“0”のクラブが97、一般寄付0クラブが84クラブあることに触れ、今年は年次寄付コーディネーター、大口寄付コーディネーターを任命し、  
(1) E V E R Y 100ドル以上  
(2) 大口寄付者の発掘  
(3) P H S (ポール・ハリス・ソサエティ)の増加  
を希望している。  
ロータリーの使命の正しさを証明し寄付の動機づけを理解してもらい、大口寄付による効果的な目標達成を期待したいと述べた。

**7. ローターリー・センター (ホスト・エリア・コーディネーター 川尻政輝)**

かつてロータリー大学を考えたが、これを断念したことにより、ポール・ハリス没後50周年と財団の教育的プログラム創設50周年を記念し、国際関係を研究するためのロータリーセンターを設立し異なる地域の評価の高い8大学が提携して行われる計画で、日本では三鷹のI C Uが選定された。  
世界平和フェローの資格条件としての6項目について触れ、現在日本では1~5期の13人が派遣された。  
又受入れは38人であり今後バランスの問題、受入学生の日本語能力の問題等、ホストエリア連絡協議会設立の問題等、今後の課題について触れた。

**8. 恒久基金委員会報告 (恒久基金日本委員会副委員長 黒田正宏)**

恒久基金は世界理解と平和のための基金であることを理解してもらう事を強調し、ロバート・バース元R I会長の「年次寄付は毎日庭に水を撒き花に水分を供給するようなもの、恒久基金はいつでも水を撒ける様に十分な水を用意している貯水池のようなもの」の言葉を引用し説明した。  
又、諸寄付の行方を説明し2025年までに10億ドルに達せようとする正夢を述べた。又、遺贈年金の加入について触れ、日本は200人で12名の方が亡くなり、7人の遺族の方が誓約通り寄付を実行して戴いたと報告した。  
ちなみに米国では5,133人で2億1400万が基金に寄付された。  
最後にプログラムを理解してもらい目標達成のための9箇条に及ぶ方針について発表された。

## 9. ローターリー・カードについて (カード・コーディネーター 川妻二郎)

“ハチドリの一とすく※”の詩を読んだあと「今私に出来ること」の説明をした後、11月現在3,745枚の発券と諸事情を報告し、早く5,000人に対し使用額の0.3%のロイヤリティが財団に入ることになるので皆様の協力が必要と促した。ちなみに米国では22,000枚の発券で、世界での現在までの総ロイヤリティは500万ドルに達している。

※南アメリカ先住民に伝わるお話

## 10. マッチング・グラント (RRFC 小島 哲)

マッチング・グラント (MG) はロータリー財団最大のプログラムである。日本では国際親善奨学金を重視しているが、世界全体で2005-06年度において国際親善奨学金は1,480万ドルに対し、MGは3,310万ドルを費やしている事を説明し、第2820地区のMG実績について成功例を述べた。

## 11. 奨学金について (RRFC 小島 哲)

日本ではロータリー財団発足以来、民間レベルとしては世界最大規模の奨学制度である。

若い人を留学させ相手国の文化に溶け込み勉強させる文化研修のための国際親善奨学金ですが、1学年度の奨学金が2008-09年度より26,000\$から23,000\$の渡し切りの値下げになりました。

又地区としてDDFを寄贈して留学生を迎える事も考えてよい時期とも思われる。

又、最近の傾向として折角合格してもオリエンテーション本来の意味を理解していなかったり、身勝手な理由から辞退者が多いのが問題である。

## 12. 地区補助金 (RI 日本事務局財団室長 片岡暎子)

地区ロータリー財団委員長 (DRFCC) の任期と任命について触れ、任期は3年とし、任期に当たる3年間のそれぞれのガバナーが協議して地区ロータリー財団委員長を任命する。

できれば、パストガバナーが望ましいとし、特別の理由 (病気、地区外へ引越、本人の辞意) 以外は辞退できない事も示した。

又「多地区合同国際親善奨学生オリエンテーションおよび派遣奨学生セミナーのためのロータリー財団助成金」があるが地区の隣り合っている所では可能である。

又、当地区の地区財団活動資金 (DDF) の残額 (11月15日現在) は、

2006-07年度	121,116.05ドル
2007-08年度	74,604.51ドル
2008-09年度	169,683.61ドル
計	365,404.17ドル

でありDDFの効果的な活用法を考える時でもあろう。

以上、12項目に及び報告等があり、その後ジアイトRF管理委員長、エド・フタRI事務総長を交えて質疑応答が行われ、予定時間を若干オーバーして終了となった。



2001-2002年度バスト・ガバナー

**岩城 秀晴**  
(札幌南 RC)

## 第35回ロータリー・ゾーン研究会に参加して

岡山県岡山市の岡山コンベンションセンターで行われた研究会に参加しました。第1日は午前8時30分から開会式が始まるので、前々日の早朝に札幌を出発し、その日はロータリー財団地域セミナーを午後5時まで、財団の重要性、展望、財政について担当理事から説明を受けて、財団への考え方を洗脳されました。ロータリーセンター、恒久基金への取り組み、ロータリーカードの拡大普及の説明を仔細に受けて、後にマッチング・グラントの解説を受け、その内容には複雑さがあって一度の説明では理解できないものであった。然し、これは当地区内において実践されている奉仕に対する特別補助金であり、同額補助金であったが、これが英訳されて現在に至っているが、マッチング・グラントは人道的プロジェクトのみが対象となっている。以上がロータリー財団地域セミナーにおける要約であった。

又ポール・ハリス・ソサエティは当地区では6名の会員数であり全国191名の数から考慮すると標準的な数とも見られた。ポール・ハリス・フェロー100%クラブでは80クラブの中に岩見沢東RCが入っておりまして大変に喜ばしい事に存じます。

さて、第2番目は本会議であります。第1日目は開会式が午前8時30分に始まり、10時25分に終り、10時40分より第1セッションが始まって12時に終了した。これらの内容については私の場合は省略しまして、私が現在関心のあるCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）についての説明を聞いた。説明者は有田RCの成川守彦氏であり、その考え方と進め方について説明を受けた。又午後3時40分からの分科会で、実施されたCLPについてのディスカッションがあり、その中で何故CLPによる改善をしなければならないのか、単に委員会を縮小させるだけではCLPに対して理解しているとは言えないであろう、クラブの問題点の掘り起こし、クラブ環境が変化しているのかどうかを十分に検討して、それから実施に当たってはどのような計画を策定するのが良いのかどうか、そして長期的計画と年度活動計画を編成して組織は規模に合った機能別委員会と常任委員会と奉仕プロジェクトに全会員が所属するようにすることと、地区組織との整合性を図るようにすることが、クラブの活性化に繋がるような委員会とすることが必要であることが強調されていた。当地区においてもCLPについて研究しているクラブと、もう既に改善を実施したクラブがありますが、そのクラブの体質にあった組織の編成に取り組むべきではないかと思われます。

以上をもって研究会に参加した報告と致します。





2002-2003年度パストガバナー

**小林 博**  
(札幌北 RC)

## ロータリーは家庭から

11月25日(土)、26日(日)岡山において第35回ロータリー・ゾーン研究会が行われた。その第1分科会で私は「ロータリーの家族など」のパネリストとして「ロータリーは家庭から」と題して話をさせていただいた。その要旨を紹介する。

### ロータリー家族

「ロータリー家族」はロータリアンだけでなくそのご家族、亡くなられたロータリアンのご遺族、その他広くロータリーの関係者が一つの家族としてお互いに仲良く助け合い、結束を固めていこう、その結果ロータリーは組織として強固のものとなり、ひいてはこれが会員の退会防止、ならびに増強に役立つであろうというものであります。

この考えは素晴らしい考えで、ロータリー関係者への思いやりの心、家族愛の心を垣間見る思いでありますし、ここに異論をはさむ余地は一切ございません。大変結構な提案でございます。

### 「ロータリー家族」への新たな期待

ただ、ここで一つ私の考えを述べさせていただきますと、私はこの「ロータリー家族」という概念が素晴らしいだけに、その家族の中にも含めるべき人々を、ひとりロータリー関係者だけに限定してしまうことはいかかなものかと残念に思うものであります。

本来、相手がロータリー関係者であってもなくても、特に世の中の貧困の方々、苦悩の人達に対して人間愛としての暖かな優しい心を差しのべることが大切なことではないでしょうか。これがロータリーの基本精神だからであります。さもないと「ロータリー家族」の提案がロータリー内の「身びいき」とか「身内かばい」と誤解されてしまうかも知れませんし、そうであってはいけないものと存じます。

R Iのテーマにも私どもの尊敬するビチャイ・ラタクルさんが「慈愛の種子を播こう」、あるいはクリフォード・ダクターマンさんが「誠の幸福は人助けから」と、他人に奉仕することが自らの幸せである、とおっしゃっておられます。またわが国から初めてのR I会長になられた東ヶ崎潔さんはメキシコシティの国際大会で「慈善は自分の家庭から始まる」との言葉を冒頭に述べておられます。ですから「ロータリー家族」の精神はこの際ロータリー関係者に絞らず、一般社会にも大きく広げて考えていけないものかと考える次第であります。

### さらなる期待

さらに、私はこの「ロータリー家族」に対し、内容的に実はさらにもっと大きな夢を持ちたいと思うものであります。それは最も身近な「家庭」という目に見えないものを大事にする心をロータリアンが強く持つようにしたいということです。具体的に申し上げますと

1つはロータリーの奉仕は、従来から外に向かっての「四つの奉仕」が言われておりますが、四つの奉仕の前にまずはロータリアン自身の内なる家庭に対する奉仕、つまり「家庭奉仕」からそもそもの行動をスタートさせることはできないものかと思うのであります。

2つ目は家庭崩壊など、いまの乱れた世相を改善するための家庭教育の充実にロータリアンが積極的に関わっていかないかということです。さらには子どもにとって家庭の延長でもある学校における教育、社会における教育の充実、強化にもロータリアンがもっと身近に積極的に協力していかないかということを考えるものであります。

3つ目はさらにロータリアンたるもの、まずクラブにおいても職場においても、また国内外いづこにおいても、つまりいつどこにいても我々は自らの人間修養、資質向上に努め、家庭の内外を問わずロータリアンとして世の中の模範的な人間でありたいと願うものであります。

**家族に“家庭”の理念を加えたい**

こうした私の考えや提案の基本は「ロータリー家族」と全く同じところにあるものと信じておりますが、ただ外観的には「ロータリー家族」の定義とは、その枠組みを相当にはみ出したものと受けとめられてしまうかもしれません。そこで、私の提案はいまの「ロータリー家族」の概念を広義に受けとめ、出来れば「家庭」という考えを積極的に加味して理解していただけないものかと考えるのであります。

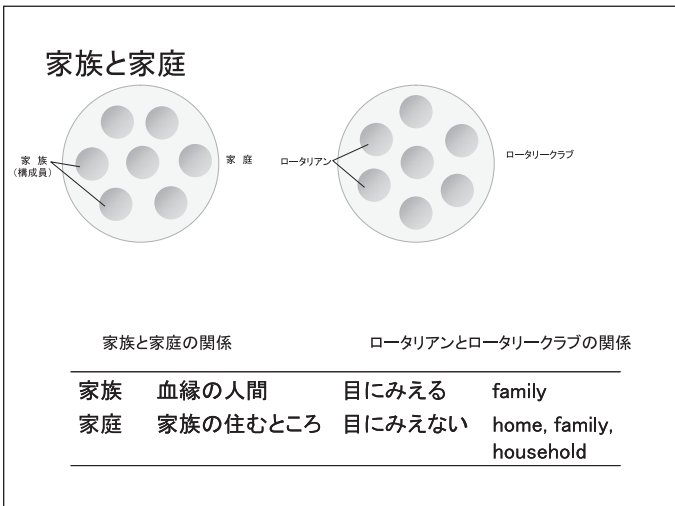
つまりいまの「ロータリー家族」の考えのうえに「家庭奉仕」への努力を含め、そこで培った精神をもって家庭教育、学校教育、社会教育にも奉仕の手を広げていくことであります。さらに出来ればその奉仕の行動の上に自らの人間修養、資質向上を心掛け模範的な家庭人、あるいは模範的な社会人になることを目標に努力していこうと願うものであります。

**家庭と家族**

先ほど来、私は「家族」と「家庭」という言葉を何度も使いました。「家族」と「家庭」を同じものとする考えは私はとりません。「家族」は辞書を調べるまでもなく血縁の人間そのものによって構成されます。「家庭」というのは家族の住む大きなところです。「家族」は目に見えますが、「家庭」は目に見えません。英語では家族は family ですが、家庭は主として home です。しかし home は家族 family も含みますし、時には household という抽象的な意味合いも含めております。

「家族」と「家庭」の関係はロータリーで言えば、「ロータリアン」と「ロータリークラブ」の関係に似ているかも知れません。一人一人のロータリアンは見えますが、ロータリークラブは見えません。いずれにしても目に見える一人ひとりのロータリアンは大切な存在で

ありますが、さらに目に見えないクラブを大事にする気持ちもまた非常に大事なことと思います。いずれにしても「家族」のことだけでなく、目に見えない「家庭」というものにも目を向けていくことが肝要であると考えられるわけでありませう。



**2510地区における“家庭奉仕委員会”**

私ども北海道の2510地区では、私が「ロータリー家族」の提唱される1年前の2002-03年のガバナーであったときに「家庭奉仕委員会」を発足させました。私がガバナーエレクトのとき、ガバナーエレクト研修セミナーGETSにおきましてRI理事の板橋敏雄さんにお伺いしたことがあります。「家庭奉仕委員会を作りたいんですけども」とお伺いしましたところ、「それはよろしいでしょう。どの委員会の系列に加えますか」ということでしたので私は「社会奉仕の系列に加えたい」とお答え致しました。「そうですね。それは立派な社会奉仕です」ということでございました。

いずれにしても家庭奉仕委員会発足の理念は「ロータリーは家庭から」(Rotary begins at home)の考えを尊重したいというところから始まったものであります。この思いは私ども2510地区の会員に徐々に浸透しつつあることを大変喜ばしく思っている次第であります。

具体的に何をしてきたかということではありますが、まずは「家庭奉仕」とは何ぞやということの議論を重ねることから始めました。

さらにいろいろの試行錯誤の繰り返したなかで、例えば Intercity Meeting (IM) では「慈愛の種を家庭から」のタイトルでシンポジウムを行いました。このときは一部市民を含め500名ほどが集まり、家庭についての大変活発な意見交換を持つことも出来ました。また、ワークショップ、市民集会のほか、各クラブの夜間例会として、あるいは他団体主催事業として地区内各クラブで家庭奉仕についてそれぞれ熱心な話し合いを持ちました。家庭に関する勉強会、ビデオ、テープの紹介なども行いました。いささかなりとも「家庭」というものを考える動機になったかと考えているところがあります。



A4版 16頁

家庭奉仕とは何ぞや?

A4版 8頁

(和田壬三家庭奉仕委員長)

### 家庭から学校へ

先ほど家庭奉仕の理念のところでも申し上げましたが、家庭奉仕の延長として学校教育にも関わるようになりました。子ども達にとって「学校は家庭の延長」なのであります。

札幌市内で107年の歴史を持つ北九条小学校において子ども達に対するロータリアンの「出前授業」を2002年9月から始めて既にまる4年が経ちました。時には小中学生による職場訪問、職場体験も行っております。

以上のような奉仕活動は現在、市内の数校の学校で行われていましたが更に地区レベルでの大きな展開を願って、地区内の協力していただけるロータリアンの「協力会員名簿」を作っております。これには1頁に5人のロータリアンがどんなことお手伝いできるかの内容も詳しく紹介しております。こうして私どもの地区におけるロータリー活動が家庭から学校、コミュニティへと着実に広がっていることを強く感ずるのであります。



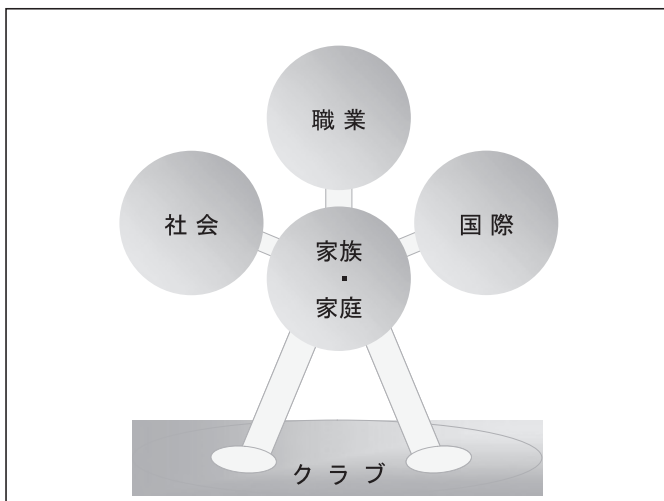
家庭奉仕の延長として学校教育にも関わることとなった(子ども奉仕)。子ども達にとって学校は家庭の延長である

「ロータリークラブ協力会員名簿」は「小中学校に出向いて授業する」、「小中学生を職場に招いて職業体験をしてもらう」など学校教育の充実・強化のために作られた(米山道男子ども奉仕委員長)

A4版 118頁

### まとめ

最後にまとめとしてもう一度。ロータリアンは家族を大事にすることは当然ですが、家族だけでなくさらに「家庭」という目に見えない大きなものにも注目し、そこに含まれる、あるいはそこから派生する諸々の大事なことを学び、そして行動していくことがこれからのロータリーの新たな使命であってほしいと願い、今日の紹介をさせていただいた次第でございます。





2005-2006年度バストガバナー

**塚原 房樹**  
(札幌東 RC)

## ロータリー理解推進月間に今思うこと

ロータリー理解推進月間は会員にロータリーについての知識と理解をいっそう深めてもらうための月間です。漠然とロータリーについての知識といってもロータリーの世界の膨大な情報の中から、一体何を理解したらいいのでしょうか。大事なことはロータリー運動の本当の目的を知ることです。シカゴで芽生えたロータリーの1本の苗木は100年の間に成長を続け大きな森となりました。それと同時に奉仕プログラムの枝葉も増え続け複雑になり「人を作る」というロータリー運動の目的そのものが見えにくくなってしまいました。次にロータリーの職業奉仕は今でも通用する

のかという疑問の声が出てまいりました。そして今最もホットな話題はクラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）の是非論です。ロータリー100年目を終えた歴史的節目の今、これら3つの問題について考えてみたいと思います。

第一にロータリーの奉仕プログラムが複雑多岐になりすぎたため「木を見て森を見ず」の喩えのとおり、個々のプログラムが独り歩きを始め、「人を作る」というロータリー本来の目的が薄れ奉仕それ自体が目的となりNPO化したことです。ポール・ハリスの70年前に出版された自伝の中に6人の盲人が象を見ようとした次のような喩えがあります。

『第一の盲人は象の大きな硬い胴を突いて見て、象とは壁のようなものと怒鳴った。第二の盲人は象牙に触り象は槍のようなものと叫んだ。第三は鼻を撫でてみて象は蛇のようなものであると断言した。第四は太い足の1本を撫でてみて象は立木のようなものと断言した。第五はたまたま耳に触れ象というこの珍しい生き物は内輪のようなものと主張した。第六番目は確信を持って象は綱のようなものであると言い切った。彼は象の尾をつかんでいた』『各人は少しずつ正しいところはあつた。しかし全体的に言えばみな間違っている。ロータリアンの中にはこの喩えの盲人に似ているものがある。ロータリーの特定のプログラム、特定の行動を捉えて直ちに本質的なもののように思い、あえてこれがロータリーであると声明する。このようにして各々ロータリーの本質的な点を見出したと称し、ある行動のみを重視し深い関心を持つというようなことは、ロータリーの全体を知る資料とはならない』すでに70年前にロータリーが関与していた社会奉仕の種類は70を超えていて、会員個人を訓練するためのロータリーの奉仕が自らの奉仕の論理で独り歩きを始め慈善団体まがいの行動も多く、この喩えはこれに対するポールの杞憂と警鐘でした。現在ロータリーの奉仕プログラムはさらに多岐になりました。今こそロータリーのバイブルであるセントルイス宣言（決議23-34）を良くかみしめましょう。そこにはこう書かれています。『ロータリークラブの社会奉仕活動は、ロータリークラブの会員に奉仕の訓練をするために考えられたいわば研究室の実験としてのみこれを見るべきである』結局行き着くところは人間形成で、奉仕活動は自分を磨くための手段なのです。

第二にロータリーの金看板である職業奉仕が久しく色褪せていましたが、特に最近「死せる職業奉仕」という声が聞こえてまいります。10月号の『友誌』に佐藤千壽PG（東京東）が寄稿された『道徳と資本』の中にあるように、昨今の経済界は市場原理主義的な投機ファンドをバックにしたIT企業などによる株の買占め騒動に揺れています。投機ファンドの行動原理は、要するに安価で買い占めた会社株を高く売り抜けるというだけのことです。

短期的な利益を狙って会社資産を食い荒らし、ひいては日本経済の長期的な基盤全体を荒廃させます。そこには「4つのテスト」などありません。もともとロータリーの職業奉仕とはカルバニズムの職業天職論（職業は神から与えられたものであるから神の御心を以って職業を営む）のことです。初期のロータリアンは天職人たらんと欲しました。しかし今、天職人と



いう意識は薄れました。会社は株主のもの、会社の資産は株主のものだからいかに経営者の意図が立派であろうと株主の同意なしに、利益獲得以外の目的に使うことは許されません。こういう市場体制にロータリーはどう対処したら良いのでしょうか。利益追求が悪いのではない、安易な利益追求が問題なのです。経済には職業倫理が必要です。自由主義経済学の創始者でありロータリーが誕生した20世紀初頭に活躍したケインズの師であったマーシャルは、自由主義経済を成り立たせるには「経済騎士道」が不可欠であるといいました。適度な利益への敬意と安易な金儲けに対する軽蔑は「経済騎士道」の重要な構成要素であり、安易な金儲けがいかに怖いかはバブル経済の経験を振り返ってみればすぐに判るでしょう。安易な金儲けは会社の内部をも堕落させてしまいます。真剣に仕事に取り組もうとする愚直さが失われてしまうほど会社にとって怖いことはありません。

マックス・ウェーバーもいうように厳しい自制心が無いと近代資本主義は成り立ちません。ロータリーの職業奉仕もこれらと同根なのです。経営者を支えるため、これ以上市場原理主義者につけ込まれないように法的整備は急務ですが、ロータリアンもまた株式市場が日常生活に密着している現代社会では市民との対話も重要です。ロータリーの職業奉仕を判りやすく広報することはロータリアンの義務でもあります。職業奉仕は死んではいません。資本主義の続く限り普遍の真理であります。市場原理主義の横行する今こそ、われわれはロータリーの職業奉仕を実践して行かなければなりません。

第三にCLPについてですが、昨年11月ボイドRI会長を迎えて岡山で開催されたロータリー研究会では、午前の全体会議の冒頭、南園直前RI理事はCLPについてはあくまでクラブが自主的に熟慮の上採用するようにといわれました。また午後のCLPの分科会部門では「CLPはクラブ再生の救世主となりうるか、はたまたロータリー運動を危うくさせるプランか」を巡りカンカンガクガクの議論となりました。そもそもロータリー運動の目的はロータリアンひとりひとりがロータリーの綱領を推進することです。綱領を推進するとは4大奉仕部門の実践にほかなりません。したがって世界中のロータリークラブには1922年以降必ず常任委員会として4大奉仕委員会が設置されています。CLPは4大奉仕委員会を外して広報、会員増強、財団などが常任委員会となります。エバンストンの職員たちの発想から生まれたこのCLPについて元RI会長のラタクル氏は、綱領を希薄にするこのプランは慎重に検討して欲しいといわれました。慎重な検討を要するということは問題があるということです。すでにCLPを採用したクラブからは「失敗を恐れず試行錯誤をはばからず」4、5年かけて長期的に取り組みたいという報告がありました。採用すればすぐに効果的なクラブになるという起死回生の妙薬ではないようです。ただCLP採用を巡ってクラブの全員が、自分たちのクラブの現状について真剣に時間をかけて議論を重ねるといふ「過程」に大きな意味があるようです。CLPは少人数のクラブを活性化するために提唱されていますが、少人数のクラブこそ4大奉仕委員会は必要です。

生き残りをかけたCLPといわれていますが、綱領の推進というロータリーの根本使命をないがしろにして生き残りを図っても果たして何の意味があるのでしょうか。

## 第3グループ IM開催される

第3グループガバナー補佐幹事 **今井 敏明** (栗山 RC)



平成18年11月18日(土)、栗山ロータリークラブをホストクラブに、栗山RC 榎澤忠彦実行委員長のもと栗山カルチャーセンター Eki、多目的ホールで、丸山淳士ガバナー、酒井正人ガバナーエレクトをお迎えして美唄RC、当別RC、岩見沢RC、岩見沢東RC、栗沢RC、江別RC、江別西RC、栗山RC、から192名の会員の出席を得て盛大に開催されました。栗山RC 丸山紘司 IM実行委員会幹事の総司会で廣岡秀博ガバナー補佐の点鐘で始まり、IM実行委員会総務委員長松原正和から開会の言葉、IM実行委員長榎澤忠彦より歓迎の挨拶、廣岡秀博ガバナー補佐挨拶がありました。公務多忙の中出席いただきました栗山町



助役 岩田晴美様より挨拶を頂き、つづいて丸山ガバナーのユーモアたっぷりの挨拶がありました。

廣岡秀博ガバナー補佐

引き続き基調講演を、栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会事務局長、高橋慎様より「栗山町ハサンベツ20年計画」という演題で講話を頂きました。その後、参加8クラブの代表者により「我がクラブの活動・重点目標」の発表があり、懇親会は、栗山RCの例会場、ホテル・パラダイスヒルズに移し、栗山RC小島茂幹事の司会のもと、楽しい一時を過ごし、親睦を深めました。最後に全員で「手に手つないで」を合唱して閉会となりました。

引き続き基調講演を、栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会事務局長、高橋慎様より「栗山町ハサンベツ20年計画」という演題で講話を頂きました。その後、参加8クラブの代表者により「我がクラブの活動・重点目標」の発表があり、懇親会は、栗山RCの例会場、ホテル・パラダイスヒルズに移し、栗山RC小島茂幹事の司会のもと、楽しい一時を過ごし、親睦を深めました。最後に全員で「手に手つないで」を合唱して閉会となりました。



丸山淳士ガバナー挨拶



酒井正人ガバナーエレクト

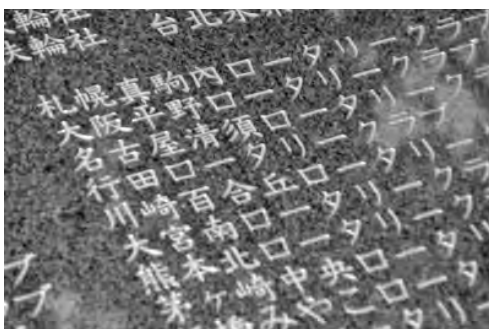
## 台北中正記念公園シダ類植物育成園区落成式

札幌真駒内 RC

国際奉仕委員長 齋藤 康嗣

札幌真駒内ロータリークラブは平成18年12月1日から4日、台湾台北大同ロータリークラブのシダ類植樹の協同支援の依頼により台湾を訪問しました。12月3日、台北市中正記念堂公園内に植樹したクラブの記念碑の式典と碑の除幕式があり、世界102クラブ、日本の32クラブを代表し、札幌真駒内ロータリークラブの南部会長が荣誉ある挨拶をいたしました。

式典及び除幕式とも盛大に行われ、熱烈な歓待と親密な友好交流が行われたことをご報告いたします。





## 新入会員のご紹介 (敬称略)



札幌清田RC **近間 俊一**

平成18年12月5日入会

## ロータリー財団寄付

### ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

#### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

札幌 RC	松本 脩三	会員 (2回)	11月24日
札幌東 RC	平 良一	会員 (1回)	11月24日
札幌東 RC	小野 道男	会員 (3回)	11月24日
室蘭 RC	内山 博	会員 (1回)	11月24日
室蘭北 RC	村井 玄乙	会員 (1回)	11月 8日
苫小牧東 RC	蝦名 久志	会員 (1回)	10月23日
苫小牧東 RC	小林 忠男	会員 (1回)	10月23日
苫小牧東 RC	松下 昌平	会員 (2回)	10月23日
苫小牧東 RC	水元 修治	会員 (2回)	10月23日

#### ポール・ハリス・フェロー

札幌真駒内 RC	中原 孝	会員	11月10日
森 RC	出町 英二	会員	11月 3日
苫小牧東 RC	古宇田 涉	会員	10月23日
苫小牧東 RC	斉藤 英明	会員	10月23日
苫小牧東 RC	松原 實	会員	10月23日

## 米山記念奨学会寄付

### 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

#### 米山功労者

深川 RC	永井 久之	会員 (4回)	11月 1日
赤平 RC	赤川 清介	会員 (3回)	11月30日
赤平 RC	渡部 芳己	会員 (1回)	11月30日
岩見沢 RC	石井 和行	会員 (1回)	11月28日
岩見沢 RC	武蔵 輝彦	会員 (2回)	11月28日
岩見沢 RC	山口 順市	会員 (1回)	11月28日
岩見沢 RC	山本 辰勇	会員 (2回)	11月28日
札幌あけぼの RC	高坂 輝雄	会員 (4回)	11月24日
札幌北 RC	相沢 美束	会員 (7回)	11月21日
札幌西北 RC	三上 直彦	会員 (8回)	11月 2日
札幌西北 RC	谷口 二郎	会員 (30回)	11月 2日
札幌東 RC	藤田 八束	会員 (4回)	11月 1日
札幌東 RC	笠原 昇一	会員 (4回)	11月 1日
札幌東 RC	神谷 健蔵	会員 (2回)	11月22日

札幌東 RC	松本 恒一	会員 (1回)	11月 1日
札幌東 RC	奥村 義夫	会員 (5回)	11月 1日
札幌幌南 RC	有田 均	会員 (3回)	11月21日
札幌幌南 RC	長谷川洋一	会員 (2回)	11月21日
札幌幌南 RC	深貝 亨	会員 (1回)	11月21日
札幌幌南 RC	土谷 享	会員 (2回)	11月21日
札幌幌南 RC	和田 壬三	会員 (2回)	11月21日

#### 米山功労クラブ

赤平 RC	3回	11月30日
岩見沢 RC	25回	11月28日
札幌北 RC	23回	11月21日
札幌東 RC	33回	11月22日
札幌幌南 RC	16回	11月21日
浦河 RC	4回	11月 1日

2007年1月 国際ロータリー為替レート 米貨1ドル当たり=118円



ガバナー公式訪問

千歳RC公式訪問 (9月14日)



苫小牧東RC公式訪問 (9月14日)



函館東RC公式訪問 (9月19日)



函館セントラルRC公式訪問 (9月19日)



長万部RC公式訪問 (9月20日)





森 R C 公式訪問 (9月20日)



函館 R C 公式訪問 (9月21日)



長沼 R C 公式訪問 (9月25日)



札幌清田 R C 公式訪問 (9月26日)



札幌セントラル R C 公式訪問 (9月26日)



**上磯ロータリークラブの名称変更について**

12月6日付にて国際ロータリーの承認により、上磯RCが **北斗ロータリークラブ** に名称が変更となりましたのでご連絡致します。

**【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】****事務所・例会場の変更について**

恵庭RCの事務所・例会場が下記の住所に変更となりましたのでお知らせします。

事務所：〒061-1441 恵庭市住吉町2丁目2-1 第一製菓プラザ吉番館2階  
電話 0123-32-2388 FAX 0123-32-6066

例会場：〒061-1441 恵庭市住吉町2丁目2-1 第一製菓プラザ吉番館内

**クラブ幹事の交代について**

浦河RCの高橋清孝幹事がクラブを退会されたため、高杉保廣会員（副幹事兼任）に交代となりました。

なお、クラブへのご連絡等はFAX 0146-22-0543（大針会長宛）までお願い致します。

江別西RC：1月9日（火）の例会は下記に変更します。

1月13日（土）新年夜間例会 18:00～ 場所：ビストロ龍の巣

小樽RC：1月16日（火）夜間例会 17:15登録開始 場所：小樽グランドホテル

室蘭北RC：1月9日（火）夜間例会「35周年記念式典・祝賀会を新年交礼と併せて」18:30～

場所：ホテルサンルート室蘭

1月16日（火）休会（1月20日（土）3RC合同例会の振替）

小樽銭函RC：1月4日（木）休会（定款第5条第1節により）

白老RC：1月2日（火）休会（定款第5条第1節により）

1月30日（火）移動夜間例会「新年家族例会」

18:00～ 場所：しらおい経済センター（白老町大町）

室蘭東RC：1月3日（水）休会

1月20日（土）室蘭3RC合同「イキイキわくわく音楽会」 場所：室蘭市民会館

1月24日（水）休会（1月20日（土）3RC合同例会の振替）

1月31日（水）創立記念家族同伴夜間例会 18:30～ 場所：蓬峽殿

**文庫通信 (231号)**

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

**【ロータリー文庫 2005～2006年度会計報告】**

貸借対照表			
資 産		負 債	
現 金	23,788	雇用保険料預り金	10,700
普通預金	2,773,411	社会保険料預り金	175,690
定期預金	10,000,000	未 払 金	1,348,095
		負債合計	1,534,485
		正 味 財 産	
現預金合計	12,797,199	次期繰越剰余金	11,262,714
合 計	12,797,199	合 計	12,797,199

収支計算書			
収 入		支 出	
会 費 収 入	30,144,150	委 員 会 費	2,290,407
雑 収 入	1,426,295	業 務 費	2,556,494
		貸 貸 管 理 費	10,209,722
		人 件 費	16,397,433
		予 備 費	3,771,810
当 期 合 計	31,570,445	当 期 合 計	35,225,866
前期繰越収支差額	14,918,135	当期収支差額	△3,655,421
収 入 合 計	46,488,580	次期繰越収支差額	11,262,714

**ロータリー文庫**

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日



# 出席報告

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.11.30	増減	内女性	
1	深 川	4	37	39	2	2	85.42
	羽 幌	4	44	50	6	1	90.00
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	87.50
	小 平	3	15	15	0	0	80.00
	留 萌	4	49	51	2	0	79.07
	小 計		155	165	10	3	84.40
2	赤 平	4	33	33	0	1	80.47
	芦 別	4	46	46	0	0	83.72
	砂 川	5	53	53	0	0	97.25
	滝 川	4	100	99	-1	0	75.00
	小 計		232	231	-1	1	84.11
3	美 唄	4	41	41	0	0	92.86
	江 別	4	37	37	0	1	91.66
	江 別 西	5	33	34	1	3	90.29
	岩 見 沢	3	90	93	3	0	91.01
	岩 見 沢 東	4	35	37	2	4	91.18
	栗 沢	5	22	22	0	1	90.81
	栗 山	4	30	33	3	2	96.67
	当 別	4	37	37	0	1	75.68
	小 計		325	334	9	12	90.02
4	札 幌	4	124	133	9	0	98.11
	札幌あけぼの	3	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	82.00
	札 幌 北	3	36	37	1	6	91.00
	札幌モーニング	4	53	52	-1	0	70.41
	札 幌 西	4	73	76	3	4	91.19
	札幌西北	4	43	46	3	4	96.40
	札幌手稲	4	39	39	0	1	98.08
	小 計		410	427	17	20	90.90
5	札 幌 東	4	113	112	-1	0	97.84
	札幌清田	4	25	25	0	6	100.00
	札幌幌南	2	66	68	2	0	100.00
	札幌真駒内	4	42	42	0	3	96.71
	札 幌 南	3	88	92	4	0	95.24
	札幌大通公園	3	14	15	1	5	75.55
	札幌セントラル	4	16	18	2	6	70.83
	新 札 幌	4	31	34	3	2	94.33
	小 計		395	406	11	22	91.31
6	岩 内	3	28	28	0	0	74.36
	倶 知 安	5	48	48	0	3	78.60
	小 樽	4	71	71	0	1	86.15
	小 樽 南	3	77	77	0	0	86.76
	小樽銭函	4	24	24	0	3	79.00
	蘭 越	4	11	11	0	0	82.50
	余 市	5	41	42	1	4	91.10
	小 計		300	301	1	11	82.64

## 11月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数(女性)	3,024人(100人)
増加会員数	79人
当月平均出席率	85.23%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.11.30	増減	内女性	
7	千 歳	4	68	69	1	3	84.10
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	81.90
	恵 庭	4	45	43	-2	0	83.33
	北 広 島	3	20	20	0	2	86.67
	長 沼	4	18	18	0	3	76.33
	由 仁	4	13	13	0	0	88.46
	小 計		191	192	1	8	83.47
8	え り も	4	22	22	0	0	88.64
	三 石	4	17	17	0	1	86.70
	様 似	4	18	18	0	1	78.47
	静 内	5	76	79	3	0	92.80
	浦 河	4	34	34	0	1	84.29
	小 計		167	170	3	3	86.18
9	伊 達	3	56	55	-1	0	76.36
	室 蘭	4	45	49	4	0	97.40
	室 蘭 東	4	45	47	2	0	93.50
	室 蘭 北	4	38	38	0	2	100.00
	登 別	5	32	32	0	2	84.38
	洞 爺 湖	3	8	8	0	0	88.40
	小 計		224	229	5	4	90.01
10	函 館	4	89	92	3	0	72.79
	函館亀田	4	44	45	1	2	71.11
	森	4	39	40	1	0	80.00
	七 飯	4	16	16	0	0	83.00
	長 万 部	4	6	6	0	0	75.00
	函館セントラル	4	40	41	1	2	62.20
小 計		234	240	6	4	74.02	
11	江 差	4	19	20	1	0	67.50
	函館五稜郭	3	64	64	0	0	99.42
	函 館 東	4	41	43	2	4	85.48
	函 館 北	5	29	32	3	0	87.61
	上 磯	4	17	19	2	2	73.70
	松 前	4	7	7	0	0	60.00
	小 計		177	185	8	6	78.95
12	白 老	4	19	24	5	0	77.20
	苫 小 牧	3	50	53	3	1	80.00
	苫小牧東	4	30	30	0	3	74.16
	苫小牧北	4	36	37	1	2	86.43
	小 計		135	144	9	6	79.45
合 計		2,945	3,024	79	100	85.23	



2006-2007年度 下期地区カレンダー (予定表)

年	ロータリー月間強調事項	月	日(曜日)	地区の行事	日(曜日)	国内行事・国際行事	グループ内の行事 I M、クラブ周年行事	
2006-2007年度 下期地区カレンダー (予定表)	ロータリー月間強調事項							
	ロータリー理解推進月間	1	14(日) 20(土) 21(日) 27(土)	各クラブ半期報告、人頭分担金送金 青少年交換短期派遣生選考試験 2007学年度米山奨学生選考試験(札幌市) 第2回ガバナー指名委員会・酒井GE壮行会(札幌市) 次年度ガバナー補佐研修セミナー(札幌市) ガバナー補佐会議(札幌市)	9(火)	室蘭北RC35周年記念式典		
	世界理解月間	0		08-09国際親善奨学生応募開始 サッポロ・インターナショナルナイト参加(青少年交換) 札幌スキー・マラソン(新世代他)	28(日)~23(土) 3(土) 10(土) 17(土) 24(土)	国際協議会(米国・サンディエゴ)	第9グループIM 第8グループIM 第10・11グループIM 第6グループIM	
	ロータリー創立記念日、 世界理解と平和の日 (2/23)	0	25(日)	地区チーム研修セミナー(札幌市) 2007年3月終了米山奨学生歓送会	24(土)~25(日)	全国ローターアクト研修会(金沢市)		
	識字率向上月間	7		07-08国際親善奨学生オリエンテーション	10(土) 11(日)	ロータリーの友委員会(予定)	第2グループIM 長沼RC15周年記念式典	
	世界ローターアクト週間 (3/13を含む1週間)	3	17(土)~18(日)	地区R財団セミナー、地区米山セミナー(予定) 会長エレクト研修セミナー(函館市)		ROTARY-NO-TOMO発行	岩内RC45周年記念式典	
	ロータリー雑誌月間	4	8(日)	地区協議会(函館市) 08-09国際親善奨学生応募締切り 青少年交換長期派遣生募集開始 財団学友帰国報告会 新規米山奨学生オリエンテーション・カウンセラー研修会	19(木) 21(土)~22(日) 22(日)~28(土) 27(金)	第3700地区(韓国)地区大会 規定審議会(米国・シカゴ)	札幌西北RC30周年記念式典	
		5				19(土)	江別西RC15周年記念式典	長沼町国際交流フェスティバル
	R1国際大会	6		米山学友家族懇親会 08-09国際親善奨学生選考試験 ローターアクト地区年次大会 インターアクト地区年次大会 新旧ガバナー補佐会議 新旧地区委員長・ガバナー補佐合同会議 丸山年度地区要覧発行	2(土) 9(土) 17(日)~20(水)	全日本ロータークラブ親睦合唱祭(札幌市) 国際大会(米国・ソルトレークシティ) 米山記念奨学会、理事会・評議員会	苫小牧RC50周年記念式典	
	9							

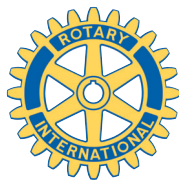


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.8  
2007  
02



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



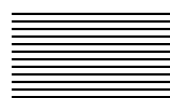
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail: rid2510@nifty.com

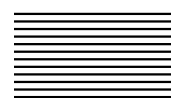
# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



## 率先しよう



### CONTENTS

---

ガバナーメッセージ	1
WCS 委員会 活動報告	2
2007年短期青少年交換派遣候補学生募集のお知らせ	3
家族月間にちなんで	4
日本人親善朝食会へのご案内	7
李東建氏を2008-09年度 RI 会長ノミネーに正式指名/ 第5グループ合同例会のご案内	8
ガバナー公式訪問	9
新入会員のご紹介/文庫通信	11
ロータリー財団寄付/米山記念奨学会寄付	12
例会曜日・例会時間・例会場の変更について	13
出席報告	14
地区カレンダー（2月・3月）	15

---





国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## 世界理解月間に寄せて

1905年2月23日、ユニティ・ビル711号室、鉦山技師ガスターヴァス・ローアの事務所に4人の男達が集まった。ポール・ハリスはここで、石炭商シルヴェスター・シール、洋服屋ハイラム・ショーレー、そしてガスターヴァス・ローアに自分が5年間胸の内にしていた構想を打ち明けた。2週間後の再会を約束し、2名の新会員が入会し2回目はポール・ハリスの事務所で開催されたという。さらに2週間後、会員を4名増やし総勢10名で3回目の会合をシールの職場で開催した。

3回目の会合の時にポール・ハリスの提案により、役員任命が行われ、3回目の例会会場であったシールの職場を記念してシールを初代会長に選任し、現在に引き継がれる「ロータリークラブ」が誕生したと言われている。

国際ロータリー理事会は、最初の会合が行われた記念すべき日をロータリー創立記念日と定めたのである。すでに3回目の会合の折にシールによる石炭業界の「卓話」がなされたという。例会での合唱で親睦を深め、それを奉仕活動へと結びつけていく現代の基本姿勢はロータリーの創始期からの伝統である。その後の紆余曲折を乗り越え発展を続けるのであるが、1907年第3代目の会長にポール・ハリスが就任し、全米へとその運動を広めていった。1910年には全米に16のクラブが出来上がっていた。そして、ポール・ハリスは全米ロータリークラブの初代会長に推されるのであった。1910年11月3日、カナダにロータリークラブが誕生し、国際的広がりとなって行ったのである。1922年国際連合会は国際ロータリーと改称され、定款もロータリーの綱領も定められたのである。

この間、1914年第1次世界大戦を皮切りに、傷病兵慰問や難民救済の活動を行い、1917年国際ロータリー会長であった、アーチ・C・クランフの発案により国際理解と親善増進のための基金が設定され、これが、ロータリーの国際活動の幕開けとなり、現在のロータリー財団へと繋がっていくのである。

1919年にソルトレークシティ大会において、国際親善増進に関する規定が組み込まれたのであるが、その、記念すべきソルトレークシティにおいて今年6月再び国際大会が開催されることは、ロータリーの世界理解にとっても意義深いものである。

日本にロータリークラブが誕生したのが、1920年のことであるから、1919年のソルトレークシティ大会の翌年に当たるので、国際親善の波の中に誕生したものである。

ロータリー誕生の頃から「奉仕派」と「物質的相互扶助＝親睦派」との理論の対立があったが、親睦を奉仕活動の源とするというポール・ハリスの強い思いが多数の支持を受け1世紀にわたりロータリー活動を発展させているものと思う。

異常気候のみならず世界には我々の常識を越える数々の出来事が起こっている。

自己中心的な世の中の流れがある。それらが他人への思いやりや世界への理解不足を招いている。

ロータリアンの真の親睦を深めあう姿こそが永遠の世界平和に欠かせないものになってきている。

議論が伯仲し親睦が保てなくなって自然発生した例会での合唱も、日本では本当に親睦に役立つ形にしていかなければならない。日本には大の大人が酒も飲まずに楽しく合唱する雰囲気はない。アジアには欧米と違って楽しくみんなで歌を歌うという習慣が無いような気がする。

例会で、主義主張を超えて楽しい雰囲気を作り出す工夫が必要である。

会員同士の強い親睦がなければ世界理解も全く意味がなくなってしまうからである。



地区世界社会奉仕委員会  
委員長

**齋藤 修弥**  
(室蘭 RC)

## WCS 委員会 活動報告

### 「ウォータープロジェクト」と「識字率向上」事業が活発です

今年度に入り地区内各 RC から WCS に対し、「ウォータープロジェクト」や「識字率向上」についての事業申請書が多数提出され、当委員会はその対策に嬉しい悲鳴をあげています。事業の内訳はウォータープロジェクト10、識字率向上が1となっていますが、まだ事業申請を検討している RC もある由で、予算面での対応が心配な状況です。でも次年度予算の活用も含め前向きに検討しますので、どしどしご応募ください。お待ちしております。

ちなみに最近検証作業が終わった札幌東 RC とタイランナーチェンマイ RC とのダム建設事業、そして岩見沢東 RC とスリランカコロンボリジェンシー RC とのチョークボード設置プログラムの写真をご紹介します。

### 札幌東 RC：タイランナーチェンマイ RC とのダム建設事業



ドイステープ地区に完成したチェックダム



鉄砲水等洪水の防止に役立っている2機のダム



この地区の地主のお坊さんとランナーチェンマイ RC のチュナ氏

### 岩見沢東 RC：スリランカコロンボリジェンシー RC とのチョークボード設置プログラム



寄贈するチョークボードと、左から Shantha Warnakulasooriya C リジェンシー RC 会員、Lucky Pieris 3220地区パストガバナー、坂田知樹国際奉仕委員長、田巻敏行100周年記念事業委員長、2510地区小林博パストガバナー



今回寄贈した Ambarangoda 地区 Randombe School



School 内の壁にはロータリーが学校事業に深くかかわっていることが表示されている。



地区青少年交換委員会  
委員長

**宮崎 善昭**  
(札幌西 RC)

## 2007年短期青少年交換派遣候補学生募集のお知らせ

アメリカ6540地区並びに5100地区の短期青少年交換プログラムの参加希望者を募集いたします。派遣期間は、夏休み期間の約4週間で、ホームステイ中心のプログラムになります。長期派遣（約1年間）と異なり現地での高校通学がなくまた、ビザの取得も不要のため準備にも各クラブでの大きな負担にはならないと思います。

ロータリーの親善大使としてふさわしい学生の推薦をお願いいたします。

### 記

派遣期間	2007年7月末～8月末（約4週間）
派遣地区	アメリカ合衆国5100地区、6540地区
派遣人数	2名（男女）
応募資格	2007年1月1日現在、満15歳以上、19歳未満。 ロータリアンの子女である必要はなく、ロータリー親善大使として留学に積極的に取り組める男・女でスポンサークラブ推薦（全面的支援）が必要。
応募方法	申請書類を整え、推薦ロータリークラブからお申し込みください。
応募期日	2007年3月13日（火）～20日（火）
選考日	2007年4月22日（日）
選考方法	英語（リスニング）、小論文、面接
結果発表	選考日から2週間後度で推薦ロータリークラブ宛通知します。
自己負担費用	往復航空運賃、保険、身の回り品などの費用

### 注意事項

- ①クラブから推薦する際、事前に学生と保護者に面談しロータリー活動、青少年交換事業について理解を深めてください。
- ②現在、交換方法は先にアメリカの学生が来日し、帰りに一緒に帰る予定ですが、日程を調整します。
- ③短期ですのでホストファミリーは1ヶ所でも結構です。
- ④派遣候補生に決定した場合、地区青少年交換委員会主催の参加オリエンテーションに必ず出席してください。

### (問い合わせ、申し込み)

〒004-0021 札幌市厚別区青葉町9-4-15  
RI2510地区青少年交換事務局（土田 義也）  
TEL：090-8706-4847 FAX：011-802-2512

## 家族月間にちなんで

札幌南ロータリークラブ 会長 和田 壬三

1. 当地区に初めて家庭奉仕委員会が出来たのが、2002-2003年度の小林PGのご提案によります。三年間委員長をいたしました。ロータリーは歯車ですから、何でも引受けてしなければならないのですが、その前三年間は、地区の社会奉仕委員長だったのでこの間の歴代の会長さんには、ご配慮を頂き感謝しています。

何時かは何らかの形でお返しをしたいと考えていましたが、このような機会を関峯吉プログラム委員長さんから与えられましたので、この三年間に私が勉強して得た総ての知識と、それに加え弁護士として家族の問題を取り扱って得た経験を浅く広く紹介しますが、皆様にか一つでも心に残るものがあれば幸いです。

2. 最近厚別区役所の法律相談を担当しました。一日8件と決まっていますが、5件は、離婚や離婚に関連する問題でした。

これは、多い方かもしれませんが、市民法律相談の中で一番多いのが、離婚や相続などといった夫婦や親族に関する問題です。

家庭も契約社会の一部である事は確かですが、他人間よりもはるかに家族間に問題が多く発生するのは、どうしてでしょう。家庭は愛情に基いて築かれている筈なのに皮肉です。

家庭が本来の機能を果たしていないから、このような現象が生まれているのではないのでしょうか。そのため離婚に限らず、家庭内暴力、引きこもり、児童虐待などといった家庭を舞台とする様々な社会問題を引き起こしています。また、最近問題になっているいじめについても親子の円満な関係と無縁ではないことが証明されています。

即ち、家庭内における人間関係の方が、社会における他人との関係よりもはるかに乱れている。不平等で、思い遣りの無い、歪んだ関係である例が多いといえるのではないのでしょうか。

全ての根源は、この辺りにあるような気がします。

このような最近の世の中の趨勢からしても家庭奉仕の問題は、今まさに取り組まねばならない焦眉の問題であると心得ます。時宜に適ったよいテーマを選んでくださったものと関プログラム委員長さんには感謝申し上げます。

別の視点から家庭奉仕の重要性について取り上げて見ますと私たちは、生死の問題については、葬儀の際に教えられ絶えず意識出来ますが、生きるために不可欠な衣食住が家庭で大半が賄われていることに意識する機会が余りありません。生きるための活力も家庭で養われていますが同様です。

小林PGは、総てのロータリー活動の基本は、家庭奉仕と言われていますが、家庭のこのような機能を指しています。

家族の問題は、夫婦、親子、兄弟などさまざまな関係があります。当クラブでも小学生の子を抱えまさに子育て中の方もいますし、夫婦だけの方あるいは、高齢の父母を扶養されている方、孫と同居されている方など様々な方が、おられると思いますので、対象を偏らずに広くしてお話いたします。

3. 分かりやすいところからはじめましょう。いわば家庭奉仕の実践例です。

函館における家庭奉仕をテーマとするワークショップ、“日頃心がけている家庭奉仕、心がけたい家庭奉仕”において参加した35名のロータリアンが、超多忙な中で家族の絆を維持する方法として工夫している例として一人一人それぞれの方が発表してくれたものから、紹介します。

私もこれを聞いてから、一つだけ真似て実行し続けて5年経ちますが、その前と後では、妻の私に対する協力の姿勢が変わったことを実感しています。勿論良い方向へと信じていますが、では参ります。

家族とスポーツ、(登山や釣り)をしている。毎週1回子供の家族を集めて食事会をしている。子供の野球の試合に付き合っている。毎日最後に帰る家族に合わせて、食事を取っている。

亭主関白であるが、時々妻に感謝の言葉掛けをしている。“料理が美味しかった”とか“助かる”といったたわいの無い言葉である。共に家業を営んでいるが、毎朝妻より早く起きてお茶を入れてあげている。子供が独立したため会話がなくなったが、犬を飼うことによって再び会話が始まった。ベッドメイクだけは欠かさずしている。



ほんのささやかな行為ですが、全てに共通するのは、思いやりが無ければ出来ない事ですね。妻や子供たちに思いやりがあることを何らかの行動で実際に示す事が大事なのかなと思いませんか。

4. 次に私が集めた印象に残る言葉を披露します。

#### ① 教育に関すること

##### 広中平助ノーベル物理学賞教授の言葉

自分は、小学校から大学院までの学生時代は、先生から学び、教授になってからは、生徒に教えて50年以上教育に携わってきたが、尊敬できる先生からしか学ぶことはできなかつたし、尊敬できる生徒にしか教える事が出来なかつた。

##### 日野原重明先生（聖路加病院の院長）

若い時には、たくさんの本を読んで学んだ。今は患者さんから学ぶ事の方が多い。

##### アフリカの格言

子供は、村中の人の智慧が無ければ育たない。

#### ② 夫婦に関すること

##### 小室奈美江（歌手）

結婚する前は、互いに相手のために何をしてあげられるかを考えた。

結婚してからは、互いに相手から何をしてもらえばいいかばかり考えている。

夫婦に関する言葉は少なかつたです。親業訓練も受けましたが、相手が求めていることを受け入れてあげる事、相手の求めていることを知っているよと伝えてあげる事が大事なようです。

#### ③ 子育てに関すること

##### 佐々木正美先生（児童精神科医師）

この子が、自分にこんなに豊かなものを与えてくれていると言う実感を持ってないようならば、貴方も子供に豊かなものを与えていないと言う事ですよ。

子供の心は、物では満たされません。

親と子供の欲求が対立した時、先ず子供の欲求を満たしてあげる事が、人間が生きていくためのルールである。

##### チリのノーベル文学賞受賞詩人ガブリエル・ミストラル

待てられるものはたくさんある。でも子供たちは、待てられません。今まさに子供たちの骨が形成されている時なのです。血が造られている時なのです。五感が養われている時なのです。子供たちに明日にと答える事は出来ません。子供たちにとっては、今すぐなのです。

#### ④ 親子関係

##### エリクソン・E（著名なアメリカの児童精神科医）

優れた人間関係は、与える者と与えられる者とは、等しい価値を持つまたは、等しいとの認識を持つことである。母親が子供と一緒にいるときに幸福を感じれば子供も幸福を感じる。

##### 村田忠良先生（札幌市の牧師）

カウンセリングにとって無駄なものは何も無い。関係の無い者は何も無い。

人間関係にとって、影響しないものは、何もないということです。即ち私たちの総ての言葉や行動が、どんな事でも妻や子供、更に孫や、両親に影響を与えるということです。

##### 平成14年11月2日の北海道新聞朝刊の卓上四季

日本の親子関係は、国際的に見てもかなりおかしい。東洋大学の中里至正教授が嘆く。

中高生とその両親にアンケート調査をした。日本3,400組、米国1,000組、トルコ1,400組。その感想である。

日本の親は随分覚めた目で子供を見ている。子供が相談してくるかなどを尋ねて親子の心理的な距離を測ったところ、子供との距離が近い親が、日本では、父17%、母22%に過ぎなかった。両親ともに90%以上だった米国やトルコとは、大きく異なる。

子供に思いやり、我慢を教える親も少ない。他人を思いやる心を大いに教えていると答える日本の親は、32%、米国、トルコの半分以下だった。

物分りいい振りをして、なすべきことを放棄している。中里教授は厳しい。

友達親子と言う言葉を思い出した。昔で言う親子関係とは、違う感覚で付き合う家族が増えているような気がする。互いに名前呼び合う親子もいるらしい。価値観を押し付けるのが苦手という親も少なくない。精神科医の香山リカ氏が指摘する「子供っぽい大人」の増加も関係しているかもしれない。我が家の掟を作る。子供と喜怒哀楽を共有する。中里教授は、家庭の環境を変える方策をいくつか提言している。せめて善悪のけじめは、大人が教えるべきだ。子育ての前に親教育と言う事か。

#### 北野大（叔徳大教授）

親は、張合い。子は生き甲斐。（親は子の為に頑張る。だから子は生き甲斐。子は親のために頑張る。だから親に感謝する）

#### ⑤ 私の感想

これは、当クラブの角掛先生が、ガバナー補佐として第4・第5グループのIMとして家庭奉仕をテーマとするシンポジウムを開いた時に札幌北RCの大田女史が会場から発言した言葉ですが、「どんなに立派なことをしてもどんなに優れた言葉を述べても毎晩薄野に通って深夜に家に帰ってきたのでは、家族との交わりは出来ないし家庭奉仕は出来ない」

これまで述べてきた問題は、家庭奉仕の質の問題ですが、量の問題も確かに重要です。

家族月間を提唱した元RI会長のジョナサン・マジニアもロータリーに参加する時間が家族との時間を奪うのは、本末転倒である。出来るだけロータリーの会合に家族とともに参加すべきである。と言う事からこの月間を準備したと当時の手引きにも記載されていたのです。

この事に気付いてから私も薄野には、長居をせず出来るだけ早く妻の元に戻るよう努力しています。

#### ⑥ 児童虐待を例にとって、こじれた家族関係を引き戻す対処法についてお話しします

虐待する親は、母親が多いのです。

虐待する親に特徴的なのは、

自己に対する評価が低い

他人に対する怒りを持っている

密室状態の中で暮らしている。

接し方

どんな酷いと思える行動でもその人なりの理由がある。

どんな問題にも例外（うまくいっていること）がある。

マイナスよりプラスに目を向ける。

どんな聞き方か

決して虐待を責めない。逆に力になる事を伝える。

関心を持って聞く（説教しない。教えない。アドバイスも反対もしない。）

労わり労いの言葉をかける。

誉める

未来の希望について聞く

これは虐待している親に対する例ですが、応用は効くと思います。

## 日本人親善朝食会へのご案内

国際ロータリー理事

重田 政信

国際ロータリー理事

渡辺 好政

国際ロータリー理事エレクト

小沢 一彦

拝啓 時下ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は国際ロータリーに深いご理解とご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、ご周知の通り、第98回国際ロータリー年次大会が米国ユタ州ソルトレークシティにおいて2007年6月17日から6月20日まで開催されます。

この素晴らしい国際大会の開会式が行われます6月17日(日)に恒例の「日本人親善朝食会」を開催いたします。貴地区から大会に参加されます会員の皆様に、是非この親善朝食会にご参加を賜りますよう、ここにご案内申し上げます。例年通り、国際ロータリーの内外のシニア・リーダーをお迎えして、親しくお話をいただくことになっております。

お申し込みとお支払いは、東日観光(株)、(株)ジェイティビー、日本通運(株)、(株)日本旅行などの旅行社をご利用の方は、それぞれの旅行社を通じてお願いいたします。個人で手配される方は、お申し込みもお支払いも貴地区ガバナー事務所を通じてお願いいたします。会場予約の関係で、締め切りは2007年4月28日(土)とさせていただきます。

何卒よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

敬具

記

日時 2007年6月17日(日) 午前7時(開場)から午前9時まで

場所 Sheraton City Centre / Three Seasons Ballroom 主会場まで2ブロック

会費 1人 3,500円(American Breakfast - All Seasons)

締切日 2007年4月28日(土)

※個人でご旅行を手配されている方は、貴地区ガバナー事務所にお問合せ下さい。

以上

### ■ 国際大会登録に関して ■

国際大会の事前登録の最終締切は3月31日で、それ以降は現地での登録となります。事前登録は登録書式を日本事務局奉仕室までクラブでお取り纏めの上お送り戴いてもかまいません。その際、登録料のお支払いはクレジットカードもしくは銀行振込みとなります。銀行振込みの場合は、下記の口座にお振込みの上、登録書式をご送付下さい。

(国際ロータリー取り扱い分専用口座)

振込先：三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 6733244

名義：国際ロータリー日本事務局 事務局長大島四郎

また、事前登録の締切日は、厳格に定められております。登録書式も締切日必着でございますし、登録料も上記口座に締切日までに着金していることが必要となります(翌日扱いは無効となります)。

※登録書式は全てアルファベットでご記入下さい。署名は日本語でも結構です。

日本語でのオンライン登録 <https://riweb.rotaryintl.org/ja/>

大会に関するニュースとプログラム等 <http://www.rotary.org/events/index.html> (英語)

ホスト組織主催の行事とツアーチケットの購入等 <http://www.rihost2007slc.org/> (英語)

## 李東建氏を2008-09年度 RI 会長ノミニーに正式指名

12月1日までに対抗候補者の申し込みがなかったため、ウィリアム B. ボイド国際ロータリー (RI) 会長は、ロータリー財団管理委員を務めるソウル漢江ロータリークラブの李東建氏を、正式に2008-09年度 RI 会長ノミニーに指名しました。選挙は2007年ソルトレークシティー国際大会で行われます。

ソウルにある製造会社、ブバン株式会社ならびにブバン・テクロン株式会社の会長を務める李氏は、ソウル銀行の理事を務めた経歴の持ち主です。

2005年には、韓国大統領によって国際親善大使に任命されました。また、1994年以来、韓国のイタリア領事館の名誉領事を務め、韓国政府から金塔産業勲章も受賞しています。李氏とヨン・ジャ夫人には、2人の息子さんと2人の娘さんがいます。

1971年にロータリアンとなって以来、李氏は RI 理事、財務長、ガバナー、研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、アジア担当会員増強実行グループ・コーディネーターを歴任し、RI に貢献してきました。2003-04年度からロータリー財団管理委員を務める同氏は、ロータリー財団功労表彰状を受けています。  
(「友」インターネット速報 No.263)



## ロータリー創立記念 第5グループ合同例会

【日時】： 2007年2月23日 (金) 13:00~14:00 (一般公開) ※合同例会は12:30より開会  
【場所】： 札幌パークホテル 3Fパークホール  
【プログラム】： 新世代が語る「世界の教育・日本の教育」  
【パネラー】



フィンランド交換留学生  
エートウ・ランプシャルビーさん

「学力世界一  
フィンランド教育の秘訣」



アメリカ交換留学生  
タリン・ルーウィスさん

「How Different ?  
学生の個性を育てるアメリカの教育」



中国米山奨学生  
呉盈盈 (ゴ エイエイ) さん

「小学校から英語・日本語  
を教える中国の教育」



韓国米山学友  
李英愛 (イ ヨンエ) さん

「韓国の教育の  
根底に流れる儒教思想」

【コーディネーターグループ】



台湾米山学友  
黄詩淳 (コウ シジユン) さん

「模索の中の躍動  
— 台湾の教育改革 —」



日本帰国留学生・財団学友  
浜田早央里さん

「何処へ流れていくの  
日本の教育」



上海空港と市内を結ぶリニアモーターカーの最高時速431km/hに驚きましたが、同乗していた小学生達に日本語で「おはようございます!」と元気よく挨拶されたのには更に驚きました。中国の小学校から英語・日本語を教育する姿に躍進の原点を見た様な気がしました。

(コーディネーター 奥貫 一之・札幌東ロータリークラブ〈左端〉)

参加申込み、詳細につきましては、下記実行委員会までご連絡下さい  
実行委員会 札幌南ロータリークラブ・札幌東ロータリークラブ TEL: 011-231-1297



# ガバナー公式訪問

由仁RC公式訪問 (9月28日)



苫小牧RC公式訪問 (9月29日)



札幌南RC公式訪問 (10月2日)



当別RC公式訪問 (10月3日)



札幌モーニングRC公式訪問 (10月4日)



札幌東RC公式訪問 (10月5日)



札幌南RC公式訪問 (10月6日)



苫小牧北RC公式訪問 (10月17日)



札幌RC公式訪問 (10月18日)



札幌西北RC公式訪問 (10月19日)



新入会員のご紹介 (敬称略)



白老RC 熊谷 威二  
平成18年10月1日入会



白老RC 久保田 修一  
平成18年10月1日入会



白老RC 小西 秀延  
平成18年10月1日入会



白老RC 原口 一雄  
平成18年10月1日入会



白老RC 川原 雅紀  
平成18年10月1日入会



岩見沢RC 藤田 亨敦  
平成18年12月15日入会

文庫通信 (232号)

「クラブ活動の資料として (2)」

- ◎「ロータリーが今直面している問題点ー日本におけるロータリーを中心に」 川尻 政輝 2006 10p (D.2570地区大会)
- ◎「クラブ組織のあり方について」 加来 浩二 2006 2p (D.2750IM)
- ◎「都心クラブにおける地域密着の社会奉仕活動について」 片倉 章雄 2006 2p (D.2750IM)
- ◎「規定審議会『ロータリー第2世紀のルール』」 田中 毅 2006 6p (第34回ロータリー・ゾーン研究会報告書)
- ◎「CLP資料」 吉田 正和 2006 6p (D.2740月信)
- ◎「C. L. P地区研修セミナーより」 成田 育夫 2006 4p (D.2500月信)
- ◎「C・L・Pの“流れ”“考え方”“進め方”」 藤川 享胤 2006 1p (D.2800月信)
- ◎「家庭、地域社会から子どもの心を変える二つのアプローチ」 武笠 和夫 2002 11p (学校経営第47巻6号)  
[上記申込先:ロータリー文庫 (コピー/PDF)]
- ◎「ロータリーこの麗しきものークラブ会長・幹事さんのために」 塚原 房樹 2006 41p  
[申込先:塚原房樹 FAX (011) 642-7560]
- ◎「研修のための私たちが理解するロータリーの組織」 川尻 政輝・坂本 俊雄 2006 101p  
[申込先:揺籃社 TEL (042) 620-2615]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

**ロータリー財団寄付**

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

深川 RC	中澤 清	会員 (3回)	12月15日
留萌 RC	齋藤 清蔵	会員 (1回)	12月15日
赤平 RC	和泉 義雄	会員 (1回)	12月 1日
赤平 RC	伊藤 和敏	会員 (1回)	12月 1日
赤平 RC	竹島緋出雄	会員 (1回)	12月 1日
赤平 RC	宮川 徹	会員 (1回)	12月 1日
岩見沢 RC	仲屋 成裕	会員 (1回)	12月 8日
岩見沢 RC	武蔵 信一	会員 (3回)	12月 8日
札幌幌南 RC	戸井 敏夫	会員 (1回)	12月 8日
札幌幌南 RC	舩田 雅彦	会員 (1回)	12月 8日
札幌幌南 RC	田澤 泰明	会員 (1回)	12月22日
室蘭 RC	前田 迪夫	会員 (1回)	12月 1日
函館セントラル RC	伊藤 道雄	会員 (1回)	12月22日
函館東 RC	池垣 清信	会員 (8回)	12月22日

ポール・ハリス・フェロー

赤平 RC	藤田 安男	会員	12月 1日
赤平 RC	村田 武	会員	12月 1日
留萌 RC	遠藤 光一	会員	12月15日
岩見沢 RC	荒岡 春雄	会員	12月 8日
岩見沢 RC	石井 和行	会員	12月 8日
岩見沢 RC	谷口 弘	会員	12月 8日
札幌手稲 RC	三戸 義美	会員	12月15日
余市 RC	高橋 哲雄	会員	12月22日
余市 RC	林 正秀	会員	12月22日
浦河 RC	奥田 宗夫	会員	11月17日
白老 RC	手塚 貴志	会員	12月29日
苫小牧東 RC	木本 宏	会員	11月17日

**米山奨学会寄付**

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

羽幌 RC	石川 士史	会員 (3回)	12月 6日
留萌 RC	中川 勝美	会員 (1回)	12月14日
留萌 RC	立山 一三	会員 (3回)	12月14日
滝川 RC	石黒 安雅	会員 (3回)	12月22日
滝川 RC	神部 洋史	会員 (7回)	12月22日
滝川 RC	向井 辰巳	会員 (4回)	12月22日
滝川 RC	中島 健	会員 (7回)	12月22日
滝川 RC	高山 訓正	会員 (2回)	12月22日
滝川 RC	山根 英治	会員 (2回)	12月22日
岩見沢 RC	武蔵 信一	会員 (4回)	12月20日
札幌 RC	杉野目 浩	会員 (1回)	12月25日
札幌手稲 RC	福井 敬悟	会員 (2回)	12月15日
札幌手稲 RC	山地 庸夫	会員 (7回)	12月15日
札幌真駒内 RC	笠原 路子	会員 (1回)	12月 1日
札幌真駒内 RC	金坂 和正	会員 (4回)	12月 1日
札幌真駒内 RC	神谷 英光	会員 (10回)	12月 1日
札幌真駒内 RC	中原 孝	会員 (3回)	12月14日
札幌真駒内 RC	斎藤 康嗣	会員 (1回)	12月14日
札幌真駒内 RC	佐々木 敦	会員 (4回)	12月14日
札幌真駒内 RC	吉村 洋吉	会員 (14回)	12月 1日
札幌セントラル RC	芹田 馨	会員 (2回)	12月 8日
倶知安 RC	朝倉 直治	会員 (1回)	12月20日
余市 RC	林 正秀	会員 (2回)	12月18日
静内 RC	梅庭 泰弘	会員 (4回)	12月 7日
伊達 RC	小野寺隆之	会員 (1回)	12月 5日
室蘭東 RC	富田 孝夫	会員 (2回)	12月25日
函館セントラル RC	伊藤 道雄	会員 (2回)	12月13日
函館セントラル RC	坂下 賢二	会員 (1回)	12月13日
函館五稜郭 RC	伊藤 弘之	会員 (2回)	12月15日
函館五稜郭 RC	當摩 浩平	会員 (2回)	12月15日
苫小牧北 RC	伊藤 竹雄	会員 (3回)	12月22日
苫小牧北 RC	岡田 秀樹	会員 (4回)	12月22日
苫小牧北 RC	谷岡 裕司	会員 (4回)	12月22日

米山功労クラブ

滝川 RC	23回	12月22日
栗沢 RC	4回	12月22日
札幌 RC	23回	12月25日
札幌真駒内 RC	21回	12月14日
室蘭東 RC	5回	12月25日
函館セントラル RC	1回	12月13日
函館五稜郭 RC	13回	12月15日
苫小牧北 RC	13回	12月22日



## 【委員会組織図の変更について】

地区ローターアクト委員会の秋庭富男委員（札幌南 RC）がクラブを退会されたため、委員会組織図及び地区名簿より削除下さいますようお願い申し上げます。

## 【地区協議会の日程変更について】

ガバナー月信第7号にてお知らせ致しました地区協議会の日程ですが、統一地方選挙投票日のため、4月8日（日）から4月14日（土）、15日（日）に変更となりました。

## 【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】

函館五稜郭 RC：例会場のホテル法華クラブが全館改装中のため、2月・3月の2ヶ月間のみ例会場を下記の通り変更致しますので宜しくお願い致します。

4月6日（金）の例会からはホテル法華クラブにて開催致します。

例会場：ホテル函館ロイヤル 函館市大森町16-9 TEL 0138-26-8181

例会日：毎週金曜日

例会時間：12時30分 点鐘

- 江別西 RC：2月13日（火）の例会は下記に変更します  
2月10日（土）スノーフェスティバル 12：30～  
場所：スノーフェスティバル会場  
2月20日（火）移動例会  
場所：勤労者研修センター
- 江別 RC：2月22日（木）移動夜間例会「創立45周年記念例会」 18：30～  
場所：レストランマキシドルパ（江別市民会館内）
- 余市 RC：2月28日（水）休会（2月24日（土）IMの振替）
- 室蘭東 RC：2月7日（水）、2月28日（水）振替休会  
2月17日（水）第5回あれこれなんでも相談室  
場所：室蘭市民会館
- 室蘭北 RC：2月6日（火）休会（2月3日（土）IMの振替）  
2月20日（火）夜間例会「クラブフォーラム」 18：30～  
場所：ホテルサンルート室蘭
- 白老 RC：2月13日（火）休会（定款第5条第1節により）  
2月27日（火）移動夜間例会「第12グループ合同例会」 18：00～  
場所：グランドホテルニュー王子
- 岩見沢 RC：2月23日（金）移動夜間例会「炉辺談話例会」 18：00～  
場所：つば八岩見沢店
- 苫小牧 RC：2月23日（金）の例会を2月27日（火）「第12グループ合同例会」に変更
- 小樽 RC：2月20日（火）の例会を下記に変更します  
2月24日（土）第6グループIM 17：30点鐘  
場所：ホテル水明閣（余市町山田町687番地）

## 出席報告

### 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.12.31	増減	内女性	
1	深 川	3	37	39	2	2	82.41
	羽 幌	3	44	49	5	1	91.11
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	90.00
	小 平	4	15	15	0	0	83.33
	留 萌	3	49	51	2	0	90.70
	小 計		155	164	9	3	87.51
2	赤 平	3	33	33	0	1	80.80
	芦 別	4	46	46	0	0	78.48
	砂 川	4	53	53	0	0	94.46
	滝 川	3	100	99	-1	0	78.00
	小 計		232	231	-1	1	82.94
3	美 唄	4	41	41	0	0	93.57
	江 別	3	37	37	0	1	93.51
	江 別 西	4	33	33	0	3	90.90
	岩 見 沢	4	90	92	2	0	91.21
	岩 見 沢 東	3	35	37	2	4	87.27
	栗 沢	3	22	22	0	1	100.00
	栗 山	3	30	33	3	2	95.70
	当 別	3	37	35	-2	1	74.87
	小 計		325	330	5	12	90.88
4	札 幌	3	124	133	9	0	98.04
	札幌あけぼの	4	17	17	0	1	100.00
	札幌はまなす	3	25	26	1	4	85.33
	札 幌 北	4	36	36	0	6	93.17
	札幌モーニング	3	53	50	-3	0	68.75
	札 幌 西	4	73	75	2	4	90.23
	札幌西北	3	43	47	4	5	92.28
	札幌手稲	3	39	39	0	1	99.15
	小 計		410	423	13	21	90.87
5	札 幌 東	4	113	110	-3	0	96.80
	札幌清田	3	25	26	1	6	100.00
	札幌幌南	4	66	65	-1	0	100.00
	札幌真駒内	3	42	40	-2	3	95.52
	札 幌 南	3	88	90	2	0	99.15
	札幌大通公園	4	14	15	1	5	73.33
	札幌セントラル	4	16	18	2	6	70.83
	新 札 幌	3	31	33	2	2	91.40
	小 計		395	397	2	22	90.88
6	岩 内	4	28	28	0	0	81.11
	倶 知 安	3	48	48	0	3	82.60
	小 樽	4	71	68	-3	1	89.84
	小 樽 南	4	77	77	0	0	85.51
	小 樽 銭 函	3	24	24	0	3	81.00
	蘭 越	4	11	11	0	0	85.75
	余 市	3	41	40	-1	4	86.40
	小 計		300	296	-4	11	84.60

### 12月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数(女性)	2,988人(101人)
増加会員数	43人
当月平均出席率	85.90%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	06.12.31	増減	内女性	
7	千 歳	4	68	68	0	3	80.80
	千歳セントラル	3	27	28	1	0	85.10
	恵 庭	4	45	43	-2	0	88.41
	北 広 島	4	20	20	0	2	91.25
	長 沼	3	18	18	0	3	77.70
	由 仁	3	13	13	0	0	94.87
	小 計		191	190	-1	8	86.36
8	え り も	3	22	22	0	0	87.88
	三 石	4	17	17	0	1	92.60
	様 似	4	18	18	0	1	75.69
	静 内	3	76	78	2	0	91.34
	浦 河	3	34	34	0	1	75.83
	小 計		167	169	2	3	84.67
	9	伊 達	3	56	55	-1	0
室 蘭		3	45	49	4	0	77.80
室 蘭 東		3	45	47	2	0	96.80
室 蘭 北		3	38	38	0	2	100.00
登 別		3	32	32	0	2	81.25
洞 爺 湖		4	8	8	0	0	81.30
小 計			224	229	5	4	86.17
10	函 館	4	89	91	2	0	75.00
	函館亀田	4	44	45	1	2	76.67
	森	4	39	39	0	0	70.00
	七 飯	4	16	16	0	0	79.00
	長 万 部	3	6	8	2	0	77.70
	函館セントラル	4	40	36	-4	2	72.22
	小 計		234	235	1	4	75.10
11	江 差	4	19	18	-1	0	82.30
	函館五稜郭	4	64	62	-2	0	100.00
	函 館 東	4	41	43	2	4	85.62
	函 館 北	3	29	31	2	0	92.47
	北 斗	4	17	19	2	2	85.50
	松 前	4	7	7	0	0	60.00
	小 計		177	180	3	6	84.32
12	白 老	3	19	24	5	0	76.80
	苦 小 牧	4	50	53	3	1	76.25
	苦小牧東	3	30	30	0	3	73.33
	苦小牧北	4	36	37	1	2	87.14
	小 計		135	144	9	6	78.38
合 計		2,945	2,988	43	101	85.90	

## 地区カレンダー（2月・3月）

2月 世界理解月間			
1(木)		17(土)	第10・11グループIM(函館市)
2(金)		18(日)	
3(土)	第3グループIM(室蘭市)	19(月)	
4(日)		20(火)	
5(月)		21(水)	
6(火)		22(木)	
7(水)		23(金)	ロータリー創立記念日
8(木)			第5グループ合同例会(札幌市)
9(金)		24(土)	第2回規定審議会代表議員会議(東京)
10(土)	第8グループIM(新ひだか町)		第6グループIM(余市町)
11(日)	建国記念の日		次期ガバナー補佐研修セミナー(札幌市)
12(月)	振替休日	25(日)	全国ローターアクト研修会(金沢市)
13(火)			地区チーム研修セミナー(札幌市)
14(水)		26(月)	
15(木)		27(火)	
16(金)		28(水)	

3月 識字率向上月間			
1(木)		17(土)	会長エレクト研修セミナー(函館市)
2(金)		18(日)	会長エレクト研修セミナー(函館市)
3(土)		19(月)	
4(日)		20(火)	
5(月)		21(水)	春分の日
6(火)		22(木)	
7(水)		23(金)	
8(木)		24(土)	
9(金)		25(日)	
10(土)	第2グループIM(赤平市)	26(月)	
11(日)	長沼RC創立15周年記念式典(長沼町)	27(火)	
12(月)		28(水)	
13(火)		29(木)	
14(水)		30(金)	
15(木)		31(土)	第98回年次大会(ソルトレークシティ)
16(金)			事前登録最終締切日



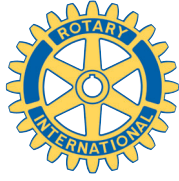
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.9  
2007  
03



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



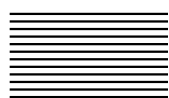
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com

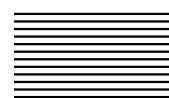
# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



## 率先しよう



### CONTENTS

---

ガバナーメッセージ	1
地区ガバナー補佐会議開催報告	2
《イキイキわくわく音楽会》報告	8
青少年交換留学生 歓迎会&新年会報告	9
RI 第3700地区（韓国・大邱）地区大会のご案内／ 佐呂間町竜巻被害救済募金報告	10
ガバナー公式訪問	11
会長賞の締切について／ロータリー章典日本語版について	12
訃報・新入会員のご紹介／ 例会曜日・例会時間・例会場の変更について	13
ロータリー財団寄付／米山記念奨学会寄付／文庫通信	14
出席報告	15
地区カレンダー（3月・4月）	16

---



国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## 識字率向上月間に寄せて

識字率向上月間は1997年7月にRI理事会が指定した新しい特別月間です。貧困との闘いに於いて、魚を与えるのではなく、魚の取り方を教えようと言うことです。人間らしく暮らし、生計を立てる手段を提供しようというものです。

1998年の国際協議会の主題として「ライトハウス（灯台）プロジェクト」を含めることを決定しました。タイで始まった識字プロジェクトで、遊びながら文字を覚えていくプロジェクトです。

この月間中に読み書き、計算の出来ない人々を援助するための世界社会奉仕プロジェクトを開始したり、マッチング・グラントを申請したり、種々の関係行事を企画することが良いことでしょう。

ビル・ボイド RI 会長は国際協議会に於いて、識字率向上について次のように述べました。

「私は識字を特に大切に考えてきました。それは、実家が本屋であったことにも基因しますが、識字力がどれほど大きく家族や地域社会を変える力を持っているかを示す例を数知れず見てきたからでもあります。識字力こそが、貧困の連鎖から逃れる道です。識字力は特に地域社会に於いて正当な評価を受けていない女性達に、社会的な力を与えます。識字は、また、地域社会が水資源や保健と飢餓の問題に取り組み、次世代を教育することを可能にします。識字は目標であると共に、はじめの一歩なのです」。

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー前 RI 会長は、スウェーデンのロータリアンで、子どもや成人に対する読み書き教育の研究や手法の国際的権威であるイブ・マルムクイストの1985年の一説を紹介しました。

「読む能力は、人が生きていく上で備えるべき、必要不可欠な力です。読み方を習う機会に恵まれなかった人は、人間として私生活や社会生活を最大限に営むことが出来ません。なぜでしょうか。なぜなら、言葉とは考える道具だからです。人は考えるときに言葉を使いますが、言葉を学び、考えを表現するためにいかにしてそれらの言葉を並び替えるかを学べば学ぶほど、その人の思考能力は高まっていきます。言葉を習得し、理解することは、教育の基本です。だからこそ、生きていく上で極めて大切なのです」。

国連ミレニアム開発目標および教育に関連した目標に、次の二つがあります。

(1) 2015年までに、男女を問わず、世界中の子ども達が初等教育の全課程を受けられるようにすること、(2) 遅くとも2015年までには全面的に、初等教育および中等教育における性別格差をなくすこと。

また、識字率と教育は、清浄な水や衛生といった他の重要な問題と結びついています。そこで次の2つも国連によって目標と定められています。

(1) 2015年までに、飲み水が持続的に得られない人々の人口を半減させること、(2) 2015年までに適切な衛生設備を持たない人々の人口を半減させること。

学校で安全な水や適切な衛生設備を備え、これに対応する衛生教育を行うことによって、学習への効果、子どもの権利、疫病感染の軽減、家庭および地域社会への影響、環境面における清潔さ、子どもの将来に備えて、合理的、経済的、人道的な効果を上げることが出来ます。

日本においても、昨今海外からの移住者、勤労者が増加しており、識字率の低さが問題となっている地域もあります。

海外への援助プログラムも大切ですが、身近な地域での問題の掘り起こしも大切です。

## 地区ガバナー補佐会議開催報告

平成19年1月27日(土)午後1時よりホテルライフオート札幌にて、遠藤正之地区研修リーダー、各ガバナー補佐出席のもと地区ガバナー補佐会議が開催されました。

各ガバナー補佐から担当グループの上半期活動報告があり、遠藤地区研修リーダーからはCLP、ロータリー財団の現況等の報告がありました。

下半期のスケジュール、IMの開催等を確認し午後4時に散会しました。

各グループの上半期活動報告は以下の通りです。

### 第1グループ

ガバナー補佐

澤田 茂 (留萌 RC)



平成18年7月25日(火)

深川 RC・妹背牛 RC 2クラブ  
丸山ガバナー公式訪問  
15:00 深川 RC 会長・会長エレクト・幹事懇談会を行う。  
16:00 妹背牛 RC 会長・会長エレクト・幹事懇談会を行う。  
17:00 2クラブ合同クラブ協議会後例会を行い終了後懇親会を実施。

7月26日(水)

留萌・羽幌・小平 RC 3クラブ  
丸山ガバナー公式訪問  
14:00 留萌 RC 会長・会長エレクト・幹事懇談会を行う。  
15:00 羽幌 RC 会長・会長エレクト・幹事懇談会を行う。  
16:00 小平 RC 会長・幹事懇談会を行う。  
17:00 3クラブ合同クラブ協議会後例会を行い終了後懇親会を実施。

8月19日(土)

滝川 RC にて第1・2・3グループ合同クラブ社会奉仕委員会意見交換会  
「今年度の当地区内の各クラブ社会奉仕委員会活動計画を確認する」へ出席。

9月27日(水)

妹背牛 RC 創立40周年記念式を内輪で開催との事で祝辞と祝電を送った。  
(創立40周年記念事業は2006.3.25に妹背牛 RC 杯ジュニアカーリング大会を開催) 又、記念誌を受領した。

12月6日(水)

留萌 RC 年忘れ家族会へ出席。  
ご夫人、ご家族の出席が多くあり楽しい親睦の夕べであった。

12月16日(土)

羽幌 RC ご夫人同伴年忘れパーティへ出席。  
ご夫人の出席が多くあり、会員各位による余興の数々は素人芸を超えた素晴らしい親睦の夕べであった。

平成19年1月9日(火)

留萌 RC 理事会にて5月13日(日)に丸山ガバナーのご出席を戴いて第1グループIMを留萌市で開催する事と清水 隆実行委員長の就任が承認された。

2月・3月中に

IM開催の案内と年度のクラブ活動の状況について各クラブへ訪問の予定。

以上

### 第2グループ

ガバナー補佐

田中 良一 (赤平 RC)



■会長・幹事会の開催について

第1回 平成18年7月10日(火) 出席 22人  
新・旧ガバナー補佐・会長・幹事・合同会議の開催

第2回 平成18年10月30日(月) 出席 11人  
ガバナー補佐・会長・幹事・会議の開催

第1回第2グループ補佐・会長・幹事  
(新・旧会議)

赤平ロータリークラブ(担当)で会場の赤平市やすらぎで、18:30から開き、旧役員8名・新役員14名の出席者で合同会議を開催した。

1. 議題「第2510地区ガバナー丸山淳士氏の公式訪問」に対し、各クラブごとの対応を確認した。
2. ガバナー補佐のクラブ訪問  
7月4日(火)赤平 RC・7月5日(水)砂川 RC・7月6日(木)滝川 RC
3. 第2グループのIMの実施に対し意見交換し、IMの開催する事を決定した。
4. 会議後、新・旧役員との交流を図り懇親会を開き、第1回目の合同会議を終了した。

平成18年8月19日(土)

第2510地区 地区社会奉仕委員会の開催  
第1・2・3グループ合同で開催した。

会場 滝川市 滝川市総合福祉センター3F、  
時間 13:00より  
地区委員長 小山秀昭氏・地区委員 4名  
第1グループ

澤田茂ガバナー補佐・深川/羽幌/妹背牛/小平/留萌=9名

第2グループ

田中良一ガバナー補佐・芦別/砂川/滝川/赤平=12名

第3グループ

廣岡秀博ガバナー補佐・美唄/江別/江別西/岩見沢/岩見沢東/栗沢/栗山/当別=17名

参加者

地区社会奉仕委員会、委員長・地区委員、第1・2・3グループ補佐・会長・社会奉仕委員会委員長 43名の出席者で開催した。

第2回第2グループ補佐・会長・幹事  
(会議)

砂川ロータリークラブ(担当)で会場 砂川市の砂川パークホテルで、18:30から開き、11名の出席者で開催した。

1. IMの開催日=平成19年3月10日(土)と決定した。開催地 赤平市、会場 みら

い、時間 16:00(実行委員会を立ち上げ・細部は検討する)

2. 次期ガバナー補佐の担当クラブと人選の選考のお願い(芦別ロータリークラブから次期補佐の人選 齋木達雄氏に決定する。)
3. 次回 補佐・会長・幹事(会議)の開催日 平成19年2月2日に決定。滝川ロータリークラブ(担当)で会場 滝川市ホテルスエヒロ、時間 18:30からとする。

丸山淳士ガバナー公式訪問階行

1. 平成18年7月18日(火)  
赤平ロータリークラブ 会長・幹事懇談会 クラブ協議会 クラブ例会
2. 平成18年7月19日(水)  
砂川ロータリークラブ 会長・幹事懇談会 クラブ協議会 クラブ例会
3. 平成18年7月20日(木)  
滝川ロータリークラブ 会長・幹事懇談会 クラブ協議会 クラブ例会
4. 平成18年7月21日(金)  
芦別ロータリークラブ 会長・幹事懇談会 クラブ協議会 クラブ例会  
(芦別 RC 6月22日(木)ガバナー 丸山淳士氏公式訪問前に、クラブ訪問終える)

第2510地区 補佐会議・諸会議等の出席記録

1. 平成18年3月5日(日)  
地区チーム研修セミナーに出席  
於ホテルライフオート札幌
2. 平成18年3月25日(土)・26日(日)  
2006-2007年度 会長エレクト研修セミナー(PETS) ロータリー財団セミナー・米山セミナーに各出席  
於ホテルライフオート札幌
3. 平成18年4月9日(日)  
地区協議会に出席 於ロイトン札幌
4. 平成18年6月24日(土)  
新旧ガバナー補佐引継ぎ会議及び新旧地区委員長引継ぎ会議に出席  
於札幌ロイヤルホテル
5. 平成18年10月14日(土)・15日(日)  
国際ロータリー第2510地区大会  
本大会・晩餐会並びに懇親会  
(財団フォーラム・地区指導者育成セミナー)  
於札幌市民会館・ホテルライフオート札幌

第2グループ・特記事項

1. 会員状況  
7月~12月 会員増強はいずれのクラブも会員数は減少気味で大変苦慮している。
2. 出席報告  
上期の出席状況 平均出席率 88.13%
3. 財団寄付・米山奨学会寄付  
滝川 RC、赤平 RC が目標達成に良好に推理している。  
芦別 RC・砂川 RC も目標達成に向かって進行している。

4. 奉仕活動プロジェクト  
全てのクラブが取り組んでいるが、まだ的確に把握していない。
5. その他(特にありません)

### 第3グループ

ガバナー補佐

廣岡 秀博 (栗山 RC)



#### ■会長・幹事会の開催について

- 第1回 平成18年5月27日(土) 出席 36人  
新旧交代の挨拶・公式訪問についての確認・IMについて
- 第2回 平成18年9月21日(木) 出席 18人  
地区大会・IMについて・地区補助金について
- 第3回 平成19年1月17日(水) 出席 17人  
上半期活動状況・下半期活動計画・規定審議会
- 7月4日(火) 栗山 RC、7月6日(木) 江別 RC、7月12日(水) 栗沢 RC、7月13日(木) 美唄 RC、7月14日(金) 岩見沢 RC、7月18日(火) 岩見沢東 RC、7月25日(火) 江別西 RC、9月12日(火) 当別 RC、公式訪問同行

#### ■主な行事

- 8月29日(火)  
江別西 RC 訪問「会員増強」の卓話  
今井補佐幹事
- 9月2日(土)  
第3グループ親睦パークゴルフ大会  
ホスト 岩見沢東 RC
- 9月12日(火)  
当別 RC 訪問  
「ガバナー公式訪問、地区方針」の卓話  
廣岡ガバナー補佐
- 10月4日(水)  
第3グループ親睦ゴルフ大会  
ホスト 栗沢 RC
- 10月31日(火)  
岩見沢東 RC 訪問  
「IMについて、ロータリーカード推進」  
廣岡ガバナー補佐
- 11月8日(水)  
栗沢 RC 訪問  
「IMについて、ロータリーカード推進」  
今井補佐幹事
- 11月9日(木)  
江別・江別西 RC 合同夜間例会訪問  
「IMについて、ロータリーカード推進」  
今井補佐幹事
- 11月10日(金)  
岩見沢 RC 訪問  
「IMについて、ロータリーカード推進」  
廣岡ガバナー補佐
- 11月18日(土)  
第3グループ IM ホスト 栗山 RC

#### ■担当グループ特記事項

##### 美唄ロータリークラブ

会員増強は色々努力しているが現在は現有会員数を維持している。下半期の重点課題としている。財団・米山については、クラブ独自の表彰制度をもうけて推進しています。専修大学の中国留学生を例会に招いて交流を深めている。家族を大事にした例会運営を基にして社会奉仕委員会、親睦活動委員会、プログラム委員会が中心になり家族を大切にすプログラムを実施している。地域密着の活動としてラムサール条約に認定された「宮島沼」の宮島水鳥監視センター完成に伴い移動例会を実施し、それ

に対する貢献を準備中です。

##### 江別ロータリークラブ

全般的に順調に議事をおこなっている。残念ながら会員増強は現状維持、下半期で1名増強を目指す。行事をするたびにお金を集めるのは大変なので、まとめて徴収するようにしたい。本年は45周年ではありませんが、クラブ内だけで行う予定である。次年度ガバナー補佐、経験豊富な補佐幹事を選出し完璧な準備を行っている。本年度会長は、職業奉仕を重視し「ロータリーの精神を思い出し、みんなで行動しよう」ということで勉強会などを開催し「四つのテスト」を会員事業所に掲げる運動を行っています。

##### 江別西ロータリークラブ

プログラム・親睦・社会奉仕委員会が一体となり綿密な計画をたて多くの事業を進めている。「家族と共に海水浴」「家族と共に江別再発見バスツアー」等、ロータリー家族を大切にす数々のプログラムを実施している。また、6月には「銭湯にてお風呂例会」など、女性会長・幹事の気配りにあふれたプログラムが目立ちます。また中国の留学生を受け入れ国際的な活動にも力を入れている。地区大会、IM等の出席率をさらに改善したいと努力中です。

##### 岩見沢ロータリークラブ

会員増強は3名増強しましたが、2名の会員が亡くなり鋭意増強に向けて努力中である。ライオンズが3、ロータリーが3ある現状では大変な努力が必要と思われる。奉仕活動はインターアクトの高校生とクラブメンバーが一体となって草の根運動を強化している。財団・米山については上期は財団、下期は米山と努力目標を設定している。8000ドルの目標は達成しつつある。地域との連携をとり、交通安全運動、小さな親切運動に精力的に取り組んでいます。環境保全チャリティーパークゴルフ大会等も開催しております。上半期にかけて家庭奉仕を重視したプログラムを検討中です。グループリーダークラブとしての存在感は大きいものがある。

##### 岩見沢東ロータリークラブ

「笑顔ある例会」を目標に先輩会員と若い会員との交流をはかっている。また家族を巻き込んだ親睦活動を展開して、会長宅での全会員が準備まで参加した焼肉パーティ等を開催している。財団・米山についてはすでに1人100ドルの地区目標を達成している。第9回岩見沢東 RC 杯争奪サッカー大会、光が丘園生との交流も深めている。親睦活動の一環として夜間例会オークションを開催して好評である。下半期で昨年に続きスリランカ「チョコレート」プロジェクト等 WCS の実施予定です。会員増強も順調である。

##### 栗沢ロータリークラブ

小さなクラブがあるが非常に団結力があり、強力な女性事務局がおられ大きな戦力となっている。会員すべてが何らかの役職経験者が多く、それにより結束力が強固になっていると思われる。また、非常にまとまり家族的なクラブである。近隣町村、道内の注目企業の職場訪問と共に親睦会を開催しています。本年度は美唄を訪問して自然エネルギー研究会を訪問し、雪エネルギー貯蔵施設、雪冷房施設を見学し、その後有名な美唄の焼き鳥を堪能してきました。会員の減少が一番の心配で、会員全員一丸となって努力しています。市町村合併により岩見沢市に編入され岩見沢 RC、岩見沢東 RC との合同例会を実施しています。財団・

米山も会員一丸となり努力しています。

##### 栗山ロータリークラブ

他7クラブの協力のおかげで昨年 IM も盛大に無事開催でき、ホストとして責任を果たした。会員増強は若い力が中心となり順調と思われます。財団・米山は下半期に確定していく予定です。奉仕活動は、本年度初めて行った行事としては社会奉仕委員会の活動として「バットの森植樹、アオダモ植樹」です。由仁町川端の国有林にアオダモを植樹してまいりました。会員23名、少年野球チーム55名とで行いました。この事業は次年度も継続する予定と聞いています。若い会員と、古い会員の関係が非常に良くなり、古い会員の知恵をかりながら入会10～5年目の若い会員がクラブを引っ張っています。

##### 当別ロータリークラブ

12月に職場の関係で2名が退会となりその補充に努力しているところです。活動については、現在当別高校が国際協力クラブを作り10年活動を続けている。それと協力することにより子供達との交流と協力を続けています。東南アジアの恵まれない人々の無農薬バナナを輸入して販売し、その利益で、日本で余っている文房具、衣料品を385箱も送っています。このクラブは各地で表彰される副賞として数々の品物をいただき、それを資金としてカンボジア学校に10個の井戸を提供しようというプロジェクトを立ち上げたそうです。このクラブと提携し、いろんな形で協力しています。当別町がスウェーデンのレクランド市と姉妹都市関係にあり交流を深めています。これにも協力して活動しています。財団については一括でなく月割りにして集めて努力中です。ライオンズとの合同ゴルフ大会なども開催して活発に活動しています。

#### ■グループとしての課題

第3グループ8クラブはそれぞれ強烈な個性を持ちその特徴を生かしてきています。しかし会員の減少、財政的負担の重圧、ガバナーが交代するたびに少しずつ変わる地区方針、課題が山積しているのも現状です。会長・幹事会では、地区に対しては長期的なロータリーの展望、またグループ内については各クラブの独自性を保ちながらの協力が不可欠ではないかとの意見が多く出ました。

### 第4グループ

ガバナー補佐

矢橋 温郎 (札幌西 RC)



#### ■会長・幹事会の開催について

- 第1回 平成18年7月28日(金) 出席 17人  
今年度打合せ

#### 各クラブ訪問 (就任挨拶)

- 7月11日(火) 札幌はまなす RC  
(ガバナー公式訪問随行)
- 12日(水) 札幌モーニング RC  
12日(水) 札幌 RC  
13日(木) 札幌西北 RC  
14日(金) 札幌あけぼの RC  
15日(土) 札幌手稲 RC  
18日(火) 札幌西 RC

#### 地区大会出席要請

- 8月24日(木) 札幌西北 RC



- 25日(金) 札幌あけぼの RC
  - 26日(土) 札幌手稲 RC
  - 30日(水) 札幌モーニング RC
- ガバナー公式訪問随員
- 10月4日(水) 札幌モーニング RC
  - 18日(水) 札幌 RC
  - 19日(木) 札幌西北 RC
  - 20日(金) 札幌あけぼの RC
  - 21日(土) 札幌手稲 RC
  - 23日(月) 札幌北 RC
  - 24日(火) 札幌西 RC

## 第5グループ

ガバナー補佐  
**川崎 秀雄** (札幌南 RC)



- 会長・幹事会の開催について**
- 第1回 平成18年7月24日(月) 出席 16人  
今年度の活動計画、各クラブの問題点等を発表
  - 第2回 平成18年11月27日(月) 出席 15人  
第4グループ合同例会について討議
  - 第3回 平成18年12月21日(木) 出席 14人  
合同例会の予算・プログラム等の検討

2月23日、ロータリー創立記念行事として企画された第5グループの合同例会はIMの代替案として採用、実行委員会を編成し目下準備中です。  
この日は例会時間を30分延長。メインプログラムは新世代が語る「日本の教育、世界の教育」で海外からの留学生をパネラーに、時宜を得たテーマで開催されます。  
実行にあたっては各クラブの会長、幹事さんのお力添えを戴き心より感謝申し上げます。  
各クラブからの活動報告は以下の通りです。

**新札幌ロータリークラブ**  
今年度も資源リサイクル事業(割箸回収)を実施。  
上期は27,400kgの回収実績を残した。又、地域の各種イベントも積極的に支援している。  
その他、室蘭ロータリークラブとタイ国小学校への「浄水器」設置に協力している。

**札幌真駒内ロータリークラブ**  
上半期はガバナー輩出クラブとして、地区大会のホストを務めた。  
この大会を成功させるための準備と実行に、会員一同一丸となつてあたり、目標を超えた成果を見ることができた。  
12月、台北中正記念公園へのシダ類植樹共同事業へも参加した。  
(米山奨学会より21回目の米山功労クラブとなる)

**札幌南ロータリークラブ**  
我がクラブは本年度よりCLPを実践し、20の委員会を9委員会に統合し、運営を務めている。  
CLPによる利点も多く、活発な委員会活動を促進している。

**札幌清田ロータリークラブ**  
地元地域の方々とパークゴルフを開催し、親睦を深めた(8月1日)。  
施設の子供たちへの援助のためチャリティゴルフを開催した(10月2日)。  
下期としては、ノルディックスキー大会開催にあたり、チャリティダンスパーティーを開催・支援する。5月、第5回チャリティ

ゴルフ大会の予定。  
**札幌幌南ロータリークラブ**  
主な活動は、当クラブの菜園で家族やロータリーアクトを交えた芋ほり活動である。  
下期に向けて、タイ国のRCとのWCS事業や月寒公園の乙女の像の清掃事業などのための準備活動をしている。  
米山寄付620,000円、RI財団寄付5,300ドル

**札幌セントラルロータリークラブ**  
我がクラブの活動は職業、社会両奉仕委員会が協同でそれぞれの専門職を通して講演活動を行いその小冊子を発行してきた。  
10月、大通9丁目で通行人に呼びかけ献血運動。前年を上回る100人の協力を得た。  
同月、アイドリングストップキャンペーンに参加。

**札幌大通公園ロータリークラブ**  
7月、障害者更正施設「光の森学園」を全会員で訪問。DVDプレイヤー5台を贈る。  
10月、大通9丁目で通行人に呼びかけ献血運動。前年を上回る100人の協力を得た。  
同月、アイドリングストップキャンペーンに参加。

**札幌東ロータリークラブ**  
“例会を楽しく”を目標におき、毎月実施される「キラキラ輝いて活躍している女性の卓話」は高橋知事を始めとして、各界の第一線で活躍する女性にお出でいただき、大変好評を得ている。  
社会奉仕も精神障害者施設「銀山学園」を6年連続で音楽による慰問を実施。  
さらに身体障害者60名をコンサドーレ観戦に招待し喜ばれたが、協力してくださったインターアクトの皆さんの優しいケアに感謝している。

## 第6グループ

ガバナー補佐  
**林 正秀** (余市 RC)



- 会長・幹事会の開催について**
- 第1回 平成18年6月26日(月) 出席 17人
    - ①ガバナー公式訪問の準備
    - ②ガバナー補佐訪問日程調整
    - ③IM開催について
  - 第2回 平成18年11月29日(水) 出席 14人
    - ①次年度ガバナー補佐の件  
小樽銭函RC: 藤田昭昭会員に決定
    - ②IM開催の件  
平成19年2月24日(土)開催決定
    - ③7クラブ合同例会兼丸山ガバナーの講演予定
    - ④米山奨学生奨学金援助の件

**■担当グループ特記事項**  
小樽ロータリークラブの米山奨学生の奨学金の継続について  
小樽商科大学商学研究科現代商学専攻博士課程2年目の中国米山奨学生 姜連甲(キョウレンコウ)氏に交換留学生用に第6グループで積み立てている基金より援助する件について、11月29日に開催された第6グループ会長・幹事会において検討した。  
本来は、この積立金は交換留学生の為に使用するのを目的にしているが、前年度の会長・幹事会に於いて米山奨学生も同じ学生であるので、1年間36万円を地区米山委員会が半額(1ヶ月7万円)の奨学金を認めるときに限り援助する事をグループ内全クラブ会長の承認・賛成を得ている。

よって今回の米山奨学生にも地区の合格を条件に月3万円を12ヶ月援助する事に決定した。  
小樽クラブの負担は月4万円となる。  
\*姜連甲氏は独占禁止法をはじめとする競争法の研究を小樽商科大学教育担当理事・副学長和田健夫教授の指導のもと1年間米山奨学金の援助を受け続けてきた。

(和田副学長の推薦状より)  
同氏の研究テーマは「中国における行政独占の濫用規制」  
「中国における行政独占の濫用規制」  
社会主義国家中国においても、市場経済の導入とともに、次々と競争法規が制定されてきた。その際の重要な課題の一つに、計画経済のもとで肥大化した行政権力(行政独占)の濫用(経済活動への不当介入)に対する規制がある。この問題は、早くからわが国には知られていたが、十分な研究がなされていなかった。同氏はこの問題に正面から取組もうとしている。同氏の研究により、中国行政独占の実態や規制の実情が初めてわが国に紹介されると思われる。これは、わが国の学界にとって大きな貢献となりうる。また、同氏の研究は日本での学習を通じて身に付けた競争法規の知識・理論を中国法に応用するものです。研究成果は中国の競争法の発展にも寄与すると考える。  
同氏は誠実な人柄の持ち主で、人間関係を大切に、多くの人から尊敬を集めています。博士後期課程終了後は、修得した法律学の知識や人脈を生かして、日本と中国の架け橋になるような仕事をする事を望んでいる。

**■各クラブ上半期活動報告**  
**岩内ロータリークラブ**  
ガバナー補佐訪問回数2回  
8月3日(木)、11月16日(木)  
7月1日会員数28名  
(入会0名、退会0名、純増0名)  
12月31日会員数28名  
問題点:会員が漸減傾向にあり新会員の勧誘が急務となっているが、高齢化と地域経済が疲弊している事から厳しい状況にある。  
・本年度が45周年にある事から、当地域出身の「若手画家3人展(仮称)」を本田金次郎美術館と連絡して開催予定。  
・平成19年5月12日(土)創立45周年記念式典

**倶知安ロータリークラブ**  
ガバナー補佐訪問回数2回  
8月2日(水)、11月15日(水)  
7月1日会員数48名  
(入会0名、退会0名、純増0名)  
12月31日会員数48名  
特 徴:女性会員3名とオーストラリア人会員2名が入会しております。  
財団寄付100%  
・羊蹄ハイッの慰問やどんぐり広場清掃奉仕活動を実施いたします。

**小樽ロータリークラブ**  
ガバナー補佐訪問回数2回  
8月1日(火)、11月7日(火)  
7月1日会員数71名  
(入会0名、退会3名、純増-3名)  
12月31日会員数68名  
問題点:会員の高齢化による退会に伴う会員数の減少。  
・9月に小樽ヒルトンホテルにて、全国骨髄バンク推進連絡協議会の大谷氏をお呼びして講演を行った。地元の高校に周知した結果多くの高校生が出席した。また、クラブから会の活動に対し寄付を行った。

**小樽南ロータリークラブ**

ガバナー補佐訪問回数 2回  
7月7日(金)、11月24日(金)  
7月1日会員数77名  
(入会0名、退会1名、純増-1名)  
12月31日会員数76名  
特 徴: 姉妹クラブ  
坂田ロータリークラブ(山形県)  
友好クラブ  
横浜中ロータリークラブ(神奈川県)

問題点: 会員の減少  
会員平均年齢の高齢: 平均62歳

- ・小樽商科大学グリーンヒル財団留学生との交流および支援
- ・ブックスタート事業の支援
- ・高校生による独居老人世帯の除雪ボランティアの支援
- ・小樽市内高校成績優秀卒業生表彰

**小樽銭函ロータリークラブ**

ガバナー補佐訪問回数 2回  
8月3日(木)、11月30日(木)  
7月1日会員数24名  
(入会0名、退会0名、純増0名)  
12月31日会員数24名  
特 徴: 会員24名の少人数ですが年齢職業など様々で例会、家族会での交流を通じて和気藹々と楽しいクラブです。財団寄付100%

問題点: 少人数のため伝達、決定事項がなおざりになってしまふところがあり、改善の余地あり。

- ・少年野球大会の支援

**蘭越ロータリークラブ**

ガバナー補佐訪問回数 2回  
8月1日(火)、12月5日(火)  
7月1日会員数11名  
(入会0名、退会0名、純増0名)  
12月31日会員数11名  
特 徴: 11名の会員ですが仲良くまとまりのあるクラブです。例年行われている奉仕活動を中心に活動しています。各会員が地域においての各種団体の会長である為、その団体の活動にも積極的に参加しています。財団寄付100%

問題点: 会員の増強が問題で今期中に最低1名増を目標に頑張っています。

- ・7月30日(日) 尻別川せせらぎまつりへ参加協力
- ・12月23日(祝) 児童福祉施設 北海愛星学園のクリスマスプレゼントを携えて慰問
- ・夏祭り、花いっぱい運動、キララ建国祭など各種イベントへ協力

**余市ロータリークラブ**

ガバナー補佐訪問回数 2回  
8月2日(水)、11月8日(水)  
7月1日会員数41名  
(入会1名、退会2名、純増-1名)  
12月31日会員数40名  
問題点: 出席率の低下と経済的理由・家庭環境の変化による退会者の増加

- ・当クラブ主管で2月24日(土)にIMを開催予定
- ・7月3日(月) サマージャンプ大会
- ・10月1日(日) 札幌東ロータリークラブ銀山学園交流会に参加
- ・10月25日(水) はまなす学園との交流
- ・11月3日(祝) ロータリー杯学童水泳大会

**第8グループ**

ガバナー補佐

中山 弘三郎 (静内 RC)



**■会長・幹事会の開催について**

第1回 平成18年5月25日(木) 出席 23人  
(現・新合同会議)  
グループの目標・活動計画の指標・ガバナー補佐委員会の運営・IMの開催・地区親睦野球大会の開催・ガバナー公式訪問日程

第2回 平成18年6月30日(金) 出席 10人  
グループ活動計画・グループ会員の弔慰の取り扱い・地区年次大会参加要請・ガバナー補佐クラブ訪問日程

第3回 平成18年9月1日(金) 出席 11人  
ガバナー公式訪問時のクラブスケジュールの確認・地区親睦野球大会の計画内容の確認・地区年次大会参加者の確認

第4回 平成18年11月25日(土) 出席 9人  
次期ガバナー補佐の推薦・IM実施計画の確認

**■担当グループ特記事項**

**えりもロータリークラブ**

上半期の活動

- (1) 会員増強~1名の新規加入、1名の死亡により純増2名の目標未達成
- (2) 財団寄付~目標達成
- (3) 社会奉仕活動~地域の清掃奉仕・植樹祭への参加
- (4) 新世代活動~高校生のボランティアグループへの活動費の助成。

下半期の計画

- (1) 会員増強~2名の純増。
- (2) 社会奉仕活動~広く町民に呼びかけ、春の市街地清掃奉仕。
- (3) 新世代活動~模範となる高校生の表彰・新入児童への交通安全ランドセルカバーの寄贈。

**様似ロータリークラブ**

上半期の活動

- (1) 会員増強~純増1名の目標未達成。
- (2) 財団寄付~目標達成。
- (3) 新世代活動~日高森づくりセンター主催の「森と遊ぶ」を後援し、小学生参加に協力。
- (4) ロータリー家族~家族忘年会で直前会長夫人を表彰・家族ぐるみのそば打ち大会実施。

下半期の計画

- (1) 会員増強~1名の純増。
- (2) 社会奉仕活動~ロータリーコンサートの開催・アポイ山麓公園の植樹際の継続実施・市街地のクリーン作戦の実施。
- (3) 新世代活動~新入児童への防犯ブザーの寄贈。

**浦河ロータリークラブ**

上半期の活動

- (1) 会員増強~2名退会、純増3名の目標未達成。
- (2) 財団寄付~目標達成(一人100ドル)・ボールハリスフェロー1名・米山1名
- (3) 社会奉仕活動~地域住民と共に市街地の清掃奉仕。
- (4) 新世代活動~ニッポンハムとの共催による少年野球教室の開催・日高少年野球大会の共催。
- (5) 国際奉仕活動~南米パラグアイに対する浦河文庫の継続贈呈。

下半期の計画

- (1) 会員増強~3名の純増(1月女性会員1名入会により、今後2名の新規入会)。
- (2) 職業奉仕活動~地域奉仕団体の表彰。

**三石ロータリークラブ**

上半期の活動

- (1) 会員増強~1名退会、純増1名の目標未達成。
- (2) 財団寄付~目標達成。
- (3) ロータリー家族~会員夫人の例会等への参加。

下半期の計画

- (1) 会員増強~1名の純増(1名の退会者があるため、今後2名の新規加入)
- (2) 社会奉仕活動~クラブ新年会でチャリティオークションを行い、三石図書館に図書購入資金の寄付。

**静内ロータリークラブ**

上半期の活動

- (1) 会員増強~3名の新規加入、3名の退会で純増3名の目標未達成。
- (2) 財団寄付~目標達成(一人100ドル)・米山1名。
- (3) 社会奉仕活動~他団体と協力して町運動公園内にサッカー場2面を奉仕造成。
- (4) 新世代活動~クラブ主催の日胆地区小学生バレーボール大会開催・高校生の奉仕活動やスポーツ貢献者の表彰・インターアクトクラブの韓国研修の支援。
- (5) 親睦活動~地区親睦野球大会の開催。(札幌手稲・岩見沢・滝川・赤平・伊達・静内・第8グループ混成の、計7チームの参加)
- (6) ロータリー家族~誕生月の会員夫人の例会招待・会員夫人の地区年次大会の見学・家族旅行会の実施。

下半期の計画

- (1) 会員増強~3名の純増。
- (2) 社会奉仕活動~陰に隠れた地域善行者の表彰・ICやソロブチミストとの協同奉仕活動の実施。
- (3) 新世代活動~桜舞サッカーフェスティバルの開催。
- (4) IM~意義あるIMの開催。

**第9グループ**

ガバナー補佐

及川 力 (室蘭北 RC)



**■会長・幹事会の開催について**

第1回 平成18年8月30日(水) 出席 19人  
於室蘭プリンスホテル  
各クラブ会員増強委員長による今年度の目標と計画発表

第2回 平成18年11月27日(日) 出席 14人  
於登別グランドホテル

IMについて意見交換  
IMに関する事項  
①平成19年2月3日(土)開催予定  
②第2510地区ガバナー丸山淳士氏に講演依頼

**■担当グループ特記事項**

1. 3ロータリークラブ室蘭(内山博会長) 室蘭東(奇木清二会長)、室蘭北(廣瀬禎会長) 合同の「イキイキわくわく音楽会」平成19年1月20日(土)室蘭市民会館で開催、歌や楽器演奏など多彩なステージで多くの親子連れを楽しませた。「イキイキわくわく音楽会」終了後、室蘭3クラブ合同夜間例会開催。

**室蘭ロータリークラブ**

9月2日(土)  
ぼっぼらん開園1周年記念フェスティバル  
・記念モニュメント除幕式  
・ミニSL走行 掘り出し市  
・ミニスポーツ大会  
・警察犬トレーニング  
10月26日(木)  
室蘭プリンスホテルに於いて創立70周年  
記念式典を盛大に行う

**室蘭東ロータリークラブ**

1. イタンキ浜の環境啓発看板のリニューアル化と改修そして清掃事業  
継続は力です。毎年イタンキ浜(鳴り砂)の清掃奉仕を約40年間以上継続しています。  
一見地味ですが、身体を使った唯一の奉仕です。海上保安庁より功績として表彰状も受けています。当クラブが建てた環境啓発看板が、風雪で朽ちようとしていて、広報の趣旨もあり、海水浴で市民の目につき、分かりやすく、リニューアル化と改修そして清掃事業を行いました。
2. 海外家族同伴視察旅行(ベトナム国)の実施  
毎回定評のある海外旅行を隔年、シンガポール、香港、上海、韓国など訪問していますが、今年は国外の年としてベトナム国ハノイの訪問を決め、「なりふり構わずベトナム料理満喫のグルメ旅行、初体験ベトナム文化と生活のふれあい旅行」として、ご家族同伴で団体15名以上の参加で成立、実施しました。
3. 夜間例会の多様性(場所、内容、方法など考慮)で実施  
当クラブは、夜間例会なくて、例会無しと言うように懇親なくて、友情無しです。移動例会場所、内容、方法、家族参加などを吟味した多様性の夜間例会を計画、実施しました。

今年度の下記地区目標を第2510地区ガバナール山淳士氏指導のもと

- ①「1クラブ1名の純増を目指そう」  
会員の増加は2名をなんとか確保しました。
- ②「毎年あなたも100ドルを」  
昨年度に続き毎年100ドルのロータリー財団への寄付は大丈夫と思われます。米山記念奨学会寄付は今年も功労クラブ(5回)になりました。
- ③「RIテーマ「率先しよう」の実践  
良いことはすぐに行動しようと、輪西公園に新時計を設置しました。  
その他、継続中です。
- ④「ロータリアン自身が広報マン」  
笑顔の活動で地元メディアに、よりロータリーを広報しているところです。
- ⑤「ロータリー家族」  
奉仕活動や親睦活動に積極的に家族の参加をすすめて、ご夫人の手料理例会など開催しました。

室蘭3クラブでの合同企画も1月20日(土)に盛大に実行しています。また、10月26日(木)室蘭RC70周年、1月9日(火)に室蘭北RC35周年に参加しました。  
そして、第5回「あれこれなんでも無料相談室」を2月17日(土)に実施予定です。  
当クラブの職業を通じて奉仕の原点は永遠です。今年は、事前広報の地域広げ、PRを強化し、幅広く又より地域に真に望まれるロータリーを目指し新しい手法で実施中です。

**室蘭北ロータリークラブ**

1. 知利別川魚類調査 9月9日(土)  
室蘭土木現業所、室蘭知利別川で魚類

の調査と説明を実施した。  
調査結果を基に改修工事を進め「生態の回復」につなげたい。  
NPO法人知利別川を愛する会が協力するほか、室蘭北RCも環境改善を要望している。

2. 室蘭中島地区清掃奉仕活動 9月10日(日)  
地域空き缶拾い、草刈
3. 創立35周年記念式典 1月9日(火)実施
4. 創立35周年記念講演を1月13日(土)  
ホテルサンルート室蘭で行う。

講師：  
社団法人 北海道栽培漁業振興公社  
調査設計部生態研究室室長  
小長谷 博明氏

講演テーマ：  
「知利別川の魚たち～海と川のあいだで」  
昨年9月に調査を実施し確認された12種類の魚類について詳しく報告。  
魚にとっての知利別川は遊魚が多くいる、良い餌場もあると述べた。

**【国際奉仕委員会】**

今年度の国際奉仕委員会の活動計画に基づき事業を行う。

1. 「世界理解月間(2月)」をPRする事業  
ということ、2月20日(火)の夜間例会で国際奉仕委員会担当のクラブフォーラムを開催する。  
講師：Dustin Kidd(海星高等学校教諭)  
テーマ：「全国の一の宮巡り達成を踏まえて、日本人と外国人のここらとは？」  
※米山奨学生や室蘭工業大学留学生の希望者にも参加してもらい、意見交換を通じて交流、親睦を図る。
2. ロータリー財団、米山記念奨学会への協力
3. 世界社会奉仕(WCS)プログラムへの取り組みについては、地区の国際奉仕委員会に相談しながら出来ることを検討していきたい。

**【米山記念奨学会】**

1. ロータリー米山記念奨学会への年額会員1名3,000円の寄付を続行する。
2. 特別寄付の勸奨 米山功労者  
現在120,000円の寄付になっており、再度会員の皆様に要請していこうと思えます。
3. 米山奨学生への物心両面の支援  
奨学生のアスマリザさんも3月で卒業となりますので、本人が良い思い出となるよう最後まで気を引き締めて対応したい。

**【ロータリー財団委員会】**

1. 今年度の寄付目標額を3,800ドル(会員1名100ドル)とする。  
(会員及び会員の社員)60~70名  
現在1,500ドル、残り2,300ドルですが、再度会員の皆様をお願いして目標達成に努力致します。
2. ボール・ハリス・フェロー登録目標を2名以上とする。  
達成するよう努力致します。

**【社会奉仕委員会】**

1. 継続事業としている献血は年々参加者が増加している。  
(会員及び会員の社員)60~70名
2. 親睦委員会と連携して、室蘭3RC合同で「いきいきワクワク音楽会」を実施  
5~10才位の子供及びその親を対象に約1,000名が参加した。
3. 知利別川の水をきれいにし、魚を川に呼び戻す活動の一環として、北海道栽培漁業振興公社 小長谷室長の講演を行った。  
市民約100名が集まった。
4. 2の公演の際、室蘭北ローターアクトクラブのメンバーが(盲導犬2匹が参加)  
北海道盲導犬協会への寄付募金をつ

のった。(盲導犬育成資金カンパ)  
前期では、10月の職業奉仕月間に職場訪問とクラブフォーラムを行いました。  
後期は職業奉仕について会員の方に卓話を頂きたいと思えます。皆様のご協力をお願い致します。

**伊達ロータリークラブ**

**【社会奉仕活動】**

- 7月  
伊達市社会福祉協議会主催「ふれあい広場2006伊達」チャリティ・ピアガーデン開催にあたりチケットの購入及び当日の出店販売の手伝い
  - 8月  
大相撲伊達場所開催にあたりノボリ作成・パンフレット作成協力  
太陽の園「納涼祭」に助成金及び参加
  - 9月  
伊達市中学校英語暗唱弁論大会の後援・トロフィーの贈呈  
西胆振少年野球連盟 野球大会の助成金・デブリカ・横幕等
  - 10月 歳末助け合い運動に協力
- 【会員増強】**  
平成18年7月期首 56名  
12月末現在 55名(1名の減となっております)

**洞爺湖ロータリークラブ**

**【社会奉仕委員会】**

1. 平成18年度3月31日をもって閉校する花和小学校(へき地校)と継続して23年間収穫祭を実施し、ねむの木学園(静岡県)に芋・カボチャを送り続けてきた。小学校は温泉小学校に統合することとなり、お別れ会を実施した。
2. 交通安全旗の波運動に協力
3. 新入学の小学生の下校時の安全運動に協力
4. 5ヵ年計画の桜公園造りに協力

**【会員増強委員会】**

会員7名(1名欠席)で炉辺会議を開き本町地区、温泉地区、洞爺地区と3地区に別けて人選に入った。13名程の候補は挙げたが洞爺地区は未だ話し合いはしていませんが、各自2地区の方々は話し合いをして頂きました。結果としてゼロですが、脈のある方もありますので努力をさせていただきます。

**室蘭ロータリークラブ**

今年度上期は創立70周年となり、それに伴う事業が主として展開されました。又、継続事業も行われましたのでご報告いたします。

1. 創立70周年記念事業  
9月2日(土)  
ぼっぼらん開園1周年記念フェスティバル  
ぼっぼらん広場に70周年記念モニュメントの設置  
ミニSL走行 ミニスポーツ大会  
警察犬トレーニング フリーマーケットの収益はWCS事業への寄付  
10月26日(木)  
記念式典祝賀会  
丸山ガバナー、室蘭市長、近郊5RC会長、出席者80名が盛大に行われた。
2. 社会奉仕委員会  
9月2日(土)  
北海道新聞花火大会 障害者、中国研修生招待  
12月22日(金)  
歳末助け合いに協力
3. 新世代  
10月5日(木)の例会席上、室蘭育英会に基金協力
4. 国際奉仕委員会  
WCSウォータープロジェクト事業に協賛し、浄水井戸整備事業に資金提供

5. ローターリー財団、米山記念奨学会  
例会卓話にてロータリー財団及び米山  
記念奨学会の寄付金等について卓話
6. 職業奉仕  
10月12日(木)に職場訪問例会を主催  
し、道立栽培水産試験場において噴火  
湾で育てる漁業についての卓話と見学  
する。
7. 会員増強・選考委員会  
毎月1回の委員会を開き、会員増強に  
努めており上期5名の入会となった。

## 第10グループ

ガバナー補佐

加藤 健太郎 (函館 RC)



### ■会長・幹事会の開催について

- 第1回 平成18年8月18日(金) 出席 24人  
IM 実施決定、交換学生分担金・歓迎会、  
合同事務所決算・予算
- 第2回 平成18年10月27日(金) 出席 23人  
IM 実行委員会・日程・場所、合同事務所予算、  
GSE について、次年度ガバナー補佐について
- 第3回 平成18年12月15日(金) 出席 21人  
IM 実行委員会組織・計画・予算、ガバナー  
エレクト壮行会について

### ■担当グループ特記事項

#### 函館ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問回数2回  
(平成18年7月6日(木)、9月21日(木))  
本年度の会長方針「大局着眼 小局着手」  
をスローガンに具体的実践を広く会員に呼  
びかけている。7月に社会貢献の継続事業  
である老人ホーム入居者の函館競馬場招待  
事業を実施。会員数2名増。

#### 森ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問回数3回 (平成18年7月  
12日(水)、9月20日(水)、10月18日(水))  
クラブの有識者と、若い会員が互いに意見を  
出し合い、互いに享受できるクラブを目指し、  
活動中。10月18日(水)に恒例の森町にある  
ライオンズ、JC との合同例会を幹事クラブ  
として開催。120名が出席。会員数増減なし。

#### 長万部ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問回数2回  
(平成18年7月24日(月)、9月20日(水))  
会員増強に力を入れて活動中。公式訪問の  
際のガバナーのご努力で上期に2名の増員  
が成る。会員数2名増。

#### 七飯ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問3回 (平成18年7月11日  
(火)、8月22日(火)、9月26日(火))  
出席率向上と会員家族の参加プログラムの  
実践を重点目標に活動。恒例の観月会を9  
月に開催。会員数1名増。

#### 函館亀田ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問回数2回  
(平成18年7月10日(月)、8月21日(月))  
「ロータリーをより知り、退会防止に努めよ  
う。」をテーマに活動。8月1日(火)に花火  
大会に併せ納涼家族会を開催。会員数1名増。

#### 函館セントラルロータリークラブ

ガバナー補佐訪問回数2回  
(平成18年7月18日(火)、9月19日(火))  
2年目を迎える若いクラブだが例会の出席率  
と質の向上を重点目標に活動。各種のロータ  
リー活動にも積極的に参加。会員数4名減。

各クラブ共通事業として、8月26日(土)社会  
奉仕情報交換会、9月8日(金)留学生アマン  
ダさんの歓迎会を行った。

## 第11グループ

ガバナー補佐

大場 公孝 (北斗 RC)



### ■会長・幹事会の開催について

- 第1回 平成18年8月18日(金) 出席 24人  
IM 実施決定、交換学生分担金・歓迎会、  
合同事務所決算・予算
- 第2回 平成18年10月27日(金) 出席 23人  
IM 実行委員会・日程・場所、合同事務所予  
算、GSE について、次年度ガバナー補佐に  
ついて
- 第3回 平成18年12月15日(金) 出席 21人  
IM 実行委員会組織・計画・予算、ガバナー  
エレクト壮行会について

### ■担当グループ特記事項

#### 函館東ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問回数3回  
来年、50周年を迎えるため、準備を始めてい  
る。10月には、五稜中学校のプール跡地の公  
園造成を完成させている。会員数2名増加。

#### 江差ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問回数3回  
9月2日(土)社会奉仕活動、宝塚歌劇団  
「夢はいずこより、夢よ永遠に」(子どもと  
親の創造の実現のために)を実施。学生・  
地域へ無料開放公演を行っている。  
会員数1名増加。

#### 函館北ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問回数3回  
9月13日(水)に洞爺丸慰霊碑清掃、24日  
(日)に函館ハーフマラソンの物資援助を  
行っている。会員数3名増加。

#### 松前ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問2回  
会員数7名の小クラブで、クラブの活動・  
運営が厳しいようである。  
8月24日(木)には、上磯クラブと合同で、  
ガバナー訪問家族会を行っている。

#### 函館五稜郭ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問回数2回  
次年度ガバナー輩出クラブであり、次年度  
の準備を着々と行っている。  
7月に函館野外劇参加、11月12日(日)に  
合唱団 DAM のチャリティコンサートを  
行っている。

#### 北斗(上磯)ロータリークラブ

ガバナー補佐訪問回数3回  
8月24日(木)に、ガバナー訪問家族会を行  
い、ガバナーにもギター演奏に加わって  
いただく。  
11月に、薬物乱用防止募金活動を行い、北  
斗市内の中学生・高校生に参加していただ  
いている。12月3日(日)に上磯クラブ10周  
年記念式典を行った。北斗市となり12月6  
日(水)上磯クラブより北斗クラブに、クラ  
ブの名称を変更した。会員数2名増加。

各クラブ共通事業として、8月26日(土)社  
会奉仕情報交換会、9月8日(金)留学生アマン  
ダさんの歓迎会を行った。

## 第12グループ

ガバナー補佐

鈴木 琢磨 (白老 RC)



平成18年6月28日(水)

第1回会長・幹事懇談会  
会場：於久仁(苫小牧市)  
議題：①年間行事計画について、②IMに  
ついて、③その他

7月18日(火)

白老ロータリークラブ訪問  
会場：白老観光センター

7月19日(水)

第12グループ親睦ゴルフ大会  
会場：樽前 C. C (苫小牧市)

7月21日(金)

苫小牧ロータリークラブ訪問  
会場：グランドホテルニュー王子  
第1回IM 実行委員会 会場：白老八幡神社

7月27日(木)

苫小牧東ロータリークラブ訪問  
会場：グランドホテルニュー王子

8月8日(火)

苫小牧北ロータリークラブ訪問  
会場：グランドホテルニュー王子

8月18日(金)

第2回IM 実行委員会 会場：つば八(白老町)

8月29日(火)

ガバナー公式訪問随員  
会場：白老観光センター(白老ロータリークラブ)

9月14日(木)

ガバナー公式訪問随員  
会場：グランドホテルニュー王子  
(苫小牧東ロータリークラブ)

9月29日(金)

ガバナー公式訪問随員  
会場：グランドホテルニュー王子  
(苫小牧ロータリークラブ)

9月30日(土)

第12グループ第4回インターシティ・ミーティング(IM)  
会場：白老パークゴルフクラブ  
来賓：丸山淳士ガバナー  
雨天のため屋外での行事中止

10月17日(火)

ガバナー公式訪問随員  
会場：グランドホテルニュー王子  
(苫小牧北ロータリークラブ)

平成19年1月25日(木)

第12グループ合同例会打合せ  
会場：鳥元(苫小牧市)、白老ロータリークラ  
ブ会長、苫小牧北ロータリークラブ会長・  
幹事、次期第12グループガバナー補佐

2月5日(月)

第12グループ会長・幹事会  
会場：グランドホテルニュー王子

2月27日(火)

第12グループ4クラブ合同例会  
会場：グランドホテルニュー王子  
ゲスト卓話：YOSAKOI ソーラン祭り組織委  
員会 会長 中田輝夫氏

第7グループ上半期活動報告は木村照男ガバ  
ナー補佐(千歳 RC)が現在病気療養中のため、  
未掲載となっております。ご了承下さいませ  
よう宜しくお願い申し上げます。

## 《イキイキわくわく音楽会》報告

室蘭東ロータリークラブ

### 室蘭3RC合同で親子向け音楽祭を開催

ロータリーは子育てを応援します——。

室蘭3つのロータリークラブが、平成19年1月20日、室蘭市輪西町の室蘭市市民会館において市民1,000人以上の参加とロータリー会員関係者120余名で、札幌から音楽公演団体を招いて子供向けの『イキイキわくわく音楽会』を開催し成功裏に終了しました。

開催にあたっては室蘭市内の育児サークルなどが連携する「室蘭子育て支援ネットワーク」がチャリティ奉仕イベントとして主管し、主催の3ロータリークラブも会員による関係先への協力依頼や、ロータリー活動への理解を求める広報活動の一環として主管先と共に奔走しました。

当日は会員や関係者で、会場整理、駐車誘導、会場作り全般をおこない、「親子のふれあいや、子供の心をはぐくむサポートができれば」とを合言葉に心地よい汗を享受しました。

今回の行事は室蘭3つのロータリークラブ、室蘭（内山博会長）、室蘭東（寄木清二会長）、室蘭北（廣瀬禎会長）、室蘭が70周年、室蘭東が46年、室蘭北が35周年記念の創立の節目を迎える事もあり、3ロータリー総力合わせました。一つの力では出来得なかったことを3つの力がまとまる事により実現したものです。

従来も合同行事は実施しているものの、各組織向けや青少年向けの催しに主眼を置いていたこれまでの内容を、青少年のみならず「就学前の子供たちにも支援の目を向ける」という新たな試みの実践の場になりました。

特に「室蘭子育て支援ネットワーク」という心強い主管先とともに実施できたことは、親子の絆を強めて欲しいというお互いの活動の趣旨を十分に伝える事になり、このことは、来場した親子の歓声が会場に響き渡っていた事で実感出来ました。

又、北海道盲導犬協会の協力を得て行った盲導犬育成募金活動の並行企画も、引退した盲導犬の参加で、盲導犬とのふれあいとその活動への理解を深める事に役立ち、大いに関心を持たれた有意義なものとなりました。

今回得たこれらの体験をもとに、地域の要望に対しては積極的に率先し、よい種をまけばいつかは芽吹く、を期待して今後に繋げていきたいと考えます。

平成19年2月3日、第9グループのIMがサンルート室蘭で実施されました。その際、講演者として来蘭された丸山淳士ガバナーから、今回のチャリティ入場券集計20万円を、「室蘭子育て支援ネットワーク」と母恋南町の室蘭言泉学園に手渡され、ロータリーの趣旨が広く新聞報道されました。

この合同行事に来場者を始め、多くの市民や教育機関、学校、諸団体が親身にに関わり、まさに地域の人々を巻き込み、一緒になって行動したイベントでした。

また、大成功に推移したのは、RI第2510地区の各委員会からの的確なアドバイスと温かいエールをいただいた事、そして物心両面の支援に対してこころから感謝を申し上げます。





## オーストラリアから新しい留学生が来日しました！

### (歓迎会 & 新年会報告)

地区青少年交換委員 西田雅之 (余市 RC)

ようこそ北海道へ！1月にオーストラリアから新たに3人の交換留学生が来日しました。そのサンディ君 (新札幌 RC)、ソフィさん (札幌モーニング RC)、デーブ君 (札幌はまなす RC) の歓迎会 & 新年会が2007年1月28日、地区青少年交換委員会主催により、北海道厚生年金会館で開催されました。

冒頭、2007～08年度派遣候補生のスピーチがありましたが、前回紹介した大泉さん (札幌モーニング RC)、濱谷さん (小樽南 RC)、高島さん (千歳 RC) に加え、新たに畠山奈穂さん (札幌はまなす RC)、切金さくらさん (札幌手稲 RC)、新宅ありすさん (札幌北 RC)、坂井美樹さん (新札幌 RC) が派遣候補生となり、この日は全員、英語でスピーチをしてもらいました。今年8月の出発に向けて、着々と成果を挙げているようで、大変頼もしく思いました。

もちろん、昨年8月来日の受入留学生も負けてません。歓迎会には2名欠席でしたが、タリンさん (札幌東 RC)、クリスチーナさん (北広島 RC)、アリーシャさん (恵庭 RC)、アマンダさん (函館 RC) が流暢になってきた日本語でスピーチをしてくれました。オーストラリアからの3人の留学生からも自己紹介をもらいましたが、全員上手な日本語で、準備を重ねてきたことがうかがわれ、大変うれしく思いました。

歓迎会の後半に、派遣候補生全員によるパフォーマンス (パラパラ風ミッキーマウスマーチ) があり、大いに会場が盛り上がりました。終始、なごやかな雰囲気の中で出席者同士の交流を深めていただき、主催者として感謝申し上げます。



丸山ガバナーより来賓挨拶をちょうだいしました



宮崎青少年交換委員長より挨拶



サンディ君のスピーチ



ソフィさん (左) とデーブ君



切金さくらさん



新宅ありすさん



坂井美樹さん



畠山奈穂さん (左から3番目) を中心としたパフォーマンス

## RI 第3700地区（韓国・大邱）地区大会のご案内

当地区と姉妹地区提携をしております RI 第3700地区（韓国・大邱）の地区大会が下記の通り開催されます。今年度の当地区大会では、李龍雨総裁をはじめ大勢の姉妹地区ロータリアンのご参加を戴きました。

大会プログラムの詳細についてはまだ届いておりませんが、当地区内ロータリアン多数のご参加をお待ちしております。韓国への旅程等についてはガバナー事務所までお問合せ下さいませよう宜しくお願い申し上げます。

### 大会 1 日目

- 1 次本会議 平成19年 4 月20日（金） 13：30～17：00 場所：大邱プリンスホテル
- 2 次本会議 平成19年 4 月20日（金） 17：10～18：10 場所：大邱プリンスホテル
- 婦人特講 未 定
- RI 会長代理歓迎晩餐会 平成19年 4 月20日（金） 18：30～ 場所：大邱プリンスホテル

### 大会 2 日目

- 本会議 平成19年 4 月21日（土） 9：00～17：00 場所：大邱コンベンションセンター 5 F

## 佐呂間町竜巻被害救済募金報告

地区内各クラブに募金のお願いを致しました『佐呂間町竜巻被害救済募金』について、下記の66クラブから総額2,438,464円を頂戴致しました。2月6日に募金窓口の佐呂間竜巻災害義援金配分委員会へお振込み致しました。

皆様のご協力に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

- 深川 RC、羽幌 RC、妹背牛 RC、小平 RC、留萌 RC、赤平 RC、芦別 RC、砂川 RC、滝川 RC、江別 RC、江別西 RC、岩見沢 RC、岩見沢東 RC、栗沢 RC、栗山 RC、当別 RC、札幌 RC、札幌あけぼの RC、札幌はまなす RC、札幌北 RC、札幌モーニング RC、札幌西 RC、札幌西北 RC、札幌手稲 RC、札幌東 RC、札幌清田 RC、札幌幌南 RC、札幌真駒内 RC、札幌南 RC、札幌大通公園 RC、新札幌 RC、倶知安 RC、小樽 RC、小樽南 RC、小樽銭函 RC、蘭越 RC、余市 RC、千歳 RC、千歳セントラル RC、恵庭 RC、北広島 RC、長沼 RC、由仁 RC、えりも RC、三石 RC、様似 RC、静内 RC、浦河 RC、伊達 RC、室蘭 RC、室蘭東 RC、室蘭北 RC、登別 RC、函館 RC、函館亀田 RC、長万部 RC、函館セントラル RC、函館五稜郭 RC、函館東 RC、函館北 RC、北斗 RC、松前 RC、白老 RC、苫小牧 RC、苫小牧東 RC、苫小牧北 RC

# ガバナー公式訪問

札幌あけぼのRC公式訪問



札幌手稲RC公式訪問



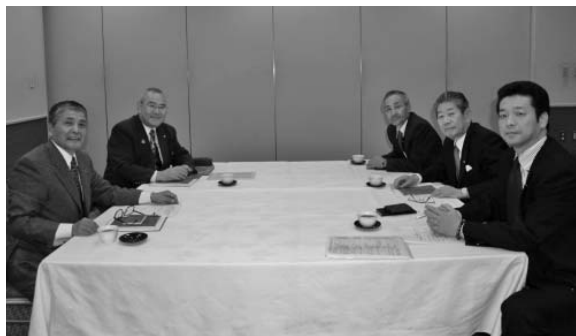
札幌北RC公式訪問



札幌西RC公式訪問



札幌真駒内RC公式訪問



## 2006-07RI 会長賞の締切について

2006-07年度ビル・ボイド RI 会長の「率先しよう」のテーマに基づいたプログラムを既に地区協議会等で皆様に配布している会長賞要項でご覧戴いているかと存じます。

審査の対象となるクラブは、4部門における各奉仕活動を達成していることに加え、2007年4月1日までに1名のクラブ会員の純増を達成していることを証明しなければなりません。

各クラブ会長は、会長賞申込書に記入し署名した後、地区ガバナーより承認を受けるため申込書を4月5日までにガバナー事務所へご送付下さい。

詳しくは、<http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/> をご参照下さい。

## ロータリー章典日本語版について

RI 理事	2005-2007年度	重田 政信
RI 理事	2006-2008年度	渡辺 好政
RI 理事エレクト	2007-2009年度	小沢 一彦

日頃愛用される手続要覧の中に「ロータリー章典 (Rotary Code of Policies)」という言葉が何度も出てきます。ロータリー章典の存在につきましては、これまで「Web に英文が載っています」、というほどの説明を受けていらっしゃったと思いますが、このロータリー章典には規定審議会の決定を含め、現在も効力を有する理事会決定が殆どすべて載っています。

手続要覧は3年に1度、規定審議会の開催後に改訂されますが、ロータリー章典は国際ロータリー理事会の開催後に改訂されます。国際ロータリー理事会は年4回開かれますので、ロータリー章典は最新の情報を得る最も確実な手段と言えます。

このロータリー章典はこれまで英語版しかありませんでしたが、この度、日本語版が世界の他の言語に先駆けて翻訳され、1月下旬から RI のウェブサイトから入手できるようになりました。

これは日本のロータリーにとって歴史的な快挙であると申せましょう。


この「ロータリー章典日本語版」を是非ご活用いただきたいと思います。ロータリーのホームページを開き、日本語をクリックすると、1ページ目の左中程に「ロータリーの邦訳が完成しました」という文章があります。これをクリックするか、または下記のアドレス、

[http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/code\\_ja.pdf](http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/code_ja.pdf)

をクリックしても2007年2月のロータリー章典を見ることができます。

2月といいますと、その直前の10月の理事会決定までが含まれています。検索機能を使って言葉の検索もできます。また、ロータリーの友のホームページ (<http://www.rotary-no-tomo.jp>) を開き、「日本語」をクリックし、1ページ目の左中段の「ロータリー章典日本語版ができました」をクリックしても、ロータリー章典の日本語版が出ます。

英語版は「英語版はこちらから」をクリックすることによりアプローチできます。この貴重な文献が有効に活用されますようご案内致します。

<p><b>大森 政代</b> (苫小牧 RC) 2007年2月5日逝去 (享年71歳)</p>		
<p>【ロータリー歴】</p>	<p>平成元年4月7日 入会 1990～1995年 会報雑誌委員長 1995～1996年 職業奉仕委員長 1996～2000年 会報雑誌・広報委員長</p>	
<p>【表彰】</p>	<p>14年間 100%出席 ポール・ハリス・フェロー</p> <p>その他多くの委員長を務めました</p>	

新入会員のご紹介 (敬称略)



砂川RC **佐々木 清 治**  
平成18年11月1日入会



滝川RC **池田 治 男**  
平成19年1月11日入会



札幌あけぼのRC **高橋 徳 友**  
平成19年1月12日入会



岩見沢RC **富山 耕 二**  
平成19年1月19日入会



苫小牧RC **青地 洋 一**  
平成19年1月19日入会



苫小牧RC **柳 瀬 留美子**  
平成19年2月2日入会



千歳セントラルRC **大 淵 渡**  
平成19年2月6日入会

【メールアドレスの変更について】

苫小牧東 RC メールアドレスが下記の通り変更になりましたのでご連絡致します。  
新メールアドレス: east\_toma2510@song.ocn.ne.jp

【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】

- 江別 RC : 3月15日 (木) 休会 (定款第5条第1節により)
- 苫小牧東 RC : 3月 8日 (木) 移動夜間例会「事務局歓送迎会」 18:00～  
場所: 中善 (苫小牧市表町2丁目2-19 TEL: 0144-34-3434)
- 室蘭北 RC : 3月27日 (火) 夜間例会「クラブフォーラム」 18:30～  
場所: ホテルサンルート室蘭



**ロータリー財団寄付**

**ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます**

**マルチプル・ポール・ハリス・フェロー**

美唄 RC	伊原 洋三	会員 (1回)	1月26日
砂川 RC	内野 司	会員 (1回)	1月26日
札幌 RC	市川 唯行	会員 (3回)	1月26日
札幌北 RC	村川 舜一	会員 (2回)	12月16日
札幌北 RC	樋口 正明	会員 (2回)	12月16日
千歳 RC	山田 睦雄	会員 (1回)	1月26日
静内 RC	高田 達	会員 (1回)	1月26日

**ポール・ハリス・フェロー**

札幌 RC	相茶 俊介	会員	1月26日
札幌 RC	大島 茂	会員	1月26日

**米山奨学会寄付**

**米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます**

**米山功労者**

恵庭 RC	新川 進	会員 (2回)	1月29日
静内 RC	高田 達	会員 (1回)	1月25日

**文庫通信 (233号)**

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

**記念講演から**

- ◎「心豊かに太陽はのぼる ああ…生きていて良かった」 大野 百樹 2006 5p (D.2570地区大会)
- ◎「伝統文化を学ぶ」 茂山 正邦 2006 4p (「D.2650RYLA 報告書」)
- ◎「人生の金メダリストになるために」 岡本 真理子 2006 16p (「D.2650RYLA 報告書」)
- ◎「癌で死なないために」 武藤 徹一郎 2006 4p (D.2580 IM)
- ◎「我々が今なすべきこと」 甲斐中 辰夫 2005 9p (D.2610地区大会)
- ◎「私の清水みなとストーリー」 村松 友視 2006 10p (D.2620地区大会)
- ◎「なぜ今野生イネ自生地保全なのか」 佐藤 洋一郎 2006 6p (D.2620地区大会)
- ◎「新世代に望む」 今井 鎮雄 2005 12p (「新世代サミット報告書」)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

**ロータリー文庫**

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

2007年3月 国際ロータリー為替レート 米貨1ドル当たり=118円

# 出席報告

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.1.31	増減	内女性	
1	深 川	3	37	39	2	2	84.26
	羽 幌	3	44	49	5	1	92.44
	妹 背 牛	3	10	10	0	0	73.30
	小 平	3	15	15	0	0	82.22
	留 萌	4	49	51	2	0	87.96
	小 計		155	164	9	3	84.04
2	赤 平	4	33	32	-1	1	79.68
	芦 別	3	46	44	-2	0	85.60
	砂 川	4	53	53	0	0	92.15
	滝 川	3	100	99	-1	0	80.00
	小 計		232	228	-4	1	84.36
3	美 唄	4	41	41	0	0	88.57
	江 別	3	37	37	0	1	87.03
	江 別 西	4	33	33	0	3	92.82
	岩 見 沢	3	90	91	1	0	90.12
	岩 見 沢 東	4	35	37	2	4	87.88
	栗 沢	4	22	21	-1	1	97.62
	栗 山	4	30	33	3	2	95.31
	当 別	4	37	35	-2	1	79.29
	小 計		325	328	3	12	89.83
4	札 幌	4	124	135	11	0	97.92
	札幌あけぼの	3	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	81.00
	札 幌 北	3	36	36	0	6	91.43
	札幌モーニング	4	53	52	-1	0	70.16
	札 幌 西	4	73	75	2	4	90.07
	札 幌 西 北	3	43	47	4	5	93.22
	札幌手稲	4	39	36	-3	1	100.00
	小 計		410	425	15	21	90.48
5	札 幌 東	3	113	112	-1	0	99.00
	札幌清田	4	25	25	0	5	94.56
	札幌幌南	3	66	68	2	0	100.00
	札幌真駒内	4	42	39	-3	3	96.57
	札幌南	3	88	91	3	0	97.05
	札幌大通公園	3	14	14	0	5	69.05
	札幌セントラル	4	16	18	2	6	74.44
	新 札 幌	4	31	34	3	2	89.52
	小 計		395	401	6	21	90.02
6	岩 内	3	28	27	-1	0	78.67
	倶 知 安	4	48	47	-1	3	78.90
	小 樽	4	71	68	-3	1	86.56
	小 樽 南	4	77	75	-2	0	84.50
	小 樽 銭 函	3	24	24	0	3	79.00
	蘭 越	4	11	11	0	0	82.55
	余 市	4	41	40	-1	4	87.50
	小 計		300	292	-8	11	82.53

## 1月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数(女性)	2,982人(99人)
増加会員数	37人
当月平均出席率	84.87%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.1.31	増減	内女性	
7	千 歳	3	68	68	0	3	78.90
	千歳セントラル	4	27	28	1	0	76.00
	恵 庭	4	45	43	-2	0	82.31
	北 広 島	3	20	18	-2	0	87.00
	長 沼	3	18	18	0	3	83.33
	由 仁	3	13	13	0	0	89.74
	小 計		191	188	-3	6	82.88
8	え り も	3	22	22	0	0	83.33
	三 石	3	17	16	-1	1	99.10
	様 似	4	18	18	0	1	84.72
	静 内	4	76	76	0	0	80.30
	浦 河	3	34	34	0	2	59.80
	小 計		167	166	-1	4	81.45
9	伊 達	4	56	55	-1	0	77.77
	室 蘭	3	45	50	5	0	99.30
	室 蘭 東	3	45	47	2	0	93.80
	室 蘭 北	3	38	37	-1	2	100.00
	登 別	4	32	32	0	2	81.25
	洞 爺 湖	4	8	8	0	0	100.00
	小 計		224	229	5	4	92.02
10	函 館	3	89	92	3	0	73.56
	函館亀田	3	44	45	1	2	75.56
	森	4	39	39	0	0	70.00
	七 飯	5	16	17	1	0	87.00
	長 万 部	3	6	8	2	0	70.80
	函館セントラル	4	40	36	-4	2	68.75
小 計		234	237	3	4	74.28	
11	江 差	4	19	18	-1	0	78.50
	函館五稜郭	4	64	63	-1	0	100.00
	函 館 東	4	41	43	2	4	88.99
	函 館 北	4	29	31	2	0	92.50
	北 斗	3	17	19	2	2	63.20
	松 前	4	7	7	0	0	60.00
小 計		177	181	4	6	80.53	
12	白 老	4	19	24	5	0	74.00
	苫 小 牧	3	50	54	4	1	73.80
	苫小牧東	3	30	30	0	3	74.44
	苫小牧北	4	36	35	-1	2	89.75
	小 計		135	143	8	6	78.00
合 計		2,945	2,982	37	99	84.87	

地区カレンダー（3月・4月）

3月 識字率向上月間			
1(木)		17(土)	会長エレクト研修セミナー（函館市）
2(金)		18(日)	会長エレクト研修セミナー（函館市）
3(土)		19(月)	
4(日)		20(火)	
5(月)		21(水)	春分の日
6(火)		22(木)	
7(水)		23(金)	
8(木)		24(土)	
9(金)		25(日)	
10(土)	第2グループIM（赤平市）	26(月)	
11(日)	長沼RC創立15周年記念式典（長沼町）	27(火)	
12(月)		28(水)	
13(火)		29(木)	
14(水)		30(金)	
15(木)		31(土)	第98回年次大会（ソルトレークシティ） 事前登録最終締切日
16(金)			

4月 ロータリー雑誌月間			
1(日)		17(火)	
2(月)		18(水)	
3(火)		19(木)	札幌西北RC創立30周年記念式典（札幌市）
4(水)		20(金)	第3700地区大会（韓国・大邱）
5(木)		21(土)	第3700地区大会（韓国・大邱）
6(金)		22(日)	～28日 規定審議会（米国・シカゴ）
7(土)		23(月)	
8(日)		24(火)	
9(月)		25(水)	
10(火)		26(木)	
11(水)		27(金)	江別西RC創立15周年記念式典（江別市）
12(木)		28(土)	
13(金)		29(日)	昭和の日
14(土)	地区協議会（函館市）	30(月)	振替休日
15(日)	地区協議会（函館市）		
16(月)			



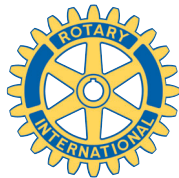
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.10  
2007

04



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com



# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ

## 率先しよう

### CONTENTS

---

ガバナーメッセージ	1
2009-2010年度ガバナーノミ決定宣言	2
世界社会奉仕委員会報告	3
札幌幌南 RC 社会奉仕奮戦記	4
第8グループIM開催される	6
第5グループ合同例会報告	7
岩内 RC 創立45周年支援事業/ RI 第3700地区(韓国・大邱)地区大会のご案内	8
訃報・新入会員のご紹介/ ロータリー財団寄付/米山記念奨学会寄付	9
2005-06年度ロータリー財団寄付報告	10
例会曜日・例会時間・例会場の変更について/文庫通信	11
出席報告	12
地区カレンダー(4月・5月)	13

---



国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## 今月はロータリー雑誌月間です

1952年(昭和27年)、それまで日本には国際ロータリー第60地区として一つの地区であったのですが、1952-1953年度から東日本と西日本の2地区に分割されることとなりました。

1952年4月の地区大会に於いて共通の雑誌を発行することが決定したのです。

それから55年、現在は34地区の共通の雑誌として「ロータリーの友」が日本のロータリーの心を伝え続けております。

50年にわたる紆余曲折の詳細がロータリーの友ホームページに紹介されています。

国際ロータリーの発行する "The Rotarian" の他に30の地域雑誌が発刊されています。発行部数を見ても、"The Rotarian" の50万部を除くと地域雑誌としては日本の「ロータリーの友」が12万部でトップの部数を誇っております。デンマークの68,000部、英国の63,800部と続きますが、デンマークは年8回、英国は隔月の発刊ですので、地域雑誌としては日本は断然トップの座を占めております。

雑誌を通してそれぞれの地域でロータリーの様々な情報を共有できるのです。これらの地域雑誌には必ず "The Rotarian" から提供される指定記事と写真を載せなければなりません。ですから、どの国の雑誌を見ても全世界共通のロータリー情報が得られる仕組みになっています。

その情報のきめ細かさは日本が一番であると思います。

世界中で日本のロータリアンがロータリー情報に関しては知識が豊富であると自負しても良いと思います。・・・但し、皆さんがページを開いてさぐられれば!

どのような団体にもほとんどが機関誌などその団体の情報誌を有しています。共通の情報はどんな団体にも必要欠くべからざるものだからです。

ロータリーも例外ではなく、共通の情報から様々なアイデアが生まれ、国際奉仕のきっかけをつかみ取ることが出来ます。

そこには国際ロータリーの抱えている様々な問題や、素晴らしい奉仕の実績が掲載されているばかりでなく、ロータリアン個人個人の意見や活動が紹介されています。

もとより、RI細則(20.030.1.)に記載されているように、ロータリアンはこれらのRI理事会公認の地域雑誌は会員でいる限り購読しなければならない訳です。

しかし、現状を見てもクラブによっては会員数と購読数が一致しないクラブがあります。会員数は常に変動いたしますので、その都度雑誌の購読数も変動することになりますが、うっかりしていると、新入会員に雑誌の購読を忘れていることがあります。

ご苦勞様ですが、各クラブの幹事さんは会員数を上回る雑誌の購入をして下さいますようお願いいたします。

会員数より多く雑誌を購入して下されば、余剰分を公共の場に置いたり、会員候補者にいつでも配布して読んでいただけます。

私をロータリークラブに勧誘した先輩は、断り続ける私に1年間「ロータリーの友」を送付してくださいました。それで、入会したときにもロータリーの活動に自然にとけ込んでいくことが出来ました。

自分が読むだけでなく雑誌をもっとロータリーの活動に活用しようではありませんか。

## ガバナー・ノミネー決定宣言

2009-2010年度国際ロータリー第2510地区ガバナー・ノミネーの選出については、地区ガバナー指名委員会より、渡邊恭久君（滝川 RC）が選出された旨、報告を受けました。

国際ロータリー細則第13条第2節（13.020）に基づき、渡邊恭久君を2009-2010年度国際ロータリー第2510地区ガバナー・ノミネーとすることを決定し、ここに宣言します。

2007年3月15日

国際ロータリー第2510地区  
ガバナー 丸 山 淳 士

### 【2009-2010年度 ガバナー・ノミネー】



会 員 名	わた なべ やす ひさ <b>渡 邊 恭 久</b> (滝川 RC)
生 年 月 日	1935 (昭和10) 年 4 月 15 日 生 (71 歳)
職 業 分 類	塗装・工事業
会 社	株式会社 ミクニ舎 代表取締役会長
所 在 地	〒073-0025 滝川市流通団地 2 丁目 4 - 6
学 歴	1959 (昭和34) 年 3 月 北海道学芸大学札幌分校一類中学課程卒業 (現北海道教育大学札幌校)
ロータリー歴 入 会	1976 (昭和51) 年 1 月 8 日 ロータリー在籍31年間
幹 事	1980 (昭和55) ~ 1981 (昭和56) 年度
会 長	1992 (平成 4) ~ 1993 (平成 5) 年度 第 2 グループ・ガバナー補佐
皆出席年数	2000 (平成12) ~ 2001 (平成13) 年度 30年間 (100%出席)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー	
マルチプル米山功労者	



地区世界社会奉仕委員会  
委員長

齋藤 修弥  
(室蘭 RC)

## 世界社会奉仕委員会報告

### 「札幌西北 RC が検証ツアーを実施しました」

平成19年1月20日から23日にかけて、札幌西北 RC がタイチェンマイのウォータープロジェクト事情視察を行い、その報告書が提出されましたので、原文のままお知らせします。

### タイチェンマイ・ウォータープロジェクト事情視察 札幌西北 RC 創立30周年記念事業 (国際部門)

国際奉仕委員長 西岡憲廣 (札幌西北 RC)

1. チェンマイ視察参加者：中嶋成美会長、大島利一直前会長 (副団長)、小川真治副会長、穴倉幹事、西岡国際奉仕委員長 (団長)、谷口二郎会長エレクト、渡邊葉子職業奉仕委員長、谷口恵美子国際奉仕副委員長、久保隆社会奉仕・プログラム委員
2. 日時：平成19年1月20～23日
3. プロジェクト内容：

1. 浄水装置 小学校6校に設置 チェンマイ県ハondon地区内
2. チェックダム設置 18カ所 ファラドウォーターライン ステープ山

このプロジェクトは第2510地区 WCS (世界社会奉仕) 活動に当クラブ創立30周年事業として参加致しました。当クラブは50万円、地区から40万円拠出致しました。現地ではランナチェンマイ RC パリンヤ会長が窓口になっていただき、又、第2510地区では WCS 委員会の出村副委員長に大変お世話になりました。

1月20日札幌西北 RC メンバー9人は新千歳空港を朝出発、同日バンコク経由で午後11時55分チェンマイ到着、夜中にもかかわらずランナチェンマイ RC パリンヤ会長はじめ、数名のロータリアンの暖かい出迎えを受け、手配していただいたバスでホテルに向かいました。

翌日21日は、パリンヤ会長はじめロータリアンの案内によるチェックダム視察、パトカー先導により、我々はVIP扱いを受けました。22日は浄水器を設置した小学校3校を視察訪問、各小学校で暖かい歓迎を受けました。今回、6校に浄水器を設置致しましたが、時間の都合で3校だけ訪問致しました。当日午後7時に会場受付でメーキャップの手続きをとり、各ロータリアンと名刺交換、ディナーをとり、タイの踊りを見ながら懇談致しました。その後、ガバナーより歓迎の挨拶、中嶋会長スピーチ、目録贈呈、バナー交換、和紙の絵や木彫りの贈呈、お互いに記念写真をとり、最後に、パリンヤ会長より謝辞があり、セレモニーも無事終了致しました。滞在期間、パリンヤ会長には最後まで大変お世話になり、又お会い出来ることを願い、チェンマイをあとに致しました。



## 札幌南 RC 社会奉仕奮戦記

会 長 和田 壬三  
社会奉仕委員長 奥村 健夫

### 1. 地域のニーズ

今年度の方針として地域のニーズを見出して社会奉仕をしましょうということから、地区内に奉仕の機会を探したところ、当クラブが創立10周年記念事業として豊平区内の月寒公園の池の中に寄贈した壺を持つ女の立像が長い間に汚れ女姓が老婆のように変形してしまっているのを落としてきれいにしよう、その日は、池の水が引けた12月の日曜日に移動例会にして会員全員で実施しようと計画しました。

### 2. 壺を持つ女の彫像が FRP

ところが、調査したところ、この像は、FRP 製であり、よく見ると汚れどころか穴とかひび割れ、はげ落ち等が沢山あるし、像の表面に水垢のようなものが付着して清掃などと言う簡単な作業では到底綺麗にならない事が判りました。少なくとも穴を埋めて、付着したものを落として塗料を塗り直すという作業が必要でありました。

### 3. 著作権者探し

そこで、初めてこの像には著作権者がいるのではないかとの疑問が生まれ像の周りを調べてみたが、作者の名は何処にもなかったのです。

念のために当クラブの記念誌等にも当たったが、作者が分からなかったので豊平区にお願いして調べていただいたところ、東京家政大学の名誉教授の木内礼智氏が作者であり、像を修補する事も構わないということであった。

### 4. 断念

やれやれと思ったのですが、FRP という特殊な素材なので専門の業者の意見も求めた方が良くということになり、会長の友人の小樽銭函 RC の濱田会員に紹介していただいた業者に見ていただいたところ、2メートルもある台座の上では作業が出来ないし、穴を埋めて、表面の水垢などを落として、更に塗料も落としてから塗り直さなければならない。台座から下ろして据え付ける費用も含めて数十万の単位では修補は難しいということになった。一難去ってまた一難である。

理事会では、費用もさることながら、ロータリーの社会奉仕は、クラブで学んで職場や地域、家庭で自らが実践するための教育の場でなければならない、そのような事業なら止めるべきであるという意見が多くこの事業は、ここまで調べた事を報告して終わらせても良いよということになった。

### 5. 執念の復活

しかし止めるにしてももう一度濱田会員にみて貰ってからにしようとの会長の提案で小樽銭函 RC の濱田会員に来ていただいたのが2月最後の日曜日であった。

濱田会員は、これなら何とかなる。穴は、私がボランティアで埋めてあげる。先ず水垢などの付着した汚れを布製のサンドペーパーで落とし、表面をシンナーで拭いて乾いてから、専用の塗料で塗ればよい、塗料は、会長と濱田会員の共通の友人の村田塗料店から買えば良いついでにサンドもお願いしたらということになった。

もう雪解けも始まって池の中は、何時ぬかるむかもしれないので次の土日に作業をするしかない。例会を待っては間に合わないので急遽ファックスで全会員に土日を午前午後に分けて参加できる時間帯に参加してもらって、実行する事にしたが、





一方で素人の私共が、この様な作業をすれば塗りむらなどの弊害も生じる事は明らかなので、ロータリークラブの奉仕活動は、ロータリーで学んで職場、地域家庭で自らが実践するというもので勤労奉仕に意義があるのでこの様なことしか出来ないが、反対であれば止めますので至急ご返事を戴きたいと著作権者に連絡したところ、良いですよというご返事を戴いてほっとした。

## 6. 会員が参加できるか

次に心配だったのは、急な呼び掛けに会員が参加していただけるかという点であったが、3日午前には7名、午後には7名、4日には、家族を含めて13名、のべ27名の参加があり改めてわがクラブの会員の団結力の大きさに感激しました。

## 7. 取れない垢

プロの濱田会員も予想してなかったと思われませんが、実際にサンドペーパーで腕が痛くなるまで繰り返し繰り返しこすってもほとんど目に見えるほどには、水垢は落ちないのである。

仕方なくさまざまな道具を持ち込んで繰り返し繰り返し、交代しながら削ぎ落としてやっと水垢が、目立たないところまで落ちた頃には既に日も傾きかけていた。

## 8. チャーターメンバーの背中

当クラブのチャーターメンバーである北山会員は、80歳を越すご高齢にも拘らず、2メートルを越す台座に上がって、2時間もの長時間の間代わりましようかと声をかけても大丈夫だからと黙々とサンドペーパーで作業を続けておられましたが、総ての参加者の心に大きな感動と影響を与えて下さいました。

午前の部の終了後近くのラーメン屋さんで昼食を楽しみましたが、午前中に参加した総てのロータリアンが、満足して作業を終えて下さったものと感じられました。

## 9. 感謝

今回の事業には、小樽銭函 RC の濱田会員にも2日間も御協力いただきましたし、ボランティアということから、村田塗料店さんからは、塗料4リットル、硬化剤、シンナー、サンドペーパーなど必要な資材を無料でご提供戴きました。針谷会員には、歯科医院から金箔をご提供下さり、台座の手直しに一人残って取り組んで頂きました。また急だったにも拘らず沢山の会員の参加と熱心な奉仕を頂き本当にロータリーの奉仕活動は素晴らしいと再認識いたしました。有り難うございました。



## 第8グループ IM 開催される

第8グループガバナー補佐 **中山 弘三郎** (静内 RC)



平成19年2月10日(土)、静内ロータリークラブ(高田達会長、会員数75名)をホストクラブに、丸山淳士ガバナーを迎えて第8グループ「インターシティ・ミーティング」が開催されました。会場は静内ウエリントンホテルで、えりも RC、様似 RC、浦河 RC、三石 RC、静内 RC から総勢100名を超える会員の出席がありました。山田ミーティング委員長の点鐘で始まり、高田静内 RC 会長の歓迎のことば、中山弘三郎ミーティングリーダーの前置きの言葉、丸山淳士ガバナーのご挨拶と続き、前第8グループガバナー補佐出口弘史様への記念品贈呈を行いま

した。

引き続き、「ストレスって悪いものか?」～ストレスと上手に付き合って健康になろう～という演題で丸山ガバナーに記念講演を行っていただきました。今回は、丸山ガバナーの貴重なお話を広く町民にも聞いていただこうと、町広報誌への投稿など町民へも呼びかけました。大勢の町民が参加していただき、急遽椅子を追加したほどの盛況ぶりでした。

講演内容は、いつもの軽快な中にもユーモアたっぷりでかつ経験から裏打ちされた説得力のあるお話しに会場に居る全員が満足した様子でした。その後、二つの分科会(クラブ奉仕部門、四大奉仕部門)を開催し、各クラブの活動内容の報告があり質疑応答を行いました。その後、「分科会まとめ」で各分科会のまとめの報告を行い、各クラブの今後の活動に参考になる事例がたくさん挙げられ、丸山ガバナーから講評をいただきました。

最後に次期ガバナー補佐、様似 RC 小野哲弘様の紹介を行い、挨拶をいただき、IM の全日程が終了しました。



【丸山ガバナー 記念講演】



【第8グループ 次期ガバナー補佐 小野 哲弘氏(様似 RC)】

## 第5グループ合同例会報告

第5グループ合同例会実行委員 **吉野 泰司**（札幌東 RC）

2月23日12時30分から札幌パークホテルにてロータリー創立記念第5グループ合同例会が開催され、新世代が語る「世界の教育・日本の教育」というテーマで、米山学友、交換留学生が、パネラーとなり開催されました。フォーラムは一般公開され320名が参加しました。

当日議会の都合で出席できなかった高橋はるみ知事と丸山ガバナーとの対談、知事のメッセージが放映されました。

フォーラムでは奥貫一之会長（札幌東 RC）、黄 詩淳さん（米山学友）がコーディネーターとなり5人のパネラーとともに各国の教育のあり方について発表されました。

財団学友の濱田早央里さんは、「何処へ流れていくの日本の教育」というテーマで日本とカナダ教育について話をされ、韓国・米山学友の李 英 愛さんは「儒教は宗教ではない」というテーマで韓国における家庭教育の根底を、中国・米山学友の呉 盈盈さんは「小学校から英語・日本語を教える中国の教育」で中国における外国語教育について、台湾・米山学友の黄 詩淳さんは「模索の中の躍動——台湾の教育改革——」で台湾での教育改革について、また米国交換留学生のタリン・ルーウィスさんは「日米の違い」日本へ来てからの戸惑いを、フィンランドの交換留学生エートゥ・ランプシャルビーさんは「フィンランドの教育」というテーマで学校での授業のあり方について話をいただきました。各国の教育の事情、日本の教育との相違など、これらを担う新世代の熱いメッセージに耳を傾けました。今回の合同例会が、ロータリーと地域社会の繋がりや国際交流に貢献できたのは、第5グループの皆様方のたまものです。ご協力に心から感謝いたします。



岩内ロータリークラブ創立45周年支援事業

Welcome to Iwanai

木田金次郎美術館

平成19年 4月25日(水) ~ 5月27日(日)

見学無料

岩内に来たらまず美術館・・・

岩内出身若手画家三人展

池田 光弘

山下 淳也

新見 亜矢子



春！！

ときめき！！

情熱！！

同時開催

齊 藤 肇  
写 真 展



※主催 木田金次郎美術館 ※共催 岩内ロータリークラブ  
※後援 岩内町教育委員会 岩内美術振興協会 岩内美術協会

<追 伸>池田光弘さん、齊藤肇さんは岩内 RC 会員のご子息です。

RI 第3700地区 (韓国・大邱) 地区大会のご案内

当地区と姉妹地区提携をしております RI 第3700地区 (韓国・大邱) の地区大会が下記の通り開催されます。今年度の当地区大会では、李龍雨総裁をはじめ大勢の姉妹地区ロータリアンのご参加を戴きました。


大会プログラムの詳細についてはまだ届いておりませんが、当地区内ロータリアン多数のご参加をお待ちしております。韓国への旅程等についてはガバナー事務所までお問合せ下さいませよう宜しくお願い申し上げます。

大会1日目

本会議	平成19年4月20日(金) 15:30~17:00	場所: 大邱プリンスホテル
会長・総務会議	平成19年4月20日(金) 17:10~18:10	場所: 大邱プリンスホテル
婦人特講	平成19年4月20日(金) 17:10~18:10	場所: 大邱プリンスホテル
RI 会長代理歓迎晩餐会	平成19年4月20日(金) 18:30~	場所: 大邱プリンスホテル

大会2日目

本会議 平成19年4月21日(土) 9:00~17:00 場所: 大邱展示コンベンションセンター 5 F

<p><b>川端 久雄 会員</b> (函館 RC) 平成19年2月14日逝去 (享年94歳)</p> <p>【ロータリー歴】 1963年(昭和38年)12月5日 入会                  1991~1992年度 ロータリー財団委員長                  1994~1995年度 会員増強委員長                  1995~1996年度 米山記念奨学委員長 その他多くの委員長を務めました。</p> <p>【表彰】 38年間 100%出席                  ポール・ハリス・フェロー</p>	
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

<p><b>藤川 昭三 会員</b> (千歳 RC) 平成19年2月23日逝去 (享年80歳)</p> <p>【ロータリー歴】                  1976年7月 入会                  1980~1981年度 第13代会長</p>	
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

新入会員のご紹介 (敬称略)

	<p>新札幌RC <b>坂 牧 純 夫</b></p> <p>平成19年1月10日入会</p>
-------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------

	<p>滝川RC <b>西 井 勝 明</b></p> <p>平成19年2月22日入会</p>
--------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------

	<p>札幌北RC <b>佐 々 木 宏</b></p> <p>平成19年3月12日入会</p>
-------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------

ロータリー財団寄付

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー			
札幌東 RC	滝川 武彦	会員 (1回)	2月16日
札幌セントラル RC	宮本 隆支	会員 (2回)	2月 2日
函館セントラル RC	野崎 均	会員 (1回)	1月25日
函館セントラル RC	坂下 賢二	会員 (1回)	1月25日
ポール・ハリス・フェロー			
恵庭 RC	館内 辰男	会員	2月 2日
函館亀田 RC	稲葉 直房	会員	2月 2日

米山奨学会寄付

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者			
苫小牧東 RC	木本 宏	会員 (1回)	2月28日
米山功労クラブ			
千歳 RC		5回	2月 9日
苫小牧東 RC		5回	2月28日



## 2005-06年度ロータリー財団寄付報告

ロータリー財団より2005-06年度の認証バナーが届きましたのでご紹介致します。

### 1人当たり寄付額上位3クラブ

地区内で1人当たりの寄付額上位3位クラブに贈られます。この際、1人当たりの寄付額が少なくとも米貨50ドルであることが条件となります。

- 1位 三石 RC (194.43ドル)
- 2位 札幌 RC (189.84ドル)
- 3位 札幌東 RC (185.71ドル)



### 100パーセント「財団の友」会員クラブ

6月30日現在の会員数に基づき、すべての正会員が、ロータリー年度内に個人的に年次プログラム基金へ米貨100ドル以上の寄付を行い、1人当たり100ドルの寄付を達成したクラブに対して贈られます。

- 千歳セントラル RC、函館亀田 RC、
- 北斗 RC、蘭越 RC、新札幌 RC、
- 静内 RC



### 「毎年あなたも100ドルを」クラブ

6月30日現在の会員数に基づき、すべての正会員が、ロータリー年度内に個人的に年次プログラム基金へいくらかの寄付を行い、1人当たりの寄付額が100ドルに到達したクラブに対して贈られます。

- 赤平 RC、千歳セントラル RC、
- 函館亀田 RC、北斗 RC、室蘭北 RC、
- 蘭越 RC、新札幌 RC、静内 RC、苫小牧北 RC



## 【由仁 RC の幹事交代について】

由仁 RC の吉田弘幸幹事がクラブを退会したため、市川由紀男副会長が兼任致します。

## 【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】

- 江別西 RC : 4月3日 (火)、4月10日 (火) 移動例会 12:30～  
場所: 勤労者研修センター
- 当別 RC : 4月17日 (火) 早朝例会 07:00～  
4月24日 (火) 夜間例会「当別ロータリークラブ創立記念日」 18:00～
- 室蘭東 RC : 4月25日 (水) 夜間例会 18:30～  
場所: 中島ビアキャビン
- 室蘭北 RC : 4月17日 (火) 献血例会 12:30～  
場所: ホテルサンルート室蘭

## 文庫通信 (234号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ロータリーの源流

- ◎「奉仕こそわがつとめ」 R. I. 1979 140p
- ◎「奉仕の冒険」 R. I. 1981 130p
- ◎「平和への七つの道」 R. I. 1959 118p
- ◎「われらのつどいーロータリー物語(1)」 直木 太一郎 神戸 R. C. 1964 99p
- ◎「世界と共にーロータリー物語(2)」 直木 太一郎 神戸 R. C. 1965 129p  
[上記申込先: ロータリー文庫 (コピー/PDF)]
- ◎「ロータリーの理想と友愛」 ポール P. ハリス著; 米山梅吉訳 1978 295p
- ◎「ロータリー・モザイク」 ハロルド T. トーマス著; 松本兼二郎訳 1977 327p  
[上記申込先: ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

## 出席報告



### 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.2.28	増減	内女性	
1	深 川	4	37	39	2	2	81.95
	羽 幌	4	44	50	6	1	91.11
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	85.00
	小 平	4	15	15	0	0	78.33
	留 萌	4	49	51	2	0	92.05
	小 計		155	165	10	3	85.69
2	赤 平	4	33	32	-1	1	86.21
	芦 別	4	46	45	-1	0	83.16
	砂 川	4	53	53	0	0	91.67
	滝 川	4	100	99	-1	0	79.00
	小 計		232	229	-3	1	85.01
3	美 唄	4	41	41	0	0	88.40
	江 別	4	37	37	0	1	88.88
	江 別 西	4	33	33	0	3	92.18
	岩 見 沢	4	90	91	1	0	89.37
	岩 見 沢 東	4	35	37	2	4	86.35
	栗 沢	4	22	21	-1	1	96.43
	栗 山	4	30	33	3	2	95.16
	当 別	4	37	35	-2	1	79.29
	小 計		325	328	3	12	89.51
4	札 幌	4	124	135	11	0	98.11
	札幌あけぼの	4	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	77.00
	札 幌 北	3	36	36	0	6	92.40
	札幌モーニング	3	53	52	-1	0	69.44
	札 幌 西	4	73	76	3	5	88.66
	札幌西北	4	43	48	5	5	93.91
	札幌手稲	3	39	36	-3	1	99.07
	小 計		410	427	17	22	89.82
5	札 幌 東	4	113	112	-1	0	97.76
	札幌清田	4	25	25	0	5	95.74
	札幌幌南	4	66	68	2	0	100.00
	札幌真駒内	4	42	39	-3	3	96.56
	札 幌 南	3	88	91	3	0	97.50
	札幌大通公園	4	14	14	0	5	55.40
	札幌セントラル	4	16	18	2	6	70.83
	新 札 幌	4	31	33	2	2	95.16
	小 計		395	400	5	21	88.62
6	岩 内	3	28	27	-1	0	80.00
	倶 知 安	4	48	47	-1	3	72.80
	小 樽	4	71	68	-3	1	80.56
	小 樽 南	3	77	76	-1	0	93.99
	小樽銭函	4	24	24	0	3	77.00
	蘭 越	3	11	11	0	0	85.75
	余 市	4	41	40	-1	4	87.60
	小 計		300	293	-7	11	82.53

### 2月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数(女性)	2,981人(101人)
増加会員数	36人
当月平均出席率	84.80%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.2.28	増減	内女性	
7	千 歳	3	68	67	-1	3	81.28
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	80.20
	恵 庭	4	45	43	-2	0	80.48
	北 広 島	3	20	18	-2	0	88.88
	長 沼	3	18	18	0	3	74.00
	由 仁	4	13	12	-1	0	83.33
	小 計		191	187	-4	6	81.36
8	え り も	4	22	22	0	0	96.59
	三 石	3	17	16	-1	1	100.00
	様 似	4	18	18	0	1	84.72
	静 内	4	76	75	-1	0	87.50
	浦 河	4	34	33	-1	2	67.42
	小 計		167	164	-3	4	87.25
9	伊 達	4	56	55	-1	0	76.36
	室 蘭	4	45	50	5	0	83.16
	室 蘭 東	3	45	47	2	0	93.70
	室 蘭 北	3	38	37	-1	2	100.00
	登 別	4	32	32	0	2	81.25
	洞 爺 湖	4	8	8	0	0	93.70
	小 計		224	229	5	4	88.03
10	函 館	4	89	91	2	0	73.64
	函館亀田	3	44	45	1	2	73.34
	森	3	39	39	0	0	70.00
	七 飯	4	16	17	1	0	88.00
	長 万 部	3	6	8	2	0	68.75
	函館セントラル	4	40	36	-4	2	68.06
小 計		234	236	2	4	73.63	
11	江 差	4	19	18	-1	0	80.20
	函館五稜郭	4	64	64	0	0	100.00
	函 館 東	4	41	42	1	4	86.95
	函 館 北	4	29	31	2	0	97.50
	北 斗	4	17	19	2	2	71.00
	松 前	4	7	7	0	0	60.00
小 計		177	181	4	6	82.61	
12	白 老	3	19	24	5	0	79.30
	苦 小 牧	4	50	54	4	2	72.03
	苦小牧東	4	30	29	-1	3	73.27
	苦小牧北	4	36	35	-1	2	85.94
	小 計		135	142	7	7	77.64
合 計		2,945	2,981	36	101	84.80	


**地区カレンダー（4月・5月）**


4月      ローターリー雑誌月間			
1(日)		16(月)	
2(月)		17(火)	
3(火)		18(水)	
4(水)		19(木)	札幌西北 RC 創立30周年記念式典（札幌市）
5(木)		20(金)	第3700地区（韓国・大邱）地区大会
6(金)		21(土)	第3700地区（韓国・大邱）地区大会
7(土)		22(日)	～28日 規定審議会（米国・シカゴ）
8(日)		23(月)	
9(月)		24(火)	
10(火)		25(水)	
11(水)		26(木)	
12(木)		27(金)	江別西 RC 創立15周年記念式典（江別市）
13(金)		28(土)	
14(土)	地区協議会（函館市）	29(日)	昭和の日
15(日)	地区協議会（函館市） 米山奨学生オリエンテーション・カウンセラー研修会（札幌市）	30(月)	振替休日

5月			
1(火)		16(水)	
2(水)		17(木)	
3(木)	憲法記念日	18(金)	
4(金)	みどりの日	19(土)	長沼町国際交流フェスティバル（長沼町）
5(土)	こどもの日	20(日)	第4グループIM（札幌市）
6(日)		21(月)	
7(月)		22(火)	
8(火)		23(水)	
9(水)		24(木)	
10(木)		25(金)	
11(金)		26(土)	2008-09財団国際親善奨学生選考試験（札幌市）
12(土)	岩内 RC 創立45周年記念式典（岩内町） 全国青少年交換委員長会議（東京）	27(日)	地区ロータリー財団セミナー・米山セミナー（札幌市）
		28(月)	
13(日)	第1グループIM（留萌市）	29(火)	
14(月)		30(水)	
15(火)		31(木)	



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

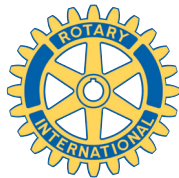
---



2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.11  
2007  
05



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



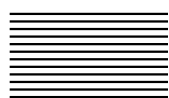
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com

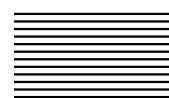
# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



## 率先しよう



### CONTENTS

---

ガバナーメッセージ	1
2007-2008年度 会長エレクト研修セミナー報告	2
スキーキャンプ報告～青少年交換委員会～	3
ロータリー財団への更なる御協力をお願い/ 第9回 ロータリー日韓親善会議のご案内	4
札幌幌南 RC 世界社会奉仕奮戦記	5
2007-08年度理事指名委員会委員について/ 2008-2009年度長期青少年交換留学生募集	8
第17回 JGFR 北海道大会のご案内	9
訃報・新入会員のご紹介/ 米山記念奨学会寄付/ロータリー財団寄付	10
例会曜日・例会時間・例会場の変更について/文庫通信	11
出席報告	12
地区カレンダー（5月・6月）	13

---



国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## ロータリーは「与えること」です

昨今の若者は「手順」と言うことに無関心であると言われていています。このことが理科離れに拍車をかけています。社会生活が文明の発達により極めて急速に利便性を増したため、手順を踏まなくても結果がすぐに得られるようになったのです。

便せんに手書きで文章を書き、封筒に入れ、切手を貼りポストに入れなくても、親指1本で直ちに文章を送れるのです。しかも、1日中いつでもどこでも。その文章は季節の挨拶もいらず、敬語を使う必要もなく、拝啓も敬具も不要であるばかりか、単語そのものも省略語であり、絵文字なるものも多用されるのです。これでほとんど意志が通ずるのです。原因と結果を考える能力が不足しています。すぐに望んだことがかなうと思っています。奥に隠された背景を考えることが出来ません。回りくどい表現は理解できません。季節の機微に触れることもできません。黙っていても花は咲くものだと思っています。邪魔になればゲームのように消すことが出来ると思っています。

彼らが世に出て、自分が他人のために存在していることに気付いたとき真の愛情を感じることが出来るのでしょうか。

類は友を呼ぶと言います。自立していない者同士が一緒になりやすいのです。3歳の子どもは同年代の子どもと一緒にいたがるものです。しかし、自立していない者同士がいくら一緒にいても自立しがたいわけです。彼らを自立に導くには自立した者との接触が最も大切なことです。その役目をロータリアンは是非やっていただきたいのです。

ガイ・ガンディカーの「ロータリー通解」には、ロータリーに対して自らを与えよ、その限りに於いて与えられん。与えるものを超えて与えられること無し。と書いてあります。また、アーサー・F・シェルドンの「ロータリー哲学」には次の一説があります。人生は海のごときのものである。それは、ギブ・アンド・テイクの絶え間ない潮の満ち引きに身を任せることである。この「与えること」が奉仕なのであり、「受けること」が利益又は報酬なのである。しかし「与えること」が「受けること」に先行すること、恰も、種子が取り入れに先行するのと全く同様である。利益を「受ける」科学は、奉仕を「与える」科学に他ならない。(いずれも小堀憲助訳)

ロータリーに入って何か良いことがあるのか、と言う言葉を耳にします。奉仕をすることとは人間の持って生まれたものであり、当然のことなのでロータリアンのだけの行為ではあり得ませんが、ロータリアンは質の高い会員との親密な交際によって自らを高めることで、質の高い奉仕が可能となるという特権を持っているのです。

他の奉仕団体との大きな違いはロータリアンは常に学ぶ姿勢を持っていることです。しかも、週1回のすばらしい会員との接触がたいした努力をしなくとも自ずからが向上する機会に恵まれているという特権です。

質の高い奉仕は例会への出席のみで簡単に達成できるのです。多くを望む前に自分が何を与えることが出来るかを考えることです。

今、若者にギブ・アンド・テイクの基本を行動を以て示すのがロータリアンの責務です。権利を主張する前に義務を果たすことを示さなければなりません。

ロータリアンでいることが、素晴らしい奉仕の基本なのです。

改めて、ロータリーにあなたを与えてください。得たものは「分かち合いましょう」。



次期地区代表幹事  
**能戸 彰**  
(函館五稜郭 RC)

## 2007-2008年度 会長エレクト研修セミナー報告

と き: 2007年3月17日・18日 ところ: ホテル函館ロイヤル

早春を感じる第2510地区最南端の地函館で会長エレクト研修セミナーが開催され、登録者は114名を数えました。今回は、例年同時に開催しているロータリー財団セミナーと米山記念奨学会のセミナーを別の日程（5月27日 於札幌）で行うので、各クラブより会長エレクトのみの出席となり、徹底した会長エレクトのためのトレーニングセミナーでありました。従来のように一方的に講義を受ける学校の教室型の机配置ではなく、約12名毎の6つのグループ分けをし、9つのテーマで各40分、合計360分ディスカッションを重ねました。

そのため、会長エレクトは眠るひまもなく、リーダーの次期ガバナー補佐にどんどん発言を求められていました。

地区役員の方々は、6つのテーブルを移動しながら色々な場面でアドバイスを送っておられました。

2日間のセミナーを終えた会長エレクト達は、充実したディスカッションを思い浮かべながら、さらに地区協議会で鍛えられ、来る7月の新年度からは、自信に満ちあふれた新会長の姿を見せてくれる事でしょう。



丸山ガバナー挨拶



遠藤研修リーダー



酒井ガバナーエレクト挨拶



## スキーキャンプ報告 ～青少年交換委員会～

今年も青少年交換委員会主催のスキーキャンプが、3月17、18日の2日間にわたって、ニセコひらふスキー場で開催されました。参加対象者は、海外からの受入留学生9名、今年渡航する派遣候補生7名、過去の青少年交換プログラムの経験者(ROTEX)3名、各ホスト・クラブのロータリアンの方々です。

オーストラリアからの留学生、サンディ君(新札幌RC)、デビッド君(札幌はまなすRC)、ソフィさん(札幌モーニングRC)は今年1月に来日したばかりですから、留学生仲間が集まって宿泊するのは初めてで、この日を楽しみにしていました。スキー、スノーボードは上級者から初心者まで、レベルはさまざまですが、若いだけに寒さにもめげず(スキー場中腹でマイナス9度でした)何時間もすべっていました。

こごえた身体をホテルの温泉であたためた後、夕食、そしてゲーム大会を行いました。今年はアナグラムという英語のことば遊びを行いました。さすがにほとんど受入留学生が答えてしまいました。派遣候補生のみなさんも8月までには、英語力がもっとアップしていると思います。そのあと、カラオケをしたり、各部屋でまたゲームをしたりで、結局、朝までほとんど寝なかったのでは？

昨年8月に来日した、タリンさん(札幌東RC)、クリスチーナさん(北広島RC)、アリーシャさん(恵庭RC)、アマンダさん(函館RC)、ビル君(札幌清田RC)、エーツ君(札幌手稲RC)は、ほぼ日本語の日常会話に不自由なく、昨年9月の秋季キャンプと比べて、みな格段に成長していました。帰国まで残すところ4ヶ月あまりとなりましたが、このあともたくさんの想い出を積み重ねて、有意義な留学生活を送られることを期待します。

派遣候補生のうち、大泉さん(札幌モーニングRC)、高島さん(千歳RC)、濱谷さん(小樽南RC)はキャンプ参加が2回目なので慣れていましたが、切金さん(札幌手稲RC)、新宅さん(札幌北RC)、坂井さん(新札幌RC)、畠山さん(札幌はまなすRC)は今回が初めてのキャンプ参加でした。しかし、みな各ホスト・クラブで受入留学生と日ごろから親しんでいる様子で、異文化交流に対するギャップは感じられませんでした。みなさんもあと4ヶ月で渡航ですので、がんばってください。

今回のキャンプも、各ホスト・クラブのみなさん、ROTEXの方々のご協力をいただき、無事に終了することができました。あらためて感謝申し上げます。(報告者 地区青少年交換委員 西田雅之)



日曜の朝、ホテル前で。日の光がまぶしいです



(左から) タリンさん、浅井君 (ROTEX)



夕食後のゲーム大会で。  
(右から) アマンダさん、タリンさん、高島さん



(左から) 畠山さん、クリスチーナさん



アリーシャさん



ソフィさん



(左から) 濱谷さん、  
新宅さん、ビル君



ふきだし公園で



## ロータリー財団への更なる御協力のお願い

恒久基金日本委員会委員 **清水 幸彦** (第2500地区 パストガバナー)

丸山淳士ガバナーの御承認のもとに、標記のお願いを月信に寄せるものです。

ロータリー財団の輝かしい活動については御存知の通りであり、それらは皆様の熱い思いの御寄付を基盤としているものです。更なる御協力のお願いを記す次第です。

恒久基金、遺贈友の会またポール・ハリス・ソサイエティ等につき、説明は略しますが、何卒、御協力のほどを切にお願いするものでございます。

具体的な方法は、貴ガバナー事務所また貴地区ロータリー財団委員会（遠藤正之 PG）が御示し下さいます。

国際ロータリーの重要な財産であるロータリー財団が充実、発展するためには皆様の心のこもった御寄付が必要です。何卒よろしく御願い申し上げます。

## 第9回 ロータリー日韓親善会議のご案内

2007年9月7日(金)・9月8日(土)

会場：ホテル青森 〒030-0812青森市堤町1-1-13 TEL：017-775-4141

2005-07RI 理事 重田政信  
2006-08RI 理事 渡辺好政  
2007-09RI 理事 小沢一彦  
ロータリー日韓親善会議委員会委員長 丸山 宏  
連絡幹事 黒田正宏

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃よりロータリーの奉仕活動にご協力頂き感謝申し上げます。さて、2006年9月ソウルでの第8回韓日親善会議では、両国におけるロータリー活動について情報交換とお互いの親睦をはかり、また国際理解と協力を目指して、ロータリーの発展と世界平和に寄与することを確認しました。

それを受け、第9回日韓親善会議を2007年9月7～8日に青森で開催することとなりました。未来志向型の日韓の交流を目指し、新世代の育成と姉妹クラブ交流のあり方に焦点を合わせたプログラムを目指したいと思います。今回は特に2009年6月開催のソウル国際大会への協力も合わせ、予定より1年早くロータリー日韓親善会議を開催致します。

大勢のロータリアンと家族の皆様にご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

敬具

●登録料一人18,000円（ロータリアン・家族同額）

※懇親夕食会会費と2日目昼食を含みます。

### 日韓親善会議お問合わせ

<p>日韓親善委員会連絡幹事 黒田正宏 〒031-0081 青森県八戸市柏崎3-7-18 TEL：0178-45-7777 FAX：0178-47-8583 E-mail mskuroda@vc.hi-net.ne.jp</p>	<p>第9回日韓親善委員会事務局 松下昌夫 国際ロータリー第2750地区ガバナー事務所内 〒105-0011 東京都港区芝公園2-8-15 黒龍芝公園ビル3F TEL：03-3436-2750 FAX：03-5472-2750</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### お申込方法

会議参加のみの申込案内とします。

〈お申込み締め切り〉

**6月25日(月)**

第9回ロータリー日韓親善会議参加申込書を日韓親善委員会連絡幹事までお送り下さい。また、登録料¥18,000を下記の口座にお振込み下さい。

みちのく銀行 小中野支店  
普通預金口座 2014466  
口座名：国際ロータリー第9回日韓親善会議 黒田正宏

※参加申込書用紙等はガバナー事務所にお問合せ下さい。

## 札幌幌南 RC 世界社会奉仕奮戦記

会 長 和田 壬三  
幹 事 戸井 敏夫  
親睦委員長 深貝 亨

### 1、タイにおける奉仕事業

今年度の当クラブの方針として国際奉仕活動をする事及び旅行を兼ねて他のロータリークラブと交流することが掲げられた。

親睦委員会が会員に旅行の希望先につきアンケート調査を実施したところ国内外を問わずタイに親睦旅行したいという希望が一番多く、タイ国を対象とする親睦と国際奉仕を兼ねた企画を考えることとなり、和田会長が個人的に交流のあったタイのドンムアンロータリークラブを戸井幹事が直接訪問してどのような奉仕の機会が適切につき打合せしたところ、エイズに母子感染した身寄りのない子供たちを収容して社会人になるまで育てている施設で、ワゴン車が故障したのでどんなに古くても良いから欲しい、税金などタイ国内の問題は、ドンムアンロータリークラブで処理するので共同で実施しようという提案を受けた。

### 2、ボンゴ車の入手

そこで山名善久国際奉仕委員長に相談したところ是非実施したいという事になり、出来れば謝礼程度で手に入るワゴン車を手に入れようという事になったが、ワゴン車は、通常は、箱型の車輛をいうが、それなら会長のセカンドカーを寄贈できるが、いわゆるボンゴ車ではないのかとの疑問が生まれ、戸井幹事にメールで確認を取ってもらったところボンゴ車であることが分かったのが年末であった。

今年度中に実施するには、暑さの関係で三月末までが限界で、輸出手続や輸送にかかる時間を考えると間に合わないかもしれない。大急ぎで車を探そうということになり、年末年始にかけてあらゆる手立てで適当な車はないかと探したところ、会長の町内会の友人の紹介で謝礼程度で手に入る車が、整備工場にあり手に入りそうであるという情報を得て山名国際奉仕委員長と会長が現物を見たところ、平成5年車ではあったが、まだ3千キロしか走っていないジーゼル車であり、エンジンは新車並みの快音であった。

同時に輸出業者を探したところ、運良く直接輸出を担当する業者を紹介されて、趣旨を説明してお願いしたところ、費用も国際奉仕の予算の範囲内で出来ること、輸出に要する時間も、手続きの時間を入れても約20日から25日ほどであるということが分かり、3月21日の休みを使って訪問することとして、国際奉仕と親睦の合同委員会で作業を進めようという事になった。

その際に輸出抹消登記の名義は、輸出する札幌幌南ロータリークラブでなくても良いと言うことであったので、専門家である深貝親睦委員長が持ち主の名義で輸出抹消登記をして、車を輸出港である苫小牧に送ったが、輸出許可の関係で当クラブ名義でなければ駄目だという連絡を、輸送日の前日に受けて、深貝委員長が、急遽手続きをやり直して、クラブ名義に直して、苫小牧まで書類を届けてからうじて予定の日時に輸送が出来るというハプニングもあった。この間冷房機が効くかが気になり確認して取り替えてもらったり、業者が、自分で出来ると言うので任せたとこ、単なる登録抹消手続きだけだったので輸出抹消登録に切り替えるなどの時間がかかり、3月初めにやっと総ての手続きを完了して車を輸送することが出来たのである。

### 3、免税手続き

タイ国内の車輛の関税は、200パーセントで、車輛の価格は、輸出価格とは関係なく税関の職員の評価額で決まるという

ので免税にするという作業も一大作業であり、慎重に名義人を戸井幹事からメールで確認してもらい、その英文を、深貝委員長が、輸出業者に FAX で送って、手続きをしてもらい、船荷証券が手に入ったので送付した。ところが、英文では NPO 法人の代表者の名前が先に表示されていてその後法人名が入っていたが法人名が、非常に長くしかも女性の地位向上を促進するための団体という団体の目的そのものを表示した法人名であったため、業者が勘違いをして、代表者の個人名だけを船荷証券の宛先に表示してしまった。そのために免税の手続きが出来ない事となりタイに行く直前まで、メールで戸井幹事に様々な追加資料の要請があり、その都度作成して FAX で送りもう大丈夫としてタイに向かったが、車は着いたが、免税手続きが間に合わず、車の写真を持って施設に寄贈するセレモニーを実行せざるを得なかった。

#### 4、参加者

参加者は、締め切りの関係で1週間しか募集期間がなく、しかもお彼岸で法事なども重なって最終的には、報告者と本年度の1月に入会した中野勉さんの4名しかいなかったのは残念でしたが仕方がない事でした。

#### 5、贈呈式

法人名は、略して APSW で、Associasion for the Promotion of the Status of Women が正式名称であった。

エイズにかかって捨てられた婦人や虐待されて逃げ込んだ婦人もいたが、捨てられた赤ん坊が少なくとも20人以上（エイズの子も）収容されていた。この子供が成人して社会に出るまでこの施設に収容して学校を卒業し、社会に出て働ける技術を身につけさせるまで保護する施設です。成長してすでに学校に行っている子も相当いるので全部で180名の方が現在収容されているという。その外に通所で貧しくて技術を身につけることが出来ない子供や婦人に生計を得るための技術指導を行うなど大規模な NPO の施設であった。

20年前に笹川財団の寄付を受けて最初の訓練用の建物が作られたという事で、玄関には、笹川氏の彫像があった。

最初に施設長さんから、施設の目的や事業、今日までの実績、など全体的な説明を受けた後、写真のような鍵と車のデザインをした看板をドンムアンロータリークラブの方が準備して下さりこれによって贈呈式を行った。



#### 6、歓迎会

引き続きドンムアンロータリークラブの方との交流会がタイ式レストランで行われた。

初めての会合であったが、言葉は通じなくとも温かい雰囲気互に通じ合い、直ぐに打ち解けて若い深貝会員や中野会員などは、ドンムアンクラブの会員とすっかり溶け込んで大騒ぎするほどの盛り上がりであった。



その際会長が数年間他のクラブのロータリアンと共に実施していたパウリーナ基金に対する寄付も実行することになり、急遽パウリーナさんが、駆けつけて下さった。パウリーナさんは、虐待される婦人や子供を直接救出したり、人身売買され

売春を強制されて助けを求める少女を救出したり、最近では、捨てられた子供や、医療費が払えずに治療も受けられないと訴えてくる貧しい人々に対しても私財を擲って救済するという事業を行っている方でドンムアンロータリークラブの初代会長でもある。

函館セントラルクラブの鍋谷さんの協力の下、同クラブの多くの会員からの寄付や当旅行の参加者全員からの寄付などを直接お渡ししたところパウイーナさんから急遽翌日、ドンムアンクラブの方と共にご自宅へ招待された。



パウイーナさんは、タイ国では、献身的なボランティア活動のために知らない方がいないほど著名な国会議員で大臣も2回も経験された方です。ご自宅に招かれた日本人は、我々が初めてであると言う大変な名誉なもてなしを受けました。

## 7、パウイーナさんの計画

パウイーナさんのご自宅は、プール付きの広大なお屋敷でボランティアの車が数台駐車場にあったが、きれいに整理された居間や食堂に案内されて暫く彼女のお話を伺った後、パウイーナさんのボランティアの事務所に伺い様々な活動を撮影したアルバムを見せていただきながらその説明を受けた。よくもこんなに多くの活動が出来るものと感心しました。更に最近では、一時救出したあとの受け入れ場所が足りなくなったり、困ったら何でもパウイーナさんに助けを求めてくるので、収容する適当な施設がない場合もあって、自らの土地に自らが、収容できる施設も作ろうと決意して準備を始めたので是非その土地を見てくれというので車で約1時間の遠方まで見に行きました。少なくとも4町歩程もある池付きの広大な土地であったが、まだ何も出来てない更地であった。その土地の中に15の収容施設とボランティア本部の建物を作る計画で、収容施設は、1棟が日本円で約200万円の予算で出来るが、寄付が集まり次第逐次作っていくという事でした。

是非協力して下さいということでしたが、到底一クラブや一個人で出来ることではないのでどれだけのことが出来るか分からないが、出来るだけ協力しますと申し上げてまいりました。

地区内のクラブ若しくは地区の次年度の世界社会奉仕の機会に是非お考えいただけると幸いです。



## 8、旅行

このほかの時間は、ゴルフと市内観光とタイ式マッサージに費やした正味3泊5日の短い旅行でしたが、寝る時間がないほど充実した時間を過ごし、参加者全員が満足した旅行でした。

**2007-08年度 理事指名委員会委員について**

国際ロータリー第2510地区 ガバナー **丸山 淳士**

2007年3月15日付文書にて地区内各クラブにご推薦をお願い致しました2007-08年度 RI 理事指名委員会委員について、RI 細則第12.020.8に則り森本正夫パスト・ガバナー（札幌西北 RC）が選出されましたので報告致します。  
なお、補欠委員として小林 博パスト・ガバナー（札幌北 RC）をご選出致しました。

**2008-2009年度 長期青少年交換留学生募集**

青少年交換委員長 **宮崎 善昭**

次年度（2008年）、長期青少年交換留学生を以下の様に募集いたします。このプログラムは高校生（15歳～18歳）を参加対象とした、新世代国際プログラムで、毎年7～8月から約1カ年間外国でホームステイをして高校に通いながら、異文化を体験し、見聞を広め、国際理解と共生・平和について学びを深める機会を提供いたします。青年期と言う感受性鋭い時期に言語を初めとして全く環境の異なる地域で他者の支援を受けて生きていくことは、参加者にとって、或いは送り出す家族にとって、必ず新たな発見があると思います。また、ロータリアンの子女も応募することが可能なプログラムです。

留学先の希望は伺いますが、最終決定は面接後になりますのでご理解の上、ご検討、ご応募くださいますようお願いいたします。

**（募 集 内 容）**

- 1、募集期間 2007年6月末日締め切り
- 2、派遣地区 アメリカ、オーストラリア、カナダ、フィンランド
- 3、派遣期間 2008年7月～8月から 1年間
- 3、募集人数 15歳～19歳未満の男女、7～8名
- 4、面説、説明会 7月上旬予定（委員会より応募者に連絡）
- 5、申し込み 〒004-0021

札幌市厚別区青葉町9丁目4-15  
国際ロータリー第2510地区 青少年交換委員会  
事務局 土田 義也  
TEL 090-8706-4847  
FAX 011-802-2512



## 第17回JGFR北海道大会のご案内

謹啓 春光うらかな好季節となりました。各位様におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、北海道は一昨年の記念大会を盛況の基に終え、志も新たに『第17回JGFR北海道大会』の開催をご案内申し上げる次第です。多数のご参加をお待ちしております。 謹白

### 実施要項

- ◎大会日時 平成19年6月25日(月) 午前7時49分スタート
- ◎大会会場 小樽カントリー倶楽部 所在地：〒047-0261 北海道小樽市銭函3-73  
TEL(0134)62-5050 FAX(0134)62-5666
- ◎参加資格 全国のロータリアン及び配偶者並びにゲスト
- ◎競技方法 18ホールズストロークプレイ(新ベリア方式)  
\*スタート時間及び組合せ等は当競技実行委員会により決定致しますが、ご希望の組合せ等がございましたらお知らせ下さい。後日、組合せ及びその他競技細目などは参加者各位様にご送付致します。
- ◎参加登録費 **登録費は38,000円(本大会ゴルフプレイ代金を含む、お一人様料金)**  
**ご夫婦でご参加される方はお二人で70,000円となります。**  
**ゴルフをされない方の懇親会参加費は6,000円となります。**  
\*参加登録費の内訳は、ゴルフプレイ代金(本大会)及び商品代その他事務経費となります。  
よって、宿泊・交通費等は含まれておりません。  
\*小樽カントリー倶楽部メンバーの方は別途お申し出下さい。  
参加登録費は参加お申し込みと同時に下記口座までお振込み下さい。  
5月7日(月)までのご入金の確認されない場合は、正式な受付になりませんのでご了承下さい。  
振込口座：北洋銀行 北星支店 普通口座 0590480  
JGFR北海道大会事務局  
\*振込者名は必ず参加申込者名と同一の個人名にてお願いします。  
\*振込手数料は参加者負担となります。
- ◎募集定員 120名(申込み先着にて定員に達し次第締め切らせて頂きますので予めご了承下さい)
- ◎参加申込 平成19年5月7日(月)までに参加申込用紙にご記入の上、大会事務局であります  
**JTB北海道小樽支店宛にFAX(0134)34-1836又は郵送でお送り下さい。**
- ◎参加取消及び氏名変更  
平成19年5月21日(月)までに取消しのお申し出があった方については大会終了後、送金手数料等の実費を差し引いて払い戻し致します。尚、それ以降の方については、払い戻しできませんので予め御了承下さい。  
(氏名変更の締め切り期日も同様です)
- ◎表彰式・懇親会 表彰式及び懇親会は大会終了後、下記により行いますので、全員ご参加下さい。  
◇日時 平成19年6月25日(月)  
◇場所 小樽カントリー倶楽部(レストラン)  
◇成績発表、表彰式並びに賞品の授与は14:30頃を予定しています。  
◇賞品授与は表彰式参加者のみを対象と致します。

**第2510地区内クラブ会員のお申込みについては参加申込期日を過ぎてもご相談に応じますのでお問合せ下さい**

第17回JGFR北海道大会についてのお問合せ  
〒047-0032 北海道小樽市稲穂2-22-8 駅前第1ビル3F  
(株)JTB北海道小樽支店大会事務局受付 担当：鍵谷・久木・内山  
TEL:(0134)25-7826 FAX(0134)34-1836

## 会員訃報

**新保 紘 会員** (室蘭 RC) 平成19年3月18日逝去 (享年66歳)

【ロータリー歴】 2001年7月12日 入会  
2002~03年度 プログラム委員長  
2004~05年度 広報・会報委員長  
2005~06年度 プログラム委員長  
創立70周年記念誌編集委員



**梶野 芳章 会員** (江別西 RC) 平成19年3月29日逝去 (享年85歳)

【ロータリー歴】 1973年 江別ロータリー入会  
1988~1989年度 江別ロータリークラブ 会長  
1992年 江別西ロータリークラブ・チャーターメンバー  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



## 新入会員のご紹介 (敬称略)



滝川 RC **常本 洋一**  
平成19年3月22日入会



岩見沢東 RC **鹿角 健太**  
平成19年3月27日入会



苫小牧 RC **窪田 護**  
平成19年4月13日入会

## ロータリー財団寄付

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

芦別 RC	土山 久男	会員 (1回)	3月 9日
芦別 RC	中山 幸雄	会員 (1回)	3月 9日
札幌モーニング RC	大熊 慧教	会員 (2回)	3月 9日
札幌東 RC	高橋 徹	会員 (2回)	3月30日
札幌南 RC	後藤 由春	会員 (1回)	3月 9日
札幌南 RC	Torkil Christensen	会員 (2回)	3月 9日
新札幌 RC	嘉屋 輝夫	会員 (1回)	3月30日
小樽 RC	三山 雄弘	会員 (1回)	3月 2日
小樽 RC	谷内 馨一	会員 (1回)	3月 2日
苫小牧北 RC	伊藤 竹雄	会員 (3回)	3月30日

ポール・ハリス・フェロー

芦別 RC	石岡 雅	会員	3月 9日
芦別 RC	大西 武一	会員	3月 9日
芦別 RC	道島 尚光	会員	3月 9日
芦別 RC	中本 良吉	会員	3月 9日
札幌南 RC	小河内 薫	会員	3月 9日
札幌南 RC	杉目 幹雄	会員	3月 9日
小樽 RC	平松 正人	会員	3月 2日
小樽 RC	中野 豊	会員	3月 2日
函館五稜郭 RC	石坂 仁	会員	3月23日

## 米山奨学会寄付

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

札幌真駒内 RC	西島 國治	会員 (1回)	3月 8日
札幌南 RC	小林 昌志	会員 (7回)	3月 6日
新札幌 RC	石田 茂夫	会員 (3回)	3月30日
長沼 RC	久保 敏雄	会員 (1回)	3月 5日
長沼 RC	仲野 勤	会員 (1回)	3月 5日
長沼 RC	高木 繁秀	会員 (1回)	3月 5日
室蘭 RC	田所 邦夫	会員 (3回)	3月14日
函館東 RC	田中 治	会員 (1回)	3月13日
苫小牧北 RC	高木 一男	会員 (7回)	3月28日

米山功労クラブ

新札幌 RC	13回	3月30日
小樽 RC	7回	3月12日

## 【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】

- 北広島 RC : 5月の例会より例会曜日を下記に変更します。  
変更前：月曜日 12時15分 → **変更後：火曜日 12時15分（第2週目 18時30分）**
- 砂川 RC : 5月 2日（水）休会（定款第5条第1節により）  
5月16日（水）夜間例会「観桜会」 18:30～ 場所：砂川パークホテル  
5月23日（水）移動例会 12:30～ 場所：砂川福寿園（砂川市三砂町55番地）
- 江別西 RC : 5月 1日（火）休会（定款第5条第1節により）
- 岩見沢東 RC : 5月15日（火）休会（定款第5条第1節により）
- 苫小牧北 RC : 5月 1日（火）休会（定款第5条第1節により）  
5月15日（火）夜間例会「クラブ協議会」 18:00～ 場所：グランドホテルニュー王子
- 白老 RC : 5月 1日（火）休会（定款第5条第1節により）  
5月 8日（火）移動夜間例会「観桜会」 18:00～  
場所：白老八幡神社蛇の目寿司（白老町本町1-1-11）  
5月30日（水）移動例会「チャレンジデーにちなんだ軽スポーツ例会」 12:00～  
場所：北海道白老ゴルフリゾート
- 室蘭東 RC : 5月 2日（水）休会  
5月30日（水）休会（定款第5条第1節により）
- 室蘭北 RC : 5月 1日（火）クラブ指定休会  
5月29日（火）振替休会（5月26日、27日1泊例会のため）
- 苫小牧 RC : 5月25日（金）休会（定款第5条第1節により）

## 文庫通信 (235号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 最近のロータリアン・ロータリークラブの著書から

- ◎「ロータリーの心と原点 基本に返ろう」 廣畑 富雄 2006 171p  
[申込先：(株)エムケイスペース FAX (092)737-9557]
- ◎「道徳と資本」 佐藤 千壽 D.2580・D.2760 2006 78p [申込先：D.2580 FAX (03)3538-0212]
- ◎「物語 職業奉仕」 菅 正明 2006 205p [申込先：戸畑東 RC FAX (093)871-8540]
- ◎「続・ロータリー情報の広場」 東京世田谷南 RC 2006 61p [申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーと論語」 太田南 RC 2006 98p [申込先：太田南 RC FAX (0276)45-0530]
- ◎「ロータリーへようこそ 新会員オリエンテーション」 D.2650 2006 27p [申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「東京ロータリークラブ カンボジア地雷除去活動視察団報告書」 東京 RC 2006 49p  
[申込先：東京 RC FAX (03)3201-3413]
- ◎「外国人による日本語弁論大会報告書」 福知山西南 RC 2006 44p [申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

2007年5月 国際ロータリー為替レート 米貨1ドル当たり＝118円

# 出席報告

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.3.31	増減	内女性	
1	深 川	4	37	36	-1	2	83.19
	羽 幌	4	44	50	6	1	85.00
	妹 背 牛	3	10	10	0	0	86.60
	小 平	4	15	15	0	0	75.00
	留 萌	3	49	51	2	0	90.91
	小 計		155	162	7	3	84.14
2	赤 平	4	33	32	-1	1	85.35
	芦 別	4	46	45	-1	0	84.44
	砂 川	3	53	52	-1	0	94.70
	滝 川	5	100	99	-1	0	79.00
	小 計		232	228	-4	1	85.87
3	美 唄	4	41	41	0	0	90.20
	江 別	4	37	37	0	1	79.85
	江 別 西	3	33	32	-1	3	90.62
	岩 見 沢	4	90	91	1	0	89.87
	岩 見 沢 東	4	35	37	2	4	87.00
	栗 沢	3	22	21	-1	1	95.24
	栗 山	4	30	33	3	2	96.75
	当 別	4	37	35	-2	1	77.15
	小 計		325	327	2	12	88.34
4	札 幌	3	124	131	7	0	98.87
	札幌あけぼの	4	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	69.00
	札 幌 北	4	36	37	1	6	94.39
	札幌モーニング	3	53	52	-1	0	68.06
	札 幌 西	3	73	76	3	6	90.58
	札幌西北	4	43	48	5	5	91.34
	札幌手稲	4	39	37	-2	1	98.64
	小 計		410	425	15	23	88.86
5	札 幌 東	4	113	111	-2	0	99.01
	札幌清田	3	25	25	0	5	91.30
	札幌幌南	5	66	67	1	0	100.00
	札幌真駒内	3	42	39	-3	3	93.57
	札 幌 南	3	88	91	3	0	97.89
	札幌大通公園	5	14	14	0	5	51.43
	札幌セントラル	4	16	18	2	6	72.22
	新 札 幌	3	31	32	1	2	95.40
	小 計		395	397	2	21	87.60
6	岩 内	5	28	26	-2	0	72.00
	倶 知 安	3	48	47	-1	3	77.60
	小 樽	3	71	69	-2	1	87.50
	小 樽 南	4	77	75	-2	0	80.60
	小樽銭函	5	24	24	0	3	81.00
	蘭 越	4	11	11	0	0	85.25
	余 市	3	41	39	-2	4	83.30
	小 計		300	291	-9	11	81.04

## 3月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数(女性)	2,966人(102人)
増加会員数	21人
当月平均出席率	84.10%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.3.31	増減	内女性	
7	千 歳	4	68	67	-1	3	75.75
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	76.80
	恵 庭	3	45	43	-2	0	80.48
	北 広 島	3	20	18	-2	0	83.34
	長 沼	4	18	18	0	3	81.40
	由 仁	4	13	12	-1	0	81.25
	小 計		191	187	-4	6	79.84
8	え り も	5	22	22	0	0	91.82
	三 石	4	17	16	-1	1	96.80
	様 似	4	18	18	0	1	86.80
	静 内	3	76	79	3	1	100.00
	浦 河	4	34	33	-1	2	81.06
	小 計		167	168	1	5	91.30
9	伊 達	4	56	55	-1	0	78.18
	室 蘭	4	45	48	3	0	61.70
	室 蘭 東	3	45	47	2	0	92.00
	室 蘭 北	4	38	37	-1	2	100.00
	登 別	3	32	32	0	2	81.25
	洞 爺 湖	5	8	8	0	0	82.50
	小 計		224	227	3	4	82.61
10	函 館	4	89	91	2	0	74.93
	函館亀田	3	44	44	0	2	77.04
	森	4	39	39	0	0	75.00
	七 飯	4	16	17	1	0	86.00
	長 万 部	3	6	8	2	0	70.80
	函館セントラル	4	40	35	-5	2	61.43
小 計		234	234	0	4	74.20	
11	江 差	4	19	18	-1	0	75.50
	函館五稜郭	5	64	64	0	0	100.00
	函 館 東	4	41	42	1	4	87.41
	函 館 北	3	29	30	1	0	94.44
	北 斗	4	17	19	2	2	82.90
	松 前	3	7	7	0	0	50.00
小 計		177	180	3	6	81.71	
12	白 老	4	19	24	5	0	73.05
	苦 小 牧	5	50	52	2	2	78.93
	苦小牧東	4	30	29	-1	2	76.72
	苦小牧北	4	36	35	-1	2	94.53
	小 計		135	140	5	6	80.81
合 計		2,945	2,966	21	102	84.10	

## 地区カレンダー（5月・6月）

5		月	
1(火)		17(木)	
2(水)		18(金)	
3(木)	憲法記念日	19(土)	長沼町国際交流フェスティバル（長沼町） 第2回全国青少年育成委員会議（東京）
4(金)	みどりの日		
5(土)	こどもの日	20(日)	第4グループIM（札幌市）
6(日)		21(月)	
7(月)		22(火)	
8(火)		23(水)	
9(水)		24(木)	
10(木)		25(金)	
11(金)		26(土)	2008-09財団国際親善奨学生選考試験(札幌市)
12(土)	岩内RC創立45周年記念式典（岩内町） 全国青少年交換委員長会議（東京）	27(日)	地区ロータリー財団セミナー・米山セミナー(札幌市)
		28(月)	
13(日)	第1グループIM（留萌市）	29(火)	
14(月)		30(水)	
15(火)		31(木)	
16(水)			

6月 ロータリー親睦活動月間			
1(金)		17(日)	インターアクト地区年次大会（札幌市） 国際大会（米国・ソルトレークシティ）
2(土)	全日本ロータリークラブ親睦合唱祭(札幌市)		
3(日)	全国会員増強セミナー（東京）	18(月)	国際大会（米国・ソルトレークシティ）
4(月)		19(火)	国際大会（米国・ソルトレークシティ）
5(火)		20(水)	国際大会（米国・ソルトレークシティ）
6(水)		21(木)	
7(木)		22(金)	
8(金)		23(土)	ローターアクト地区年次大会（札幌市）
9(土)	苫小牧RC創立50周年記念式典（苫小牧市）	24(日)	
10(日)	新旧ガバナー補佐・地区委員長合同会議(札幌市)	25(月)	第17回JGFR北海道大会（小樽市）
11(月)		26(火)	
12(火)		27(水)	
13(水)		28(木)	
14(木)		29(金)	
15(金)		30(土)	丸山ガバナー年度終了
16(土)	インターアクト地区年次大会（札幌市）		





GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

2006-2007  
国際ロータリー第2510地区

# ガバナー月信

No.12  
2007  
**06**



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



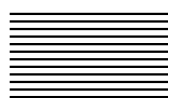
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com

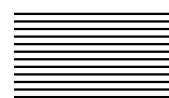
# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



## 率先しよう



### CONTENTS

---

ガバナーメッセージ	1
2007年規定審議会 参加報告	2
地区協議会の報告／韓国第3700地区 地区大会参加報告	3
第1 グループIM 開催	4
世界社会奉仕委員会報告（タイ WCS 検証ツアー）	7
岩内ロータリークラブ創立45周年	8
ロータリー財団年次寄付について	9
規定審議会速報	11
会員訃報／新入会員のご紹介	12
ロータリー財団寄付／米山記念奨学会寄付	13
例会曜日・例会時間・例会場の変更について／文庫通信	14
出席報告	15
地区カレンダー（6月）	16

---



国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## ロータリー親睦活動月間

私の友人にヨットマンがいます。彼の苦労話の中で、はっと目が覚めた気がしたことがあるのです。

私たちは、登山家とか冒険家が自然と格闘して目的を達することは想像を絶する苦難の道のように感じています。「自然の脅威」を何度も感じているからです。彼は何度も世界一周の冒険を達成しています。ある時は家族で、ある時はボート仲間、ある時はコース別に希望するお客を乗せて荒海を乗り越えています。

「嵐の海は大変でしょうね！」と言いますと、彼はなんと「風の日が何日も続く方がずっとずっと大変なんですよ」と答えました。

風の日が何日も続くと、何もすることが無く同じ日課を淡々と繰り返す日が続きます。

そのうちに仲間の些細なことが非常に気になり出すそうです。デッキにごろんと寝転がっていると、その上を無言でまたいでいく仲間にいらだちと嫌悪感が吹き出して、たちまち大げんかになるそうです。風の日々は一触即発の爆弾を抱えているのと同じ状態なのだそうです。一転して大嵐になると、仲間はそれぞれの位置につき、あうんの呼吸で嵐に立ち向かい見事に難関を突破するのだそうです。その時のチームの一体感と信頼感は言葉に表せない感激なんだそうです。だから、嵐が来なければ世界一周なんか出来ないんだと言うのです。

この世で一番恐ろしいのは「人の心」なんだと言うのです。自然の方がずっと扱いやすいのだと言うのです。

近年世界の各地で発生する自然災害は日本でも例外でなく、地域での被災者にとっては生命と生活の危機に直面します。しかし、長年の災害地の復興状況を見てみますと、そこには今まで決して経験することの出来なかった世界中からの「人の心」が押し寄せてきているように思えます。

ロータリーが100年続いてきたのは「人の心」を第一の基本としたところにあると思います。個々人の心を大切にしてきた証でもあります。「人の心」の向上を親睦の中から目指し続けていることであります。

いつも風の日ばかり続いていればロータリークラブも分裂、破壊の日を迎えます。

天候などの自然現象は人の意の通りには決してなりません。同じ事で「他人の心」も自分の意の通りには決してなりません。

しかし、自分の心は変えることができます。言い換えますと世の中で変えることの出来るのは「自分の心」だけに他なりません。

「自分の心」を現在より向上させて変えていくのが「超我」であります。

「我」をはると言うことは、自分を変えることの出来ない人のことであります。少なくとも自分を変える努力をしない人はロータリアンではないと思います。

嵐が来なくとも自分を変えることは出来ます。それは「勉強」に他なりません。その機会はロータリーに十分に用意されています。100年の蓄積があります。

素晴らしいロータリアンがどのクラブにも沢山活躍しております。彼の行動にはロータリーが染みついています。ロータリーは学校で教わる教育ではありません。自分が変わる楽しさをロータリーで共に楽しみたいものです。

## 2007年規定審議会 参加報告

2007年規定審議会 代表議員 **伊藤 長英** (1998~1999年度 PDG)

国際ロータリーの規定審議会は3年毎に開催されますが、今年はシカゴにおいて4月22~27日に開催され、私が第2510地区代表議員として参加して参りました。

4月21日に成田を発ち、時差が14時間ありますので21日にシカゴに到着し、その日に登録を済ませました。

22日は午前中はフリー、午後は代表議員全員が参加して本会議のオリエンテーションと電子投票機のテストが行われました。

本会議は23日から27日までの5日間で、毎朝8時30分から午後6時までの予定になっていましたが、審議が遅れると8時から開始したり、午後7時頃まで審議したりと大変過酷な状況でした。

審議案件は318件で、審議順序に従って1件ずつ審議します。それぞれの立法案について提案者から提案理由が述べられ、賛成、反対の意見を出すだけでなく、細かい文言についての修正意見も出ます。それらの修正意見について、賛成、反対の意見を聞き、その採決をしてから本案件の採決をするという方式で進みますので、意見の多い案件は審議に時間がかかります。

一方簡単に採決できる案件もあります。ロータリーのルールを変えるという大事な役割がありますので慎重審議になるのはやむを得ないでしょう。最初の日に、設備されていた電子投票機の不具合や通訳システムの不具合があって審議が遅れ、投票方式を青札、赤札を掲げる方式とカード型電子投票機の併用に変更して進行しました。

立法案には制定案と決議案があり、制定案は、RI定款細則または標準ロータリー・クラブ定款を変更するための提案であり、3分の2以上の賛成で採択されます。決議案は、方針、プログラムおよび手続の変更の勧告で組織規定を変更することを意図しない案件であり、2分の1以上の賛成で採択されます。今回採択された立法案については、今後の手続きを経た後施行されることになります。

すべての立法案の採否は、ロータリージャパンのホームページに掲載されていますが、修正部分については正式なものではありませんので、後日、国際ロータリーから各クラブ宛に送られる資料をご確認下さい。

今回の規定審議会に参加して感じたことは、世界各国それぞれ事情が異なるため考え方も異なり、日本のロータリー観とはかなり異なったロータリー観を持つロータリアンが多いことを実感した次第です。

しかし、標準ロータリー・クラブ定款に四大奉仕奉仕部門を含める件という制定案が、圧倒的多数で採択されたことは大変喜ばしいことで、全ロータリアンの良識を感じました。





## 地区協議会の報告

次期地区代表幹事 **能戸 彰** (函館五稜郭 RC)

2007-2008年度地区協議会は、15年振りに第2510地区最南端の地、函館で4月15日(日)に函館五稜郭ロータリークラブがホストクラブとなり、開催されました。

朝9時からの登録ということもあり、懇親会を地区協議会終了後に行くと、全ての行事に参加した場合、遠隔地から来られる会員の方々は2泊3日の行程となるため、1泊2日で来ることが出来るように考慮し、懇親会は前日の土曜日に設定させて頂きました。

函館らしさとおもてなしをホストクラブ会員の合言葉として、立食のパーティー形式ではなく、御席を用意し、ゆっくりと食事を楽しんで頂けるよう配慮したつもりであります。

翌日は9時30分の開会・点鐘に始まり、酒井ガバナーエレクトより2007-2008年度のテーマ ROTARY SHARES (ロータリーは分かちあいの心) の発表があり、分科会で各クラブの次年度の指導者の方々が任期に備えて準備を整え、指導者チームを築くようにと話されました。

会長エレクト研修セミナーそして地区協議会と次年度に向けての研修は終了しました。まもなく新年度です。

クラブ指導者の方々は準備を整え、7月からは全力でクラブ運営できることを期待いたします。

地区協議会に参加された会員の皆様の熱意に敬意を表します。

また、アドバイザーとして参加いただきましたガバナー、パストガバナー、さらにアドバイザー補佐、リーダー、サブリーダーの皆様、分科会での研修、ありがとうございました。

最後になりましたが、ホストクラブの御協力に対し、心より感謝申し上げます。



## 韓国第3700地区 地区大会参加報告

国際友好委員長 **矢橋 温郎** (札幌西 RC)

2006-2007年度国際ロータリー第3700地区年次大会は4月20-21日大邱プリンスホテルとコンベンションセンターにおいて成川守彦 RI 会長代理をお迎えして盛大裡に行われました。

当地区からは丸山ガバナー夫妻を始めとして13名が参加を致しました。

大会初日は午後から会長・幹事会があり、終了後に RI 会長代理歓迎晩餐会が盛大に開催されました。

晩餐会終了後、私ども一行は直前ガバナー南星姫氏の高級マンション最上階の自宅に招待され、素晴らしい夜景の見渡せる部屋で美酒を頂きながら懇親を深めました。

翌朝は、会場をコンベンションセンターに移し、本会議が開催されました。

本会議は例年2,000名以上の会員が集まり、最初から円卓には飲み物と簡単なつまみが出ており、セレモニーも非常に和やかな雰囲気で行進しておりました。韓国のロータリアンの熱気を感じました。



## 第1グループIM開催

ガバナー補佐（第1グループ担当） **澤田 茂**（留萌RC）

第1グループIM「研修・交流会」が5月13日（日）留萌産業会館で開催されました。  
丸山淳士ガバナー、伊藤長英パスト・ガバナーご出席のもと、第1グループ会員多数のご参加を戴き、盛会裏に終了いたしました。  
ここに伊藤長英パスト・ガバナーの記念講演「ロータリーと私の人生」から一部ご紹介させて戴き掲載いたしたいと存じます。



### 記念講演 「ロータリーと私の人生」

私のガバナー年度に留萌RCの会長をしておられた、現ガバナー補佐の澤田茂様よりご指名を頂き、久しぶりに留萌に参りました。私が最初に留萌に参りましたのは、ガバナーに就任する前に石垣ガバナーの代理としてローターアクトの地区協議会に出席した時です。  
次に公式訪問に伺った際、新世代委員会担当の「ふるさと・わくわく塾」に参加し、子供達やロータリアンと一緒に初山

別村に泊まり、翌日は羽幌 RC の公式訪問に伺ったことを記憶しています。またガバナー年度の終わり近くになって小平 RC を訪問し、当時の川森会長さんをはじめ第一分区の数名の方と協議を行い、クラブの存続を決定して頂いたという懐かしい思い出があります。早速本題に入らせて頂きます。

私は、今年10月26日に満80歳になりますので、この際自分の人生を振り返り、そして後半はロータリーとの関わりをお話したいと思います。

私の父は大正11年に東京大学医学部を卒業後すぐに北大第Ⅱ外科の助手となり、その後札幌の天使病院の外科に勤務していましたので、昭和2年に天使病院の住宅にて生まれました。私が5才の時父が東京の病院に就職しましたので、小学校、中学校は東京でした。当時は軍国主義一色の時代ですから、小学生の頃から海軍に憧れ、私の夢は、連合艦隊司令長官であり山本五十六でした。昭和15年に府立1中に入學し、中学2年生のとき昭和16年12月8日に日本は太平洋戦争に突入しました。

私は目標実現の第1歩として、海軍兵学校への入学を目指しました。中学4年生の昭和18年の夏に受験して合格し昭和18年12月1日に広島県江田島の海軍兵学校に入校。当時16歳になったばかりで、今の高校1年生の時ということになります。その頃の戦況はというと全く不利な状況でしたが、国民には全く知らされていませんでした。しかしそういう時代ですから、将来戦死するだろうという覚悟は持っていました。昭和18年12月14日に父が病死し、私は入校教育の最中に葬儀に出席するため東京に帰るという羽目になりました。葬儀を済ませるとすぐ江田島にトンボ帰りし、厳しい訓練と学業の連続である入校教育に戻りました。したがって、父の死を悲しむ暇はありませんでした。

海軍兵学校の生活についてお話ししましょう。毎朝ラップで起床し、ラップで就寝するまで、学業と訓練の連続です。海軍には五省という標語がありました。

- 1) 至誠に悖るなかりしか。
- 1) 言行に恥ずるなかりしか。
- 1) 気力に欠くるなかりしか。
- 1) 努力に憾みなかりしか。
- 1) 不精に互るなかりしか。

毎日夜の自習の終わりに、全員で五省を唱えて1日の反省をしたのです。

昭和19年7月に最初にして最後の夏期休暇があり、家族は北海道の伊達に疎開していましたが、伊達に帰りました。家族と会えるのはこれが最後という覚悟でした。昭和20年8月6日、広島に原爆が投下された時、江田島から茸雲が良く見え、今でも脳裏に焼きついています。8月15日に終戦となり伊達に帰ってきました。その途中広島の焼け野原を見ましたし、自動車もひどい状況で窓から出入りする有様でした。青函連絡船もなく何とか貨物船に潜り込んでやっと伊達にたどり着きました。その時17歳10ヶ月でした。

しばらくは茫然としていましたが、これからの進路について迷いました。結局は父が、私が医者になるのを望んでいた事を知り、医者になる決心をしました。戦後の混乱期でしたので、昭和21年9月になって漸く北大予科医類2年の編入試験を受けることが出来2人だけ編入することができました。入学したものの、経済的には大変な苦勞をしました。

学費・生活費とも殆どアルバイトで稼いだのです。当時はみんなが貧しくて家庭教師の職はありませんでしたから、殆ど筋肉労働をしました。その時海軍兵学校で鍛えた体力と気力が大いに役立ったわけです。随分いろいろなアルバイトを経験しましたが、死ぬ気で頑張れば何とかなるといふ貴重な体験をしました。この学生時代の苦勞が社会人になっていろいろな困難にぶつかった時に、大いに役立ったと思っています。

昭和27年3月に無事医学部を卒業し、王子病院で1年間のインターンを行いました。インターン終了後、北大第Ⅱ内科に入局しました。昭和28年4月の国家試験を経て医師免許証を取得したのが昭和28年8月で、家庭の事情もあり直ちに王子病院内科に就職しました。その際中川論教授が当時の王子病院の豊福院長宛に推薦状を書いて下さったのが印象に残っています。その後昭和31年4月から北大第1病理の研究生となり、昭和34年6月25日に論文が教授会を通過、8月31日に学位を授与されました。論文が通過した日は、私の長女の誕生日であり、巨人軍の長島選手が天覧試合でサヨナラ・ホームランを打った日でもあるという大変めでたい日です。

王子病院は、当時王子製紙(株)の付属病院でしたが、昭和42年10月1日から医療法人王子総合病院となり、経営を王子

製紙より分離独立しました。初代の理事長・院長は佐久間三八先生で、私は昭和57年7月に院長、昭和59年7月に理事長・院長となり病院の経営・管理の責任を負うことになりました。佐久間先生は苦小牧 RC のメンバーであり、1981～82年度のガバナーを務められました。医師としてもロータリアンとしても大先輩であります。私は昭和59年8月に友人の推薦により苦小牧北 RC に入会しました。当時は病院の経営・管理の他、診療もしていましたので本業のほうが多忙で、積極的なロータリー活動は出来ませんでした。

王子総合病院は、苦小牧市および東胆振地区の基幹病院として長年地域医療に貢献していますが、表町の病院は老朽化、狭隘化が顕著となり、若草町の王子製紙の野球場跡地に新病院を建設することを決断しました。新病院は、平成9年5月6日に開院しましたが、老人保健施設ケアライフ王子・在宅介護支援センター・訪問看護ステーションも同時に開設しました。これで保健・医療・福祉のあらゆる面で体制が一応整備されました。

ロータリーについては、病院の建設計画が決定した頃ガバナーのお話がありお断りしましたが、その後再びガバナー・ノミニーのご指名を頂きお引き受けすることになりました。

1997年（平成9年）3月に正式に指名されましたので、新病院開院の直前であり多忙な日々を送ることになりました。しかし1998年7月のガバナー就任の直前、5月に病院の理事長を後任者にバトンタッチし、名誉院長という気楽な立場で公式訪問を行うことが出来ました。名誉院長でも外来診療だけは週に2回続けていましたので、公式訪問の日程の調整には苦労しました。

私のガバナー年度の RI 会長は、ジェイムス L. レイシーさんで、テーマは「FOLLOW YOUR ROTARY DREAM」「ロータリーの夢を追い続けよう」でした。そして強調事項は「地域社会への関心事と子供たち」ということで、ロータリーを通じてこの世界を子供たちにとってより良いものにするために協力して下さいと呼びかけられました。この RI 会長の方針を受け、私の地区運営の重点目標の第1に「新世代に関するプログラムの積極的推進」を取り上げました。そして地区大会において「新世代の未来を築くフォーラム」を行いました。このフォーラムには、手続要覧の第8章新世代に記載してあるインターアクト・ローターアクト・青少年交換学生のみならず財団奨学生や米山奨学生にも参加してもらい全く新しい発想で新世代を取り上げました。RI 会長代理の中島治一郎 PDG から高い評価を頂き、地区大会の評価はトリプル A であるとお褒めの言葉を頂いたのが印象に残っています。

ガバナーとしては地区内のいろいろの行事に参加しましたが、世界社会奉仕（WCS）事業の新しいプログラムとしてタイの東北部のノンカイ県という貧しい地区の小中学校を訪問し、ノンカイ RC の会員と協力して学用品の寄贈・給食の援助・トイレの改築・学校に常備する医薬品の寄贈・衛星放送受信システムの寄贈などを行いました。地区世界社会奉仕（WCS）委員長の対木さんを始め地区から14名が参加（私のクラブから6名）しましたが、タイの子供たちが本当に喜び手を合わせて感謝する姿に我々全員が深い感動を覚えました。ロータリーの最終目的は世界の平和です。これからもロータリーには積極的に係わっていきたいと思っています。

伊藤長英 PG（苦小牧北 RC）

## タイ WCS 検証ツアー報告

世界社会奉仕副委員長 **出村 知佳子** (札幌北 RC)

2007年2月13日(火)～2月17日(土)、タイ WCS 検証ツアーを実施しました。

タイノンカイ地区にて、昨年度末から今年度にかけて実施したクリーン ウォーター事業、クリーントイレ事業 5件、また、チェンマイ地区に移動し、チェック ダム事業の検証を行いました。

参加者は、白老 RC の手塚貴志会長、札幌北 RC の大田すみ子会長を筆頭に、8名のメンバーにて検証を行いました。ノンカイ地区では、5つの小学校で、式典を開いて頂き、大変暖かい歓迎を受けました。この水は子供達だけでなく、村の方々が利用するため、地域の方も大勢集まってくださいました。また、その日の地元ニュースにも報じられました。チェンマイ地区では、昨年度より実施している、チェックダム事業の検証を行い、千歳セントラル RC によるこの事業参加の調印式も行われました。ここでも、洪水被害から人々の命を救う、この事業の大切さを痛感しました。また、どちらの地区でもロータリアンの皆さんの大変な歓迎を受け、共に WCS 事業を行った仲間として、親睦を深める事が出来ました。

WCS 事業とは、本当は参加させてもらった私達ロータリアンが、一番大きな感動を得られる事を実感し、このツアーを終えました。

今年度これらの地区の事業に参加して頂きました、白老 RC、札幌南 RC、札幌北 RC、室蘭 RC、新札幌 RC、札幌西北 RC、札幌東 RC、余市 RC、千歳セントラル RC、各クラブの皆様にご心よりお礼申し上げます。

第2510地区の皆様へ、次年度も WCS 事業へのご参加を宜しくお願い致します。

更に、次年度につきまして、既に多くのクラブから参加の希望を頂戴し、重ねてお礼申し上げます。予想を超える皆様からの申請に驚きと大きな喜びです。そういった状況下により、次年度申請を希望、検討されている各クラブの皆様には、どうぞお早めに申請依頼を宜しくお願い致します。



パンパオタイ学校・・・室蘭 RC・新札幌 RC の共同事業  
・・・浄水器の前で記念撮影



ナヒー学校・・・白老 RC 事業  
・・・地域の方、子供達、先生方に歓迎いただきました



ナヒー学校の浄水器



子供達がサワディクラップ (こんにちは ありがとう) の合掌で出迎えてくれました



## 岩内ロータリークラブ創立45周年

会長 **野澤 幸平** (岩内 RC)

岩内 RC は1962年（昭和37年）4月10日、北海道40番目クラブとして誕生し今年度創立45周年を迎えました。

今般、45周年事業として東京（池田光弘）・札幌（新見亜矢子、齋藤肇）・函館（山下淳也）で活躍している岩内出身の若手芸術家を集め、木田金次郎美術館との共催にて4月25日～5月27日の日程で「岩内出身若手芸術家4人展」を開催しました。

爽やかな風が心地よい桜満開の5月12日（土）午前、木田金次郎美術館にて「4人作家揃い踏み」と題し、中高生や作家の恩師、地元の人達そしてロータリアンとの懇談・交流会が行われました。

文化の町、岩内。芸術の町、岩内。新世代応援団として今後も彼らを見守っていこうと思います。

同日午後3時からは丸山淳士ガバナーによる記念文化講演会「情けは人の為ならず」を開催。落語か講演会なのかわからなくなるほど相変わらずバイタリティー溢れる講演内容で笑いの絶えないものになりました。

一般参加者には“笑いに来てください”講演会!! とのことでしたので、クラブ側ではアテントや着替え下着を用意し、万々に備えたほどです。

講演後は創立記念式典へ移り、ご来賓、来訪ロータリアン、岩内 RC 会員、ご婦人方、今年で30周年を迎えるローターアクト会員、総勢約150名の参加者で挙行了しました。池田清美式典実行委員長の開会の辞に始まり、小杉高一郎事業実行委員長より事業報告、田中裕幸ローターアクト会長より岩内町へ、アクト30周年を記念して AED（自動体外式除細動器）が寄贈されました。今年で8年目、小樽商大生留学生5名への図書カード贈呈も式典にて。

懇親会では恒例の“のど自慢大会”。ト리는、出ました荒木麻美子会員、余市 RC お馴染み美熟女4人姉妹による豪華絢爛、天童よしみの「神威岬」の大熱唱。大ト리는岩内 RC 歌舞伎劇団「イケメン(?) 5人衆」による「スラ波5人男」が披露され5人それぞれの人生口上に掛け声、笑い声が止みませんでした。フィナーレはご存知“手に手をとって”の合唱。

林 正秀第6グループガバナー補佐の万歳三唱にて“めでたし、めでたし”。

“豪華客船・岩内 RC2007-08号”。船長は井戸幸夫会長、一等航海士は木下正義幹事、思い出多い旅行へと岩内 RC 会員一同、7月1日、出港致します。

どうぞ今後とも岩内 RC “すみからあ、すみまでえ、ご支援のほどお、御、願いたてまつりまますうへ。”



## ロータリー財団年次寄付について

2006-07年度も残すところ後僅かとなりました。4月30日現在の地区内各クラブのロータリー財団年次寄付状況を下記の通りお知らせ致します。まだ、目標額を達成していないクラブは目標を達成するよう宜しくお願い申し上げます。

(単位：米ドル)

グループ	クラブ名	2004-2005 年次寄付額	2005-2006 年次寄付額	2006-2007 年次寄付額 (2007.4.30現在)	2006-2007 年次寄付目標額	達成率
1	深川	6,581.32	5,453.04	4,977.77	3,800.00	131.0%
	羽幌	2,750.00	3,450.00	3,700.00	2,250.00	164.4%
	妹背牛	1,029.41	1,000.00	1,000.00	1,000.00	100.0%
	小平	1,400.00	1,300.00	1,500.00	1,400.00	107.1%
	留萌	5,590.00	3,690.00	3,920.00	6,750.00	58.1%
	計	17,350.73	14,893.04	15,097.77	15,200.00	99.3%
2	赤平	3,504.91	3,400.00	6,600.00	3,500.00	188.6%
	芦別	5,500.01	0.00	8,813.57	4,700.00	187.5%
	砂川	4,000.00	4,800.00	4,000.00	5,300.00	75.5%
	滝川	13,362.70	11,234.00	5,510.00	10,100.00	54.6%
	計	26,367.62	19,434.00	24,923.57	23,600.00	105.6%
3	美唄	2,500.00	4,900.00	2,800.00	4,100.00	68.3%
	江別	4,863.00	3,656.03	1,637.00	3,800.00	43.1%
	江別西	1,000.00	800.00	800.00	3,500.00	22.9%
	岩見沢	8,989.00	12,189.00	8,181.00	8,000.00	102.3%
	岩見沢東	4,067.00	4,000.00	5,789.49	3,700.00	156.5%
	栗沢	2,828.00	2,521.00	1,842.00	2,000.00	92.1%
	栗山	2,000.00	3,000.00	0.00	3,200.00	0.0%
	当別	3,665.48	3,559.19	0.00	3,600.00	0.0%
計	29,912.48	34,625.22	21,049.49	31,900.00	66.0%	
4	札幌幌	13,543.00	23,350.00	10,060.00	12,500.00	80.5%
	札幌あけぼの	1,646.30	1,786.25	1,200.00	1,600.00	75.0%
	札幌はまなす	1,585.00	1,800.00	2,990.00	2,500.00	119.6%
	札幌北	5,395.45	5,622.94	5,096.61	4,200.00	121.3%
	札幌モーニング	6,989.00	4,907.00	1,072.00	5,300.00	20.2%
	札幌西	7,726.58	7,278.41	0.00	7,100.00	0.0%
	札幌西北	6,380.00	5,219.37	3,347.04	5,000.00	66.9%
	札幌手稲	7,369.73	5,464.41	2,788.14	4,000.00	69.7%
	計	50,635.06	55,428.38	26,553.79	42,200.00	62.9%
5	札幌東	18,706.85	22,471.00	12,796.00	12,000.00	106.6%
	札幌清田	1,900.00	3,580.00	1,000.00	2,800.00	35.7%
	札幌幌南	9,319.84	7,000.00	5,600.00	6,900.00	81.2%
	札幌真駒内	6,028.82	5,702.11	3,579.66	5,000.00	71.6%
	札幌南	9,122.66	9,942.72	9,972.49	9,300.00	107.2%
	札幌大通公園	2,033.35	1,800.00	1,500.00	1,700.00	88.2%
	札幌セントラル	787.04	1,700.00	1,769.49	1,700.00	104.1%
	新札幌	3,400.00	3,400.00	4,900.00	3,400.00	144.1%
計	51,298.56	55,595.83	41,117.64	42,800.00	96.1%	

グループ	クラブ名	2004-2005 年次寄付額	2005-2006 年次寄付額	2006-2007 年次寄付額 (2007.4.30現在)	2006-2007 年次寄付目標額	達成率
6	岩内	0.00	3,694.45	763.64	2,800.00	27.3%
	倶知安	5,401.06	6,000.00	4,800.00	5,000.00	96.0%
	小樽	7,821.94	7,730.61	6,027.59	7,300.00	82.6%
	小樽南	3,300.00	4,726.32	0.00	8,000.00	0.0%
	小樽銭函	1,955.00	2,375.00	2,400.00	2,500.00	96.0%
	蘭越	1,400.00	1,100.00	0.00	1,100.00	0.0%
	余市	7,214.75	2,300.00	2,200.00	4,400.00	50.0%
	計	27,092.75	27,926.38	16,191.23	31,100.00	52.1%
7	千歳	5,564.00	5,756.00	5,075.00	5,000.00	101.5%
	千歳セントラル	3,560.00	2,800.00	2,900.00	2,800.00	103.6%
	恵庭	2,976.44	4,321.82	750.00	4,900.00	15.3%
	北広島	1,260.00	1,260.00	0.00	1,800.00	0.0%
	長沼	2,000.00	1,900.00	1,800.00	1,800.00	100.0%
	由仁	800.00	400.00	1,000.00	1,300.00	76.9%
		計	16,160.44	16,437.82	11,525.00	17,600.00
8	えりも	2,400.00	2,300.00	2,200.00	2,200.00	100.0%
	三石	1,700.00	3,110.91	0.00	1,700.00	0.0%
	様似	2,000.00	1,800.00	1,800.00	1,800.00	100.0%
	静内	5,000.00	8,636.00	9,568.00	7,600.00	125.9%
	浦河	5,019.61	500.00	3,800.00	3,500.00	108.6%
		計	16,119.61	16,346.91	17,368.00	16,800.00
9	伊達	7,800.00	8,000.00	5,546.61	5,900.00	94.0%
	室蘭	5,200.00	5,100.00	4,500.00	4,800.00	93.8%
	室蘭東	3,300.00	4,200.00	0.00	4,600.00	0.0%
	室蘭北	3,700.00	4,000.00	2,000.00	3,700.00	54.1%
	登別	16,000.00	3,600.00	0.00	3,500.00	0.0%
	洞爺湖	952.94	0.00	0.00	900.00	0.0%
		計	36,952.94	24,900.00	12,046.61	23,400.00
10	函館	2,156.35	11,528.57	1,245.00	9,100.00	13.7%
	函館亀田	4,200.00	5,700.00	400.00	4,300.00	9.3%
	森	2,400.00	3,000.00	1,000.00	4,000.00	25.0%
	七飯	2,485.58	2,000.00	1,355.93	1,700.00	79.8%
	長万部	975.00	400.00	600.00	700.00	85.7%
	函館セントラル	0.00	7,400.00	4,100.00	4,000.00	102.5%
		計	12,216.93	30,028.57	8,700.93	23,800.00
11	江差	2,000.00	1,600.00	1,700.00	1,260.00	134.9%
	函館五稜郭	9,489.00	7,047.00	4,075.00	6,600.00	61.7%
	函館東	3,988.00	3,184.00	5,384.00	4,200.00	128.2%
	函館北	7,086.00	4,862.00	0.00	3,100.00	0.0%
	北斗(旧上磯)	1,000.00	2,700.00	4,000.00	2,100.00	190.5%
	松前	450.00	0.00	0.00	400.00	0.0%
		計	24,013.00	19,393.00	15,159.00	17,660.00
12	白老	1,400.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	100.0%
	苫小牧	4,269.18	4,612.79	1,851.76	5,600.00	33.1%
	苫小牧東	2,737.89	3,622.75	3,304.73	3,000.00	110.2%
	苫小牧北	5,113.20	4,247.15	5,731.64	3,800.00	150.8%
		計	13,520.27	14,482.69	12,888.13	14,400.00
	地区内クラブ合計	321,640.39	329,491.84	222,621.16	300,460.00	74.1%
	地区	0.00	8,928.57	0.00		
	合計	321,640.39	338,420.41	222,621.16		

## — 規定審議会速報 —

**審議会が人頭分担金の増額を承認、財団のプランを支持**

(シカゴ) すべてのロータリー・クラブに影響を与える案件として、2007年規定審議会は、2008-09年度より人頭分担金を増額する制定案を可決しました。この増額は、2008年7月から有効となります。国際ロータリー理事会が提案したこの制定案(07-283)は、ロータリー・クラブが納める人頭分担金を、2010-11年度まで、年に米貨1ドルずつ効果的に増額していくものです。

国際ロータリー細則第17.030節に関連する本制定案は、2007-08年度には半年毎に米貨23ドル50セント、2008-09年度には半年毎に米貨24ドル、2009-10年度には半年毎に米貨24ドル50セント、2010-11年度には半年毎に米貨25ドルを維持することを規定するものです。

フランク N. ゴールドバーグ財務長は、近年増え続けるロータリー・クラブと地区を支援するコストについて説明し、この増額が必要であることを述べました。このように緩やかな増額によって、物価の上昇に対応しながら、国際会議やコミュニケーションといった国際ロータリーによる世界的な運営と必要不可欠な業務を維持することが可能になります。

両サイドによる徹底的な討論が行われた後、理事の数を17名から18名に増員し、ゾーンの境界設定の基準を改定するという理事会の提案した制定案(07-173)は、RI 定款に対する制定案の可決に必要な3分の2の賛成票が得られませんでした。

審議会はまた、ロータリー財団に関する案件も検討しました。437票対38票という大差で、審議会は、ロータリー財団の未来の夢計画の使命、モットー、優先事項を承認しました。この計画は、財団の簡素化と合理化を図るとともに、積極的な問題解決、地区レベルのプロジェクト管理におけるロータリアンの積極的な参加、成長のための計画を推進していくことを目標としています。

「興味深い討議が行われました。審議会は、この計画の構想だけでなく、それに伴う活動も支持しました」とルイス・ピセンテ・ジアイ管理委員長は述べます。「議場のロータリアンたちは、新しい構想を描き始めるにあたって、簡素化は良いことだと言ってくれました」

審議会はまた、いくつかの議案を管理委員会による検討に委託しました。これには、マッチング・グラントの最低金額を5,000ドルから2,500ドルに下げること、ならびに、マッチング・グラントを建物の建設に使用することを認めることなどがあります。

この日、審議会は、このロータリーの立法機関である審議会自体に関する案件も可決しました。審議会は、地区あたり提出できる立法案を最多5件までと奨励する制定案(07-308)を可決したほか、審議会議員の選出手続きと立法案提出の期限に関する立法案(07-304)を修正しました。これらの方針は、2010年に開かれる次回の規定審議会に影響することになります。

このほかに可決した議案には、RI 理事会決定に対する提訴手続きを改正する制定案(07-342)、RI 委員会の任命プロセスを改正する制定案(07-164)、地区の財務報告の要件を改正する制定案(07-158)などがあります。

(ジョセフ・デール 国際ロータリー・ニュースより)

[http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/news/070425\\_col\\_wed.html](http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/news/070425_col_wed.html) をご参照下さい

## 会員訃報

**福山 達彦 会員** (札幌東 RC) 2007年3月14日逝去 (享年85歳)

【ロータリー歴】 1961年11月9日 入会  
 1963～1964年度 幹事  
 1975～1976年度 第17代会長  
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (2)  
 マルチプル米山功労者 (3)



## 新入会員のご紹介 (敬称略)



赤平 RC **木村 盛雄**  
平成19年4月10日入会



札幌北 RC **杉原 平樹**  
平成19年4月23日入会



札幌北 RC **能美 一也**  
平成19年4月23日入会



札幌北 RC **佐々木 仕**  
平成19年4月23日入会



札幌北 RC **佐藤 祐司**  
平成19年5月14日入会



新札幌 RC **土田 哲也**  
平成19年4月4日入会



様似 RC **佐久間 進**  
平成19年4月1日入会



静内 RC **土屋 祐喜**  
平成18年7月12日入会



静内 RC **山口 央志**  
平成18年7月12日入会



静内 RC **日暮 孝男**  
平成18年7月19日入会





静内RC **川島 伸二**  
平成19年3月28日入会



静内RC **成田 弘明**  
平成19年3月28日入会



静内RC **日端 明美**  
平成19年3月28日入会



静内RC **藤原 俊哉**  
平成19年3月28日入会



苫小牧RC **福村 浩**  
平成19年4月27日入会



苫小牧RC **木村 隆**  
平成19年5月11日入会



苫小牧東RC **藤澤 武**  
平成19年3月15日入会



苫小牧東RC **内海 雅義**  
平成19年3月15日入会

## ロータリー財団寄付

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

札幌真駒内 RC 丸山 淳士 会員 (1回) 4月20日  
静内 RC 福原 義晃 会員 (1回) 4月13日

### ポール・ハリス・フェロー

北斗 RC 内村 敦子 会員 4月6日  
北斗 RC 水島 茂 会員 4月6日

## 米山奨学会寄付

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

### 米山功労者

札幌西北 RC 小川 真治 会員 (2回) 4月6日  
室蘭 RC 菊入 剛 会員 (4回) 4月13日  
函館東 RC 石畑 弘樹 会員 (1回) 4月17日  
苫小牧北 RC 矢部 繁 会員 (5回) 4月25日

**【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】**

札幌あけぼの RC : 6月の例会より例会場を下記に変更します。

新例会場：石屋製菓内「白い恋人テーマパーク」

チュダーハウス 2階会議室（売店中央階段左側）

住所：札幌市西区宮の沢2-2-11-36 TEL：011-666-1483

第1例会（夜間例会）は従前同様スポーツレストラン「おうるず」

留萌 RC : ホームページを開設しましたので宜しくお願い致します。URLは、<http://www.rumoi-rc.org/> です。

岩内 RC : 7月1日より例会場と事務所が下記の通り変更になります。

新例会場：日本海 住所：岩内郡岩内町字万代17番地の5 TEL：0135-62-1232

新事務所：〒045-0013 岩内郡岩内町字高台121番地の3 あすなるセンター内

TEL：0135-62-3355 FAX：0135-62-2544

江別西 RC : 6月26日（火）さよなら例会 18:00～ 場所：マキシドルバ

岩見沢東 RC : 6月19日（火）夜間例会を変更 12:30～ 場所：岩見沢平安閣

6月26日（火）さよなら例会 18:00～ 場所：岩見沢平安閣

余市 RC : 6月27日（水）夜間例会 18:30～ 場所：ホテル水明閣

室蘭東 RC : 6月27日（水）2006-2007年度最終夜間例会 18:30～ 場所：蓬峯殿

小樽 RC : 6月26日（火）夜間例会 17:45点鐘 場所：小樽グランドホテル

室蘭北 RC : 6月26日（火）夜間例会「100%出席表彰」 18:30～ 場所：ホテルサンルート室蘭

砂川 RC : 6月27日（水）休会（定款第5条第1節により）

苫小牧 RC : 6月1日（金）創立50周年記念時計塔除幕式 通常例会食事終了後「北埠頭公園」へ移動

6月8日（金）の例会を6月9日（土）に変更

創立50周年記念式典・祝賀会 14:00～（登録受付：13:00） 場所：グランドホテルニュー王子

6月29日（金）年度最終夜間例会 18:00～ 場所：グランドホテルニュー王子

**文庫通信 (236号)**

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

**記念講演から**

◎「人間はどこ迄生きられるか—寿命のはなし」 宮下 正弘 2006 3p  
（「D.2540インターアクト年次大会指導者講習会報告書」）

◎「近未来における大学像」 八田 英二 2006 12p (D.2650地区大会)

◎「みんな地球に生きる人—日本の国際化と子供の未来」 アグネス・チャン 2006 16p (D.2520地区大会)

◎「ロータリーからの贈り物」 関場 慶博 2006 9p (D.2520地区大会)

◎「21世紀の日本 世界に託す夢」 塩川 正十郎 2007 4p (D.2790地区大会)

◎「景観から見た日本の心」 涌井 雅之 2007 10p (D.2800地区大会)

◎「公益の源流を歩く—ロータリーと公益を考える」 小松 隆二 2007 5p (D.2800地区大会)

◎「『古池や』は本当か」 金子 兜太 2006 4p (D.2720地区大会)

[上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF）]

**ロータリー文庫**

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

2007年6月 国際ロータリー為替レート 米貨1ドル当たり=118円

# 出席報告

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.4.30	増減	内女性	
1	深 川	3	37	38	1	2	84.85
	羽 幌	4	44	50	6	1	85.00
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	80.00
	小 平	3	15	15	0	0	77.78
	留 萌	4	49	51	2	0	91.48
	小 計		155	164	9	3	83.82
2	赤 平	4	33	33	0	1	86.53
	芦 別	4	46	45	-1	0	84.45
	砂 川	4	53	52	-1	0	96.00
	滝 川	4	100	100	0	0	74.75
	小 計		232	230	-2	1	85.43
3	美 唄	4	41	40	-1	0	93.14
	江 別	4	37	37	0	1	84.71
	江 別 西	3	33	32	-1	3	94.79
	岩 見 沢	4	90	91	1	0	87.64
	岩 見 沢 東	4	35	37	2	4	84.08
	栗 沢	4	22	21	-1	1	97.62
	栗 山	4	30	33	3	2	95.16
	当 別	4	37	35	-2	1	85.00
	小 計		325	326	1	12	90.27
4	札 幌	4	124	129	5	0	97.78
	札幌あけぼの	4	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	76.00
	札 幌 北	4	36	40	4	6	94.02
	札幌モーニング	4	53	52	-1	0	70.84
	札 幌 西	4	73	74	1	5	91.57
	札 幌 西 北	4	43	48	5	5	94.93
	札 幌 手 稲	4	39	37	-2	1	100.00
	小 計		410	424	14	22	90.64
5	札 幌 東	4	113	111	-2	0	97.81
	札 幌 清 田	4	25	25	0	5	95.55
	札 幌 幌 南	4	66	68	2	0	99.58
	札幌真駒内	4	42	39	-3	3	95.85
	札 幌 南	4	88	91	3	0	96.52
	札幌大通公園	3	14	14	0	5	62.29
	札幌セントラル	4	16	19	3	7	88.16
	新 札 幌	4	31	33	2	2	93.96
	小 計		395	400	5	22	91.22
6	岩 内	4	28	26	-2	0	79.17
	倶 知 安	4	48	48	0	3	82.30
	小 樽	4	71	69	-2	1	86.69
	小 樽 南	4	77	75	-2	0	88.43
	小 樽 銭 函	4	24	24	0	3	81.00
	蘭 越	4	11	11	0	0	85.75
	余 市	4	41	40	-1	5	86.90
	小 計		300	293	-7	12	84.32

## 4月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数(女性)	2,974人(103人)
増加会員数	29人
当月平均出席率	85.39%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.4.30	増減	内女性	
7	千 歳	4	68	66	-2	3	77.15
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	76.90
	恵 庭	4	45	41	-4	0	85.25
	北 広 島	4	20	18	-2	0	88.89
	長 沼	4	18	18	0	3	75.00
	由 仁	4	13	12	-1	0	93.75
	小 計		191	184	-7	6	82.82
8	え り も	4	22	22	0	0	88.64
	三 石	4	17	16	-1	1	95.30
	様 似	5	18	18	0	1	83.89
	静 内	4	76	79	3	1	100.00
	浦 河	4	34	33	-1	2	61.36
	小 計		167	168	1	5	85.84
9	伊 達	4	56	55	-1	0	76.36
	室 蘭	4	45	48	3	0	88.30
	室 蘭 東	4	45	47	2	0	94.10
	室 蘭 北	4	38	37	-1	2	100.00
	登 別	4	32	32	0	2	81.25
	洞 爺 湖	2	8	8	0	0	82.20
	小 計		224	227	3	4	87.04
10	函 館	4	89	92	3	0	75.76
	函館亀田	3	44	44	0	2	75.00
	森	4	39	39	0	0	70.00
	七 飯	4	16	17	1	0	76.00
	長 万 部	4	6	8	2	0	81.20
	函館セントラル	4	40	35	-5	2	60.00
小 計		234	235	1	4	72.99	
11	江 差	4	19	18	-1	0	72.50
	函館五稜郭	3	64	62	-2	0	100.00
	函 館 東	4	41	43	2	4	86.88
	函 館 北	4	29	30	1	0	89.17
	北 斗	4	17	19	2	2	78.90
	松 前	4	7	7	0	0	60.00
小 計		177	179	2	6	81.24	
12	白 老	4	19	26	7	0	75.80
	苫 小 牧	4	50	54	4	2	81.86
	苫小牧東	4	30	29	-1	2	82.75
	苫小牧北	4	36	35	-1	2	91.41
	小 計		135	144	9	6	82.96
合 計		2,945	2,974	29	103	85.39	

地区カレンダー（6月）

6月 ローターリー親睦活動月間			
1(金)		17(日)	インターアクト地区年次大会(札幌市)
2(土)	全日本ロータリークラブ親睦合唱祭(札幌市)		国際大会(米国・ソルトレークシティ)
3(日)	全国会員増強セミナー(東京)	18(月)	国際大会(米国・ソルトレークシティ)
4(月)		19(火)	国際大会(米国・ソルトレークシティ)
5(火)		20(水)	国際大会(米国・ソルトレークシティ)
6(水)		21(木)	
7(木)	(財)ロータリー米山記念奨学会評議員会(東京)	22(金)	
8(金)		23(土)	ローターアクト地区年次大会(赤平市)
9(土)	苫小牧RC創立50周年記念式典(苫小牧市)	24(日)	
10(日)	新旧ガバナー補佐・地区委員長合同会議(札幌市)	25(月)	第17回JGFR北海道大会(小樽市)
11(月)		26(火)	
12(火)		27(水)	
13(水)		28(木)	
14(木)		29(金)	
15(金)		30(土)	丸山ガバナー年度終了
16(土)	インターアクト地区年次大会(札幌市)		

※丸山ガバナー事務所は6月30日の年度終了後、引き続き残務整理のため9月30日まで業務を行います。



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006-2007  
国際ロータリー第2510地区



# ガバナー月信

No.13  
2007  
07



**GOVERNOR'S  
MONTHLY  
LETTER**  
2006-2007  
ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510



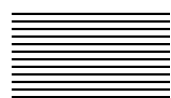
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com

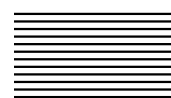
# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



## 率先しよう



### CONTENTS

---

ガバナーメッセージ	1
ガバナー補佐ご挨拶	2
地区委員会委員長ご挨拶	5
第98回国際ロータリー年次大会（6月17日～20日）	11
ビバ（万歳）！ 世界大会！ 2006～2007年度 RI ソルトレークシティ大会参加報告	12
第4グループIM報告	13
全日本ロータリークラブ親睦合唱祭開催される／ 新旧ガバナー補佐・新旧委員長引継ぎ会議	14
受入留学生送別会&派遣候補生壮行会報告	15
国際友好委員会ニュース	16
新入会員のご紹介	17
ロータリー財団寄付／米山記念奨学会寄付	18
5月出席報告	19
6月出席報告	20

---



国際ロータリー第2510地区ガバナー

**丸山 淳士**  
(札幌真駒内 RC)

## お世話になりました

昨年の国際協議会閉会の辞で、ウィリアム（ビル）B. ボイド氏は冒頭で次のように述べました。「私たち皆にとって、7月からの1年間は、非常に大きな責任と多くの素晴らしい機会が伴う年となるでしょう。1年はあっという間に過ぎてしまいます。皆さんが今予想されるよりも早く、その1年を振り返るときがやってくるでしょう。」と。

本当に1年間お世話になりました。予想を遙かに超える数多くの皆様の友情に支えられました。しかし、当然のことながら数多くのご要望にお応えすることも出来ませんでした。この1年で私とロータリーとの関わりが終わってしまったわけではありません。

こんなに沢山の人々との出会いと友情の機会を与えて貰っているロータリーは私にとっては生活以外のすべての人生と言っても過言ではありません。

ロータリーは自分だけの世界ではありません。多種多様な生き様を持っているすべての人たちの共有の世界でもあります。

ともすれば、愛するあまり独占欲が出ないとも限りません。自分の考えるロータリーが真のロータリーであるという信念を持った人にも沢山出会いました。

どんな考え方があっても当然ではありますが、少なくともロータリーは提供と受領という観点からは、提供の場です。give and take では、takeの世界ではなくgiveの世界です。

ロータリーに対するあるべき姿を主張することはたやすいことです。しかし、提供しても受領するかどうかの選択は相手側の問題です。子どもに「部屋を片付けなさい！」と言っても片付けるかどうかは子どもの意志によって決まります。

当然「部屋を片付ける」という行為は絶対的に正しいから子どもが片付けない方が絶対的に悪いと決めつけるのは親側の考えに過ぎません。この場合、子どもに罰を与えるかどうかは親側の考えです。しかし、この場合でも、子どもが親の言うことを聞かないから私は親をやめます、と言うことは出来るでしょうか。

ロータリーを愛するあまり、自分の考えと違うからロータリーを退会するという事は親をやめることと同じではないでしょうか。

ロータリーは閉鎖集団ではありませんから当然のことながら入会、退会は自由です。入会を非難されないように退会も非難されることはありません。

良いことをする人すべてが入会する権利を持っています。自分一人ではなしえない国際奉仕の機会も与えられます。能力は提供してこそ輝きます。奨学生の笑顔、友人の握手、共に流した汗、有り難うの言葉、すべてロータリアンの宝物です。これらは決してお金で買うことは出来ません。

ロータリー家族は世界で一番絆が深い愛情で結ばれた「味方」の集まりです。世界中に味方が増えれば一度も達成されなかった世界平和も夢ではありません。

ロータリーは心の活動です。それに費やす自己資金の提供は永遠に続けたいロータリーの夢をかなえるための小さな協力に過ぎません。

期待は必ず裏切られるものです。ロータリーは期待に応える組織ではありません。

希望と夢を少しでもかなえようとする組織です。希望と夢が湧いてくる集団です。道が無くなっても道を造り出す力を持っている事を実感した1年でありました。

# ガバナー補佐ご挨拶



## 貴重な一年

ガバナー補佐 (第1グループ担当)  
**澤田 茂**  
(留萌 RC)

今年を省みますと不安な気持ちでガバナー公式訪問に随行又、会長幹事会やクラブ協議会などに特別な立場で出席をいたしました。従来は迎える方でしたので何か妙な感じでした。その後各クラブを訪問させて頂き夫々クラブの特徴が有りその優れたクラブ運営に只々敬服するものでありました。

私は、この年度はグループ内の「交流・親睦」をテーマに掲げて5月13日に第1グループ研修・交流会が多数の会員参加のもと開催できました事はロータリーの友情と、深い絆を確認させて頂きまして改めて各位に感謝致します。

この年度は多くのロータリアンとの交流が出来まして誠に貴重な一年でした。

今後共各クラブの益々のご発展とロータリーの奉仕の具現に向けてご活躍されます事を願っております。



## グループの 友情を結集して

ガバナー補佐 (第2グループ担当)  
**田中 良一**  
(赤平 RC)

国際ロータリー第2510地区第2グループ担当ガバナー補佐として丸山淳士ガバナー始め、第2グループ会長・幹事各位、グループ内各クラブ会員皆様からの友情とお力添えで、一年間何とか任務を終えることが出来ました。

丸山淳士ガバナーの主旨をよく理解し、会員増強・ロータリー財団の重点項目を会員一人一人が尊重し積極的に取り組んでまいりました。

第2グループ内の行事等のガバナー公式訪問、第2グループ「都市連合会 (IM)」、グループ内「会長・幹事・補佐会議」も実施いたしました。

ガバナー補佐として、大きさですが東奔西走しクラブ訪問は多くの友情に支えられ、大変貴重な体験をさせて頂き、私にとって楽しい一年間でもありました。

第2グループ内全ての会員皆様に友情を結集して親睦を深めて頂き心より感謝申し上げる次第であります。

最後に、この一年間私のホームクラブ赤平 RC 会員皆様に心底からお礼と感謝申し上げ、ガバナー補佐退任のご挨拶と致します。この一年間誠にありがとうございました。



## 1年間を振り返って

ガバナー補佐 (第3グループ担当)  
**廣岡 秀博**  
(栗山 RC)

1年間、第3グループのガバナー補佐を務めさせて頂きました。会長・幹事会でグループの諸問題についての打合せ、丸山ガバナーに同行した公式訪問、補佐として各クラブへの訪問、親睦パークゴルフ大会、ゴルフ大会、昨年11月には、ふるさと環境貢献への実践のテーマの基、IM開催を実施出来ました。第3グループの会員の協力、特にホストクラブの栗山ロータリークラブの会員には実行委員会を発足させ、IMを成功させるべく、ご尽力下さいました。IMの目的である会員相互の親睦と交流を深め、ロータリー精神の涵養を図ることができたと存じます。

私にとって、各クラブ訪問は、それぞれ个性的に活動されていることを知る機会と、多くの友情に支えられ、大変貴重な経験をさせて頂いて、楽しい1年間でした。今後のロータリー活動に生かして参りたいと思います。最後に丸山ガバナーの温かいご指導と第3グループ各クラブ会長・幹事そして会員の皆様のご協力に感謝を申し上げご挨拶と致します。



## 退任にあたって

ガバナー補佐 (第4グループ担当)  
**矢橋 温郎**  
(札幌西 RC)

丸山淳士ガバナーより第4グループガバナー補佐を委嘱されグループ内の8クラブの会長幹事様を始めとして各クラブ会員の皆様と本当に親しく接して戴きました。各々のクラブの特徴もあり本当に有意義な一年でありました。

IMについても第4グループ独自で開催を致しロータリーの温故知新(21世紀のロータリーの展望)と題し2500地区からも道下俊一パストガバナーの基調講演や塚原房樹パストガバナーの講演、それにいま関心の深いCLPについての遠藤正之パストガバナー、岩城秀晴パストガバナー、酒井正人ガバナーエレクト、石田誠札幌手稲 RC 会員等によるパネルディスカッション等で多くの参加者を戴いて開催出来ました。

お陰様で一年間を無事に終了出来ましたのも第4グループ会員の皆様の温かい御指導がありましたからこそ心から感謝申し上げます。

## ガバナー補佐ご挨拶



### 交流の輪が もっと大きく

ガバナー補佐（第5グループ担当）

**川崎 秀雄**  
(札幌南 RC)

不安が先立つ補佐の役目でしたが、各クラブの会長・幹事さんをはじめ、メンバーの方々のご厚意と友情に支えられ本当に充実した一年を過ごさせて戴きました。特にロータリー創立記念日に開催された合同例会は各クラブの特段のご協力のもと、素晴らしい成果を残して閉幕しましたこと、終生忘れ得ぬ貴重な思い出となりました。又、グループ相互の関係が密なる事を思案しておりましたが、うれしい事にグループ合同のゴルフ会のご提案がありまして、シーズン早々の5月19日、5クラブ24名の参加を得て和気藹々の中で開催されました。

今は小さな一歩かも知れませんが、こうした事が契機となり、より大きな交流の輪が広がる事を期待している所でございます。クラブ訪問、歓迎して頂き楽しく、又学ぶ事の多い貴重な一年でございました。

茲に心からの感謝を申し上げ、御礼のご挨拶と致します。ありがとうございました。



### ガバナー補佐の 1年を振り返って

ガバナー補佐（第6グループ担当）

**林 正秀**  
(余市 RC)

振り返ってみれば2006-2007年度 第6グループのガバナー補佐を引き受けアツという間の1年でした。

補佐を引き受けるに当たり、自分に何が出来るのか大変不安でしたが、グループ内の会長・幹事さんを始め、会員皆様のご理解とご協力のお陰で何とか1年を大過無く終わる事が出来ました。

緊張の中、担当クラブの訪問に際し会長・幹事さんを始めメンバーの方々温かい好意と友情に迎えられ訪問出来ました事に衷心より感謝申し上げます。

丸山ガバナーの指導のもと、そしてグループ内各クラブのご協力により、ここ数年途絶えていたIMが開催出来、グループ内の連帯と親睦をより一層深める事ができました。

ガバナー補佐という1年の短い期間の中で、丸山ガバナーをはじめ地区の方々そしてグループ内の多くのメンバーの方々との友情を分かち合う機会にめぐり合った事は、私にとりまして何物にも変えがたい貴重な経験であり生涯の宝物であります。

この1年間ガバナー補佐として私を支えて下さいましたホームクラブの皆さん、そしてグループ内各クラブの会長・幹事様とロータリアンの皆様に心からの感謝と御礼を申し上げます。



### ガバナー補佐の 役目を終えて

ガバナー補佐（第7グループ担当）

**木村 照男**  
(千歳 RC)

1年間、ガバナー補佐の任務を引き受け遂行致して参りましたが、この1年は非常に早かったような気持ちでいっぱいでございます。

期間中クラブを回るなか、いつも緊張感を持ちながら会長、幹事、会員の皆様にはいつも温かく迎えられ、非常に好感を抱きながら訪問することができました。

いちばん印象に残っていますことは、それぞれのクラブが一丸となって地域と密着しながら、種々多様な奉仕、親睦活動をされておりことに改めて感銘を受けた次第です。

上期前半までは恙無く終える事ができたようなのですが、年度途中より体調に支障をきたし、やむを得ず入院治療をすることになり、その間地区並びにグループ内各クラブメンバーの皆様方大変ご迷惑をかけることになり、心からお詫び申し上げる次第でございます。

最後に第7グループ6クラブの会員全員の皆さんが、ガバナー補佐として私を支えて下さった事に心から感謝申し上げます。



### 退任ご挨拶

ガバナー補佐（第8グループ担当）

**中山 弘三郎**  
(静内 RC)

戸惑いを覚えながらお引き受けをして、あつと言う間に1年が過ぎた感じがいたします。

クラブ例会訪問・ガバナー公式訪問・会長幹事会・地区親睦野球大会・IMの開催等、曲がりなりにも当初の目標を何とか達成できましたのも、一重に丸山ガバナーのご指導と、グループ内各クラブ会員の皆様の、ご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

クラブ訪問では、それぞれのクラブの個性的な運営と雰囲気味わい、多くのことを学び、会長幹事会では、地区目標の達成に向けた、認識の統一や今後に向けたグループのあり方など、貴重なご意見を頂きました。

丸山ガバナーを迎えての、地区親睦野球大会の開催に当たっては、クラブ混成チームの参加を通じて、グループ内の連帯感の素晴らしさを強く感じたところです。

また財政的負担を軽減しての、5年振りのIMの復活開催では、分科会による事例発表で、各クラブの活動状況や実情について、認識を深めると共に、ユーマに富んだ丸山ガバナーの記念講演には、多くの地域の人達の参加も頂いて好評を頂きました。

丸山ガバナーには、大変ご多忙のところをご無理なお願いをして、数度にわたりご足労を煩わし、多くの会員に感銘を与える、ご指導を賜りましたことに対して、あらためて厚くお礼申し上げます。

意を尽くしてませんが、この1年間力強く支えて下さった、ホームクラブの皆様はもとより、グループ内各クラブの皆様、並びに会員ご家族の皆様のご支援ご協力で、心から感謝とお礼を申し上げ、退任のご挨拶といたします。



## ガバナー補佐ご挨拶



### この一年を 振り返り・・・

ガバナー補佐 (第9グループ担当)  
**及川 力**  
(室蘭北 RC)

ガバナー補佐をお引き受けした時から長い一年になる事だろうと覚悟を決めておりましたが、次から次へと行われる行事に追われる中で短くも思えた一年間でありました。今は引き継ぎも無事終りほっとしたの一言の心境です。

改めてこの一年を振り返ると悔やまれる事も多くあり重点目標としておりました会員増強、退会防止に関しましても各クラブの皆様が大変なご苦勞、ご努力を下さいましたが思う様な成果がなかなか出せず私自身もお役に立てなかった事を後悔しております。しかしながら2クラブの創立記念式典・祝賀会、IM等では多数の皆様にご出席頂き第9グループのロータリアンの親睦と友情がより一層深まった事は成功でありグループ内皆様のご協力のお蔭であったと心から感謝致しております。

私のこの貴重な体験を今後のロータリー活動に活かしていく事がご協力頂きました皆様へ報いるものと思っております。

末筆になりましたが、ご指導いただきました丸山ガバナー、グループ内の会長・幹事始め会員の皆様、一年間本当にありがとうございました。



### 10グループ・ ロータリアンに感謝

ガバナー補佐 (第10グループ担当)  
**加藤 健太郎**  
(函館 RC)

ようやく一年間の大役から解放され、今はほっとした気持ちでいっぱいです。

この一年間を振り返っての私の個人的な感想を述べたいと思いますが、一番強く感じましたのが各クラブを訪問させていただいて本当にそれぞれのクラブに個性があるという事でした。

大きな規則はかなりの細かな部分までありますが、その中で各クラブが個性というものを強く発揮していました。本当にロータリーの基本はそれぞれのクラブにあるという事を実感させていただきました。

また今年度のボイド会長の言葉の中で今後のロータリアンとしての生き方に参考とすべき言葉がありました。それは、「ロータリーには他の会員より偉い会員はただ一人もいない。重要な責務に携わる会員はいるが、他より重要な会員はいない。皆、等しくロータリーの一部であり、ロータリーの将来です。」

ともすれば、肩書きでみてしまう自分を反省し、ロータリーの基本の考え方を常に思い出させる為の、自分にとっての大きな言葉でありました。

私は不安と、半分仕方なくお受けしたこのガバナー補佐という仕事でしたが、この一年間を通してロータリーについて更に理解をすることが出来ましたし、ロータリーの楽しみ方も勉強させていただきました。

「No」と言ってはいけないロータリー」という言葉に従って「Yes」と言って良かったと強く感じております。

最後に素晴らしい第10グループのロータリアンの皆さんに心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



### 1年をふりかえって

ガバナー補佐 (第11グループ担当)  
**大場 公孝**  
(北斗 RC)

1年間ガバナー補佐を務めさせていただきました。10・11グループは非常に仲が良く、第10グループの加藤健太郎ガバナー補佐と一緒に、年間計画を立てました。

第1回目のガバナー補佐訪問は丸山淳士ガバナーが地区研修セミナーでお使いになったパワーポイントを借用し、今年度ウィリアム・B・ボイドRI会長と丸山ガバナーの方針を各クラブで話しました。第2回目はガバナー訪問への同伴、第3回・4回目はクラブのアッセンブリー・例会に参加しました。北斗RCのガバナー訪問では、家族会を行い、ガバナーの趣味をお聞きして、軽音楽部の演奏の中にベンチャーズの曲を入れ、ガバナーにもギター演奏で参加していただきました。

10・11グループの6回の会長幹事会では、IMの議題が中心だったように思います。そのIMはガバナー補佐輩出クラブの函館RCと北斗RCとで運営委員会を作り、2月17日(土)国際ホテルで行いました。236名の登録を得ました。IMのテーマは、「家庭・教育・地域を考えるー今、少年事件が増える中で、私たちにできることー」、かとうメンタルクリニックの加藤知子さんに「精神科臨床から見えてくる子どもの世界」のご講演をいただいた後、パネルディスカッションを行いました。パネリストは北海道立大沼学園指導課長の高橋一正さん、函館市立亀田小学校校長の小岩真知子さん、和田法律事務所所長で札幌南クラブ会長の和田三三さんと加藤知子さん、コーディネーターは大場公孝が行いました。懇親会では、函館RC・函館東RCの合唱団の歌を聞きながら、なごやかに行われました。

ガバナー補佐を1年間させていただき、各クラブには個性があり運営されていることを体験させていただきました。地区、ガバナー補佐の皆さん、各クラブの皆さんと親しくなれたことが大きな財産になったと思います。

1年間、応援をいただきました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



### ロータリーを通して

ガバナー補佐 (第12グループ担当)  
**鈴木 琢磨**  
(白老 RC)

ロータリー歴22年。只々歳月を過ぎていた私が当番クラブとして、その職責に叶うはずが無いと思いつつ、ガバナー補佐の任に就いて1年。「やっておけば良かった一年」では無く「やっていた良かった一年」にしよう。その一身で過ごさせて頂きました。

「ロータリー」って何だろう？と22年間思慮の末、あっそうか！ロータリーが全てでなく、ロータリーを通してそこに標があると考えました。ロータリーを通して出逢いがあり、ロータリーを通して奉仕が出来る。全ては素晴らしい人生を送る為のプロセスなのです。

この一年間、多くのロータリアンとの出逢いを頂いた事を糧に、一層のロータリー活動を目指して行きたいと思えます。

「第12グループ」の皆様、心から感謝申し上げます。

## 地区委員会委員長ご挨拶

### 地区拡大委員会

委員長

**小林 博** (札幌北 RC・PG)


当地区におきましては遠藤秀雄年度(2004-2005年)の第10グループに函館ロータリークラブ亀井敏清氏を特別代表としてRI加盟申請を行い、9月3日、「函館セントラルロータリークラブ」の認証状の伝達式が行われました。これは近年にない拡大の素晴らしい実績であったと思います。

残念ながらその後拡大に関する情報を耳にすることなく、また当方より打診した有望と思われる地域、クラブにおいても拡大の可能性についての情報を得ることができませんでした。誠に残念なことでありました。

北海道の人口分布を見ますと人口は札幌及びその周辺に集中の傾向がみられます。このことから第4、第5グループを中心として会員拡大の可能性を模索すべきかも知れませんが、今のところ未だ具体的な情報を耳にするに至らない状況であります。今後とも会員増強と並行し、新クラブの設立に向けての躍動的な動きを期待するものであります。

### 地区オン・ツー・ソルト レイクシティ委員会

委員長

**遠藤 秀雄** (登別 RC・PG)


年次国際大会の主たる目的は、全ロータリアンに対して、ロータリーの発展を活発に推進する意欲をかき立てるもので、ロータリー家族の親睦を深めるものでもあります。オン・ツー・ソルトレイクシティ委員会は、地区内会員に参加を呼びかけ、そして楽しく参加し易いようお手伝いをするを目的としています。この委員会が企画したツアーに19名のご参加があり、5日間と7日間の2班の旅を無事に終えることが出来ました。ご協力いただいた委員の皆さん、参加された会員や配偶者の皆さんに感謝を申し上げます。この他にも国際大会には個人で参加された方やクラブ単位で参加された方々もおられました。色々な参加の仕方があってよいと思います。これからも大勢の会員が国際大会を楽しみ、そして良き思い出づくりにして頂ければ幸いです。

### 地区会員増強委員会

委員長

**塚原 房樹** (札幌東 RC・PG)


ロータリーは組織維持のため会員増強は必然のテーマです。当地区でも会員の減少はとどまるところを知らず、クラブ活動に暗い影を落としています。増強はRI会長のためではなく、自分たちのクラブの存亡の問題です。会員の減少の原因はいろいろありますが、ロータリーが魅力を失ったことが最大の要因でしょう。ロータリー運動の目的は地域社会の職業人に社会の常設の制度として「自己修練」の場を提供することにはなりません。奉仕はあくまで「自己修練」のための手段

でした。そのロータリーが単に奉仕に明け暮れ、哲学を失い自らNPOを名乗るようになり、その結果ロータリーの魅力を失ってしまいました。またバブル崩壊後の経済情勢も直接影響しています。過疎化の問題も深刻です。人々の価値観も多様化しました。このように増強というと、最初から否定的な要因ばかりを挙げてしまい弱気になってしまいます。

当地区で増強に成功したクラブは、皆、共通して会員増強をクラブの最大の重点課題として位置づけ前向きに積極的に取り組んでいました。クラブの全員のベクトルが会員増強に集中していました。逆風のなか、自ら酔わなくて人を説得できるかという気迫さえ感じられました。会員増強と退会防止についての実施マニュアルの情報は、もう皆さん十分にお持ちです。問題は会員減少に危機感を持つことです。どうか次年度もクラブの会員全員の意識を喚起してください。5年後、3年後のクラブの会員数を設定して会員増強推進特別強化プログラムを策定してください。そして今一度ロータリーの魅力に思いを馳せて下さい。良いクラブを作るために会員増強は、十分条件とは申しません。しかし絶対必要条件です。増強に成功することはクラブの活性化に成功することです。今年度、力が不足反省しております。

最後に会員増強委員会に寄せられたご協力に感謝申し上げます。

### 地区文献資料室

委員長

**遠藤 一雄** (札幌東 RC)


文献資料室委員会に配属され、3年の時が経ちました。その間、塚原PG、板橋前委員長などから、文献資料室の重要性につき、多くのご指導を受けました。資料室で収集しました貴重な大量のデータ等を、散逸することなく分類、整頓しかつ各クラブの要請に、お応えできるよう努めてきました。

資料室の収納スペースが不足がちになりましたので、解決策の手始めに貸し出し用VTRをDVD化することとして、作業を開始しました。予算の関係で完了までには数年掛かると思いますが、管理の精度も高まると考えます。

大変ご要望のありました改訂版「ロータリー情報マニュアル」を、貸し出し用と販売用に用意いたしました。ロータリーの用語、クラブ管理、歴史的文書など、会員はもとよりクラブ幹事や情報委員長には非常に役立つ冊子かと思われます。ご利用ください。

### 地区クラブ奉仕委員会

委員長

**堅田 進** (伊達 RC)


本年度のRIテーマを目標に、クラブ奉仕委員会として何が出来るかを議論しました。

クラブの現状を見つめ将来に対する展望を、そしてRIの動向を見極めていく事に結論づけた。

地区リーダーシッププラン(DLP)クラブリーダーシッププラン(CLP)の理解を深めることを第一に考え、地区協議会分科会の主要テーマとさせていただき、色々な面から討論し、又クラブの卓話でも話させていただきました。会員増強、退会防

## 地区委員会委員長ご挨拶

止に関しては、厳しい社会情勢の中で、非常に苦戦しておりますが、クラブの社会に対する責任と活動を強化すると共に、今日の社会に対応する変化も必要と感じました。

広報活動については、都市圏クラブより地方圏クラブの方が、よりメディアに多く取り上げられております。しかしながら都市圏のクラブに於いても、すばらしい事業を展開しているのにクラブ数が多いとの事で報道されないのが、現状であり今後の課題として考えていかなければならないと思います。

この一年間、すばらしい委員会のメンバーと語り合えたことに対し、心より感謝を申し上げたいと思います。

### 地区職業奉仕委員会

委員長

**礪波 寿** (札幌南 RC)



RI 会長のテーマ「率先しよう」に従い、ロータリーの根幹ともいべき「超我の奉仕」の理念に基づいて、各クラブで、各自の職場で、各地域社会で「職業奉仕」の普及と実践の呼びかけをいたしました。

今年度の活動の成果として

- ・昨年度、地区内各クラブの会員の中から職業奉仕を通し、地域社会に貢献された事例とか、委員会活動についてのご報告の寄稿をお願いしましたが、今年度はそれを小冊子にまとめ発刊し、各クラブ、各関係機関に送付致しました。読者におかれましては自由な立場で活用されますようご期待申し上げます。

- ・会員に職業奉仕の意識と実践が高まるよう、職業奉仕に関する「クラブ・フォーラム」、「勉強会」や行動を奨励しましたが、各クラブで多くの実践をいただきました。

- ・今年度も、地区内各クラブから多くの「職業奉仕」に関する「例会卓話」の要請が入りましたので、地区委員で分担して要請に応えさせて頂きました。

今年度の職業奉仕委員会にご理解を賜り、ご協力いただきましたことに感謝申し上げますご挨拶申し上げます。

### 地区社会奉仕委員会

委員長

**小山 秀昭** (札幌手稲 RC)



「2006-2007」年度をふりかえって

今年度も「社会奉仕活動」「子ども奉仕活動」「家庭奉仕活動」を中心にした事業でした。

ロータリアン個人が行う奉仕活動とクラブ会員全員で行う奉仕活動とがありますが、いずれの奉仕活動も地域住民のために役立つ奉仕活動であることが大切です。

各クラブの奉仕活動はそれぞれに地域に必要としている奉仕活動をしております。

今年度の各クラブの社会奉仕委員会の「活動計画書」を取りまとめ小冊子にして、それを元に地区内を4ブロックに分け「意見交換会」を行い、他のクラブの社会奉仕活動を参考にさせていただきました。

家庭奉仕活動担当は当委員会発刊の「家庭奉仕実践の手引き」を参考に、各クラブ委員に家庭奉仕活動の大切さと意義を説き、子ども奉仕活動担当は小中学校の授業や職場体験のための「ロータリークラブ協力会員名簿」の追加募集と別冊小冊子

を発刊して必要か所に配布いたしました。今後はこの名簿を活用して、奉仕の活動をいかに実践するかが大きな課題です。

今年度も、地区社会奉仕委員会は「各クラブ社会奉仕委員会の奉仕活動に必要な情報を提供する」事を目標にまいりましたが、ご期待に副えなかったところも多々あった事と思っております。

ご協力いただきました各クラブ社会奉仕委員会の皆様に感謝申し上げます。

### 地区国際奉仕委員会

委員長

**橋本 信夫** (札幌西 RC)



「3年間の委員会活動を終えて」

一般に国際協調の観点からは、今ほど発展途上国の恵まれない人々に対する先進国のヒューマンな眼差しの必要などきはありません。

当委員会は遠藤秀雄 PG 年度(2004~05年)に委員数を増やし、任期3年を目途に各地域から委員の参加を求め、国際奉仕活動に対するクラブ・会員の理解と参加を促すべく体制を新たに発足しました。

以来3年間、当委員会はアジア諸国からの援助要請と地区の支援クラブをつなぐコーディネーターとして情報収集とPR活動をもとにWCS委員会を支えるとともに、2004年に姉妹提携を実現した韓国3700地区との親善交流を目指す国際友好委員会を支援してきました。

しかしこれらの国際奉仕活動を実現するには、参加クラブの意向、相手国や要請クラブの情報、実施計画の立案、事後の検証や支援の効果などに対する各クラブ・会員の関心と理解が不可欠です。これらのことから当委員会では国際奉仕関連事業を効果的且つ持続的に推進するために「国際奉仕だより」を発行し、長期的なPR活動を通じて国際奉仕活動への各クラブの参加を呼びかけているところです。

この3年間、変わらぬご支援を賜った各クラブ・会員の皆様とこの活動を大きく盛り上げた国際奉仕、WCSと国際友好の3委員会の皆様に心から感謝するとともに、阿部弘委員長をリーダーとする次年度委員会の活動にも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 地区世界社会奉仕委員会

委員長

**斎藤 修弥** (室蘭 RC)



今年度委員会事業を終えて

今年も1年間があつと言う間に過ぎ去り、今年度終了あいさつを書く時期となりました。それだけ今年は沢山の事業に取り組み、充実した成果が得られた年度と考え、ご協力いただいた各地RCの皆様から心からお礼申し上げます。

具体的には既に活動報告でお知らせしたとおり12のRCがアジア各地のRCと連携を取りながら、さまざまなクリーンウォータープロジェクトや識字率向上の事業を実践していただきました。そしてこれらの事業の検証を目的として今年2月、出村副委員長を団長とする8人のメンバーによる「タイ検証ツアー」が有意義に終了しました。現地で肌で感じた夫々の事業の成果

## 地区委員会委員長ご挨拶

が、次年度事業に大いに生かされるものと期待しています。又、今年度開始早々開設した当委員会独自のホームページも有効に機能し、正確な情報収集と情報伝達に威力を発揮しました。

一方、事業のエントリーが予想以上に多かったため、委員会予算がショートし一部の事業費支出を次年度にお願いする事態となりました。これらの状況を勘案すると次年度は予算配分についても何らかの対策を講ずる必要があるのではと危惧しております。

さて、私事で恐縮ですが3年間の年期が明けようやく退任の時を迎えました。全く予備知識なしで委員長に就任した小生が、ともかくにも今日を迎えられたのは、出村副委員長を始めとする当委員会メンバー、そして国際奉仕委員会、国際友好委員会を中心とした沢山の方々のご支持とご協力の賜と心から感謝しております。この3年間で学んだ「国際奉仕のこころ」を何よりの糧として、これからのロータリーライフを有意義に過ごしていきたいと思っております。

お世話になり本当に有難うございました。

### 地区国際友好委員会

委員長

矢橋 温郎 (札幌西 RC)



#### 韓国3700地区との交流について

ロータリー100周年事業の一環として遠藤秀雄ガバナーの基で締結されました姉妹地区3700地区との交流も3年目を迎えてやっと軌道に乗った感じでございます。

昨年10月の当地区の地区大会には李龍雨ガバナーを始めとして10数人のロータリアンの参加がございました。

丁度学会等と重なりホテルが無く輪厚に泊める事になりましたが何とか受け入れる事が出来ました。

又、当方からは本年4月に丸山ガバナー御夫妻を始めとして岩城パストガバナー、酒井ガバナーエレクト御夫妻と函館五稜郭クラブから能戸地区代表幹事、本間次年度会長御夫妻を始めとして大勢の方々の御参加を得て3700地区の地区大会に大邱へ行き交流を深めて参りました。

今後この友好関係が続きます事を祈念する次第でございます。

### 地区ロータリー財団委員会

委員長

遠藤 正之 (札幌南 RC・PG)



今年も昨年に引き続き財団月間を中心に委員が手分けをし、財団の理解を更に深めていただくために数クラブを訪問し、財団に関する卓話、又諸寄付に対するお願いをさせていただいた。又、地区大会の2日目の地区指導者育成セミナーには、片岡財団室長に昨年同様お出でいただき、財団の重要性、現況についてもお話を戴いた。当日、元ロータリー財団奨学生の笹村久美子さん、元GSE団員の中内健太君の体験報告があった。

財団寄付については、本年の地区目標300,460ドルに対し298,176ドルの寄付があり、現在99.44%の目標達成率にあり、おそらく集計が終わると100%を達成するのではないかとと思われる、御協力に感謝致します。

内訳は後程詳しく報告されると思いますが、100%以上のク

ラブは45クラブ、最高は北斗RCの235.29%でした。ただ残念なのは「あなたも毎年100ドルを」を唱え乍ら、財団年次寄付0のクラブが4クラブもあった事です。

ロータリーカードの参加は329枚に及び、第1ゾーンで第1位であったのはカードへの理解をしていただいたものと感謝しています。又、恒久基金の寄付は600ドルで合計、298,776.24ドルとは淋しい気がしました。更に残念なのは使途指定寄付、ベネファクター、大口寄付者がなかったことです。

又、本年度はGSEのチームリーダーが突然体調を崩し、新リーダーの選定に丸山ガバナー以下委員の皆様のお苦勞をかけた事をお詫び申し上げます。又、小委員会の皆様にも充分な御協力をいただき充分な成果をみる事が出来たことを感謝しております。

### 地区国際親善奨学金委員会

委員長

瀧川 哲夫 (札幌手稲 RC)



この委員会は二つの実務が中心となっています。一つは候補者選考、もう一つはオリエンテーションです。

候補者選考では、昨年度より、ご多忙中ではありましたが、財団委員長、ガバナー、エレクトにも加わっていただくことができました。このことにより、多額のDDFを使う奨学金授与候補者選考にロータリーの基本精神が大きく加味されるようになりました。

一方、オリエンテーションは、英文申請書の添削から留学の心構え、ホストとの対応、保険の買い方に至るまで、本委員会の実務としてもっとも力を入れなければならないものです。ただし、ここ数年、大きな変化が起こっています。それは電子メールによる意見交換です。この方法(メーリング・リスト)により、具体的に実際の質疑応答が即時に全員に可能となりました。極端に言えば、会って説明することが不要になってきたのです。しかし、生の面談は常に不可欠の要素です。このことから、メーリング・リストを最大限に活用しながらも、年に3回以上は、委員と奨学生が実際に会うオリエンテーションを開催してきました。

一般に、奨学金を授与する側は、お金を渡すだけ、受け取る側は、お金をもらうだけ、という関係になりがちです。財団奨学金がお金のやりとりだけになるなら、ロータリーが財団を設置した意味が薄くなるでしょう。奨学生が「テイク&テイク」の気持ちから、ロータリーや国際社会に「自分が何をギブできるか」を考えてもらうようなオリエンテーションにしたいと思いつつ続けてきました。なかなか気を遣う仕事ですが、楽しいことも多く発見でき、いい機会を与えていただいたと感じています。

末筆ですが、ご理解・ご支援をいただいたロータリアン各位、そして選考準備からオリエンテーションまで共に苦勞していただいた委員各位に深く感謝申し上げます。

### 地区 GSE 委員会

委員長

岡崎 芳明 (小樽南 RC)



2006年~2007年はGSE交換プログラムのない年度の為(GSE

## 地区委員会委員長ご挨拶

委員会はどんな仕事があるのだ」と聞かれる事があります。

我が地区での GSE プログラムは現在 2 年に 1 度受け入れと交換が行われていますが、実はその狭間である何もない年度が GSE 委員会にとっては重要な年度でもあります。

今期はまず RI3300 地区との国際渉外をしながら派遣のチームリーダーの選考を始めチームリーダーを決定いたしました。並行して派遣メンバーの募集の為に、ポスター作成と今回は初めての試みとして RI2510 地区のロータリアン全員に派遣メンバー募集のチラシを配布しました。お陰様で 6 名の団員が 6 クラブより推薦を受け、選考試験を行った結果、従来 4 名の派遣メンバーで有りましたが、DDF を使い 5 名にする事に選考委員会と決定をシマレーシア RI3300 地区の了解を得ました。

その後派遣団員 5 名のうち 3 名が函館地区からの推薦である事と、函館よりチームリーダーが選出された事から、毎月札幌より GSE 派遣リーダーが函館まで行き研修を行って来ました。(現在は派遣チームリーダーが長沼の方で有る為、札幌で派遣研修を行っています)

年度の後半になり、RI3300 地区よりのメンバー受け入れして頂けるグループとその中のホストクラブをお願いし決定しました。5 月の末には受け入れの際に GSE 委員会と受け入れグループの窓口になって下さるコーディネーターの皆様に御案内をしまして、コーディネーター会を開催し、受け入れ計画を建てて頂く為の留意点と団員をお世話下さるホストファミリー募集のお願いを致しまして今期の GSE 委員会全事業計画を無事終えました。

今期の GSE 委員会で残念な事と言えば、折角お受け頂いた派遣チームリーダーがサブリーダー含め相次ぎ体調不良の為やむなく辞任された事と、長年 GSE 委員会でご活躍下さった小樽南 RC の堀内団員が逝去された事です。

お陰様で派遣リーダーは長沼 RC の初代会長や地区でのご活躍で有名な清水慧子団員にお受け頂く事になりました。当地区では初の女性派遣チームリーダーとなります。

この様に受け入れや派遣がない年度の GSE 委員会は、次年度の準備の為に毎月委員会と派遣研修会を行い、更に GSE 対象国との国際渉外、派遣チームリーダー募集、派遣メンバー募集、選考試験、コーディネーター会を開催するという、決して暇な委員会ではなく、むしろ受け入れ派遣の年度より忙しく、GSE プログラムを円滑に進めていくには大切な年度と申せます。

どうか当地区のロータリアンの皆様にはロータリー財団の教育的プログラムであります GSE プログラムに深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に今期当地区ロータリアン皆様のご協力を頂き、RI3300 地区との交換プログラムの準備が着々と進んでおります事をご報告申し上げます御礼に代えさせていただきます。

ありがとうございました。

### 地区財団学友委員会

委員長

桃井 康夫 (札幌清田 RC)



現在、学友会は、2007年6月時点で約300名に達します。学友は、各方面で皆さん活躍していますが、ロータリークラブの会員として活動している学友も増えています。当地区においても2名のロータリー会員がおり地区委員会等で活躍されています。

本年度の活動の中では、2007年9月2日に開催された第三回帰国財団学友報告会がもっとも大きなイベントになりました。白知学友会会長を中心に10名以上の学友が素晴らしいチームワークで企画の立案から何度も打ち合わせを重ね、センチュリーロイヤルホテルにて第三回帰国財団学友報告会を開催しました。道外

在中の学友や海外からの留学生を含め60名が参加する素晴らしい報告会でした。成長し続ける財団学友会を、まさに印象づける行事となりました。

尚、学友会では、各ロータリークラブの要請にもとづき積極的に、卓話にも参加しました。本年度は、10以上のロータリークラブで卓話をさせていただき、皆様からの、高い評価とご支援ご理解を得ています。

その他には、スポンサークラブでの帰国報告、国際親善奨学生オリエンテーションへの参加など、さまざまロータリー活動に積極的に参加しています。

学友委員会は、学友会をサポートするとともに、少しでも多くの学友がロータリー活動に理解を持ち、将来ロータリークラブに参加し活動してくれる事を、期待しています。

### 地区補助金委員会

委員長

朝倉 正人 (札幌東 RC)



この第2510地区には73の RC がありますが、各クラブでは日頃より職業奉仕活動、社会奉仕活動を実行していますが、クラブ独自の奉仕活動、地元地域に密着した活動、又自ら会員が汗を流す活動に対して、支出、補助させて頂きました。

クラブでの卓話を1回、セミナー等で広報活動をさせて頂き、少しずつクラブにおいて認識されて来ていると思います。

丸山ガバナー、遠藤正之財団委員長、八木補助金監督委員長の出席を頂き、委員会を2回開催し、目安となる基準を考慮し、厳正かつ公正に審査致しました。

今年度は28,000ドルの予算でございましたが、8クラブ11件の申請があり、検討の上支出致しました。

活動内容はサッカー大会、コンサート、植樹等の活動が多く見られました。

又、支出額を早く各クラブへ連絡するよう考え、作業をして参りたいと思います。

多くの活動申込書が提出されることは、活発に奉仕活動が行われていることなので、今後ともこの委員会を理解して、活用して頂きたいと思います。

### 地区補助金監督委員会

委員長

八木 昌興 (札幌西 RC)



補助金委員会に出席し正しく公平に補助金が使われているかを監督いたしました。

朝倉委員長がベテランですし、丸山ガバナー、遠藤正之のバスターガバナーにも出席いただいて有意義な委員会となりました。

ただ、各クラブで誤解されているところが少しあるように思いました。例えば、ただの寄付行為又は賞品の提供などでは無く、クラブ全体の意志で会員が身体を使って奉仕をするプロジェクトでなければならない、とかロータリアン及びその関係者に補助金が使われない事とかですが、もう少し知っていただく努力をしなければいけないのかなと感じました。

来期も補助金監督委員長を拝命する事になりましたので、どうぞ指導の程宜しくお願いいたします。

## 地区委員会委員長ご挨拶

### 地区新世代委員会

委員長

細川 好弘 (静内 RC)



新世代に夢をー

スポーツ大会から郷土芸能等区内各クラブの新世代奉仕のご功績に感謝します。

「未来は遠くにあり、出会うのを待っているというものではありません。未来は今ここでつくられるのを待っているのです。今、ロータリアンは奉仕の理想を来るべき世代につなぐことによって、よき先達として行動することが出来るのです。」

ロータリーの新世代元年とも言ふべきジャイ RI 会長の新世代にかける言葉に魅せられて2004年7月地区新世代委員長としてその重責を、多くのロータリアン仲間、新世代の若い人々に支えられて今日を迎えている事に感謝しております。

この程地区新世代委員会として関連委員会の現状、地区内73クラブの新世代奉仕の取組み等について簡略に編集をさせていただき、手づくりの「地区新世代奉仕の手引き」として発行させていただきました。

内容についてご不満の点をご容赦いただきたく存じますが、今後の新世代奉仕にご活用願えれば幸いです。

各クラブの新世代への熱い想いが伝わって来る内容になっておりますが、若い人々との国際交流事業、例えば長沼 RC の国際交流フェスティバルはじめ、青少年交換事業も含めて全クラブの80%近くが計画実施されております。次にスポーツ大会、少年野球大会(8クラブ) サッカー大会(4クラブ) に続いて剣道大会、水泳大会、相撲大会、パークゴルフ、フットサル、バレーボール、ドッチボール、サマージャンプ等、障害児と共にボランティア、植樹、芋掘り、花火大会等(10クラブ)、優良青年表彰事業(4クラブ)の他、ローターアクト、インターアクト提唱クラブ、クラブ奨学会制度、伝統文化や郷土芸能の伝承、宇宙少年団の支援、盲導犬大会、写生大会、少年少女キャンプ、英語暗唱大会、少年団の育成事業等、幅広くユニークな新世代奉仕活動が地区内で展開されている事をご理解いただけると思います。

「青少年に夢を与え、私たちも楽しい夢と一緒に見よう」とコメントされた丸山淳士ガバナーのご指導のもとで青少年プログラムにおける、虐待、ハラスメント防止に取組むために「地区危機管理委員会」の創設準備に参加させていただいた事も大きな出来事であります。

新世代の若い人達と共に新世代奉仕に汗し、智恵をいただいたロータリアン各位に「感謝」を申し上げ、新世代に限りなく「奉仕の理想」が鼓吹され続けるよう期待を致します。

### 地区インターアクト委員会

委員長

戸部 アナマリア (札幌はまなす RC)



昨年8月にインターアクターの学生、顧問の先生方とロータリアンの夫等総勢17人で韓国を訪問しました。とても良い企画で色々な経験をして来ましたが、残念だったのは現地のロータリアンやインターアクターの方々との交流の場が全く無かった事でした。又、地区大会の並行プログラムではインターアクトの活動の発表があり、アクター達の活動内容が良くわかるものでした。し

かし、並行プログラムの為に殆どのロータリアンは本会議に出席しこのプログラムへの参加者が少なかったことは惜しまれました。

この6月中旬にインターアクト年次大会が開催されました。私は世界大会へ参加の為に出席出来ませんでしたが、中田副委員長及び委員の皆様、顧問の先生方のご協力の元で無事終了出来ました事に深く感謝しているところであります。

ソルトレークには大会の2日前に着き、直ちに会場へ行き、インターアクトに関する資料を探しました。英語、スペイン語、日本語の資料は皆無、ブースの資料担当者に資料の有無を聞いてみると翌日には用意しておくとの事でしたので再び訪ねてみましたが、フランス語とポルトガル語の資料が各1冊あるのみでした。これには正直言って委員長にとっては大変ショックな事でした。

世界大会では多くの出会いや再会がありました。なかでも数万人が入り出る会場で偶然にも MAT CAPARAS 氏 (フィリピン) と FRANK DEVLIN 氏 (メキシコ) のお二人の元 RI 会長に再会し楽しい一刻を持った事は素晴らしい思い出になっております。

インターアクター、顧問の先生と学校関係者の皆様、スポンサークラブ及び地区委員の皆様、そして丸山ガバナーにはこの一年間に賜りました温かく友情溢れるご指導、ご協力に対し心より感謝申し上げます。

### 地区ローターアクト委員会

委員長

五十嵐 桂一 (千歳 RC)



今年度は、年度当初にあるローターアクトクラブが突然の休会を宣言してしまい、そのクラブが地区協議会のホストクラブだった為、混乱の中スタートしました。アクト会員のレベルアップを最大目標に於いていたので、当委員会および提唱クラブの困惑は大きなものでした。アクトの地区役員が地区協議会のホストを引き受け、急遽日程を変更して開催に漕ぎ着けましたが、その内容はアクトらしく、全員参加型の大変楽しく有意義な物でした。参加されたロータリアンは、その内容に大いに満足されたと思われる。各クラブの人数が限られ、活動内容も縮小傾向にある中で、隠された実力にあらためて感動しました。彼ら自身でも今後の活動に今回の事態を生かしてくれる物と思います。

当委員会では、委員それぞれがロータリーの活動以外にも、ローターアクトの例会や各行事の日程をこなさなくてはならないのでとても忙しい思いをしますが、各委員の協力で何とか無事に一年を終える事ができました。ガバナーを始め地区役員、各提唱クラブの皆様にご感謝申し上げます。

### 地区青少年交換委員会

委員長

宮崎 善昭 (札幌西 RC)



人間の善意を信じて

青少年交換委員経験のない委員長として一年間活動をして参りました。前委員長が残された活動のレベルを落とさぬよう、他の委員の皆様、事務局をはじめ、地区内の各クラブの皆様、ホストファミリー、ホスト高校の関係者の皆様、日本語教師の皆様には、ひとかたならぬご尽力をいただきましたことを先ずもって感謝申し上げます。



## 地区委員会委員長ご挨拶

本活動は、青少年が外国での生活体験を通して国際理解をしながら、人間の「善性」に気付き、将来、自分が社会や隣人に奉仕し、貢献することを価値観として持ち、それを実践して生きていくことに期待をしています。大人としてロータリアンとしての「生きざま」を彼ら、交換留学生の青少年に伝えながら、自らも人間的に成長していくことに重要なプログラムの意味があると思います。一人の日本人の学生を送り出し、一人の外国人を受入れるには並々ならぬエネルギーを要しますが、ここに奉仕の心を見出していきたくと考えております。

### 地区米山記念奨学委員会

委員長

**大石 春雄** (札幌はまなす RC)



#### 忙しくも楽しい1年間

昨年7月に竹原委員長より引き継いでから、早1年が過ぎました。

振り返ってみますと、3年前、竹原前委員長は何も分からない私を地区米山記念奨学委員に推薦して下さい、委員会の事業のすべてを教えてくださいました。2年間にわたって行われた奨学生・学友・ロータリアンが、国自慢の料理を作り、それを食しながらの交流会は非常に素晴らしい企画でした。

はたして私は何が出来るのだろうか。一人の力は一人分しかありませんが、全員の力を結集できれば何倍もの結果を得ることが出来ると考え、7月の第1回委員会におきまして委員全員に1年の行事を説明し担当をお願いしました。

今年度の交流会は、丸山淳士ガバナーのご協力の下、奨学生・学友・ロータリアンが家族とともに今話題の旭山動物園にバス旅行を計画しました。奨学生も毎日の学業の疲れも癒された大変喜んでる姿を見て、ほっとした気持ちと、地区米山奨学委員を終えた後もこの行事に参加協力して下さいました砂川 RC 内野会長には、感謝の気持ちでいっぱいです。

1月14日は次年度奨学生の選考試験、2月25日は2007年3月修了者の歡送会、4月15日は2007年～2008年のカウンセラー研修、奨学生・カウンセラーオリエンテーションと忙しい1年でしたが、奨学生の異国で苦労しながら勉学に励み卒業後は、『自国に帰って国のために頑張りたい』『将来は自分もロータリークラブを作り恩返しをしたい』などの言葉を聞くと、私自身忙しさを忘れ素晴らしい体験をさせてもらったと感謝の1年でした。

1年生委員長の私を支えて下さり、又一緒に委員会行事を支えて下さいました丸山淳士ガバナー、伊藤長英常務理事、そして副委員長を始め全委員の皆様にご心よりの感謝申し上げます。

### 地区米山学友委員会

委員長

**米谷 龍三** (札幌東 RC)



#### 米山奨学生・学友の就職支援に関する調査について

今年の2月ロータリー米山記念奨学会は、奨学生及び学友に対し就職支援に関するアンケート調査を行った。半世紀に及ぶ奨学生への支援は、すでに13,000人を超え、日本に在留し日本の企業で活躍する学友も、3,000人を突破している。これによってようやく微力ながら、日本経済界に対する貢献度が、少しずつ増加し始めた事は大変喜ばしい事といえる。

アンケートによると、学友の約6割以上が将来は本国ではなく、日本での就職を希望。そのうち約5割が民間企業、大学・研究機関に身を投じる事を望む学友は約3割を占めている。しかしながら、日本は元来単一民族（長い期間からみれば様々な種族が混合した集合体である事実は否定出来ないが）のため、社会的に閉鎖的側面も多く、その閉鎖性の弊害が経済はもちろん、政治にも色濃く及ぼし、今回のアンケートの中にも約5割の学友が、外国人故の差別を感じた点を指摘している。今後、日本の企業はその偏見を捨て、採用の際にはその能力はもちろん、その人となりの人間性を考慮に入れた方法を取り入れるべきである。その大きな理由として、昨今特に若い日本人の、単なる高学歴ではあるが学力がない人の増加、あるいは倫理性の欠如した高級官僚の増加は、むしろ同じ日本人として非常に恥ずかしい事のように見えてならない。私は米山学友委員長はともかく、この活動に参加して未だ2年足らずです。しかしながら、学友会員の方々の礼儀正しさや、言葉使いはもちろん語彙の豊富さを持つ会員が、少なからずおられる事は事実で、特に米山学友活動に携わったロータリアンには、強く印象が残っている様です。日本人は比較的肩書きや学歴など、表面的な基準で人を判断し、そして過ちを犯します。例えば、昨今の社保庁による振込詐欺的行為をはじめ、元官僚から検察、弁護士の国民からすれば非常識極まりない行動は、ロータリー精神の対極に位置づけられ、この歪んだ実態には大いに失望を感じます。

以上、私がこの活動を通じて多くの事を学ぶ事が出来ましたが、私は常日頃「4つのテスト」を座右の銘として、今後ともロータリー活動に励んでいきたいと考えております。

### 地区 I C 委員会

委員長

**坂井 治** (千歳セントラル RC)



本年は3回の委員会（登別1回、千歳2回）を行いました。委員会メンバーも気心が知れてきましたので後半はあまり硬くならないように配慮し自由な意見交換出来る委員会となりました。

その結果次年度に向けて地区ホームページをより利用しやすくするような改善やクラブや地区委員会が簡単に利用できるブログの雛形の製作などのテーマが決まりました。

地区大会では札幌市民会館で委員会 PR ブースを開設し大型携帯電話をクラブ携帯ホームページなどの PR をいたしました。

本年も2クラブ（小樽南 RC、登別 RC）から卓話にお招き頂き地区ホームページやメルマガ、地区メーリングリストなどの PR をさせて頂きました。

（昨年の反省を元に出来るだけボトムアップすることに重点を置き難しい言葉を使わないように配慮しました）

本年はまたクラブホームページが立ち上がり27クラブ（うち2クラブは休止中）がホームページを開設しています。

4月の地区協議会ではクラブ奉仕部門でサブリーダーを務めさせて頂いた、地区内クラブ奉仕担当委員長さんの前で委員会の役割を PR させて頂きました。

その結果、メルマガの読者登録も増えましたしメーリングリストも以前より活発に利用されるようになりました。

無事今年度を終えられましたことを、支えていただいた各クラブの皆さんや委員会メンバー、地区スタッフの皆さんに感謝いたします。

ホームページ閲覧数

(7月1日から6月16日まで) 10,965件

メーリングリスト登録者数 (5月1日現在) 169名

## 第98回国際ロータリー年次大会（6月17日～20日）

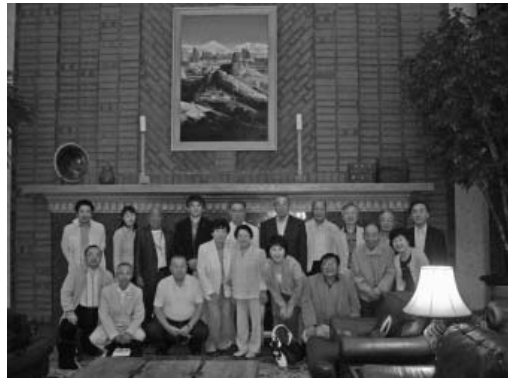
オン・ツー・ソルトレークシティ委員会 委員長 **遠藤 秀雄**（登別 RC・PG）

国際大会は、ロータリアンにとって最も大きなイベントであり、国際交流の場であります。オン・ツー・ソルトレークシティ委員会は、地区会員が参加し易くするためのお手伝いをするを目的としています。これまで4回、旅行会社と企画交渉や委員会を開きました。6月1日には参加者の顔合わせと説明会も行いました。

ソルトレークシティは人口2万人弱の小じんまりした都市ですが、2002年の冬季オリンピック開催地として有名であります。周辺は山岳や荒野、大塩湖に囲まれた苛酷な環境にありますが、モルモン教徒が拓いた町で、大陸横断鉄道の要所として発展しています。東京ロータリークラブが国際ロータリーに加盟する2年前、1919年6月にも、国際大会の開催地となっています。その当時の登録者数は3083名と記録されていますが、今回は16500名と発表されています。主会場はソルト・パレスで広大なコンベンションセンターであります。有名なモルモン教大聖堂とは、交差点をはさんで向かい合わせになっています。開会本会議は6月17日14時半～17時と18時半～21時の2回行われましたが、時間帯の関係もあり、第1回目の方が人気が高かったようであります。開会式に先立って日本人朝食会がシェラトンシティセンターで行われました。私達の宿泊ホテルでしたので、全員で出席しました。参加者は700名以上だったようです。

今回のツアー参加者19名中15名が大会参加後、不夜城ラスベガスに乗り込みましたが、カジノばかりでなく、無料・有料のエンターテイメントや気軽な空からのグランドキャニオン観光等、多目的なリゾート地と化していることに驚きました。

今回開催地のソルトレークシティは交通にやや難があり、ツアー到着が遅い時間となるため、当初考えていた北海道ナイトは断念し、ささやかな夕食会に切り替えてご案内したところ、酒井ガバナーエレクトご夫妻、札幌東クラブの大勢のご参加をいただき、総勢31名の夕食会となり、モルモン教のメッカで大変盛り上がり、親交を温めることができました。ご参加の皆様に感謝を申し上げます。



**ビバ（万歳）！ 世界大会！  
2006～2007年度 RI ソルトレークシティ大会参加報告**

会 長 **奥貫 一之**（札幌東 RC）  
国際奉仕委員長 **田中 新一**（札幌東 RC）

国際ロータリーの年次大会は世界中いつもなら行けない様な所で開催されて来ました。札幌東 RC の一行は世界大会のおかげで、ここ20年間でアフリカ以外の全ての大陸へ行く事が出来ました。そして大会出席と観光のみではなく、世界各地にいる「ロータリー家族」との再会が何よりの楽しみとなっております。今回、ソルトレークシティ大会も帰路ポートランドに寄り、姉妹クラブとの交流、かつての留学生や家族との再会等、個性あふれる旅をしてきましたので報告申し上げます。

参加者：青木 功喜、大 公一郎、大 惇子、奥貫 一之、奥貫 せつ、  
田中 新一、田中 悦子、塚原 房樹、塚原 孝子



**クレイグ会長とバナー交換**  
当クラブと姉妹提携をしている北ポートランド RC は名門ゴルフ場のレストランを会場にしています。10年前の横山会長時代からの久々の再会になります。点鐘は12時、全員起立して右手を胸に当てて、アメリカ国旗に向かって忠誠を誓い、神に祈りを捧げてから例会が始ります。持参したバナー、時計台の額、雪まつりの絵ハガキ、交流の歴史の写真等が喜ばれました。



**両クラブの姉妹提携の前途に幸あれとガッチリ握手**  
少人数のメンバーでも国際奉仕は活発で、中米とニカラグアに人道援助を毎年継続している姿に頭が下がります。クレイグ会長とガッチリ握手、ロータリープログラムの素晴らしさを実感するひとときでした。



**留学して人生が変わりました。夫君アンディさんと**  
ジェニファーさんは同時テロの日の2日前にアンディさんと結婚式をあげました。彼女は16才の時に日本に留学した事で自分の人生が変わったと話しています。再来日してから東海大で英語を教え、帰国後、英語の解らないアメリカ人学生に英語を教えるためスペインに留学したり、国際人になってゆきましたが、日本人の心と感覚をしっかり持っている姿に私達一行7人はロータリープログラムの偉大さを実感しました。



**再会を誓い合う一行**  
9時になっても外は尚明るいこの時期のポートランド、別れを惜しむ一行はシティ・グリルの前で記念撮影、必ず又会おうねと誓い合い、抱き合っ、再会の喜びをかみしめ、別れの淋しさを実感するひとときでした。

## 第4グループIM報告

### 《ロータリーの温故知新 21世紀のロータリーの展望》

#### ○基調講演

【職業奉仕こそロータリーの原点】 RI 第2500地区パストガバナー 道下 俊一 氏

【岐路に立つロータリー】 RI 第2510地区パストガバナー 塚原 房樹 氏

#### ○パネルディスカッション

【苦悩する CLP】

コーディネーター	パストガバナー	遠藤 正之 氏 (地区研修リーダー)
パネリスト	パストガバナー	岩城 秀晴 氏
パネリスト	ガバナーエレクト	酒井 正人 氏
パネリスト	札幌手稲 RC	石田 誠 氏

去る5月20日(日)、第4グループのインターシティ・ミーティングを行いました。会場は北海道厚生年金会館、日曜日の午後半日をかけ、当日のプログラムは上記の内容であります。第4グループは現在約410名の会員数であります。当日の登録者数は実に280名で、全会員の70%に当たります。

主催した第4グループガバナー補佐矢橋温郎氏の意図は100年余を経過したロータリークラブが時代の変遷と共に大いに変容を来たしております。RIも時代のニーズに合わせ、規定審議会、又RI理事会等で種々論議を尽くされ、徐々にその裾野を拡げながら、新しい方途を示してはいます。しかし、ポール・ハリスの発想、ロータリーの基本は変わってしまったのか。特に最近推奨されているクラブリーダーシッププランについては、ロータリー運動を具現化する手段としていかなるものなのか。なかには、ロータリーのシステムを変える事によるロータリーの思想の根本にも影響を与えるものではないかと危惧する会員も多くおります。こんな時こそロータリーの創立時の発想とその展開、つまりロータリーの源流をもう一度遡り、それを通して21世紀のロータリーのあり方について共に勉強しようではないかと云う事であります。

前半の基調講演は二氏によるもので、道下先生による、ロータリーが職業奉仕から生れ、職業奉仕の帰結としてロータリーの奉仕の理想の精神があるという熱心な問い掛けに一同心が洗われる思いをしました。次いで塚原 PG のロータリーの発展過程を通してその光と影の部分について詳細に語られ、ロータリーのあるべき姿を示唆され、お二人の一時間半に亘る熱弁に出席者一同感動しました。

後半は、遠藤正之 PG をコーディネーターに据え、日本に於ける現時点での CLP の位置づけから始まり、岩城秀晴 PG の CLP を未だ理解されていない会員向けの啓蒙の概要が説明され、導入の手順を懇切に指導されました。酒井 GE は CLP のメリット、デメリットを話され、小規模クラブでの有効性について熱心な説明がありました。次いで、石田会員(札幌手稲 RC) は CLP 反対から消極的賛成論に立場を変えた理由をユーモアを交え実際の現場での苦闘をリアルに話されました。又、コーディネーターのお勧めに、道下、塚原両 PG も積極的に加わり、導入についての慎重さと注意点等幅広いディスカッションが展開されました。

それに応じて場内より数名の方々それぞれのパネラーの方に自分の意見の陳述や質問をされ、熱気あふれる会場となり時間を大きくオーバーしてしまいました。

最後に丸山ガバナーが感想を述べられ、近年稀に見るハイレベルの IM であった事、そして熱心さのあまり、自分の持ち時間がなくなり十分な講評が出来ず申し訳ないというユーモアで締めくくられました。

IM の終了後、隣室に準備された立食ではありますが、参加者一同用意された沢山の食事もおぼろげに食べ尽くす程の健啖家ぶりを発揮されそれぞれ交流を深め合った次第です。手に手つないでを合唱し熱い一日の幕を降ろしました。

(文責 実行委員長 大金武夫)



パネルディスカッション



基調講演  
【岐路に立つロータリー】  
パストガバナー 塚原房樹



基調講演  
【職業奉仕こそロータリーの原点】  
パストガバナー 道下俊一



## 全日本ロータリークラブ親睦合唱祭開催される

さる6月2日、コンサートホール「キタラ」において、丸山ガバナーをお迎えし、全日本ロータリークラブ親睦合唱祭が開催された。

今年で13回目を迎え全国から24チーム、合唱には487名が参加、始めに札幌東ロータリークラブ<イーストハーモニー>の合唱で始まり遠くは別府、長崎から参加、全チーム美しいハーモニーを聞かせていた。世界に誇る会場で歌うことを楽しみに、全国から集まったロータリアン達の熱唱で大会は無事終了し、終了後札幌パークホテルで行われた懇親会には、536名が全国から集まった。札幌東ロータリークラブ<イーストエコー>のハーモニカ演奏で始まり、音楽同好会の武田俊男会長のユーモラスな挨拶で会場沸かせた、各地から集まったチームが次々ぎと得意な歌を披露し親睦の輪を広め次回の松江の開催に再会を強く約束していた。



イーストエコーのハーモニカ演奏



武田音楽同好会会長あいさつ



モンゴル馬頭琴の演奏



会場風景



ガバナーもいっしょに

## 新旧ガバナー補佐引継ぎ会議 新旧委員長引継ぎ会議開催報告

6月10日(日)、ホテルライフオーツ札幌にて新旧ガバナー補佐引継ぎ会議と新旧委員会委員長引継ぎ会議が開催されました。午前中は新旧ガバナー補佐引継ぎ会議が行われ、今年度ガバナー補佐より各グループの報告がされ、次年度ガバナー補佐からは活動計画、行事予定等の連絡がありました。

午後からは新旧の各委員会委員長より、今年度活動報告と次年度活動計画が発表され、午後4時からの今年度のご慰労を兼ねた合同懇親会をもって終了となりました。



## ～受入留学生送別会 & 派遣候補生壮行会報告～ 青少年交換委員会

2006年8月に来日した受入留学生の送別会と、2007～2008年度に海外へ留学する派遣候補生の壮行会が2007年6月23日、地区青少年交換委員会主催により、北海道厚生年金会館で開催されました。

今回帰国するのはタリンさん（札幌東 RC）、エーツ君（札幌手稲 RC）、ウィリアム君（札幌清田 RC）、クリスチーナさん（北広島 RC）、アリーシャさん（恵庭 RC）、アマンダさん（函館 RC）の6人です。みなさん、この1年間ですっかり成長し、最後の日本語のスピーチも自信に満ちあふれていました。なかでも、クリスチーナさんは日本舞踏を、アマンダさんは歌のパフォーマンスを披露してくれて、満場の喝采を浴びました。北海道を離れるのは、みなさびしそうでしたが、この1年間で得た貴重な経験がこれからの人生に役立っていくことを願っております。

また、今年の8月に渡航する予定の大泉さん（札幌モーニング RC）、濱谷さん（小樽南 RC）、高島さん（千歳 RC）、畠山さん（札幌はまなす RC）、切金さん（札幌手稲 RC）、新宅さん（札幌北 RC）、坂井さん（新札幌 RC）の7人の派遣候補生の壮行会も併せて行われました。これからの留学生活に向けて緊張と不安と、そしてそれ以上に期待をもって、準備をすすめていることがうかがわれました。来年7月にみなさん無事で帰国されることをお祈りしております。

（地区青少年交換委員：西田雅之）



着物のすてきなクリスチーナさん



森川さん（函館 RC）夫妻と合唱するアマンダさん タリンさんのスピーチ



エーツ君



ウィリアム君



アリーシャさん



## 国際友好委員会ニュース

日本ロータリー親睦ゴルフ大会（JGFR）北海道大会が2007年6月25日（月）小樽カントリー倶楽部にて全国のロータリアンとご家族、115名が参加され開催されました。天候にも恵まれゴルフを楽しみ親睦を深め、プレー終了後、丸山ガバナーにご出席いただき懇親会（表彰式）が行われました。

### 【成績表】

	A 部門			B 部門		
	氏名	所属クラブ	NET	氏名	所属クラブ	NET
1位	瀬川 俊男	新札幌	71.9	岩田 秀那	日立港	72.3
2位	坂本 正人	田辺東	72.0	鈴木 道明	日立港	73.1
3位	半田 純一	宇都宮西	72.3	太田 豊隆	和歌山東南	74.0
4位	崎原 信一	那覇西	72.7	梶山 俊彦	呉	74.9
5位	駒阪 純章	和歌山東南	72.7	嶋田 修作	広島安芸	75.3
BG 賞	谷口 智治	東京世田谷	G 76	鈴木 道明	日立港	G 85

	C 部門（女性）			70歳以上部門（男女）		
	氏名	所属クラブ	NET	氏名	所属クラブ	NET
1位	磯賀 稔子	宇都宮西	72.7	半田 純一	宇都宮西	72.3
2位	松崎 範子	高知東	75.4	嶋田 修作	広島安芸	75.3
3位	前田 千津子	田辺東	75.5	松田 一雄	ゲスト	75.7
4位	田中 公子	総社	75.8	今井 賢二郎	大阪城南	75.9
5位	山本 千津子	四日市	77.0	諸川 雅一	浜益南	76.0
BG 賞	磯賀 稔子	宇都宮西	G 87			

※ベストペア賞 1位 磯賀 稔子、半田 純一（宇都宮西）

## 新入会員のご紹介 (敬称略)



長万部RC **中 田 謙 二**  
平成18年10月1日入会



長万部RC **白 井 捷 一**  
平成18年12月1日入会



長万部RC **菊 地 正 行**  
平成18年12月1日入会



長万部RC **佐 藤 一 雄**  
平成18年12月1日入会



白老RC **奥 村 広**  
平成19年4月1日入会



白老RC **鈴 木 孝 義**  
平成19年4月1日入会



白老RC **若 林 尚 文**  
平成19年4月1日入会



北斗RC **谷 藤 輝 明**  
平成19年5月3日入会



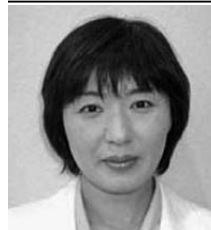
苫小牧RC **角 田 幹 彦**  
平成19年6月1日入会



札幌北RC **牧 野 伸 一**  
平成19年6月25日入会



新札幌RC **田 中 由 彦**  
平成19年6月20日入会



新札幌RC **小 嶋 裕 美**  
平成19年6月27日入会



室蘭北RC **宮 地 隆 夫**  
平成19年6月5日入会

**ロータリー財団寄付**

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

滝川 RC	柳 清二	会員 (2回)	6月22日
滝川 RC	高山 訓正	会員 (2回)	6月22日
江別 RC	吉田 欣司	会員 (2回)	4月17日
江別 RC	林 重樹	会員 (1回)	4月17日
江別 RC	郷 和平	会員 (3回)	6月22日
岩見沢 RC	田苅子敬夫	会員 (2回)	5月25日
当別 RC	小山田雄一	会員 (1回)	6月29日
札幌あけぼの RC	笠原 嘉郎	会員 (1回)	6月29日
札幌西北 RC	富岡 公治	会員 (2回)	6月 8日
札幌手稲 RC	粟津健太郎	会員 (1回)	6月22日
札幌幌南 RC	和田 壬三	会員 (1回)	6月29日
札幌清田 RC	江口 洸	会員 (1回)	5月18日
札幌南 RC	佐藤 伸	会員 (2回)	3月 9日
		(認証もれ)	
札幌南 RC	杉目 幹雄	会員 (1回)	3月 9日
		(レベル訂正)	
三石 RC	石垣 文雄	会員 (2回)	6月 1日
室蘭東 RC	石田 実	会員 (1回)	6月15日
室蘭東 RC	一戸 豊信	会員 (1回)	6月15日
室蘭東 RC	小野瀬宏勝	会員 (1回)	6月15日
室蘭東 RC	森川 亮	会員 (1回)	6月15日
室蘭東 RC	矢萩富士雄	会員 (1回)	6月15日
室蘭北 RC	内池 真人	会員 (1回)	6月29日
函館亀田 RC	黒川 則男	会員 (1回)	4月10日
函館亀田 RC	安達 智紀	会員 (1回)	4月10日
函館亀田 RC	宮崎 穰	会員 (1回)	6月 1日
函館亀田 RC	秋田 正悦	会員 (1回)	6月 1日

ポール・ハリス・フェロー

岩見沢 RC	安藤 富夫	会員	5月25日
栗山 RC	小島 茂	会員	6月 8日
当別 RC	小野 廣實	会員	6月29日
当別 RC	辻 伸行	会員	6月29日
札幌 RC	指川 司	会員	6月 8日
札幌 RC	山崎 駿	会員	6月 8日
札幌清田 RC	中島 永昭	会員	6月 1日
岩内 RC	野澤 幸平	会員	6月 8日
室蘭東 RC	下国 精一	会員	6月15日
函館 RC	南部 聖一	会員	6月 1日
函館亀田 RC	出戸 秀光	会員	6月 1日
函館亀田 RC	石田 登	会員	6月 1日

**米山奨学会寄付**

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

滝川 RC	中田 翼	会員 (1回)	6月 5日
江別 RC	郷 和平	会員 (1回)	6月13日
札幌モーニング RC	近藤 良一	会員 (7回)	6月21日
札幌モーニング RC	宮澤 功行	会員 (3回)	6月21日
札幌西 RC	大越 克巳	会員 (1回)	6月22日
札幌西 RC	佐藤 裕一	会員 (1回)	6月22日
札幌手稲 RC	粟津健太郎	会員 (4回)	6月13日
札幌清田 RC	江口 洸	会員 (4回)	5月16日
小樽南 RC	柴田 達朗	会員 (1回)	6月 8日
恵庭 RC	横道 勇	会員 (1回)	6月29日
由仁 RC	後藤 篤人	会員 (1回)	5月25日
由仁 RC	高山 宏道	会員 (1回)	5月25日
室蘭東 RC	佐々木健治	会員 (1回)	6月20日
室蘭北 RC	廣瀬 禎	会員 (2回)	6月29日
函館亀田 RC	田中 仁	会員 (2回)	5月14日
函館五稜郭 RC	青田 基	会員 (1回)	5月11日
函館五稜郭 RC	濱中 公也	会員 (1回)	5月11日
函館五稜郭 RC	金道 雅樹	会員 (1回)	5月11日
函館五稜郭 RC	村田 信吾	会員 (1回)	5月11日
函館五稜郭 RC	棟方 勝	会員 (1回)	5月11日
函館五稜郭 RC	中川 正光	会員 (1回)	5月11日
函館五稜郭 RC	中村 喜憲	会員 (2回)	5月11日
函館五稜郭 RC	上加 淳悦	会員 (1回)	5月11日
函館五稜郭 RC	千葉 光夫	会員 (1回)	5月11日
函館五稜郭 RC	輪島 隆	会員 (1回)	5月11日
函館五稜郭 RC	貞森 晃	会員 (1回)	6月 8日
函館東 RC	安田 信弥	会員 (1回)	5月22日
苫小牧東 RC	川村 義昭	会員 (1回)	6月 1日
苫小牧東 RC	中野 孝一	会員 (1回)	6月 1日
苫小牧北 RC	小野 多七	会員 (2回)	5月30日

功労クラブ

札幌モーニング RC	13回	6月21日
札幌手稲 RC	21回	6月13日
岩内 RC	2回	6月 5日
小樽南 RC	8回	6月 8日
恵庭 RC	5回	6月29日
函館五稜郭 RC	14回	5月11日
函館東 RC	20回	5月22日

# 5月出席報告

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.5.31	増減	内女性	
1	深 川	4	37	38	1	2	85.59
	羽 幌	4	44	50	6	1	91.11
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	80.00
	小 平	3	15	15	0	0	84.44
	留 萌	3	49	51	2	0	89.78
	小 計		155	164	9	3	86.18
2	赤 平	4	33	33	0	1	82.50
	芦 別	4	46	44	-2	0	84.09
	砂 川	4	53	52	-1	0	92.30
	滝 川	4	100	100	0	0	77.00
	小 計		232	229	-3	1	83.97
3	美 唄	3	41	40	-1	0	87.26
	江 別	4	37	37	0	1	85.41
	江 別 西	4	33	32	-1	3	92.96
	岩 見 沢	3	90	91	1	0	91.01
	岩 見 沢 東	4	35	36	1	4	86.35
	栗 沢	4	22	21	-1	1	96.19
	栗 山	5	30	33	3	2	97.42
	当 別	4	37	35	-2	1	77.14
小 計		325	325	0	12	89.22	
4	札 幌	4	124	131	7	0	98.91
	札幌あけぼの	3	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	83.00
	札 幌 北	3	36	41	5	6	91.05
	札幌モーニング	4	53	52	-1	0	68.23
	札 幌 西	4	73	72	-1	5	94.24
	札 幌 西 北	4	43	47	4	5	93.03
	札幌手稲	3	39	37	-2	1	99.09
	小 計		410	424	14	22	90.94
5	札 幌 東	4	113	112	-1	0	99.03
	札幌清田	4	25	24	-1	5	95.50
	札幌幌南	3	66	68	2	0	100.00
	札幌真駒内	4	42	39	-3	3	95.25
	札幌南	4	88	91	3	0	96.57
	札幌大通公園	3	14	14	0	5	61.90
	札幌セントラル	4	16	19	3	7	78.89
	新 札 幌	4	31	32	1	2	91.38
小 計		395	399	4	22	89.82	
6	岩 内	4	28	28	0	0	88.60
	倶 知 安	4	48	48	0	3	81.29
	小 樽	4	71	71	0	1	89.06
	小 樽 南	3	77	75	-2	0	86.57
	小 樽 銭 函	4	24	24	0	3	87.00
	蘭 越	4	11	11	0	0	82.75
	余 市	4	41	40	-1	5	96.30
	小 計		300	297	-3	12	87.37

## 5月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数(女性)	2,973人(103人)
増加会員数	28人
当月平均出席率	86.49%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.5.31	増減	内女性	
7	千 歳	4	68	66	-2	3	77.27
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	76.80
	恵 庭	4	45	40	-5	0	87.17
	北 広 島	4	20	18	-2	0	88.89
	長 沼	4	18	18	0	3	100.00
	由 仁	4	13	12	-1	0	93.75
	小 計		191	183	-8	6	87.31
8	え り も	4	22	22	0	0	82.95
	三 石	4	17	16	-1	1	96.80
	様 似	4	18	18	0	1	84.72
	静 内	4	76	79	3	1	100.00
	浦 河	5	34	33	-1	2	89.09
小 計		167	168	1	5	90.71	
9	伊 達	4	56	55	-1	0	78.18
	室 蘭	4	45	48	3	0	97.34
	室 蘭 東	3	45	47	2	0	91.40
	室 蘭 北	5	38	37	-1	2	100.00
	登 別	5	32	32	0	2	81.25
	洞 爺 湖	3	8	8	0	0	75.00
	小 計		224	227	3	4	87.20
10	函 館	3	89	91	2	0	79.22
	函館亀田	4	44	44	0	2	82.39
	森	4	39	38	-1	0	70.00
	七 飯	5	16	17	1	0	73.00
	長 万 部	4	6	8	2	0	87.50
	函館セントラル	4	40	33	-7	2	68.08
小 計		234	231	-3	4	76.70	
11	江 差	4	19	18	-1	0	82.40
	函館五稜郭	3	64	62	-2	0	100.00
	函 館 東	4	41	43	2	4	90.58
	函 館 北	4	29	31	2	0	85.00
	北 斗	4	17	20	3	2	76.25
12	松 前	4	7	7	0	0	50.00
	小 計		177	181	4	6	80.71
	白 老	4	19	26	7	0	83.00
	苦 小 牧	2	50	55	5	2	78.05
12	苦小牧東	4	30	29	-1	2	79.31
	苦小牧北	4	36	35	-1	2	89.85
	小 計		135	145	10	6	82.55
合 計		2,945	2,973	28	103	86.49	

# 6月出席報告

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.6.30	増減	内女性	
1	深 川	4	37	36	-1	2	81.43
	羽 幌	4	44	49	5	1	91.11
	妹 背 牛	4	10	9	-1	0	80.00
	小 平	5	15	15	0	0	81.33
	留 萌	4	49	50	1	0	89.70
	小 計		155	159	4	3	84.71
2	赤 平	4	33	33	0	1	85.00
	芦 別	4	46	43	-3	0	84.44
	砂 川	3	53	52	-1	0	97.30
	滝 川	2	100	99	-1	0	79.50
	小 計		232	227	-5	1	86.56
3	美 唄	4	41	40	-1	0	91.92
	江 別	4	37	34	-3	1	85.41
	江 別 西	4	33	30	-3	3	92.18
	岩 見 沢	5	90	91	1	0	89.69
	岩 見 沢 東	4	35	35	0	4	89.35
	栗 沢	4	22	21	-1	1	96.43
	栗 山	4	30	33	3	2	97.53
	当 別	4	37	33	-4	1	78.57
	小 計		325	317	-8	12	90.14
4	札 幌	4	124	123	-1	0	97.98
	札幌あけぼの	5	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	69.00
	札 幌 北	3	36	41	5	6	90.28
	札幌モーニング	4	53	51	-2	0	73.44
	札 幌 西	4	73	71	-2	5	91.99
	札幌西北	4	43	43	0	5	92.82
	札幌手稲	5	39	36	-3	1	99.44
	小 計		410	409	-1	22	89.37
5	札 幌 東	3	113	108	-5	0	97.37
	札幌清田	4	25	23	-2	5	97.73
	札幌幌南	5	66	68	2	0	100.00
	札幌真駒内	4	42	35	-7	3	93.11
	札幌南	4	88	87	-1	0	95.56
	札幌大通公園	5	14	14	0	5	64.62
	札幌セントラル	4	16	18	2	7	75.00
	新 札 幌	4	31	31	0	3	86.11
	小 計		395	384	-11	23	88.69
6	岩 内	4	28	28	0	0	76.92
	倶 知 安	4	48	48	0	3	78.90
	小 樽	4	71	66	-5	0	89.80
	小 樽 南	5	77	75	-2	0	85.22
	小樽銭函	4	24	24	0	3	86.00
	蘭 越	4	11	11	0	0	85.75
	余 市	4	41	38	-3	5	88.80
	小 計		300	290	-10	11	84.48

## 6月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数(女性)	2,898人(102人)
増加会員数	-47人
当月平均出席率	86.60%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.6.30	増減	内女性	
7	千 歳	4	68	64	-4	3	79.92
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	82.80
	恵 庭	4	45	40	-5	0	88.15
	北 広 島	3	20	17	-3	0	90.20
	長 沼	4	18	18	0	3	79.10
	由 仁	4	13	12	-1	0	81.25
	小 計		191	180	-11	6	83.57
8	え り も	4	22	22	0	0	92.05
	三 石	4	17	16	-1	1	98.40
	様 似	4	18	18	0	1	84.03
	静 内	5	76	79	3	1	100.00
	浦 河	4	34	33	-1	2	90.15
	小 計		167	168	1	5	92.93
9	伊 達	4	56	53	-3	0	81.13
	室 蘭	4	45	49	4	0	96.88
	室 蘭 東	4	45	44	-1	0	93.00
	室 蘭 北	4	38	35	-3	2	100.00
	登 別	4	32	32	0	2	81.25
	洞 爺 湖	5	8	9	1	0	100.00
	小 計		224	222	-2	4	92.04
10	函 館	4	89	89	0	0	75.92
	函館亀田	4	44	43	-1	2	76.14
	森	4	39	38	-1	0	68.00
	七 飯	4	16	17	1	0	82.00
	長 万 部	3	6	8	2	0	91.66
	函館セントラル	4	40	28	-12	1	76.82
小 計		234	223	-11	3	78.42	
11	江 差	4	19	18	-1	0	78.40
	函館五稜郭	5	64	61	-3	0	100.00
	函 館 東	4	41	43	2	4	86.88
	函 館 北	4	29	29	0	0	84.17
	北 斗	2	17	20	3	2	75.00
	松 前	3	7	5	-2	0	40.00
小 計		177	176	-1	6	77.41	
12	白 老	4	19	26	7	0	88.00
	苦 小 牧	5	50	53	3	2	86.80
	苦小牧東	4	30	29	-1	2	95.69
	苦小牧北	4	36	35	-1	2	91.41
	小 計		135	143	8	6	90.48
合 計		2,945	2,898	-47	102	86.60	



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510